



WX310K

取扱説明書



はじめに (安全上のご注意)

目次

ご使用になる前に

基本の操作が簡単にわかる!
簡単操作ガイド

基本的な使いかた

文字の入力と設定

アドレス帳の使いかた

メールの使いかた

インターネットの使いかた

カメラの使いかた

データフォルダの使いかた

音/バイブレーションの設定

画面/照明の設定

スケジュールの使いかた

セキュリティ機能の設定

その他の便利な機能

データ通信の使いかた

ウィルコムの各種サービス

ソフトウェアの更新

アプリケーションの追加

付録

●はじめに

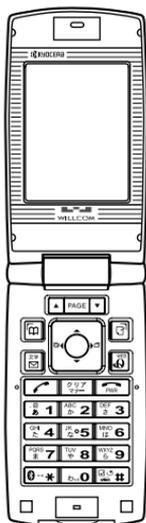
このたびは、「WX310K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前に、このWX310K取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

●ご注意

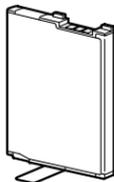
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期してはおりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

●次のものがそろっているか確認してください

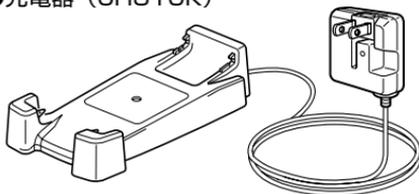
●本体 (WX310K)



●リチウムイオンバッテリー (LD310K)

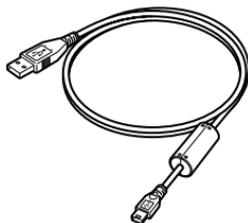


●充電器 (CH310K)



●USBケーブル

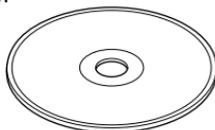
USB (A) オス - USB (Mini-B) オス



●バッテリーカバー



●CD-ROM



●取扱説明書 (保証書)

リチウムイオンバッテリーとバッテリーカバーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」(216ページ)をご参照ください。

● 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- この「安全上のご注意」には、WX310Kを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

	この表示は「人が死亡または重傷 ¹⁾ を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が死亡または重傷 ¹⁾ を負う可能性が想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が傷害 ²⁾ を負う可能性が想定される内容や物的損害 ³⁾ の発生が想定される内容」を示しています。

*1 「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

*2 「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

*3 「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

行為を禁止する記号			
			
禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止
行為を指示する記号			
			
指示	電源プラグを抜く		

■ 免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

WX310K本体/バッテリー/充電器共通

WX310K本体・バッテリー・充電器のそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠ 危険

 必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。

指示
WX310K周辺機器
・バッテリー<LD310K>
・充電器<CH310K>

 高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

 引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。

 火の中に投入したり、加熱しないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

 加熱用機器（電子レンジなど）や高压容器に入れてください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

 分解・改造・修理はしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。PHSの改造は電波法違反になります。故障などによる修理は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

 導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を、接続端子に接触させたり内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。

 高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

 使用中に煙が出る、異常な音が出るなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は電源を切り、バッテリーをはずしてウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

警告

 通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・けがの原因となります。

 水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、濡れた手での使用はしないでください。感電や電子回路のショートの原因となります。

 指示 水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

 禁止 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。けがなどの原因となります。

 禁止 直射日光のあたる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・火災の原因となります。

注意

 禁止 ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがの原因となります。また、WX310Kがパイブレータ設定になっている場合、振動により落下する可能性があるため特にご注意ください。

 禁止 外部から電源が供給されている状態のWX310K・バッテリー・充電器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となります。

WX310K本体について

共通の注意事項（WX310K本体・バッテリー・充電器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

危険

 禁止 自動車・バイク・自転車などの運転中は使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・バイク運転中のPHSの使用は危険なため法律で禁止されています。

 禁止 自動車などの運転者に向けて撮影ライトを点灯しないでください。目がくらんだり、驚いたりして、交通事故の原因となります。

 禁止 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

 指示 航空機に搭乗される場合は、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、電源をお切りください。航空機内のPHSの使用は法律で禁止されています。

 禁止 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くでPHSを使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、PHSを心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる

可能性がありますので、PHSの電源を切るようにしてください。

- 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
 - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはPHSを持ち込まない。
 - 病棟内では、PHSの電源を切る。
 - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、PHSの電源を切る。
 - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
- 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（平成9年3月「不要電波問題対策協議会」〔現電波環境協議会〕）に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

PHSについては平成12～13年度に調査が行なわれ、平成17年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。



指示

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器をお使いの場合は、機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）



指示

通話・メールなどするときには周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。



指示

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちにWX310Kの使用を中止してください。落雷・感電の原因となります。WX310Kの電源を切って、安全な場所へ移動してください。

警告



水ぬれ禁止

雨天・降雪中・海岸・水辺などで使用する場合は水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。感電や電子回路のショートの原因となります。



ぬれ手禁止

撮影ライトを人の目の前で発光させたり、撮影ライト点灯時に発光部を直視したりしないでください。視力障害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。



禁止

WX310Kが落下により破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



指示

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。



禁止

暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに、筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火・火災の原因となります。



指示

通常は平型イヤホンマイク端子カバー・USB端子カバー・バッテリーカバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り感電や電子回路のショートの原因となります。

注意



禁止

ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがの原因となります。



指示

WX310Kを閉じるときは、手などをはさまないように閉じてください。けがの原因となります。

 WX310Kを開くときはヒンジ部（つなぎ目）に指をはさまないようにご注意ください。けがの原因となります。

 キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけたり、はさんだりしないでください。磁気データの消失の原因となります。

 miniSDカード（市販品）挿入状態から、無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

 miniSDカード（市販品）は、指定品以外を使用しないでください。故障・内部データ消失の原因となります。指定品については、京セラのホームページをご覧ください。

 miniSDカード（市販品）の取り付け、取りはずしの際、急に指を離したりせず、指定の方向に最後まで押し込んでください。また、顔などを近づけないでください。カードが勢いよく飛び出し、けが・カード破損の原因となります。

 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

（使用箇所）

- ・（使用材料）
- ・（表面処理）

外装ケース

- ・PC/ABS樹脂、PC樹脂
- ・アクリル系UV硬化塗装処理

カメラレンズ部

- ・アクリル樹脂
- ・化学硬化処理

ウィンドウパネル部（メイン）

- ・アクリル樹脂
- ・化学硬化処理

ウィンドウパネル部（サブ）

- ・アクリル樹脂
- ・インモールド箔

フロントジョグ

- ・PC樹脂
- ・アクリル系UV硬化塗装処理

アドレス帳キー、マイオリジナルキー、メールキー、Operaキー

- ・PC樹脂
- ・

発信・通話キー、電源・終了キー、クリア/マナーキー	・PC樹脂 ・
ダイヤルキー	・PC樹脂 ・
サイドキー（Lockキー、シャッター/メモキー）	・PC樹脂 ・
ネジキャップ（メインディスプレイ上部）	・アクリル樹脂 ・
ネジキャップ（メインディスプレイ下部、背面）	・PET樹脂 ・
USB端子カバー	・エラストマ樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
平型イヤホンマイク端子カバー	・PC/ABS樹脂、エラストマ樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子	・りん青銅 ・金メッキ（下地：ニッケルパラジウム）
miniSDカードスロットカバー	・PC樹脂 ・エラストマ樹脂
撮影ライント	・アクリル樹脂 ・
モールドクッション	・アクリルウレタン樹脂 ・
マクロ撮影切替スイッチ	・POM ・
アルミ装飾パネル	・アルミニウム ・アルマイト処理
カメラウィンドウパネル	・ABS樹脂 ・クロムメッキ
アンテナ先端	・PC/ABS樹脂 ・
アンテナチューブ	・PBTおよびナイロン ・
アンテナストップパー	・黄銅 ・クロムメッキ

 耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞かないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

バッテリーについて

共通の注意事項（WX310K本体・バッテリー・充電器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠ 危険



バッテリーの（+）と（-）をショートさせないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。



持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。バッテリーがショートし、過大な電流が流れ、破裂・発火・発熱の原因となります。



バッテリーをWX310Kに装着するときは、（+）（-）を逆にしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分に確認してください。



釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。



直接ハンダ付けをしたり、分解・改造をしたりしないでください。バッテリー内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、破裂・発火・発熱の原因となります。



漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、破裂・発火の原因となります。

⚠ 警告



内部の液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと直ちに医師の治療を受けてください。放置すると失明するおそれがあります。

⚠ 注意



内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。



不要なバッテリーは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。不要になったバッテリーは端子にテープなどを貼り絶縁してから、ウィルコムサービスセンターなどにお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処理してください。

充電器について

⚠ 危険



所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。バッテリーの液もれ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



雷が鳴り出したら充電器に触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

⚠ 警告



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。



充電器をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリなどを接触させないでください。発火・火災・感電・けがの原因となります。



充電時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。発火・火災・感電の原因となります。



電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発火・火災・発熱・感電の原因となります。



水やベットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・発火・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。



充電中は布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。発火・火災の原因となります。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発火・火災・発熱の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用しないでください。また、傷んだ電源コードは使用しないでください。発火・火災・感電・ショートの原因となります。



電源プラグを挿す

お手入れをするときには、電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。



指示

電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると発火・火災の原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

● 取扱上のお願

WX310K本体／バッテリー／充電器共通

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、スポンやスカートのポケットに入れてそのまま座ったり、カバンの中で重いものの下になつたりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温、低温、多湿は避けください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源／充電端子、USB端子部をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります場合があります。また、このとき電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン／シンナー／アルコール／洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 一般電話／テレビ／ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、インターネットの接続中、メールなどの利用中や充電中など、温かくなる場合がありますが異常ではありません。
- バッテリーは、電源を切ってから取りはずしてください。
- 充電器を海外でご使用になる場合は、変圧器が必要です。

WX310K本体について

- WX310Kで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部(つなぎ目)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので取扱には十分ご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイを硬いものでこすったりして傷付けないようご注意ください。
- ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの硬い部材のストラップは、ディスプレイのキズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話部(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、WX310K内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーなどが押されるなどして誤動作したり、クローズ時のキー操作ができなくなる場合があります。また、WX310K本体が損傷するおそれがあります。
- データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

バッテリーについて

- WX310Kのバッテリーは、リチウムイオンバッテリーです。
- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、バッテリーの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、バッテリーの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、本体からはずし、ケース等に入れて高温多湿を避けて保管してください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。(充電中、バッテリーが温かくなるありますが異常ではありません。)
- バッテリーには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しいバッテリーをご購入ください。なお、寿命は使用状態によって異なります。



Li-ion

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにウィルコムサービスセンター窓口、またはリサイクル協力店などにお持ちください。充電式バッテリーの収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：
<http://www.baj.or.jp>

miniSDカード（市販品）について

- 正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとminiSDカードを利用することができません。
- 端子面に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- 曲げたり、折ったりしないでください。
- 長時間お使いになった後、取りはずしたminiSDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
- 静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込むと窒息、けがの原因となります。
- 腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- 使用しなくなったminiSDカードを破棄する場合、保存内容が流出するおそれがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にminiSDカードを破壊した上で処分することをおすすめします。

- miniSDカードに保存したデータは、パソコンや他のメディア（FD・MO・CD-R/Wなど）にバックアップしてください。miniSDカードの破損などにより、保存したデータが消失したことによる損害について、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

充電器について

- ご使用にならないときは、充電器の電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 充電中に本体画面の（バッテリーマーク）の点滅が充電完了（24ページ）でないときに停止する場合は、周囲の温度が高いかもしくは低い場合、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所にしばらく置いてください。充電を開始します。
- WX310Kの充電端子、充電器の接続端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- ご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声録音されているかご確認ください。
- 故障、修理、その他の取り扱いにより、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- カメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

著作権／肖像権について

- お客様がWX310Kで撮影／録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむ目的のみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者に無断でこれらの行為を行うと、「著作権侵害」「著作者人権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。

- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影／録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

暗証番号について

お買い上げ時：
「1234」

● ご注意

- 暗証番号を必ずご確認ください。お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じて暗証番号を変更することができます。
- 暗証番号は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切な番号です。番号をお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、WX310Kとウィルコム申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真のあったもの）をご持参のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。（預り修理・有償）

暗証番号				
------	--	--	--	--

- 暗証番号は、セキュリティ（ダイヤルロック／着信拒否／操作ロック／シークレットモード／暗証番号変更／本体リセット）、全件削除等の機能をご利用いただく際に必要となります。

● 携帯電話／PHS端末のリサイクルについて



モバイル・リサイクルネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルに協力。

携帯電話／PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機、バッテリー、充電器をブランド／メーカーを問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

● ご注意

- 回収した電話機、バッテリー、充電器はリサイクルするためご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。

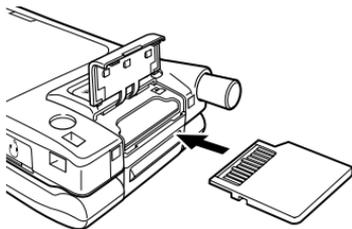
● miniSDカード (市販品) を使う

- miniSDカードは、WX310Kの外部メモリとして使用できます。撮影したフォトやメール本文、アドレス帳、スケジュールなどのバックアップや、データ移動が可能になります。
- WX310Kには、miniSDカードおよびminiSDアダプタは同梱されていません。市販品のminiSDカードおよびminiSDアダプタをご購入いただき、ご利用ください。
- 本書で記載しているminiSDカードの最大保存件数や最大保存容量は、使用するminiSDカードや使用状況により異なります。
- miniSDアダプタに装着すると、SDカードに対応したパソコンやプリンタなどにも利用できます。
- 当社基準において動作確認したminiSDカードは京セラのホームページをご覧ください。

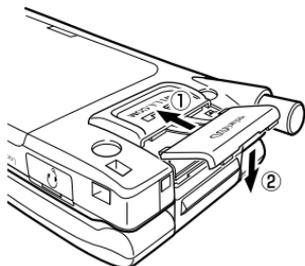
miniSDカードの取り付け／取りはずし

■ miniSDカードを取り付ける場合

- 1 miniSDカードスロットカバーを開く
- 2 miniSDカードスロット部の刻印の向きに合わせ、ロックするまで差し込む
メインディスプレイのピクト表示エリアに「SD」が表示されていることを確認します。



3 miniSDカードスロットカバーを矢印の方向に押し込んでから閉じる



■ miniSDカードを取り出す場合

1 miniSDカードスロットカバーを開き、miniSDカードを軽く押す

2 miniSDカードが手前に少し出てきたら、引き抜く

※ 「miniSDカード (市販品) について」 (8ページ) もご参照ください。

■ リセットボタンについて

リセットボタンはバッテリーカバーを横にずらしたとき左下にある白いボタンです。

リセットはWX310Kが正常に電源を切ることができなくなったときなど、特別な場合のみ行ってください。

通常動作時に誤ってリセットボタンを押下すると、データの一部分が破損したり消去されることがありますので、ご注意ください。

● 平型ステレオイヤホン (市販品) を使う



① WX310Kの平型イヤホンマイク端子カバーを開きます。

② 図のようにイヤホンのコネクタを平型イヤホンマイク端子部にしっかりと差し込みます。

● **ご注意**

- 平型ステレオイヤホンや平型イヤホンマイク端子部から引き抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ご使用後は平型イヤホンマイク端子カバーをしっかりと閉じてください。水分やほこりが侵入すると故障の原因となります。

目次

はじめに	
次のものがそろっているか確認してください	
本書の読みかた	1
安全の上のご注意	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
表示の説明	2
図記号の説明	2
免責事項について	2
WX310K本体/バッテリー/充電器共通	2
WX310K本体について	3
バッテリーについて	6
充電器について	6
取扱上のお願ひ	7
WX310K本体/バッテリー/充電器共通	7
WX310K本体について	7
バッテリーについて	8
miniSDカード(市販品)について	8
充電器について	8
カメラ機能について	8
著作権/肖像権について	8
暗証番号について	9
携帯電話/PHS端末のリサイクルについて	9
miniSDカード(市販品)を使う	9
miniSDカードの取り付け/取りはずし	9
平型ステレオイヤホン(市販品)を使う	10
●ご使用になる前に	16
各部の名称と機能	16
メインディスプレイの見かた	18
サブディスプレイの見かた	20
キー操作の基本	21
カーソルを動かして選択/確定する (カーソルキー/センターキー)	21
数字キーを使って項目を選択する (ダイヤルキー)	21
一つ前の画面に戻る/操作を中止する (クリアキー/電源・終話キー)	22
ページをめくる (ページアップキー/ページダウンキー)	22
ソフトキーの操作について	22
ご使用前の準備	23
バッテリーの充電について	23
充電する	24
USBケーブルで充電する(USB充電) (機能番号71)	25
アンテナの取り扱いについて	25
電源をON/OFFにする	26
時計を設定する(日時設定) (機能番号51)	26
●簡単操作ガイド	28
オンラインサインアップをする (ウィルコム/Eメール)	28
一般プロバイダーのEメールを設定する	29
アカウントを設定する	29
受信メールアカウントの切り替え	31
ダイヤルアップを設定する	32
インターネット接続アカウントを設定する	32
インターネットを使うための接続先を設定する	34

WX310Kでできること	35
電話をかける/受ける	35
メールを送る/受ける	35
インターネットを使う	36
カメラで静止画を撮影する	36
Bluetooth™を使う(ワイヤレス接続)	37
miniSDカードを使う	38
パソコンとデータのやり取りをする (マストレージ)	38
WX310Kのソフトウェアを最新版に アップデートする	39
スケジュールを使う	39

●基本的な使いかた 40

電話をかける	40
電話番号を入力してかける	40
発信履歴/着信履歴から電話をかける	41
発信履歴画面/着信履歴画面のメニューを使う	42
スピードダイヤルを使う	42
スピードダイヤルで電話をかける	42
スピードダイヤルでWebページにアクセスする	43
自分の電話番号を相手に通知する (発信者番号通知)(機能番号15)	43
国際電話をかける	44
電話を受ける	45
通話中に保留する(ミュート)	45
通話中にブッシュ信号を送る	46
マイオリジナルを使う	46
音声メモ/伝言メモを使う	47
通話中に相手の声を録音する(音声メモ)	47
電話に出られないときに応答して相手の声を 録音する(伝言メモ)	47
伝言メモを設定/解除する(伝言メモ設定) (機能番号61)	48
伝言メモの応答メッセージを録音する (応答メッセージ録音)(機能番号62)	48
応答メッセージを設定する (応答メッセージ選択)(機能番号63)	48
応答時間を設定する(伝言メモ応答時間) (機能番号64)	49
音声メモや伝言メモを再生/削除する	49
マナーモードを設定/解除する (マナーモード)	49
モードを選択して設定する	50
オリジナルマナーを登録する (オリジナルマナー編集)	51
安全運転モードを設定/解除する (安全運転モード)	52
小さな声で話せるように設定/解除する (マナートーク)	52
着信中に着信音をバイブレータに切り替える (マナー着信)	53
通話中に受話音量を調節する	53
サイドキーの操作を無効にする (サイドキー操作無効)	53
●文字の入力と設定	54
文字を入力する	54
文字入力モードの切り替え	54
各キーに割り当てられた文字について	54

ダイヤルキーで入力する.....	55
漢字に変換する.....	55
文字入力メニューを使う.....	56
記号/定型文/絵文字/顔文字を入力する.....	56
文字をコピー/カット/貼り付けする.....	57
定型文/顔文字を編集する	
(定型文/顔文字登録)(機能番号84).....	57
よく使う単語を登録/編集/削除する	
(ユーザ辞書)(機能番号81).....	58
予測変換を設定する(予測変換設定)	
(機能番号82).....	59
学習情報を削除する(学習内容リセット)	
(機能番号83).....	59
辞書データを登録/解除する	
(オプション辞書登録)(機能番号85).....	59

●アドレス帳の使いかた 60

アドレス帳に登録する.....	60
アドレス帳の各項目に登録する.....	60
音声着信/メール受信時の音とLED色を	
設定する.....	62
他の機能からアドレス帳に登録する.....	63
アドレス帳を呼び出す.....	64
表示方法について.....	64
1画面表示/1行表示画面のメニューを使う.....	64
アドレス帳詳細画面のメニューを使う.....	65
アドレス帳を検索する.....	66
アドレス帳から発信する.....	66
アドレス帳の各種設定をする.....	67
グループを設定する.....	67
アドレスカード(vCard形式)について.....	68
アドレス帳のデータ(vCard)を	
データフォルダへコピーする.....	68
Eメールにアドレス帳のデータ(vCard)を	
添付する.....	68
データフォルダのアドレスカード(vCard)を	
アドレス帳に登録する.....	68

●メールの使いかた 70

はじめてEメールを使うときは.....	70
オンラインサインアップをする.....	70
Eメール/ライトメールについて.....	71
Eメールについて(ウィルコムEメール).....	71
Eメール機能の仕様.....	71
ライトメールについて.....	72
ライトメール機能の仕様.....	72
メールメニューについて.....	73
Eメールを作成して送信する.....	74
To(宛先)を入力する.....	75
Sub(件名)/本文を入力する.....	75
データを添付する.....	76
作成したEメールを保存/送信予約する.....	77
保存したEメールを編集して送信する.....	77
送信予約したEメールを送る.....	77
ライトメールを作成して送信する.....	78
作成したライトメールを保存する.....	79
保存したライトメールを編集して送信する.....	79
メールを受信/返信/転送する.....	79
受信したメールを読む.....	79
メールを自動的に受信して読む(パッとみる).....	79
受信メール一覧から受信したメールを読む.....	80

サーバーにEメールがあるかどうかを	
問い合わせる.....	81
添付ファイルを表示/再生/保存する.....	82
受信したEメールに返信する.....	82
受信したライトメールに返信する.....	83
受信したEメールを転送する.....	83
受信したライトメールを転送する.....	83
受信メール/送信メールの宛先一覧画面の	
メニューを使う.....	84
メール本文の電話番号/Eメールアドレス/	
URLを直接利用する.....	84
メールを管理する.....	85
受信ボックス/送信ボックス(フォルダ表示)	
画面のメニューを使う.....	86
受信メール/送信メール一覧画面の	
メニューを使う.....	86
受信メール/送信メール詳細画面のメニュー	
を使う.....	87
メールを削除する.....	88
メールを保護する.....	88
便利な設定を使う.....	89
アカウントごとの各種設定をする.....	90
接続先を設定する.....	92
ライトメールの設定をする.....	92
受信メールを自動的にフォルダに振り分ける.....	93
振り分け条件一覧画面のメニューを使う.....	93

●インターネットの使いかた 94

はじめてインターネットを使うときは.....	94
オンラインサインアップをする.....	94
インターネット機能について.....	94
セキュリティ通信について.....	94
端末情報の通知.....	95
Operaブラウザについて.....	95
表示モード.....	96
Operaブラウザの基本操作.....	97
Operaブラウザの起動と終了.....	97
Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGE	
にアクセスする.....	97
Operaブラウザを終了する.....	97
Operaブラウザでの主なキー操作について.....	98
Operaブラウザの表示モードを切り替える.....	99
ダウンロードのしかた.....	99
ブックマークについて.....	100
表示中のWebページをブックマークに登録する.....	100
ブックマークに登録したWebページに	
アクセスする(ブックマーク一覧).....	100
Webページ上の情報を利用する.....	101
Opera(WEB)メニューについて.....	102
Operaブラウザのメニューについて.....	102
URLを入力または入力履歴からアクセスする.....	103
Webページ表示中のメニューについて.....	104
Webページから保存する.....	105
保存ページから表示する.....	106
Webページから移動する.....	106
ブックマーク一覧について.....	108
ブックマーク一覧画面のメニューを使う.....	108
ブックマークを編集する.....	109
Operaブラウザの環境設定.....	110
Opera(WEB)メニューからの環境設定.....	110
Webページ表示中の環境設定.....	112
ダイヤルアップを設定する.....	114
ダイヤルアップを設定/編集する	
(ダイヤルアップ設定)(機能番号93).....	114

●カメラの使いかた 116

カメラ撮影の準備をする.....	116
撮影する.....	118
撮影する.....	118
ズーム機能を使う.....	119
明るさを調整する.....	119
連写撮影する.....	119
マクロ(接写)撮影する.....	120
セルフタイマーで撮影する.....	120
モニター画面のメニューを使う(フォト).....	120
プレビュー画面のメニューを使う(フォト).....	122
撮速メールを使って画像を送る.....	124
撮速メールの送信先を設定する.....	124
撮速メールを送信する.....	125

●データフォルダの使いかた 126

データフォルダについて	
(本体メモリ/miniSDカード).....	126
データフォルダの構成.....	126
保存できるデータの種類.....	127
データを再生する.....	128
再生中の操作について.....	128
データ再生中のメニューを使う.....	129
データを登録する.....	130
データフォルダのメニューを使う.....	131
データを削除する.....	132
miniSDカードのメニューを使う.....	132
データをminiSDカードへバックアップする.....	133
書き込み(アドレス帳、スケジュール、TODO、ブックマーク、送信メール、受信メール).....	133
読み込み(アドレス帳、スケジュール、TODO、ブックマーク、送信メール、受信メール).....	133
バックアップファイルを削除する.....	133
DPOFプリント設定.....	133
スタンダードプリントを設定する.....	134
miniSDカードをフォーマットする.....	134

●音/バイブレーションの設定 136

音声着信の音/バイブレーションを設定する(音声着信)(機能番号21).....	136
Eメール、ライトメールの受信音/バイブレーションを設定する(Eメール/ライトメール受信)(機能番号22/23).....	137
アラームの音量/バイブレーションを設定する(アラーム)(機能番号24).....	138
スケジュールアラームの音量/バイブレーションを設定する(スケジュールアラーム)(機能番号25).....	138
キーの操作音量を設定する(操作音)(機能番号26).....	139
データを再生するときの音量を設定する(データ再生音)(機能番号27).....	139
電源を入れたときの音を設定/解除する(ウェイクアップトーン)(機能番号28).....	139
圏外のとときの音を設定/解除する(圏外警告音)(機能番号29).....	139

●画面/照明の設定 140

メインディスプレイを設定する(メインディスプレイ)(機能番号31).....	140
--	-----

時計やカレンダーの表示方法を設定する(時計カレンダー表示)(機能番号312).....	141
サブディスプレイを設定する(サブディスプレイ)(機能番号32).....	142
電話を受けたときの名前の表示方法を設定する(名前表示)(機能番号33).....	142
充電中の画面照明を設定する(充電時LCD)(機能番号34).....	143
メインディスプレイの照明の明るさ/点灯時間を設定する(照明)(機能番号35).....	143
節電画面を設定する(節電画面)(機能番号36).....	144
表示する文字の大きさを設定する(文字サイズ)(機能番号37).....	144
画面の配色を設定する(配色設定)(機能番号38).....	144
撮影ライトを点灯させる(ライト点灯)(機能番号39).....	144

●スケジュールの使いかた 146

カレンダーを表示する.....	146
スケジュール/TODOの一覧を表示する.....	147
カレンダーのメニューを使う.....	148
表示色変更画面のメニューを使う.....	150
スケジュールを登録/編集/確認する.....	150
スケジュールの各項目を登録する.....	150
スケジュールの繰り返しを設定する.....	152
スケジュールアラームを設定する.....	152
スケジュールを確認する.....	153
スケジュールのメニューを使う.....	153
登録された電話番号/Eメールアドレス/URLを利用する.....	153
TODOを登録/編集/確認する.....	154
TODOの各項目を登録する.....	154
TODOを確認する.....	155
TODOのメニューを使う.....	155
スケジュールカード(vCalendar形式)について.....	156
スケジュール/TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする.....	156
スケジュールカードをスケジュール/TODOに登録する.....	156

●セキュリティ機能の設定 158

ダイヤルロックを設定/解除する(ダイヤルロック)(機能番号41).....	158
着信拒否する電話番号を設定する(着信拒否)(機能番号42).....	158
各種機能の操作にロックをかける(操作ロック)(機能番号43).....	160
使用制限を設定/解除する.....	160
登録した電話番号以外に電話をかけられなくする(発信先一覧)(機能番号432).....	161
操作ロック中の一時解除について.....	161
シークレットモードを設定する(シークレットモード)(機能番号44).....	162
暗証番号を変更する(暗証番号変更)(機能番号45).....	162
登録内容や各機能の設定をリセットする(本体リセット)(機能番号46).....	163

遠隔操作でWX310Kを他の人が使えないようにする(リモートロック)(機能番号47).....	164
リモートロックを設定する.....	164
電話をかけてリモートロックを設定する.....	165
ライトメールを送信してリモートロックを設定する.....	165
リモートロックを解除する.....	166
電話をかけてリモートロックを解除する.....	166
ライトメールを送信してリモートロックを解除する.....	166
リモートロックの設定/解除を許可する電話番号を登録する(着信番号一覧/ライトメール番号一覧)(機能番号472/474).....	167

●その他の便利な機能 168

アラーム機能を使う(アラーム)(機能番号52).....	168
アラーム設定を登録/編集する.....	168
アラーム設定を削除する.....	170
アラームを止める.....	170
メモ帳を登録する.....	170
メモ帳を登録する.....	170
メモ帳のメニューを使う.....	171
詳細を表示する.....	171
ダイヤルメモを使う(ダイヤルメモ).....	171
ダイヤルメモを登録する.....	171
ダイヤルメモを呼び出して使う.....	172
待受中に音声録音する(Myボイスメモ登録).....	172
バケット通信中の電話の着信を設定する(通信中着信)(機能番号17).....	173
通信中のメール受信を設定する(通信中メール受信)(機能番号18).....	173
プロフィールを登録/確認する(プロフィール)(機能番号0).....	174
プロフィールの詳細を登録する.....	174
登録したプロフィールの詳細を確認する.....	175
プロフィール詳細表示画面のメニューを使う.....	175
通話時間を表示する.....	176
通話時間の合計を表示する(累積通話時間)(機能番号11).....	176
通話中に通話時間を表示させる(通話時間目安表示)(機能番号12).....	176
エニーキーアンサーを設定/解除する(エニーキーアンサー)(機能番号14).....	176
WX310Kをオープンしたときの動作を設定する(着信時フォルダオープン)(機能番号16).....	177
上下キーに機能を設定する(上下キー割り当て)(機能番号95).....	177
センターキーの長押しに機能を設定する(センターキー長押し割り当て)(機能番号96).....	177
電卓を使う(電卓).....	178
パソコンとデータのやり取りをする(マストレージ).....	178
マストレージ接続時に表示されるフォルダとデータの種類.....	179
平型イヤホンマイクを接続する(イヤホン自動応答)(機能番号19).....	179
平型イヤホンマイクの応答時間を設定する(イヤホン自動応答秒数)(機能番号10).....	180
現在の位置情報を通知する.....	180

L機能を設定する(L設定)(機能番号91).....	180
通知許可番号と通知許可パスワードを登録する(機能番号913).....	181
通知許可番号と通知許可パスワードを編集/削除する.....	181
位置情報を通知する.....	181
相手から位置情報送付の要求があったとき.....	182
所在位置を登録する.....	182
所在位置のみ登録する.....	182
所在位置とステータスコードを登録する.....	182
国際ローミングを利用する(お申し込み必要)(国際ローミング)(機能番号94).....	183
ローミングモードに切り替える(国・地域/事業者選択)(機能番号941).....	183
ローミングモードで電話をかける.....	183
ローミングモードで電話を受ける.....	183
国際プリフィックス番号を簡単に付ける.....	184
ローミング情報を登録する(ローミング情報登録)(機能番号942).....	184
ローミング情報を削除する.....	185
各機能の情報を削除する.....	185
Bluetooth™の使いかた.....	186
Bluetooth™対応機器とWX310Kの接続方法について.....	186
Bluetooth™のメニューを使う.....	187
ヘッドセット/ハンズフリー機器接続時の着信音鳴動を設定する.....	189
機器一覧のメニューを使う.....	189
ヘッドセット/ハンズフリー機器での通話について.....	190

●データ通信の使いかた 192

データ通信の準備をする.....	192
データ通信について.....	192
64kPIAFSの通信方式を設定する(データ通信方式)(機能番号92).....	194
WX310Kとパソコンを接続する.....	194
USBケーブルで接続する.....	194
USBモードを切り替える(USBモード)(機能番号72).....	195
Bluetooth™で接続する.....	195
発信する.....	196
着信する.....	197

●ウィルコム各種サービス 198

留守番電話サービスについて(お申し込み必要).....	198
メッセージを確認する.....	198
メッセージを聞く.....	198
留守番電話サービスの設定を変更する.....	199
着信転送サービスについて(お申し込み不要).....	199
料金分計サービスについて(お申し込み必要).....	200
料金分計で電話をかける.....	200
国際ローミングサービスについて(お申し込み必要).....	200

●ソフトウェアの更新 202

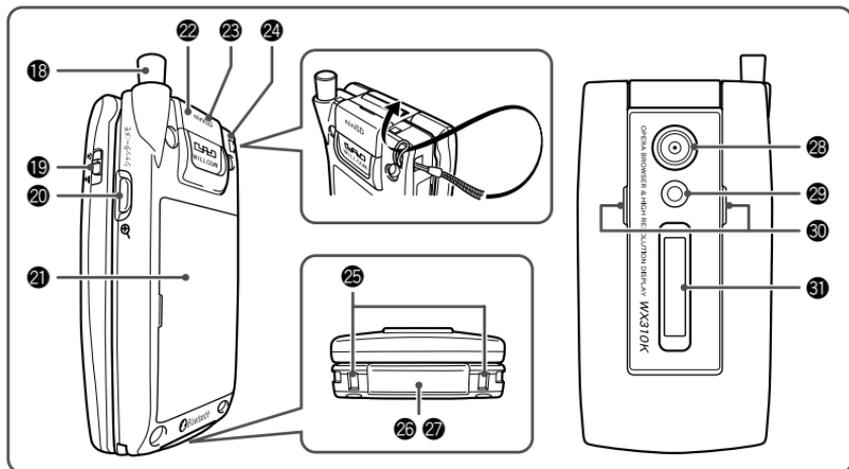
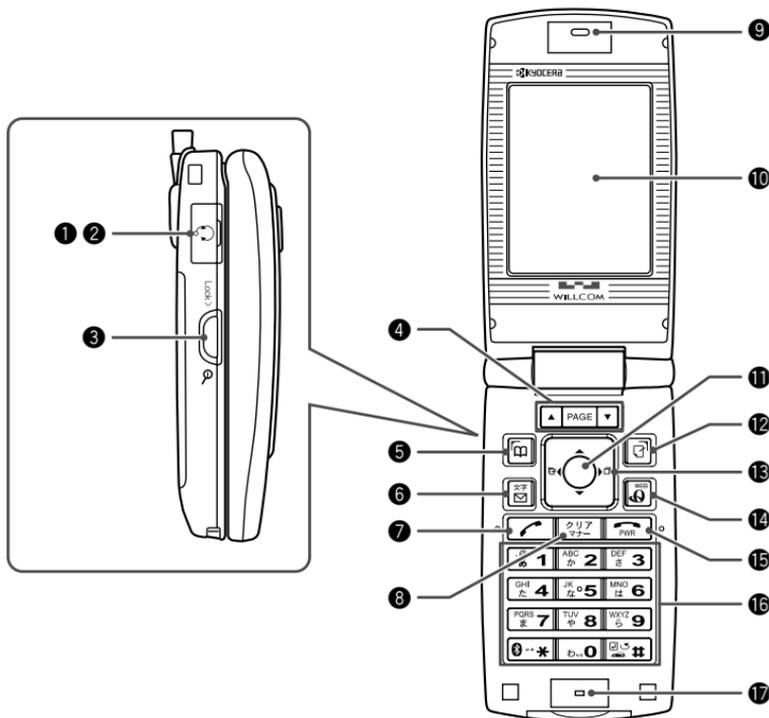
最新のソフトウェアをダウンロードして使う(ソフトウェア更新)(機能番号971).....	202
接続先URLを変更する(機能番号972).....	202

●アプリケーションの追加	204
アプリケーションを追加する	204
ライセンスキーを購入する	204
主な操作の流れ	204
Flashを再生する	205
Webページの一部で再生する (インライン再生)	205
Flashのみを再生する (インタラクティブ再生)	205
インタラクティブ再生時の主なキー操作に ついて	206
インタラクティブ再生時のメニューを使う	206
ムービーを使う	207
ムービーを起動する	207
録画する	208
モニター画面のメニューを使う (ムービー)	209
プレビュー画面のメニューを使う (ムービー)	210
録画した動画をプレビュー画面で再生する	210
MP4プレイヤーを使って動画を再生する	211
QRコードリーダーを使う	211
QRコードリーダーを起動する	211
カメラのモニター画面から起動する	212
アクセサリから起動する	212
QRコード解析画面のメニューを使う	212
Picxel Viewerを使う	214
Picxel Viewerでドキュメントを開く	214
ドキュメント表示中のメニューを使う	215
●付録	216
主な仕様	216
バッテリーの交換	216
故障とお考えになる前に	217
アフターサービスについて	228
保証書について	228
修理を依頼されるときは	228
補修用性能部品について	228
アフターサービスについて	228
漢字コード一覧	229
機能一覧	242
各機能の選択項目一覧	247
索引	250
お問い合わせ先	256

ご使用になる前に

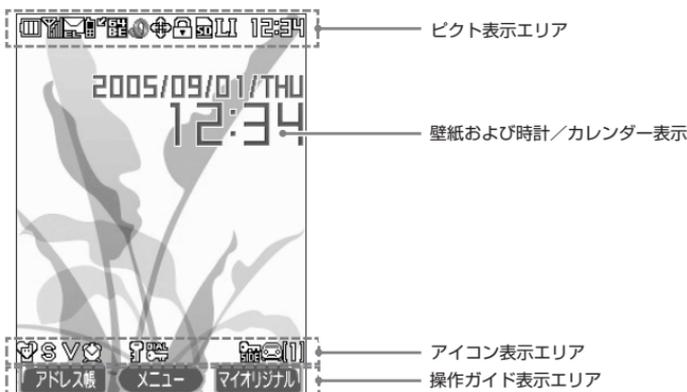
● 各部の名称と機能

● 各部の名称と機能



- ① 平型イヤホンマイク端子カバー
- ② 平型イヤホンマイク端子部
平型イヤホンマイク（市販品）を使用するとき、この端子に接続します。
- ③ LOCKキー
サブディスプレイの表示を切り替えるときに押します。また、クローズ時のサイドキーの操作を無効にするときに押します。
- ④ ページアップキー▲（PAGE）／ページダウンキー▼（PAGE）
ページをめくるときに押します。待受中は以下のように使用します。
・▲は受信メール一覧を表示
・▼は送信メール一覧を表示
- ⑤ アドレス帳キー
アドレス帳を利用するときや、メインディスプレイ左下に表示している機能进行操作するときを押します。
- ⑥ メールキー
Eメールやライトメールを利用するときを押します。
- ⑦ 発信・通話キー
電話をかけるときや受けるときに押します。
- ⑧ クリア／マナーキー
入力した文字を訂正するときや1つ前の操作に戻るときに押します。また、マナートーク／マナーモードを設定するときを押します。
- ⑨ イヤースピーカー（受話口）
通話中に相手の声が聞こえます。
- ⑩ メインディスプレイ
〔「メインディスプレイの見かた」18ページ〕
- ⑪ センターキー
各機能の登録や設定をするとき、また選択した項目を確定するときを押します。また、メインディスプレイ中央下に表示している機能进行操作するときを押します。
- ⑫ マイオリジナルキー
マイオリジナル一覧を表示するときや、メインディスプレイ右下に表示している機能进行操作するときを押します。
- ⑬ フロントジョグ
画面上のカーソルを移動するときを押します。待受中は以下のように使用します。
・は着信履歴を表示
・は発信履歴を表示
- ⑭ Operaキー
Opera（インターネット）を利用するときを押します。
- ⑮ 電源・終話キー
電話を切るときに押します。また電源を入れるときや、機能の設定を終了するときを押します。
- ⑯ ダイヤルキー
電話番号や文字を入力するときを押します。
- ⑰ マイク（送話口）
通話中に自分の声を相手に伝えます。
- ⑱ アンテナ
通話時やEメール、ライトメール、インターネットなどを使用するとき、止まるまで伸ばしてください。
- ⑲ マクロ撮影切替スイッチ
マクロ撮影するときを使用します。
- ⑳ シャッター／メモキー
カメラのシャッターとして使用します。また、サブディスプレイの表示を切り替えるときや、録音再生メニューを表示するときを押します。
- ㉑ バッテリーカバー
- ㉒ miniSDカードスロットカバー
- ㉓ miniSDカードスロット部
miniSDカード（市販品）を挿入します。
- ㉔ ハンドストラップ取付部
- ㉕ 充電端子
充電器を使って充電するとき、ここが接続部になります。
- ㉖ USB端子カバー
- ㉗ USB端子
USBケーブルでパソコンなどに接続します。
- ㉘ カメラ（レンズ部）
静止画の撮影をします。
- ㉙ 撮影ライト
暗い場所などで静止画を撮影するときを使用します。
- ㉚ スピーカー
電話がかかってきたとき、着信音が鳴ります。また、音楽データもスピーカーから再生されます。
- ㉛ サブディスプレイ
〔「サブディスプレイの見かた」20ページ〕

● メインディスプレイの見かた



● ご注意

- 本書内の画面表記では、ピクト表示エリアを省略している場合があります。
- 本書内の画面表記は実際の画面と書体や形状、明るさが異なる場合があります。

		十分
(バッテリー残量、充電中は点滅)		中
		少 (要充電)
		なし (要充電)
* (電波状態)		↑ 強
		微弱
		圏外
		新着のEメールあり
		新着のライトメールあり
		新着のEメール、ライトメールあり
		未読のEメールあり
		未読のライトメールあり
		未読のEメール、ライトメールあり
		Eメール受信失敗

	電話に出られなかった着信あり	
	通話中	
 (通信中表示)		64kPIAFS (ベストエフォート型)
		64kPIAFS (ギャランティ型)
		32kPIAFS
		パケット方式
		フレックスチェンジ方式
	miniSDカード挿入中	
	miniSDカードアクセス中に点滅	
	Opera ブラウザ起動中	
	データ送受信中に点滅	
	フルスクリーンモード	
	スモールスクリーンモード	
	ゲートモード	
	SSL通信中	
	自動位置情報送出設定中	
	ローミングモード設定中	

*: 分計発信時には「」が水色に表示されます。

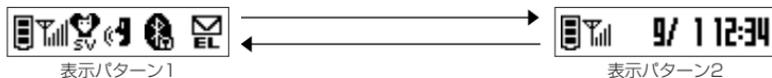
	時刻表示
	標準マナーモード
	オリジナル1マナーモード
	オリジナル2マナーモード
	サイレントマナーモード
	音声着信の音量「OFF」に設定中
	バイブレーション設定中
	アラーム設定中
	シークレットモード設定中
	ダイヤルロック設定中
	伝言メモ設定中
	音声メモあり

	安全運転モード設定中	
		音声／伝言メモ1件あり
		音声／伝言メモ2件あり
		音声／伝言メモ3件あり
	サイドキー操作無効設定中	
Bluetooth™		ヘッドセット接続待ち
		ハンズフリー接続待ち
		ダイヤルアップ接続待ち
		ヘッドセット接続中
		ハンズフリー接続中
		ダイヤルアップ接続中

● サブディスプレイの見かた

WX310Kがクローズ状態のときに、サブディスプレイから各種情報を確認することができます。また、サブディスプレイの照明が点灯しているときにサイドキーを押すと、表示内容が切り替わります。

サブディスプレイ点灯時に **[]** (シャッター/メモ) または **[]** (Lock) を押す



サブディスプレイ点灯時に **[]** (シャッター/メモ) または **[]** (Lock) を押す



● 表示パターン2を表示していても、サイドキー操作無効の設定をしたときや、新着メール、不在着信があった場合は表示パターン1に切り替わります。

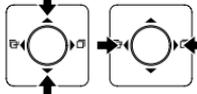
	十分
(バッテリー残量、充電中は点滅)	中
	少 (要充電)
	なし (要充電)
	強
(電波状態)	↑
	↓
	微弱
	圏外
	標準マナーモード
	オリジナル1 マナーモード
	オリジナル2 マナーモード
	サイレントマナーモード
	Opera ブラウザ起動中
	通話中
	音声着信の音量「OFF」に設定中
	バイブレータ設定中
	64kPIAFS (ベストエフォート型)
(通信中表示)	64kPIAFS (ギャランティ型)
	32kPIAFS
	バケット方式
	フレックスチェンジ方式

	伝言メモ設定中	
	安全運転モード設定中	
	サイドキー操作無効設定中	
Bluetooth™		ヘッドセット接続待ち
		ハンズフリー接続待ち
		ダイヤルアップ接続待ち
		ヘッドセット接続中
		ハンズフリー接続中
		ダイヤルアップ接続中
12:34	時刻表示	
		新着のEメールあり
		新着のライトメールあり
		新着のEメール、ライトメールあり
		未読のEメールあり
		未読のライトメールあり
		未読のEメール、ライトメールあり
		Eメール受信失敗
	電話に出られなかった着信あり	

● キー操作の基本

ここでは、各キーの使いかたと、本書内でのキー表記について説明します。

カーソルを動かして選択／確定する（カーソルキー／センターキー）

本書内の表記	キーの操作	説明
 または 		項目を選択したり、文字入力中にカーソルを動かしたりするときに使用します。  を押し続けると画面をスクロールすることができます。
		選択されている項目の確定や、文字入力中の変換候補の確定に使用します。また、操作ガイドエリアの中央に表示されている機能を実行するときにも使用します（「ソフトキーの操作について」22ページ）。

■ 各種メニュー画面で項目を選択して決定する場合



数字キーを使って項目を選択する（ダイヤルキー）

メニュー項目の左側に番号やアイコン（、、）が表示されているときは、（カーソルを合わせで選択する以外に）対応するダイヤルキーを押して選択／決定することができます。

例：項目4を選択する場合



一つ前の画面に戻る／操作を中止する（クリアキー／電源・終話キー）

途中操作がわからなくなったりときや間違えたときは、【戻る】（操作ガイド表示エリアに【戻る】が表示されている場合）またはを押して前の画面に戻ることができます。

また、を押すと操作を中止して待受画面に戻ることができます。Opera起動中の場合はインターネットページの呼出元に戻ることができます。



ページをめくる（ページアップキー／ページダウンキー）

すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、 PAGE を使って画面単位で前／次の画面に切り替える（ページをめくる）ことができます。

すべての項目が1画面に表示されているかどうかは、スクロールバーの状態を確認することができます。



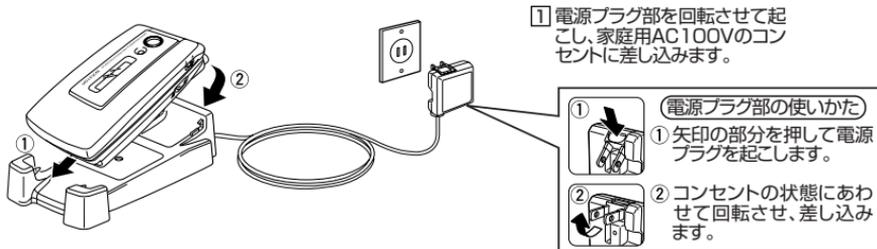
ソフトキーの操作について

メインディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示／実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

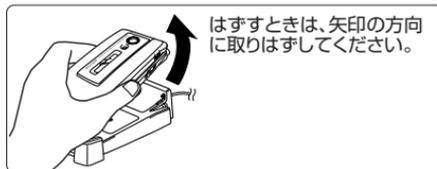
本書での表記	説明	
	操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（右図では【戻る】で1つ前の画面に戻ります）。	
	操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を表示します（右図では【選択】で項目を確定します）。	
	操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（右図では【メニュー】でメニューを表示します）。	

充電する

お買い上げ時には、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電器で充電してからご使用ください。



②図のようにWX310Kを充電器にカチッと音がするまで差し込みます。充電が開始されます。



■充電中のディスプレイ表示

画面	充電中	充電完了
メインディスプレイ	☐の点滅	☐の点灯
サブディスプレイ	☐の点滅 照明赤色点灯	☐の点灯 照明消灯

⚡ご注意

- 電源OFF時は、「☐」（メインディスプレイ）と「☐」（サブディスプレイ）は表示されません。
- 充電の際、充電完了でないときに、サブディスプレイの照明が消灯したときは、WX310Kをセットし直してください。それでも消灯したままの場合は、電源プラグを抜いてお買い上げいただいた販売店、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターにご連絡ください。
- 充電が完了した後、WX310Kを充電器から取りはずし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- WX310Kの充電端子、充電器の充電端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります（このとき充電端子を変形させないでください）。
- 金属製ストラップを使用している場合は、ストラップの金属部分が充電器の充電端子部に触れないよう注意してください。
- バッテリーおよびバッテリーカバーが確実に取り付けられているかご確認ください（「バッテリーの交換」216ページ）。

📺お知らせ

- 充電中のメインディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定によって常時ONにすることもできます（「充電中の画面照明を設定する」143ページ）。ただし、USBケーブルで充電する場合、メインディスプレイの照明はONになりません。
- 充電器で充電する場合のサブディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定にかかわらず常時「ON」になります。
- バッテリーの充電状態により赤色照明が点灯するまで数分時間がかかる場合があります。

USBケーブルでパソコンと接続中に、充電することができます。

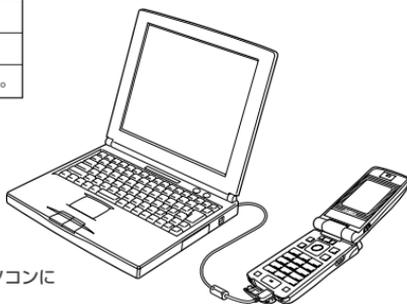
お買い上げ時：
「急速」

待受画面で



以下の項目から選択します。

☐1 OFF	USB充電を行いません。
☐2 通常	USB充電を行います。
☐3 急速	USB充電を、「通常」よりも短時間でいきます。



⚡ ● ご注意

- USBケーブルでWX310Kを充電するときは、直接パソコンに接続してください。

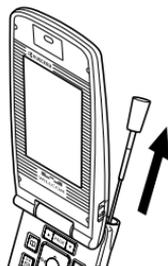
📢 ● お知らせ

- 同梱のUSBケーブルを接続すると、☐3「急速」で充電をした場合、充電時間は約5時間、☐2「通常」で充電した場合は約25時間です。ただし、接続するパソコンによって異なります。
- 同梱品以外のUSBケーブルを使用される場合は、USB1.1以上の認定品をご使用ください。
- USB充電は補助的な充電であり、充電器で充電した場合と同程度の充電はできません。

● アンテナの取り扱いについて

アンテナは収納したままでもご使用いただけますが、電波の弱い場所でご使用の場合、電話がつかずなかつたり、通話が途切れたり、電話が切れてしまったりすることがあります。このようなときはアンテナを伸ばしてご使用ください。

- アンテナを伸ばすとき
アンテナの先端部を持ち、止まるまで完全に伸ばしてください。
- アンテナを収納するとき
アンテナの根もとあたりを持ち、しっかりと収納してください。



⚡ ● ご注意

- アンテナの先端を持って無理に押し込むと、アンテナが曲がったり、折れたりするおそれがあります。
- アンテナが完全に伸びていないと、使用中にアンテナが動き、感度が悪くなります。

● 電源をON/OFFにする

電源をONにする	 を長く（2秒以上）押す 電源がONになったことをお知らせする「ウェイクアップトーン」（139ページ）が鳴ります。電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。
電源をOFFにする	 を長く（1秒以上）押す 電源OFFのアニメーションが表示された後、電源が切れます。

● 時計を設定する（日時設定）

機能番号51

待受画面などに表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定や、着信履歴、発信履歴、ライトメールの受信日時、Eメール/ライトメールの送信日時、スケジュール（スケジュール、TODO、カレンダー）などは、ここで設定した日付に従って動作または表示します。

お買い上げ時：
「2005年1月1日00：00」
（停止した状態）

待受画面で  ▶  ▶  ▶  ▶ 西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力し、

 **【確定】**

 **● ご注意**

- 以下のような場合、「日時設定」がお買い上げ時の設定に戻ることがあります。再度設定を行ってください。
 - ・長時間お使いにならなかった場合
 - ・バッテリーをはずしていた場合
 - ・バッテリー残量が完全になくなってしまった場合
- 日時設定を行わないと、アラーム、スケジュールの機能を使用することができません。

 **お知らせ**

- 入力できる日付は、2005年1月1日～2090年12月31日までです。

簡単操作ガイド

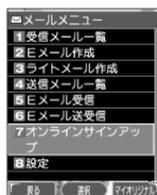
オンラインサインアップをする(ウィルコムのエメール)

ご購入後、初めてお使いになる場合は、オンラインサインアップ(無料)を行い、Eメールアドレスを取得してください。自分の名前やニックネームをローマ字にしてEメールアドレスにすることができます。

例：▲▲▲▲@△△.pdx.ne.jp

「▲▲▲▲」の部分(ユーザーネーム)を登録します。英数字と「- (ハイフン)」、「_ (アンダーバー)」で、4~20文字まで登録できます。

「△△」の部分は、ウィルコムにより指定された文字列です。変更はできません。



1 待受画面で  または  を押します。

2  「オンラインサインアップ」を押します。画面の指示に従って設定します。

Eメールアドレスを登録する際は、以下の点にご注意ください。

- 1文字目は英字にしてください。
- 指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームはご利用いただけません。別のユーザーネームを再度指定し直してください。
- Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
 1. 文字と文字の間に「- (ハイフン)」や「_ (アンダーバー)」などの記号を使う
 2. 英字と数字を組み合わせる
 3. できるだけ文字数を多くする(4~20文字以内)
- すでにオンラインサインアップを完了しており、機種変更によってWX310Kをご利用になる場合は、オンラインサインアップで設定の確認を行ってください。

一般プロバイダーのEメールを設定する

お客様がすでにご契約されているプロバイダーのメールアカウントを使用し、てメールを送受信する場合は、以下の方法で設定します。

設定を行う前に

- ご利用のメールサーバーがPOP3/SMTTPに対応していることをご確認ください。
- プロバイダー加入時に送られてくる、ご契約内容が書かれた用紙をお手元にご用意ください。設定情報が不明の場合は、各プロバイダーへお問い合わせください。
- 発信者番号通知が「ON」になっていることをご確認ください（「自分の電話番号を相手に通知する」43ページ）。
- プロバイダーによってはウィルコムで接続する場合、別途ご契約やお申し込みが必要になります。詳細は各プロバイダーへお問い合わせください。

アカウントを設定する

1 待受画面で☐を押します。

2 画面上「設定」を押します。

3 画面上「接続先/アカウント設定」を押します。

4 画面上「アカウント設定」を押します。

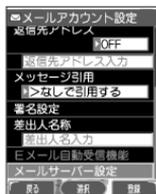
5 「アカウント1」または「アカウント2」を選び、【選択】を押します。

6 「メールサーバー設定」を選び、【選択】を押します。



7 それぞれの項目を、プロバイダーとのご契約内容が書かれた用紙を見ながら入力します。

センタ名称設定	お好みの名称を入力します。
メールアドレス	ご契約されているプロバイダーのメールアドレスを入力します (△△△△@××□□□.ne.jpなど)。
送信サーバー(SMTP)	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します。
受信サーバー(POP)	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します。
アカウント名	メールアカウントを入力します (プロバイダーによっては、「ユーザID」の名称を使用しています)。
パスワード	メールのパスワードを入力します。
サーバー詳細設定	プロバイダーから特に指定がない限り設定は不要です (必要に応じて各プロバイダーにお問い合わせください)。



8 手順7で入力した内容を確認して、よろしければ 【登録】 または 【登録】 を押します。

9 【登録】 または 【登録】 を押します。

以上で、ご契約されているプロバイダーのメールアカウントを使用するための設定は完了です。

メールアカウントの設定では、以下の項目などを設定できます。

受信行数制限設定	受信するメールの行数 (データ量) を制限するかどうかを設定します。受信行数を制限する場合は、受信行数制限設定を「ON」にしてください。
Eメール削除設定	「保存」にすると、Eメール受信後もメールサーバー内に受信メールを保存します。「削除」にすると、Eメール受信後にメールサーバー内から受信メールを削除します。

詳しくは、「アカウントごとの各種設定をする」(90ページ) をご参照ください。

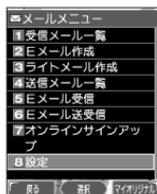
受信メールアカウントの切り替え

複数のメールアカウントを設定している場合、メールアカウントを切り替えてメールを受信することができます。

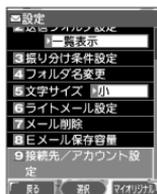
ここでは、ウィルコム経由で接続し、お客様が設定したプロバイダーのメールアカウントでメールを受信する方法を説明します。オンラインサインアップをすることにより、ウィルコム経由でのメール受信が可能になります。



1 待受画面で✉を押します。



2 設定を押します。



3 「接続先/アカウント設定」を押します。



4 「Eメール送受信設定」を押します。



5 「受信メールアカウント」を押します。



6 使用するメールアカウントを選び、【選択】を押します。



7 「ON」を押します。



8 【登録】を押します。

以上で、お客様がお使いのプロバイダーのメールアカウントを利用してメールを受信する設定は完了です。

ダイヤルアップを設定する

WX310Kは、一般のプロバイダーからWebページに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。別途、一般プロバイダーとの契約が必要です。プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。また、プロバイダーによっては、ウィルコムで接続する場合、別途で契約やお申し込みが必要になります。詳細は各プロバイダーへお問い合わせください。

設定を行う前に

ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

インターネット接続アカウントを設定する

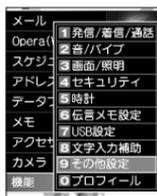
ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。WX310Kでは最大2つまでの追加アカウントを登録しておくことができます。



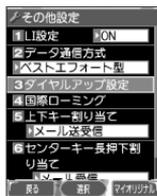
1 待受画面で
【メニュー】
 を押します。



2 「機能」を選び、
を押します。



3 「その他設定」を押
 します。



4 「ダイヤルア
 ップ設定」を押します。



5 「接続先1」、
「接続先2」、
 または「CLUB
 AIR-EDGE」を押
 します。



6 それぞれの項目を、プ
 ロバイダーとのご契約
 内容が書かれた用紙を
 見ながら入力します。

①接続先名称	お好みの名称を入力します（全角、半角共に16文字まで）。	
②電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。	
③ユーザーID	接続時に使用するログイン名を入力します（半角64文字まで）。	
④パスワード	接続時のパスワードを入力します（128文字まで）。	
⑤分計発信	▶ ①「ON」または②「OFF」を押します 分計発信するかどうかを設定します。	
⑥詳細設定	①IPアドレス自動取得	①ON サーバーからIPアドレスを自動取得します。
		②OFF プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	②IPアドレス	①「IPアドレス自動取得」を②「OFF」に設定した場合、IPアドレスを入力します。
	③DNS自動取得	①ON サーバーからDNSアドレスを自動取得します。
		②OFF プライマリDNSとセカンダリDNSを設定します。
	④プライマリDNS	③「DNS自動取得」を②「OFF」に設定した場合、プライマリDNSアドレスを設定します。
	⑤セカンダリDNS	③「DNS自動取得」を②「OFF」に設定した場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。
⑥データ圧縮 ^{*1}	▶ ①「ON」または②「OFF」を押します データ圧縮を行うかどうかを設定します。	
⑦プロキシ設定	①プロキシ利用	▶ ①「ON」または②「OFF」を押します プロキシを利用するかどうかを設定します。
	②プロキシサーバー名	①「プロキシ利用」を①「ON」に設定した場合、プロキシサーバー名を入力します（半角64文字まで）。
	③プロキシポート番号	①「プロキシ利用」を①「ON」に設定した場合、プロキシポート番号を入力します。
	④プロキシ認証	▶ ①「ON」または②「OFF」を押します ①「プロキシ利用」を①「ON」に設定した場合、プロキシ認証を設定します。
	⑤プロキシID	④「プロキシ認証」を①「ON」に設定した場合、プロキシIDを入力します（半角64文字まで）。
	⑥プロキシパスワード	④「プロキシ認証」を①「ON」に設定した場合、プロキシパスワードを入力します（半角128文字まで）。
⑧ヘルプ ^{*2}	(電話番号)	ウィルコムのお客様センターに電話をかけます。
	(Eメールアドレス)	ウィルコムのお客様センターを宛先としたEメール作成画面が表示されます。

*1：データ圧縮についての詳しい内容は、115ページ「お知らせ」をご参照ください。

*2：手順5で③「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。

● ご注意

- ③「ユーザーID」でユーザーIDを入力するときに、プロバイダーによっては@以降の入力が必要な場合があります。
- 手順5の③「CLUB AIR-EDGE」の編集については、今後、アクセスポイントの電話番号やプロキシ設定に変更のご連絡があった場合のみ編集を行ってください。



7 手順6で入力した内容を確認して、よろしければ 【登録】または 【登録】を押します。



- 手順5で 「CLUB AIR-EDGE」を選択した場合、編集できる項目は 「電話番号」、 「分計発信」、 「詳細設定」、 「プロキシ設定」、 「ヘルプ」のみです。 「ヘルプ」の電話番号/Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。
- 手順6の 「電話番号」では、ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり付加番号を入力してください。
 ##61 (1x/パケット方式) ##4 (64 k PIAFS)
 ##64 (4x/パケット方式) ##3 (32 k PIAFS)
 ##7 (フレックスチェンジ)
- 手順7で操作ガイド表示エリアに【メニュー】と表示されている場合は、以下の操作でも登録が行えます。
 手順7で 【メニュー】 ▶ 「登録」

インターネットを使うための接続先を設定する

WX310Kでは、インターネットの接続アカウントを切り替えて利用することができます。



1 待受画面で を押します。



2 「設定」を押します。



3 「接続先設定」を押します。



4 接続先を選び、 【選択】を押します。

以上で、お客様がお使いのプロバイダーのインターネット接続アカウントへの切り替えは完了です。

WX310Kでできること

電話をかける／受ける

簡単に電話をかけたい。



- 発信履歴やスピードダイヤルを使って電話をかけることができます。
→「電話番号を入力してかける」40ページ
→「発信履歴／着信履歴から電話をかける」41ページ
→「スピードダイヤルで電話をかける」42ページ

電話に出られない！
大事な用事だったら
どうしよう。



- 電話に出られないときに相手の用件を録音することができます（伝言メモ）。
→「電話に出られないときに応答して相手の声を録音する」47ページ

他にも・・・ ●WX310Kを使用する状況に合わせて、着信音やバイブレータをマナーモードに設定できます。
→「マナーモードを設定／解除する」49ページ

メールを送る／受ける

Eメール作成



用事をメールで
伝えたい。

- Eメール／ライトメールの送受信ができます。
お買い上げ時にはオンラインサインアップ（無料）が必要です。
→「オンラインサインアップをする」28ページ、70ページ
→「Eメールを作成して送信する」74ページ
→「ライトメールを作成して送信する」78ページ
→「メールを受信／返信／転送する」79ページ

写真をメールで
送りたい。



- Eメールにはカメラで撮影した画像や音声などのデータを添付して送ることができます。
→「データを添付する」76ページ

インターネットを使う

ここから待ち合わせの駅に行く方法を調べたい。



- Operaブラウザでインターネットをご利用できます。お買い上げ時にはオンラインサインアップ（無料）が必要です。
→「オンラインサインアップをする」28ページ、70ページ
→「Operaブラウザの基本操作」97ページ



気に入ったWebページに、簡単にアクセスできるようにしたい。

- お気に入りのページをブックマークに登録できます。
→「表示中のWebページをブックマークに登録する」100ページ
→「ブックマーク一覧について」108ページ

カメラで静止画を撮影する

撮影シーンに合わせて写真を撮りたい。でも、シャッターチャンスが難しい。



- カメラで静止画の撮影ができます。1回のボタン操作で9枚の静止画を撮影する連写や、セルフタイマー撮影、対象にカメラを近付けて撮影するマクロ撮影（接写）などができます。
→「撮影する」118ページ

いま撮影した写真を、すぐに友達に見せたい。



- 撮影した静止画を、あらかじめ設定した送信先へ簡単にEメールで送付します。
→「撮速メールを使って画像を送る」124ページ

Bluetooth™を使う（ワイヤレス接続）

WX310Kを使って、パソコンとワイヤレスでデータ通信をしたい。



●パソコン内蔵のBluetooth™機能やBluetooth™のアダプターを介して、ワイヤレスのモデムとして使用できます。

→「Bluetooth™の使いかた」186ページ

ヘッドセットやハンズフリー機器を使って通話したい。



●Bluetooth™に対応したヘッドセットやハンズフリー機器とワイヤレス接続して、通話ができます。

→「Bluetooth™の使いかた」186ページ

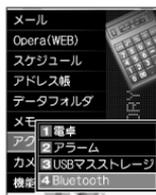
■ WX310KとBluetooth™対応機器を接続するには



1 待受画面で **メニュー** を押します。



2 「アクセサリ」を選び、**確定** を押します。



3 **Bluetooth** を押します。



4 **接続機器探索** を押します。



5 WX310Kの周辺にあるBluetooth™対応機器を探索します。一覧が表示された後、接続したい機器を選び、**確定** を押します。

miniSDカードを使う

大事なデータだから、
バックアップ保存して
おきたい。



- miniSDカードにデータを保存することができます。また、アドレス帳やスケジュール/TODO、ブックマーク、送受信したメールのデータをバックアップ保存できます。
→「データをminiSDカードへバックアップする」133ページ

お店で写真をプリント
したい。枚数の指定と
か、簡単にできないか
なあ。



- miniSDカードのフォトフォルダにある画像をプリント取扱店などでプリントする際に、どの画像を何枚プリントするか、日付印字するかどうかを指定できます。
→「DPOFプリント設定」133ページ

パソコンとデータのやり取りをする（マストレージ）

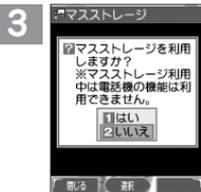
miniSDカードの
データをパソコン
から見たり、
コピーしたい。



- WX310KにminiSDカードを挿入している場合、WX310KとパソコンをUSBケーブルで接続すると、パソコンからminiSDカードにあるデータを閲覧したり、コピーすることができます。
→「パソコンとデータのやり取りをする」178ページ

■ マストレージ機能を使うには・・・

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 WX310Kを待受画面にして、WX310KとパソコンをUSBケーブルで接続します。



WX310Kで^①「はい」を押します。

● ご注意

- マストレージ機能を利用する場合は、WX310KにminiSDカードを挿入してください（「miniSDカードの取り付け/取りはずし」9ページ）。

● お知らせ

- マストレージ機能を終了するには、パソコンからUSB切断の操作をしてください。

WX310Kのソフトウェアを最新版にアップデートする

最新のソフトウェアを
ダウンロードしたい。



- WX310Kで使うソフトウェアを最新のバージョンにアップデートすることができます。
→「ソフトウェアの更新」202ページ

スケジュールを使う



- スケジュールやTODO（期日までにやらなければいけない予定）を登録できます。
→「スケジュールを登録／編集／確認する」150ページ
→「TODOを登録／編集／確認する」154ページ
- 現在登録されているスケジュールやTODOをカレンダー（6ヶ月、1ヶ月、1週間、1日表示）で確認することができます。

スケジュールを登録したけど、
忘れちゃったりしないかなあ。



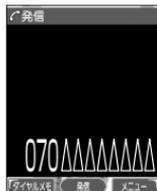
- 設定した時刻にアラームを鳴らして、スケジュールやTODOの内容をお知らせします。
→「アラーム設定を登録／編集する」168ページ

基本的な使いかた

● 電話をかける

電話番号を入力してかける

待受画面で 電話番号を入力し、または【発信】▶ 通話が終わったら



● ご注意

- 一般電話へかける場合には、必ず市外局番から入力してください。
- PHS / 携帯電話へかける場合には、「0」から始まる11桁の電話番号を入力してください。
- 受話口から「ツーツー」と聞こえるときは以下のいずれかの状態です。
 - ・電波が非常に弱い地域
 - ・いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
 - ・回線が混んでいる / 相手が通話中
 - ・いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
- 通話時間の表示は目安です。

● お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 入力中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・ 入力を間違えたときはを押します。を押すごとに下1桁を削除します。
 - ・ 途中の番号を間違えたときはでカーソルを移動させ、希望の位置に番号を追加したり、削除したりできます。
- 電話番号入力後、【メニュー】を押すと、以下の発信方法を選択して電話をかけることができます。

184発信	入力した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	入力した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	入力した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」200ページ）。
184分計発信	入力した電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」200ページ）。
186分計発信	入力した電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」200ページ）。

- 相手がPHS / 携帯電話の電源を切っているときや、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことを音声ガイダンスでお知らせします。
- 最初にを押してから電話番号を入力してかけることもできます。
- 特定のISDN端末へ電話をかけるには、以下の手順で行います。

電話番号を入力▶サブアドレス（ISDN独自の番号）▶

- 入力できるダイヤル桁数（電話番号++サブアドレスの桁数の合計）は32桁までです。
- 待受中または通話中に「しっかリンク」を起動すると、その時点で最も強い電波を選択し、切り替えることができます。ただし、場所によっては電波状況が変わらないこともあります。通話中は、1回の通話につき3回まで起動できます。
「しっかリンク」を起動するには、以下の手順で行います。
待受画面または通話中にを長く（1秒以上）押す

発信履歴／着信履歴から電話をかける

以前にかけた相手の電話番号やかかってきた相手の電話番号は、それぞれ新しいものから30件まで記録されます。30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。発信履歴や着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で

(発信履歴) または (着信履歴) ▶ 発信履歴／着信履歴を選択し、

例：発信履歴概略表示画面

ご注意

- シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されているアドレス帳の情報（名前／種別／画像）は表示されません（「シークレットモードを設定する」162ページ）。

お知らせ

- 発信履歴／着信履歴を選択するときは、以下の手順で行います。

: 新しい履歴順に表示します。

: 古い履歴順に表示します。

- 発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を表示するには、以下の手順でも行えます。

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「発信履歴」、 「着信履歴」、または 「不在着信履歴」

- 発信履歴／着信履歴の詳細（発信履歴／着信履歴詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。

発信履歴／着信履歴概略表示画面で履歴を選択し、 【表示】

・ 発信履歴／着信履歴の詳細表示画面

- 1: 履歴番号、未応答アイコン（着信履歴の場合）
- 2: 名前（アドレス帳に登録されているとき）
- 3: 電話番号または非通知理由（着信履歴の場合）
- 4: 発信／着信日時
- 5: 通話時間
- 6: 画像（アドレス帳に登録されているとき）

- 発信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

: 分計発信（分計発信（200ページ）した場合）

- 分計発信した発信履歴から電話をかけるときは、分計発信を使用します。

- 着信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

: 不在着信（電話に出られなかった場合）

: ワン切り（着信時間が3秒未満の不在着信があった場合）

: 着信拒否（着信拒否機能により着信を拒否した場合「着信拒否する電話番号を設定する」158ページ）

: 伝言メモあり（伝言メモ（47ページ）／安全運転モード（52ページ）で相手のメッセージを録音している場合）

- 通話できなかった場合も記録されます。



発信履歴詳細表示画面



着信履歴詳細表示画面



● 電話をかける

■ 発信履歴画面／着信履歴画面のメニューを使う

待受画面で (発信履歴) または (着信履歴) ▶ 発信履歴／着信履歴を選択 ▶ (メニュー)

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択した履歴画面により異なります。

① 発信	<ul style="list-style-type: none"> ■ 選択した電話番号に電話をかける場合 <ul style="list-style-type: none"> ▶ または 【発信】 ■ 選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 【メニュー】 ▶ ① 「184発信」、② 「186発信」、③ 「分計発信」、④ 「184分計発信」、または⑤ 「186分計発信」 ■ 選択した電話番号を編集して電話をかける場合 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 電話番号を編集し、 または 【発信】 (特番を付加する場合は 【メニュー】 を押す)
② アドレス帳へ登録	① 新規 選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します (「アドレス帳に登録する」60ページ)。
	② 追加 <ul style="list-style-type: none"> ▶ アドレス帳を選択し、 【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1~3」から選択し、 【選択】 ▶ 【登録】 または 【登録】 ▶ ① 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。
③ ライトメール作成	選択した履歴の電話番号を宛先としたライトメールを作成します (「ライトメールを作成して送信する」78ページ)。
④ 表示切り替え	▶ ① 「1件」または ② 「一覧」 履歴表示を「1件表示」と「一覧表示」に切り替えます。
⑤ 発信先限定へ登録^{*1}	選択した電話番号を発信先限定に登録します (「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」161ページ)。
⑥ 着信拒否へ登録^{*2}	選択した電話番号を着信拒否に登録します (「着信拒否する電話番号を設定する」158ページ)。
⑦ 削除	▶ ① 「1件」、 ② 「選択」、または ③ 「全件」 発信履歴／着信履歴を削除します (「各機能の情報を削除する」185ページ)。

*1: 発信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。

*2: 着信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。

スピードダイヤルを使う

スピードダイヤルを使って素早く電話をかけたり、Webページにアクセスすることができます。

■ スピードダイヤルで電話をかける

アドレス帳のアドレス帳No.000~099に登録している電話番号へかける場合は、アドレス帳No.の下1桁または下2桁を入力し、 を押すだけで電話をかけることができます。

■ アドレス帳No.000~009の場合

待受画面で アドレス帳No.の下1桁 0 ~ 9 を入力し、

■ アドレス帳No.010~099の場合

待受画面で アドレス帳No.の下2桁 1 ~ 9 (十の位) ▶ 0 ~ 9 (一の位) を入力し、

ご注意

- 「スピードダイヤル」または「アドレス帳閲覧」に操作ロックを設定していると、スピードダイヤルは使用できません (「各種機能の操作にロックをかける」160ページ)。
- シークレット登録したアドレス帳No.へは、シークレットモード設定中のみスピードダイヤルで電話をかけることができます (「シークレットモードを設定する」162ページ)。



- アドレス帳に登録されていないアドレス帳No.を入力し[OK]を押すと、「該当するデータがありません」と表示されます。
- 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号に電話をかけます。
- スピードダイヤルを使って、以下の操作を行うこともできます。
 - ・登録されているEメールアドレス宛のEメール作成画面を表示する
待受画面でアドレス帳No.を入力し、[OK]を押す
 - ・登録されているライトメールアドレス宛のライトメール作成画面を表示する
待受画面でアドレス帳No.を入力し、[OK]を長く(1秒以上)押す
- スピードダイヤルを使用したくない場合は、操作ロックで設定できます(「使用制限を設定/解除する」160ページ)。

■スピードダイヤルでWebページにアクセスする

ブックマークのブックマークNo.やCCコードを入力し、[OK]を押すだけで、Webページにアクセスすることができます。

■スピードダイヤルを「ブックマーク」に設定*している場合

待受画面で **ブックマークNo.**を [a.0] [b.0] ~ [9.9] から入力し、[OK]

■スピードダイヤルを「CCコード」に設定*している場合

待受画面で **CCコードの番号**をダイヤルキーから入力し、[OK]

*:「スピードダイヤル」の設定方法については、「Operaブラウザの環境設定」(110ページ)をご参照ください。



- 「スピードダイヤル」または「Opera」に操作ロックを設定していると、スピードダイヤルは使用できません(「各種機能の操作にロックをかける」160ページ)。



- スピードダイヤルを使用したくない場合は、操作ロックで設定できます(「使用制限を設定/解除する」160ページ)。

自分の電話番号を相手に通知する(発信者番号通知) 機能番号15

「発信者番号通知」を「ON」に設定すると、電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知します。パケット通信を行う場合は、「発信者番号通知」を「ON」に設定してください。

お買い上げ時:
「ON」

待受画面で ▶ [1] ▶ [5] ▶ [1] 「ON」または [2] 「OFF」



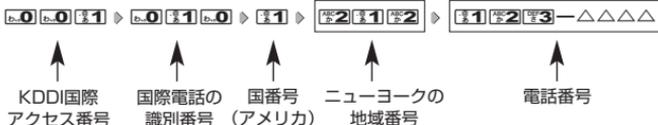
- PIAFS通信をする場合は、プロバイダーによっては「発信者番号通知」を[ON]「ON」に設定する必要があります。

国際電話をかける

KDDIの国際電話サービスを利用して、国際電話をかけることができます。KDDI国際電話サービスのご利用には、別途下記のKDDIへのお申し込み（無料）が必要です。

■例：アメリカの「212-123-△△△△」へかける場合

待受画面で



お知らせ

- KDDI国際電話サービスについてのお申し込み/お問い合わせ先は以下のとおりです。

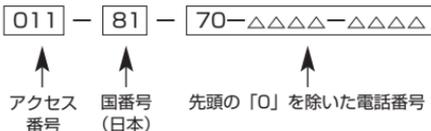
お問い合わせ先 (ウィルコム/一般加入電話から)	☎ 0077 - 7160（通話料無料）
受付時間	9：00～21：00（土・日・祝日も受付）

- 日本テレコム/NTTコミュニケーションズもご利用いただけます。その際、それぞれの国際通信事業者との契約が別途必要となります。

日本テレコム	0088 - 41
	0066 - 11
NTTコミュニケーションズ	0120 - 506506

- 国際ダイヤル通話のご利用料金は、契約された国際通信事業者からのご請求になります。

■例：アメリカからウィルコムの電話「070-△△△△-△△△△」へかける場合



ご注意

- アクセス番号は、国によって異なります。

● 電話を受ける

着信中に を押す

電話を受けることができます。

エニーキーアンサーを設定している場合は、～、、、、のいずれかのキーでも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」176ページ）。

ご注意

- 電話の着信は、すべての操作に優先して行われます。
- パケット通信中の電話の着信設定（173ページ）が「停止」の場合、パケット通信中は着信できません。

お知らせ

- 着信中は、以下の操作を行うことができます。

- ・  : 着信音量を調節します。
- ・  を長く（1秒以上） : 着信音を停止させてバイブレータの振動に切り替えます（「着信中に着信音をバイブレータに切り替える」53ページ）。
- ・ （シャッター／メモ）または  : 着信音量を「OFF」にします。
- ・ （シャッター／メモ）を長く（1秒以上） : 伝言メモで応答します（「電話に出られないときに応答して相手の声を録音する」47ページ）。

- 電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるときにかかってきた電話を、他の電話に転送することができます（「着信転送サービスについて」199ページ）。
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしている場合や、公衆電話からかけてきた場合などは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

- 発信者番号にサブアドレスが含まれている場合は、電話番号の上の行にサブアドレスが表示されます。

通話中に保留する（ミュート）

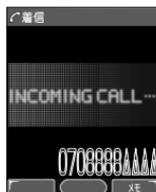
通話中に相手に待っていただけます。保留中はお互いに相手の声が聞こえません。

通話中に

1  [ミュート] を押す

2 通話できる状態になったら ▶  [ミュート解除]

相手と通話ができます。



● 通話中にプッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを利用することができます。アドレス帳や発信履歴に登録したダイヤルをプッシュ信号で送出する際に、番号と番号の間に「P（ポーズ）」を入れることにより、「P」の後の番号を一時停止させることができます。

例：△△銀行のID番号「6666」、口座番号「9999」を送信する場合（この場合、アドレス帳に「6666P9999」と登録しておきます）

△△銀行通話中に

1 [アドレス帳] ▶ アドレス帳を選択し、 [詳細表示] ▶ プッシュ番号を登録した項目を選択 ▶

[メニュー]

2 「一括送出」を押す

ID番号「6666」までを送信します。

3 を押す

口座番号「9999」を送信します。

ご注意

- 電波状態が悪いと送れないことがあります。
- 通話中に「P」を入力することはできません。「P」は電話をかける前に入力しておくか、アドレス帳に登録しておく必要があります。
- 通話中にダイヤルメモを登録した場合、登録したダイヤルを画面に表示している間は、アドレス帳画面を表示させることができません。

お知らせ

- P（ポーズ）を入力するには、以下の手順で行います。
番号入力画面でP（ポーズ）を入力する前までの番号を入力 ▶ [-/P] または [] (シャッター/メモ) を2回押す
入力した番号の後にP（ポーズ）が表示されます。

● マイオリジナルを使う

よく使うメニューやデータなどをマイオリジナルに登録しておくこと、すばやく呼び出すことができます。マイオリジナルには以下の項目を20件まで登録できます。

- ・機能設定の設定項目（プロフィールを除く）
- ・Operaメニューと「設定」の各項目（102、110ページ）
- ・メールメニューと「設定」の各項目（73、89ページ）
- ・アドレス帳データ（65ページ）
- ・スケジュールデータと一覧（149、153ページ）
- ・TODOデータと一覧（149、155ページ）
- ・ブックマークのURL（108ページ）
- ・メモ帳の起動とデータ（171ページ）
- ・電卓の起動（178ページ）
- ・Myボイスメモ一覧（172ページ）

待受画面で [マイオリジナル] ▶ 呼び出したい項目を選択し、 [選択]

お買い上げ時：
未登録

マイオリジナル
表示画面





●マイオリジナルに機能を登録するには、以下の操作を行います。

■メニューから登録する場合

マイオリジナルに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 「マイオリジナルへ登録」を選択し、 【選択】 ▶ 登録したい行を選択し、 【選択】

■操作ガイド表示エリアに【マイオリジナル】と表示されている場合

マイオリジナルに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ 【マイオリジナル】 ▶ 登録したい行を選択し、 【選択】

●マイオリジナル表示画面で 【メニュー】を押すと、以下の操作を行います。

順番変更	▶ 移動したい場所を選択し、 【選択】 選択したマイオリジナル項目の順番を変更します。
削除	▶ 「1件」、 「選択」、または 「全件」 マイオリジナルを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。

● 音声メモ／伝言メモを使う

音声メモを使って通話中に相手の声を録音したり、伝言メモで電話に出られないときに応答メッセージを流して相手の伝言を録音することができます。

録音件数は、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード時に録音した相手のメッセージ（52ページ）と合わせて、3件まで録音できます。1件の録音時間は約15秒までです。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

通話中に相手の声を録音します。

通話中に (シャッター/メモ) ▶ 約15秒経過または (停止) で録音終了



●録音件数がすでに3件登録されている場合は、「録音件数に空きがありません」と表示され、録音はできません。

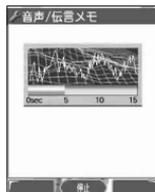


●音声メモが録音されているときは、待受画面に「」が表示されます。

●音声メモの録音は、以下の手順でも行えます。

通話中に ▶ 「メモ」を選択し、 ▶ 「音声／伝言メモ」 ▶ 「音声メモ録音」

●録音できるのは相手の声だけです。自分の声は録音されません。



電話に出られないときに応答して相手の声を録音する（伝言メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の伝言を録音します。



- ウィルコムで提供している留守番電話サービス（「留守番電話サービスについて」198ページ）とは異なります。
- WX310Kの伝言メモと、留守番電話サービスの両方を利用されているときは、WX310Kの伝言メモ応答時間と留守番電話センター呼び出し時間で短く設定されている方が優先されます。伝言メモ応答時間を変更するには「応答時間を設定する」（49ページ）、留守番電話センターの呼び出し回数を変更するには「留守番電話サービスの設定を変更する」（199ページ）をご参照ください。
- 伝言メモの設定にかかわらず、着信中に以下の操作で応答メッセージが流れ、相手の伝言を録音できます。

着信中に (シャッター/メモ) を長く（1秒以上）押す

着信中に 【メモ】を押しても相手の伝言を録音できます。なお、録音ができない場合は、「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直しください。」というメッセージを再生し、電話を切ります。

電話がかかってきてから伝言メモで応答を開始するまでの時間を設定します。応答時間は、「00秒」～「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます。

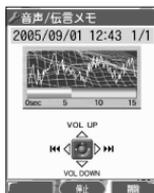
お買い上げ時：
「9秒」

待受画面で **伝言メモ応答時間（00秒～30秒）**を入力し、 **【確定】**

音声メモや伝言メモを再生／削除する

音声メモと伝言メモに録音された内容や、安全運転モード時に録音された相手のメッセージの内容を待受中や通話中に聞くことができます。

再生する	待受画面で①（シャッター／メモ）▶ 「音声／伝言メモ再生」 または 待受画面／通話中に▶ 「メモ」 を選択し、▶ 「音声／伝言メモ」 ▶ 「再生」
削除する	待受画面で▶ 「メモ」 を選択し、▶ 「音声／伝言メモ」 ▶ 「削除」 ▶ 「1件目」 、 「2件目」 、 「3件目」 、または 「全件削除」 *▶ 「はい」



*：音声メモや伝言メモの録音件数によって、表示される項目が異なります。また、「全件削除」を選択した場合、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

- 通話中に音声メモを再生すると、音声メモの内容は相手と自分の両方に聞こえます。
- 再生中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・ ：音量を調節できます。
 - ・ ：前または次の音声メモ／伝言メモを選択します。再生するには **【開始】**を押します。
 - ・ **【停止】**：再生が停止します。

● マナーモードを設定／解除する（マナーモード）

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。WX310Kには4つのモードが用意されています。また、各マナーモード設定時に待受画面に表示されるアイコンは以下のとおりです。

標準マナーモード	
サイレントマナーモード	
オリジナル1マナーモード	
オリジナル2マナーモード	

待受画面で **を長く（1秒以上）押す**

前回選択したモードでマナーモードが設定されます。お買い上げ時は「標準マナーモード」に設定されます。

お知らせ

- マナーモードを設定した場合、確認のバイブレーションが約2秒間振動します。
- モードを選択して設定する場合は、「モードを選択して設定する」（50ページ）をご参照ください。
- WX310Kをクローズしているときは、以下の手順で行います。

待受画面で①（シャッター／メモ）**を長く（1秒以上）押す**

- マナーモードの解除は、以下の手順でも行えます。

待受画面で▶ **「マナーモード解除」**

モードを選択して設定する

待受画面で ▶ **1** 「標準マナー」、 **2** 「サイレントマナー」、または

お買い上げ時：
「OFF」「標準マナー」

3 「オリジナル1マナー」、 **4** 「オリジナル2マナー」

マナーモード設定中は以下の設定になります。

機能		「標準マナー」	「サイレントマナー」	「オリジナル1マナー」	「オリジナル2マナー」
音声着信	音量	OFF	OFF	各マナーの設定によります「オリジナルマナーを登録する」51ページ)。	
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
Eメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
ライトメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
アラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
スケジュールアラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
操作音		OFF	OFF		
データ再生音		OFF	OFF		
ウェイクアップトーン		OFF	OFF		
伝言メモ設定		ON	ON		
ライトメール送達確認音		OFF	OFF		

ご注意

● カメラ撮影時のシャッター音は、マナーモード設定中でも鳴ります。

お知らせ

● マナーモード設定中でもモードを切り替えることができます。

オリジナルマナーを登録する (オリジナルマナー編集)

マナーモードの設定をお好みに合わせて変更し、オリジナルマナーとして2種類登録できます。

待受画面で

1 「オリジナル1マナー」または「オリジナル2マナー」を選択し、 【設定】

以下の項目から選択します。

① 音声着信	① 音量	▶  で音量を調節し、 <input type="radio"/> 【OK】 電話がかかってきたときの着信音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ <input type="checkbox"/> 【OFF】、またはパターンを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 電話がかかってきたときのバイブレーションを設定します。
② Eメール受信	① 音量	▶  で音量を調節し、 <input type="radio"/> 【OK】 Eメールを受信したときの受信音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ <input type="checkbox"/> 【OFF】、またはパターンを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 Eメールを受信したときのバイブレーションを設定します。
③ ライトメール受信	① 音量	▶  で音量を調節し、 <input type="radio"/> 【OK】 ライトメールを受信したときの受信音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ <input type="checkbox"/> 【OFF】、またはパターンを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 ライトメールを受信したときのバイブレーションを設定します。
④ アラーム	① 音量	▶  で音量を調節し、 <input type="radio"/> 【OK】 アラーム鳴動時の音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ <input type="checkbox"/> 【OFF】、またはパターンを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 アラーム鳴動時のバイブレーションを設定します。
⑤ スケジュールアラーム	① 音量	▶  で音量を調節し、 <input type="radio"/> 【OK】 スケジュールアラーム鳴動時の音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ <input type="checkbox"/> 【OFF】、またはパターンを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 スケジュールアラーム鳴動時のバイブレーションを設定します。
⑥ 操作音	▶  で音量を調節し、 <input type="radio"/> 【OK】 キーを押したときの音量を設定します。	
⑦ データ再生音	▶  で音量を調節し、 <input type="radio"/> 【OK】 データフォルダのメロディなどを再生するときの音量を設定します。	
⑧ ウェイクアップトーン	▶ <input type="checkbox"/> 【ON】 または <input type="checkbox"/> 【OFF】 電源を入れたときの確認音を鳴らすかどうかの設定をします。	
⑨ 伝言メモ設定	▶ <input type="checkbox"/> 【ON】 または <input type="checkbox"/> 【OFF】 伝言メモ応答するかどうかの設定をします。	
⑩ ライトメール送達確認音	▶ <input type="checkbox"/> 【ON】 または <input type="checkbox"/> 【OFF】 ライトメールの送信成功時に確認音が鳴るかどうかを設定をします。	

2 【登録】 を押す

 ご注意

● オリジナルマナー設定中は、選択されているマナーモードのみ各種設定を変更することができます。

● 安全運転モードを設定／解除する（安全運転モード）

運転中に電話がかかってきたとき、運転の妨げにならないように、着信音やバイブレータを「OFF」に切り替えることができます。このとき相手には、運転中のため通話ができないことをお知らせし、メッセージを録音してもらうことができます。録音件数は、安全運転モード時の相手のメッセージ・伝言メモ（47ページ）・音声メモ（47ページ）と合わせて3件まで録音できます。メッセージの再生／削除方法は「音声メモや伝言メモを再生／削除する」（49ページ）をご参照ください。

待受画面で を長く（1秒以上）押す

● ご注意

- 安全運転モードを設定すると、伝言メモ設定は解除されます。
- 相手がメッセージを録音しているときは、 を押しても通話できません。

● お知らせ

- 安全運転モードに設定すると、待受画面に が表示されます。
- 安全運転モードに設定すると、伝言メモの応答メッセージの設定にかかわらず、相手には以下のようなメッセージでお知らせします。

伝言の録音ができるとき	「ただ今車を運転しています。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
伝言の録音ができないとき	「ただ今車を運転しています。後程おかけ直してください。」

- 安全運転モード設定中でも、通常どおり電話をかけることができます。
- 安全運転モードを解除すると、着信音やバイブレータは安全運転モードを設定する前の設定に戻ります。
- お買い上げ時、安全運転モード設定中の応答先はWX310Kとなっています（電話機応答）、ウィルコム留守番電話サービスをご契約されている場合、応答先をウィルコムの留守番電話センター（「留守番電話サービスについて」198ページ）に切り替えることができます（ネットワーク応答）。応答先を切り替えるには、以下の操作を行います。サービスの詳細については、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

待受画面で 「電話機応答」または 「ネットワーク応答」

「ネットワーク応答」に設定したときのメッセージの再生方法については、「メッセージを聞く」（198ページ）をご参照ください。

● 小さな声で話せるように設定／解除する（マナートーク）

公共の場所や静かな場所で、まわりの方に迷惑をかけないように小さな声で話せるように設定します。マナートーク中は小さな声でお話しても、相手には通常の声の大きさと伝わります。

通話中に を長く（1秒以上）押す

● お知らせ

- マナートークは、通話を終了したり電話を切ると解除されます。
- マナートーク設定中は、相手の声も少し大きく聞こえます。ただし、受話音量を最大にしているときは変わりません。

お買い上げ時：
「OFF」



● 着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）

着信中、鳴っている着信音を停止させてバイブレータの振動に変えることができます。

着信中に  を長く（1秒以上）押す



- マナー着信に切り替えてから電話を受けるには、 を押します。エニーキーアンサーを「ON」に設定している場合は、 ～ 、、、、、、 でも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」176ページ）。

● 通話中に受話音量を調節する

通話中に相手の声の大きさを「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）の5段階に調節します。

通話中に  で音量を調節する

お買い上げ時：
「音量レベル3」



● サイドキーの操作を無効にする（サイドキー操作無効）

WX310Kがクローズ状態のとき、サイドキー （シャッター／メモ）、（Lock）を操作無効にします。設定は、WX310Kの状態がオープン／クローズにかかわらず行えます。

待受画面またはWX310Kがクローズ状態のときに （Lock）を長く（1秒以上）押す

お買い上げ時：
「OFF」



- サイドキー操作無効を設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- サイドキー操作無効の設定は、WX310Kがクローズ状態でのみ有効です。WX310Kをオープン状態にすると、サイドキー操作が有効となります。
- サイドキー操作無効を解除するには、オープン時に再度、（Lock）を長く（1秒以上）押します。

● 着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）

● 通話中に受話音量を調節する

文字の入力と設定

● 文字を入力する

文字入力モードの切り替え

漢字・ひらがな、カタカナ、英字、数字など、入力する文字によって入力モードを切り替えます。

文字入力画面で ▶ 入力モードを選択

以下の項目から選択します。

 漢あ	漢字・ひらがなモード
 カナ	全角カタカナモード
 か	半角カタカナモード
 a A	全角英字モード
 aA	半角英字モード
 1 2	全角数字モード
 12	半角数字モード



● 文字を入力する

各キーに割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は以下のとおりです。

キー	入力モード				
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード (全角/半角)		英字モード (全角/半角)	数字モード (全角/半角)
 あ	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ		. @ _ - / ; ~ 1	1
 か	かきくけこ	カキクケコ		abcABC2	2
 さ	さしすせそ	サシスセソ		defDEF3	3
 た	たちつとっ	タチツテトツ		ghiGHI4	4
 な	なにぬねの	ナニヌネノ		jklJKL5	5
 は	はひふへほ	ハヒフヘホ		mnoMNO6	6
 ま	まみむめも	マミムメモ		pqrPQRS7	7
 や	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ		tuvTUV8	8
 ら	らりるれる	ラリルレロ		wxyWXYZ9	9
 わ	わをんー(長音)、。！？ □	全角 ワヲンー(長音) 、。！？□	半角 ワヲンー(長音) 、。！？□	. _ ' ! ? □ 0	0
 濁点	* (濁点) * (半濁点)	* (濁点) * (半濁点)			*
 未確定	文字が未確定のとき : 逆順表示 文字確定後 : ↓ (改行)				ダイヤル入力時 : # ダイヤル入力以外 : ↓ (改行)

-  濁音や半濁音に変換する際、濁音や半濁音にできない文字や半角カタカナの場合は、次の文字として「」が入力されます。
例：「ら」に、「」(半濁点)を付けることはできません。ら、となりませぬ。
- 電話番号入力時に  [- / P]、 [-]、または  (シャッター/メモ) を押し、[P] と [-] を入力することができます。 [- / P] または  (シャッター/メモ) を押しごとに [P] と [-] を切り替えることができます。

お知らせ

- **[逆]**を押すと逆の順序で文字が表示されます。
例：「お」を入力する場合は、**[1]** ▶ **[逆]**で入力できます。

ダイヤルキーで入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

例：「しゅうじつ」を入力

漢字・ひらがなモードで **[3]**を2回「し」▶ **[8]**を5回「ゆ」▶ **[1]**を3回「う」
▶ **[3]**を2回「し」▶ **[6]**を1回「じ」▶ **[4]**を3回「つ」



お知らせ

- 文字を削除するには、以下の手順で行います。
[消]を押して削除したい文字の前にカーソルを合わせる ▶ **[消]**
- 文字をすべて削除するには、以下の手順で行います。
入力されている文字の最後にカーソルを置く ▶ **[消]**を長く（1秒以上）押す
文字がすべて削除されます（カーソル以降に文字があるときは、カーソル以降の文字が削除されます）。

漢字に変換する

例：「きょう」を入力して、「京」に変換する

漢字・ひらがなモードで **[2]**を2回「き」、**[8]**を6回「よ」、**[1]**を3回「う」▶

[変換] ▶ **[下]**で「京」を選択し、**[決定]**

漢字変換の方法には、予測変換と通常変換があります。予測変換に設定していると、過去に一度変換した単語は、すべての文字を入力しなくても予測して変換します。お買い上げ時は、予測変換に設定されています。

例：「かいてき」を「快適」と変換した後、再度、同様に変換するとき

[2]を1回「か」▶ **[下]**で「快適」を選択し、**[決定]**

予測変換に設定中は、**[変換]**を押すと通常の変換候補が表示されます。



お知らせ

- 変換時の候補は、過去により多く変換した単語の順に表示されます。
- 変換時の候補は、過去に文節に区切って変換した単語も表示します。
例：はじめに「あいかさを」と入力し、「赤い傘を」と変換した場合
次回入力時には、「あ」→「赤い」、「か」→「傘を」を候補として表示します。
- 文字を確定すると、その文字に続く助詞や単語の予測候補が表示されます。
- 予測変換を解除して、通常変換で入力することもできます（「予測変換を設定する」59ページ）。通常変換では、文字の入力後 **[下]**を押すと、変換候補が表示されます。また通常変換では一度にたくさんの文字を入力した後に変換する場合、自動的に文節を区切って入力されます。**[下]**を押すと、文節を区切り直すことができます。
- 予測変換で学習した情報は削除することができます（「学習情報を削除する」59ページ）。

● 文字入力メニューを使う

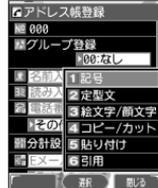
記号や文字列を選択／引用して入力する場合は、入力したい位置にカーソルを移動してから、以下の操作を行います。

文字入力画面で  **【メニュー】** を押す

文字入力画面のメニュー

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

☑1記号	記号を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」同ページ参照）。	
☑2定型文	定型文を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」同ページ参照）。	
☑3絵文字／顔文字	絵文字／顔文字を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」同ページ参照）。	
☑4コピー／カット	文字をコピー／カットします（57ページ）。	
☑5貼り付け	コピー／カットした文字を貼り付けます（57ページ）。	
☑6引用	アドレス帳	▶ 引用したい項目を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】
	送信履歴	アドレス帳、送信履歴、プロフィール、ブックマーク、メモ帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
	プロフィール	
	ブックマーク	
	メモ帳	



● 文字入力メニューを使う

記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する

文字入力画面のメニューで

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

☑1記号	☑1半角	▶ 記号を選択し、 <input type="radio"/> 【確定】
	☑2全角	
	☑3コード入力	▶ 漢字コードを入力し、 <input type="radio"/> 【OK】 読みのわからない文字を、漢字コード（229ページ）を使って入力します。漢字コード入力中の数字と英字の切り替えは <input type="checkbox"/> または <input type="checkbox"/> を押します。
☑2定型文	▶ 定型文を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】	
☑3絵文字／顔文字	☑1絵文字	▶ 絵文字を選択し、 <input type="radio"/> 【確定】
	☑2顔文字	▶ 顔文字を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】

ご注意

● PHS（同機種を含む）や携帯電話またはパソコンなどに絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

● 記号／定型文／絵文字／顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」（247ページ）をご参照ください。
● 記号または絵文字は一度に10個まで選択できます。

例：一度に2種類の絵文字を入力

絵文字選択画面で1つ目の絵文字を選択し、 **【選択】** ▶ 2つ目の絵文字を選択し、 **【選択】** ▶ **【閉じる】**

絵文字を選択中にを押すと、一番新しく選択された絵文字は削除され、入力画面に戻ります。

● 定型文／顔文字選択中は、以下の操作を行うことができます。

・  **【表示】**：選択した定型文／顔文字を表示し、確認することができます。

文字をコピー／カット／貼り付けする

入力した文字をコピー（複写）やカット（移動）することができます。また、コピー／カットした文字を別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

文字入力画面のメニューで

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> コピー／カット	<input type="checkbox"/> コピー <input type="checkbox"/> カット	▶ でコピー／カットしたい範囲の始点を選択し、 <input type="checkbox"/> 【始点】 ▶ 終点を選択し、 <input type="checkbox"/> 【終点】
<input type="checkbox"/> 貼り付け	コピー／カットした文字を貼り付けます。あらかじめ文字入力画面でカーソルを貼り付けたい位置に移動してから、操作を行ってください。	

ご注意

- コピー／カットした文字列は、電源をOFFにするると消去されます。
- 画面によって使用できない文字が含まれている場合は、貼り付けできません。

お知らせ

- コピー／カットは1件のみ、全角、半角共に128文字まで記録されます。

定型文／顔文字を編集する（定型文／顔文字登録） 機能番号84

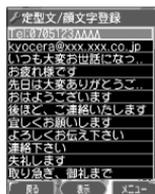
登録されている定型文や顔文字の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。

待受画面で ▶ 8 ▶ 4

以下の項目から選択します。

定型文を編集する	▶ 編集したい定型文を選択 ▶ <input type="checkbox"/> 【メニュー】 ▶ <input type="checkbox"/> 【編集】 ▶ 定型文を編集し、 <input type="checkbox"/> 【登録】
顔文字を編集する	▶ 編集したい顔文字を選択し、 <input type="checkbox"/> 【編集】 ▶ 顔文字を編集し、 <input type="checkbox"/> 【登録】

定型文／顔文字登録画面



ご注意

- 定型文の1行目には自分の電話番号、2行目にはオンラインサインアップで取得したEメールアドレスが自動的に登録されます。編集／リセットすることはできません。
- 定型文や顔文字を編集／リセット（お買い上げ時の状態に戻す）することは可能ですが、削除することはできません。

お知らせ

- 定型文の詳細（定型文詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
定型文／顔文字登録画面で登録されている定型文を選択し、 【表示】
- 定型文／顔文字登録画面で以下の操作を行うと、選択した定型文の内容をコピーして、他の定型文を書き換えることができます。
定型文／顔文字登録画面でコピーしたい定型文を選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 「コピー」を選択し、 【選択】 ▶ コピー先を指定し、 【選択】 ▶ 【はい】

- 編集した定型文／顔文字をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

定型文／顔文字登録画面でリセットしたい定型文／顔文字を選択 ▶ 【メニュー】

以下の項目から選択します。

全件リセット*1	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 定型文をすべてお買い上げ時の状態に戻します。	
リセット*2	1件	▶ 「はい」を押す 選択した定型文／顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。
	全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 定型文／顔文字をすべてお買い上げ時の状態に戻します。

*1：定型文の1行目（自分の電話番号）／2行目（自分のEメールアドレス）を選択したときに表示されます。

*2：自分の電話番号／Eメールアドレス以外の定型文または顔文字を選択したときに表示されます。

- 入力できる文字数は以下のとおりです。

- ・定型文：全角、半角共に40文字まで
- ・顔文字：半角17文字まで

よく使う単語を登録／編集／削除する（ユーザ辞書） 機能番号81

よく使う文字や記号を短い読みで変換できるよう、辞書に単語を100件まで登録することができます。単語は全角、半角共に20文字まで、読みは20文字まで登録できます。

登録できる文字は以下のとおりです。読みはひらがなで登録します。

- ・漢字、ひらがな
- ・全角英数字、記号、カタカナ
- ・半角英数字、記号、カタカナ

■ はじめて単語を登録する場合

待受画面で ▶ ▶ ▶ 【登録】 ▶ 単語と読みを入力 ▶ 【登録】



- ユーザ辞書の登録内容（ユーザ辞書登録内容表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。

ユーザ辞書一覧画面で登録されているユーザ辞書を選択し、 【表示】

- すでに単語が登録されている状態で単語を追加登録したり、登録した単語を編集、削除するには、以下の操作を行います。

ユーザ辞書一覧画面で 【メニュー】

以下の項目から選択します。

登録	▶ 単語と読みを入力 ▶ 【登録】
編集	▶ 単語と読みを編集 ▶ 【登録】 選択した単語を編集します。
削除	▶ 「1件」、 「選択」、または 「全件」 単語を削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。

- ユーザ辞書の1件削除は、以下の手順でも行えます。

ユーザ辞書登録内容表示画面で 【1件削除】 ▶ 「はい」

お買い上げ時：
未登録

ユーザ辞書一覧画面



ユーザ辞書登録
内容表示画面



● 予測変換を設定する（予測変換設定）

機能番号82

文字を入力すると、入力した文字の後に続くと予測される文字（単語）を予測変換候補として表示します。すべての文字を入力しなくても目的の文字を表示させ、入力することができます。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ **[F8]** ▶ **[F2]** ▶ **[F1]** 「ON」 または **[F2]** 「OFF」

● 学習情報を削除する（学習内容リセット）

機能番号83

文字変換の学習情報や予測変換の情報をすべて削除し、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で ▶ **[F8]** ▶ **[F3]** ▶ 暗証番号を入力 ▶ **[F1]** 「はい」

● 辞書データを登録／解除する（オプション辞書登録）

機能番号85

ダウンロードした辞書ファイルを3個まで登録できます。ダウンロードについては「ダウンロードのしかた」（99ページ）をご参照ください。データフォルダからも登録できます。

■ はじめて辞書データを登録する場合

待受画面で ▶ **[F8]** ▶ **[F5]** ▶ 「登録」 ▶ 登録したい辞書を選択し、 「選択」



● すでに辞書データが登録されている状態で辞書を追加登録したり、辞書の登録を解除するには、以下の操作を行います。

待受画面で ▶ **[F8]** ▶ **[F5]** ▶ **[C]** 【メニュー】

以下の項目から選択します。

[F1] 登録	▶ 登録したい辞書を選択し、 <input type="radio"/> 「選択」	
[F2] 解除	[F1] 1件	▶ [F1] 「はい」を押す 選択した辞書のオプション辞書登録を解除します。
	[F2] 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ [F1] 「はい」 オプション辞書登録をすべて解除します。

●● 予測変換を設定する（予測変換設定）
● 辞書データを登録／解除する（オプション辞書登録）
● 学習情報を削除する（学習内容リセット）
／

アドレス帳の使いかた

● アドレス帳に登録する

アドレス帳は500件まで登録できます。



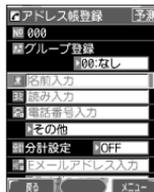
- アドレス帳にシークレット登録する場合は、シークレットモードに設定してからアドレス帳の登録を行います（「シークレットモードを設定する」162ページ）。

アドレス帳の各項目を登録する

待受画面で [アドレス帳] を長く（1秒以上）押す ▶ 登録する項目を選択 ▶

各内容を入力または選択 ▶ [登録] または [登録]

アドレス帳登録画面



以下の項目から選択します。

(アドレス帳No.)	▶ アドレス帳No. (000~499) を入力し、 <input type="radio"/> 【選択】 アドレス帳1件ごとの番号です。空いている一番小さいアドレス帳No.がはじめに表示されますが、変更することもできます。
グループ登録	▶ グループを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 友人や会社関係などのグループに分類して登録しておく、電話をかけるときに簡単に探し出すことができます。登録できるグループは「グループ00」～「グループ19」までで、グループを設定しない場合は「グループ00」に登録されます。また、グループには名前を付けたり、着信パターンやサブディスプレイの色を設定できます（「グループを設定する」67ページ）。
名前入力	▶ 名前を入力する 名前を入力します（全角、半角共に24文字まで）。
読み入力	名前を入力した後、自動的に入力されます（半角カタカナ、半角英数字24文字まで）。名前を検索するときは、ここで登録したヨミガナ順で検索されます。 ■読みを修正する場合 ▶ 「 読み入力」を選択し、ヨミガナを修正する
電話番号入力* (電話番号種別)	▶ 電話番号を入力 ▶ ▶ <input type="radio"/> 【選択】 ▶ 種別を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 アドレス帳1件につき、電話番号は3つまで登録できます（32桁まで）。 「-（ハイフン）」や「P（ポーズ）」を入力するには 【-/P】を押します。 【-/P】を押すごとに「-」と「P」の表示が切り替わります。
分計設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input type="radio"/> 【選択】 ▶ 「ON」または 「OFF」 分計発信のON/OFFを設定します（「料金分計サービスについて」200ページ）。 複数の電話番号を登録した場合、それぞれに分計設定を行います。
Eメールアドレス入力* (Eメールアドレス種別)	▶ Eメールアドレスを入力 ▶ ▶ <input type="radio"/> 【選択】 ▶ 種別を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 Eメールアドレスを入力します（半角英数字64文字まで）。

 住所入力 (住所種別)	▶ 住所を入力 ▶  ▶  【選択】 ▶ 種別を選択し、  【選択】 住所を入力します (全角、半角共に40文字まで)。
 URL入力	▶ URLを入力する URLを入力します (半角英数字記号255文字まで)。
 (血液型)	▶  【選択】 ▶  1~  5 (血液型を選択)
 (誕生日)	▶  【選択】 ▶ 誕生日を入力し、  【確定】 入力できる日付は、1900年1月1日~2090年12月31日までです。 誕生日を入力中に  【誕生日リセット】を押すと、入力していた誕生日がリセットされ、「0000年00月00日」に戻ります。
 (星座)	誕生日を入力した後、12星座が自動的に入力されます。13星座を入力したい場合は、手動で星座を修正してください。
 趣味入力	▶ 趣味を入力する 趣味を入力します (全角、半角共に10文字まで)。
 メモ入力	▶ メモを入力する メモを入力します (全角、半角共に80文字まで)。
 画像	▶  【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、  【選択】 本体メモリの画像またはフォトを1件登録できます。
 シークレット設定*2	▶  【選択】 ▶  1 【ON】または  2 【OFF】 シークレットモード設定中に、シークレット登録のON/OFFを設定します。
 着信設定	電話がかかってきたとき、またはライトメール/Eメールを受信したときの着信音、受信音の種類とLED色を設定します (「音声着信/メール受信時の音とLED色を設定する」62ページ)。

*1: 電話番号/Eメールアドレスを2つ以上登録した場合、通常使用する電話番号/Eメールアドレスを設定します。設定は以下の手順で行います。

「通常使用電話番号」または「通常使用Eメールアドレス」を選択し、 【選択】 ▶ 通常使用する電話番号/Eメールアドレスを選択し、 【選択】

*2: シークレットモード設定中にのみ表示されます (「シークレットモードを設定する」162ページ)。

ご注意

- 相手が一般電話の場合は、必ず市外局番から入力してください。PHS/携帯電話の場合は必ず「0」から始まる11桁の番号を入力してください。
- 入力したアドレス帳No.がシークレット登録されている場合は、シークレットモード設定中以外は「登録できません。アドレス帳No.を変更してください。」と表示され、登録できません。置き換えて登録するには、シークレットモードに設定してから上書き登録してください (「シークレットモードを設定する」162ページ)。
- ひとつのアドレス帳を複数のグループに登録することはできません。
- 電話番号入力で「- (ハイフン)」または「P (ポーズ)」を入力する場合、以下の点にご注意ください。
 - ・電話番号が1桁も入力されていないときは、「-」や「P」は入力できません。
 - ・「-」や「P」を続けて入力することはできません。
 - ・「-」は電話番号の1桁分、「P」は2桁分となります。

アドレス帳の使いかた



● アドレス帳の新規登録は、以下の手順でも行えます。

待受画面で **[F4]**【アドレス帳】 ▶ **[F1]**【確定】 ▶ **[F2]**【メニュー】 ▶ **[F1]**【新規登録】

- アドレス帳の新規作成中・編集中に着信などによって登録が中断した場合は、登録内容は一時的に保存されます。再度、アドレス帳の新規登録を開始すると確認画面が表示されます。**[F1]**「はい」を押すと、作成を再開できます。**[F2]**「いいえ」を押すと、作成中のデータは破棄されアドレス帳を新規に作成することができます。
- アドレス帳No.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいアドレス帳No.を入力する	▶ [F6] を押す
百の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.を入力する	▶ [F0] ~ [F4] (百の位) ▶ [F6]
百の位と十の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.を入力する	▶ [F0] ~ [F4] (百の位) ▶ [F0] ~ [F9] (十の位) ▶ [F6]
空いているアドレス帳No.を検索して入力する	▶ [F7] (一つ大きい番号) または [F8] (一つ小さい番号) を押して空き番号を選択し、 [F5] 【選択】

- 入力したアドレス帳No.がすでに登録されている場合は、上書き確認画面が表示されます。すでにあるアドレス帳No.と置き換えて登録するには、**[F1]**「はい」を押します。
- シークレットモードを解除中、シークレット登録したアドレス帳について (「シークレットモードを設定する」162ページ)
 - ・ シークレット登録したアドレス帳の相手から電話がかかってきたとき、名前は表示されずに電話番号が表示されます。
 - ・ シークレット登録したアドレス帳から電話をかけたり、内容を修正したりするときは、シークレットモードを設定してから行ってください。
- シークレットモードを設定中、シークレット登録したアドレス帳は、アドレス帳の1画面/1行表示画面 (64ページ) で **[F3]** が表示されます。
- 「電話番号入力」で「184」、「186」を付加した電話番号を登録した場合、登録した相手から着信があってもアドレス帳に登録した名前は表示されません。
- 「電話番号入力」で電話番号 (電話番号を複数登録した場合は通常使用電話番号) の分計設定を「ON」に設定したアドレス帳は、アドレス帳の1画面/1行表示画面 (64ページ) で **[F1]** が表示されます。

■ 音声着信/メール受信時の音とLED色を設定する

アドレス帳に登録している相手から電話がかかってきたとき、またはライトメール/Eメールを受信したときの着信音の種類とLED色を設定します。

アドレス帳登録画面で **[F1]**【着信設定】を選択し、**[F5]**【選択】

以下の項目から選択します。

[F1] 音声着信音 お買い上げ時：設定なし	[F1] 設定なし	「音声着信の音/バイブレータを設定する」(136ページ) で設定した着信音が鳴ります。
	[F2] 固定パターン	▶ パターンを選択し、 [F5] 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている10種類のパターンから選択します。
	[F3] メロディ	▶ メロディを選択し、 [F5] 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	[F4] データフォルダ	▶ データフォルダから着信音を選択し、 [F5] 【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。

② ライトメール受信音/ ③ Eメール受信音 お買い上げ時： 設定なし	① 設定なし	「Eメール、ライトメールの受信音/バイブレータを設定する」(137ページ)で設定した受信音が鳴ります。
	② 固定パターン	▶ パターンを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている10種類のパターンから選択します。
	③ メロディ	▶ メロディを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	④ データフォルダ	▶ データフォルダから着信音を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
④ LED色 お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input checked="" type="checkbox"/> (OFF)、または色を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 着信、または受信時に点灯させるサブディスプレイの色(全27色)を選択します。 <input checked="" type="checkbox"/> (OFF)を選択すると、「サブディスプレイを設定する」(142ページ)で設定したLED色で点灯します。	



- 音声着信音またはライトメール/Eメール受信音を選択しているときに **④** **【再生】** を押すと、選択している着信音または受信音を再生できます。再生中に **④** **【停止】** を押すと、再生を終了します。

他の機能からアドレス帳に登録する

アドレス帳に他の機能から新規登録や追加登録をすることができます。
登録できる機能は以下のとおりです。

- ・メールの送信履歴/受信履歴
- ・メールの本文
- ・Operaブラウザ閲覧
- ・データフォルダ(vCard)
- ・スケジュール詳細
- ・発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ

例：着信履歴から電話番号を追加登録する

待受画面で ▶ **登録する履歴を選択** ▶ **④** **【メニュー】** ▶ **②** **「アドレス帳へ登録」**

以下の項目から選択します。

① 新規	選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します(「アドレス帳に登録する」60ページ)。
② 追加	▶ アドレス帳を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1~3」から選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 ▶ <input type="radio"/> 【登録】 または ④ 【登録】 ▶ ④ 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、着信履歴の電話番号を追加登録します。

● アドレス帳を呼び出す

待受画面で

1 [アドレス帳] を押す

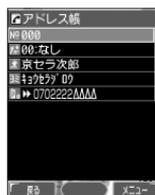
アドレス帳の「名前」検索画面が表示されます（「アドレス帳を検索する」66ページ）。

2 検索する読みを入力し、 [確定] ▶ 内容を確認するアドレス帳を選択し、

[詳細表示]

選択したアドレス帳のアドレス帳詳細画面が表示されます。

アドレス帳詳細画面



表示方法について

アドレス帳の表示には、「1画面表示」と「1行表示」の2種類の表示方法があります。表示方法の切り替えかたについては、「アドレス帳の各種設定をする」（67ページ）をご参照ください。

アドレス帳1画面表示画面



アドレス帳1行表示画面



● アドレス帳を呼び出す

お知らせ

- アドレス帳詳細表示画面の表示は、以下の手順で行います。
 - 1画面表示/1行表示画面で [詳細表示] を押す
- アドレス帳に名前または電話番号が登録されていない場合、アドレス帳1行表示画面には、以下のように表示されます。
 - ・名前なし・電話番号なしの場合、「名前なし」と表示されます。
 - ・名前あり・電話番号なしの場合、登録されている名前が表示されます。
 - ・名前なし・電話番号ありの場合、登録されている電話番号が表示されます。
- シークレット登録したアドレス帳は、シークレットモード設定中のみ表示することができます（「シークレットモードを設定する」162ページ）。
- アドレス帳の呼び出し順を「名前順」、「アドレス帳No.順」、「グループ順」に設定することができます（「アドレス帳の各種設定をする」67ページ）。

■ 1画面表示/1行表示画面のメニューを使う

1画面表示/1行表示画面で アドレス帳を選択 ▶ [メニュー]

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

<input type="checkbox"/> 1 新規登録	アドレス帳を新規登録します（「アドレス帳に登録する」60ページ）。
<input type="checkbox"/> 2 検索	登録したアドレス帳を名前や電話番号などで検索することができます（「アドレス帳を検索する」66ページ）。
<input type="checkbox"/> 3 発信	<ul style="list-style-type: none"> ▶ <input type="checkbox"/> [発信] を押す 選択したアドレス帳の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
<input type="checkbox"/> 4 ライトメール作成	選択したアドレス帳の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）。

☒5 Eメール作成	選択したアドレス帳のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
☒7 編集	▶ 各項目を修正 ▶ ● 【登録】 または ☒ 【登録】 ▶ ☒1 「はい」 選択したアドレス帳を編集します。各項目の編集方法については、「アドレス帳の各項目を登録する」（60ページ）をご参照ください。
☒0 設定	アドレス帳の表示や呼び出し順の切り替えおよび登録件数の確認などを行います（「アドレス帳の各種設定をする」67ページ）。
☒8 削除	▶ ☒1 「1件」 、 ☒2 「選択」 、 ☒3 「グループ」 、または ☒4 「全件」 アドレス帳を削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。
☒9 シークレット一時設定 ^{*1}	▶ 暗証番号を入力 一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているアドレス帳の情報を表示します。アドレス帳を終了すると、シークレットモードは解除されます。
☒ 一括送出 ^{*2}	選択したアドレス帳の電話番号を、通話中にプッシュ信号として送出します。

*1：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」162ページ）。

*2：通話中（アドレス帳に電話番号が登録済み）のみ表示されます。

お知らせ

- **☒3** **「発信」**、**☒4** **「ライトメール作成」** で1件のアドレス帳に複数の電話番号が登録されているときは、通常使用電話番号が使用されます。
- 通常使用以外の電話番号へ電話をかけたり、ライトメールを送信するには、以下の手順で行います。
1画面表示／1行表示の各画面で **●** **【詳細表示】** ▶ **発信／送信する電話番号を選択** ▶ **☒** **【メニュー】** ▶ **☒3** **「発信」** または **☒4** **「ライトメール作成」**
- **☒5** **「Eメール作成」** で1件のアドレス帳に複数のEメールアドレスが登録されているときは、通常使用Eメールアドレスが使用されます。
- 通常使用以外のEメールアドレスを宛先としたEメール作成は、以下の手順で行います。
1画面表示／1行表示の画面で **●** **【詳細表示】** ▶ **送信するEメールアドレスを選択し**、**●** **【Eメール作成】**

■ アドレス帳詳細画面のメニューを使う

アドレス帳詳細画面で **☒** **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

☒3 発信 ^{*1}	▶ ● 【発信】 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
☒4 ライトメール作成 ^{*1}	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）。
☒5 Eメール作成 ^{*2}	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
☒6 Eメールへ添付	アドレス帳のデータ（vCard）を添付したEメールを新規作成します（「Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する」68ページ）。
☒7 編集	▶ 各項目を修正 ▶ ● 【登録】 または ☒ 【登録】 ▶ ☒1 「はい」 アドレス帳を編集します。各項目の編集方法については、「アドレス帳の各項目を登録する」（60ページ）をご参照ください。
☒8 名刺フォルダへコピー	アドレス帳のデータを、本体メモリ（またはminiSDカード）の名刺フォルダへコピーします（「アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする」68ページ）。
☒9 マイオリジナルへ登録	アドレス帳のデータを、マイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」46ページ）。
☒0 1件削除	アドレス帳を削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。
☒ 一括送出 ^{*3}	選択した電話番号を、通話中にプッシュ信号として送出します。

*1：「電話番号」を選択しているときのみ表示されます。

*2：「Eメールアドレス」を選択しているときのみ表示されます。

*3：通話中（アドレス帳に電話番号が登録済み）のみ表示されます。

● アドレス帳を検索する

登録したアドレス帳を名前や電話番号などで検索することができます。

1画面表示／1行表示画面で **【メニュー】** ▶ **2** **【検索】**

以下の項目から選択します。

1 名前	▶ 検索する読みを入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【確定】 名前の読みを入力して検索します（半角24文字まで）。読みを入力しないで <input checked="" type="radio"/> 【確定】 を押しと、名前順の1画面表示／1行表示になります。
2 キーワード	▶ 検索するキーワードを入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【確定】 名前の読みに含まれるキーワードを入力して検索します（半角24文字まで）。
3 グループ	▶ 検索するグループを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 グループに登録されているアドレス帳を名前順に表示します。
4 アドレス帳No.	▶ <input checked="" type="radio"/> 【選択】 ▶ 検索するアドレス帳No.を入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【確定】 アドレス帳No.を入力して検索します。
5 電話番号	▶ 検索する電話番号を入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【確定】 電話番号の一部を入力して、その番号を含むアドレス帳を検索します（32桁まで）。

ご注意

- シークレット登録したアドレス帳は、シークレットモード設定中のみ検索することができます（「シークレットモードを設定する」162ページ）。
- 「名前」検索または「キーワード」検索は、ひらがな、漢字による検索はできません。
- 「名前」検索または「キーワード」検索は、アドレス帳に読みが登録されていないと検索できません。

お知らせ

- 検索結果の表示方法は、「呼出し順変更」、「表示切り替え」の設定によって異なります（「アドレス帳の各種設定をする」67ページ）。
- 「名前」検索は以下の順で行います。
・アイイーワラン・ AaB~Zz01~89! "#\$%&'()*+,-./:;@[\]^_`{|}~。[,]、・スペース
- 「アドレス帳No.」検索で指定したアドレス帳No.がないときは、「該当するデータがありません」と表示された後、検索したアドレス帳No.に一番近い、次のアドレス帳No.を表示します。
- 「電話番号」検索で電話番号に「P（ポーズ）」が含まれている場合は、ポーズ前までの番号で検索されます。また、「-（ハイフン）」は除外して検索されます。

● アドレス帳から発信する

待受画面で **【アドレス帳】** ▶ 検索する読みを入力し、 **【確定】** ▶ アドレス帳を選択し、

お知らせ

- 1件のアドレス帳に複数の電話番号の登録があるときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号に電話をかけます。
- 通常使用以外の電話番号にかけるときは、以下の手順で行います。
待受画面で **【アドレス帳】** ▶ 検索する読みを入力し、 **【確定】** ▶ アドレス帳を選択し、 **【詳細表示】** ▶ ダイヤルする電話番号を選択し、 **【発信】** または
- アドレス帳からのメール送信については、「1画面表示／1行表示画面のメニューを使う」（64ページ）をご参照ください。
- アドレス帳からのURL接続は、以下の手順で行います。
1画面表示／1行表示画面で **【詳細表示】** ▶ URLを選択し、 **【接続】**

● アドレス帳の各種設定をする

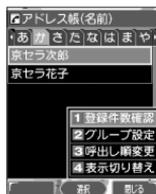
アドレス帳の表示方法や呼び出し順の切り替えおよび登録件数の確認を行います。

1画面表示/1行表示画面で 【メニュー】 ▶ 【設定】

以下の項目から選択します。

登録件数確認	現在の登録件数と登録できる残りの件数などを表示します。シークレットモード（162ページ）設定時には、シークレット登録されているアドレス帳の件数も表示されます。	
グループ設定	アドレス帳のグループ名を登録したり、電話やメールの着信時に、グループによって着信パターンやサブディスプレイの色を設定できます（「グループを設定する」同ページ参照）。	
呼び出し順変更	名前順	アドレス帳を名前順で呼び出します。
	アドレス帳No.順	アドレス帳をアドレス帳No.順で呼び出します。
	グループ順	アドレス帳をグループ順で呼び出します。
表示切り替え	▶ 「1画面」または 「1行」 アドレス帳を呼び出したときの表示を「1画面表示」または「1行表示」に切り替えます（「表示方法について」64ページ）。	

アドレス帳設定画面



グループを設定する

アドレス帳のグループ名を登録したり、電話やメールの着信時に、グループによって着信パターンやサブディスプレイの色を設定できます。

アドレス帳設定画面で 「グループ設定」 ▶ 設定したいグループを選択 ▶ 【メニュー】

以下の項目から選択します。

グループ名登録	▶ グループ名を入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【確定】
着信設定	グループによって、電話やメールの着信パターン、着信時のサブディスプレイの色を変更できます。

● アドレスカード (vCard形式) について

アドレス帳のデータをデータフォルダ (本体メモリ/miniSDカード) の名刺フォルダにコピーすることができます。データフォルダ (本体メモリ/miniSDカード) へのコピーは、アドレスカード (vCard形式/拡張子.vcf) で行います。



- vCardのバージョンは3.0です。
- vCardの作成は、vCardのデータ1件に対してアドレス帳の登録1件分です。

アドレス帳のデータ (vCard) をデータフォルダへコピーする

アドレス帳詳細画面のメニューで

[F8] 「名刺フォルダへコピー」を押す (**[F1]**

アドレス帳詳細画面のメニュー

「本体メモリ」または**[F2] 「miniSD」**)*

*: miniSDカード挿入時のみ表示されます。データのコピー先を選択します。



- ファイル名はアドレス帳の名前がタイトルになり、「名前.vcf」となります。
- アドレス帳の名前が登録されていないときや、アドレス帳の名前にファイル名として使用できない文字<>: ¥ * / ? * | . ; が含まれているときは、タイトル名に「notitle.vcf」と表示されます。
- 同じファイル名がすでに登録されている場合は、「同じ名前のデータがあります。上書きしますか?」と表示されます。すでにあるファイル名を置き換えて登録するには、上書きの確認画面で**[F1] 「はい」**を押します。**[F2] 「いいえ」**を押すと、ファイル名編集ポップアップが表示されます。登録されていないファイル名を入力して (半角英数字のみ入力可)、**[F4] 【確定】**を押します。
- シークレット設定されているデータを選択した場合は、miniSDカードへはコピーできません。



Eメールにアドレス帳のデータ (vCard) を添付する

アドレス帳のデータ (vCard) を添付したEメールを新規作成します。アドレス帳のデータをEメールに添付すると、データフォルダ (名刺フォルダ) にアドレス帳のデータ (vCard) が保存されます。

アドレス帳詳細画面のメニューで

[F6] 「Eメールへ添付」を押す

Eメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳のデータが「添付ファイル」に表示されます。

データフォルダのアドレスカード (vCard) をアドレス帳に登録する

待受画面で

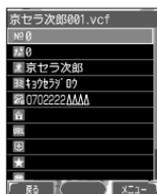
- [F1] 【メニュー】** ▶ **[F1] 「データフォルダ」**を選択し、**[F2] 【名刺/予定】**(または**[F8] 「miniSD」** ▶ **[F1] 「miniSDデータ」**)* ▶ 登録したいデータを選択し、**[F4] 【再生】**

アドレスカード項目画面が表示されます。

- [F1] 【メニュー】** ▶ **[F1] 「登録」** ▶ アドレス帳の各内容を入力または選択し、**[F4] 【登録】**または**[F3] 【登録】**

*: miniSDカード挿入時のみ表示されます。データの登録先を選択します。

アドレスカード
項目画面





お知らせ

- vCardに以下の項目が登録されている場合は、アドレスカード項目画面から操作を行うことができます。
 - ・ vCardに電話番号が登録されている場合
アドレスカード項目画面で電話番号を選択し、【発信】 ▶ 【発信】
 - ・ vCardにEメールアドレスが登録されている場合
アドレスカード項目画面でEメールアドレスを選択し、【Eメール作成】 ▶ Eメール作成画面が表示
 - ・ vCardにURLが登録されている場合
アドレスカード項目画面でURL情報を選択し、【接続】 ▶ URL画面が表示
- vCardをアドレス帳に登録しても、データフォルダ内のデータは削除されません。

メールの使いかた

● はじめてEメールを使うときは

Eメール

オンラインサインアップをする

Eメール

お買い上げ後は必ずオンラインサインアップ（無料）を行って、Eメールアドレスを取得していただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、OperaやEメールがご使用できません。オンラインサインアップの詳細については、簡単操作ガイド「オンラインサインアップをする」(28ページ)をご参照ください。

取得できるEメールアドレスは以下のようになります。

○○○○ @ △△.pdx.ne.jp

ユーザーネーム

お客様が自由に設定できます。

● 半角英数字と「-（ハイフン）」、「_（アンダーバー）」で、4~20文字まで登録できます。

● 1文字目は英字に限ります。

● 英字はすべて小文字として取り扱われます。

ドメイン

ユーザーネーム登録後、自動的に付加されます。

● △△の部分、ウィルコムにより指定された文字列です。

● ご注意

- オンラインサインアップは、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態が悪い場所や移動中は、正しい設定ができないことがあります。
- 指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームは使用できません。別のユーザーネームで登録し直してください。
- ご契約内容によってはオンラインサインアップに接続できない場合があります。

待受画面で または ▶ 「オンラインサインアップ」 ▶ 画面の指示に従って設定 ▶

オンラインサインアップ完了後、

● ご注意

- 機種変更でWX310Kをご使用になる場合、以前にお使いの機種でオンラインサインアップを行っているときも上記の手順で接続し、設定をご確認ください。登録後の設定確認は以下の手順で行うことができます。
待受画面で または ▶ 「オンラインサインアップ」 ▶ 「接続」 ▶ 画面の指示に従って設定を確認
- 他の一般プロバイダーでEメールを使用する場合は、ダイヤルアップ設定および接続設定、メールアカウント設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」90ページ）。

● お知らせ

- サインアップ情報を削除するには以下の手順で行います。
待受画面で または ▶ 「オンラインサインアップ」 ▶ 「削除」 ▶ 「はい」

Eメールについて（ウィルコムのエメール）

Eメール

WX310KでEメールを利用すると、Eメールアドレスを持つ世界中の人とメールをやりとりすることができます。

WX310KでEメールを利用すると、相手から送られてきたEメールはウィルコムのメールサーバーに蓄積されます。電波の届かないところにおいても、電源が入ってなくても、後でウィルコムのメールサーバーから受信することができます。

■ Eメール機能の仕様

項目	送信	受信
件名	全角150文字、半角300文字まで	全角150文字、半角300文字まで
宛先	To、Cc、Bcc含めて、20件まで (1件分は半角64文字まで)	—
本文	全角20,000文字、半角40,000文字まで	全角20,000文字、半角40,000文字まで
添付ファイル	20データまで、合計350Kバイト以内	20データまで、合計350Kバイト以内

- ・添付ファイルは送信時にはエンコードされ、実際より大きな容量になります。添付ファイルの容量表示は、データフォルダでの容量とは異なります。
- ・送受信時の添付ファイルの容量表示例：約137バイト＝データフォルダ内のデータの容量表示：約100バイト

項目	最大件数	備考
受信メール保存数（保存容量）	900件（102～922Kバイト）*	保護できるのは最大受信件数の半分、または最大受信容量の半分です。
送信メール保存数（保存容量）	900件（102～922Kバイト）*	未送信、送信済および送信失敗を含みません。保護できるのは最大送信件数の半分、または最大送信容量の半分です。

*：最大容量は「Eメール保存容量」で変更することができます（「便利な設定を使う」89ページ）。

🔔 ご注意

- 相手の受信機器によっては、一部正しく表示されない文字があります。
- 送受信できる文字数には、改行も含まれます。

📢 お知らせ

- 相手から送られてきたEメールはウィルコムのメールサーバーに蓄積後、WX310Kに配信されます（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」を設定している場合）。ただし、自動受信を設定できるのは、ウィルコムが提供するEメールアドレス（△△.pdx.ne.jp）のみです。WX310Kが電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときも、ウィルコムのメールサーバーでお客様に代わってEメールをお預かりしています。お預かりしたEメールがWX310Kで受信されるまで、一定の時間内でウィルコムのメールサーバーに蓄積されたメールの状況をライトメールで繰り返し通知します（オンラインサインアップで「各種通知（未確認メール通知）」を設定している場合）。
- 大きな添付ファイルを受信した場合、正常に受信できない場合があります。その場合、受信行数制限設定（90ページ）を「OFF」に設定してください。

ライトメールについて



ライトメールは、ライトメール対応の電話機どうして文字メッセージをやり取りできます。電話番号を使用するため、オンラインサインアップしてなくても送受信が行えます。

■ ライトメール機能の仕様

メッセージに入力し送信できる文字数は、最大全角45文字、半角90文字までです。

項目	最大件数
受信メール保存数	100件
送信メール保存数	30件

ご注意

- ライトメールを送信するときは、送信先がライトメール対応機種である必要があります。
- WX310Kはフレーム機能とアニメーション絵文字には対応していません。
- ライトメールは、料金分計サービス（200ページ）を使用して送信することはできません。
- Pメール対応電話機に送信する場合、半角のカタカナ／英字／数字／記号のみで20文字まで送信できますが、機種によっては送信できない場合があります。

メールメニューは、メールに関するさまざまな機能の入り口になります。

待受画面で  を押す

以下の項目から選択します。

☑1受信メール一覧	すべての受信メールが表示されます（「受信メール一覧から受信したメールを読む」80ページ）。	
☑2Eメール作成	新しくEメールを作成したり、作成中のEメールを編集します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。	
☑3ライトメール作成	新しくライトメールを作成したり、作成中のライトメールを編集します（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）。	
☑4送信メール一覧	すべての送信メール（送信待ちメールなども含む）が表示されます。	
☑5Eメール受信	新しくEメールが届いているかどうかを確認します。（「サーバーにEメールがあるかどうかを問い合わせる」81ページ）。	
☑6Eメール送受信	☑1送受信	「送信待メール」の送信と、新しくメールが届いているかどうかを確認し、受信を行います。
	☑2送信	「送信待メール」すべての送信を行います（「送信予約したEメールを送る」77ページ）。
	☑3受信	新しくメールが届いているかどうかを確認します（「サーバーにEメールがあるかどうかを問い合わせる」81ページ）。
☑7オンラインサインアップ	Eメールをご利用いただくための設定を行います（「オンラインサインアップをする」28ページ、70ページ）。	
☑8設定	メール機能の各種設定ができます（「便利な設定を使う」89ページ）。	

お知らせ

- メールメニューは、Eメール/ライトメールを統合したメニュー構成になっています。
- 受信/送信フォルダ設定（「便利な設定を使う」89ページ）を「フォルダ表示」に設定した場合、メールメニューで**☑1**「受信メール一覧」または**☑4**「送信メール一覧」を押すと、受信/送信フォルダ選択画面が表示されます。各フォルダを選択すると、受信/送信したメールの一覧（受信/送信メール一覧画面）が表示されます。

操作	フォルダ名	フォルダ内容
☑1受信メール一覧	受信フォルダ	受信したメールが保存されています。
	フォルダ1 } フォルダ20	受信したメールが、指定したフォルダに自動的に振り分けて保存されます（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」93ページ）。
☑4送信メール一覧	送信済みメール	送信済みのメールが保存されています。
	送信待メール	いつでも送信できるように作成したメール（送信予約したメール）と送信に失敗したメールが保存されています。
	ドラフトメール	作成途中のメールが保存されています。

● Eメールを作成して送信する

Eメール

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールは、すぐに送信せずに保存しておくこともできます。

待受画面で

Eメール作成画面

1 ① ② 「Eメール作成」

Eメール作成画面が表示されます。
以下の項目を入力または選択します。



From (アカウント)	<input checked="" type="radio"/> 【選択】 ▶ リストからアカウントを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 あらかじめメールアドレスを複数登録している場合、Eメールを送信するときに利用するメールアドレスを選択します（「アカウントごとの各種設定をする」90ページ）。
To (宛先入力)	宛先を入力します（「To (宛先)を入力する」75ページ）。
Sub (件名入力)	件名を入力します（「Sub (件名) / 本文を入力する」75ページ）。
📎 (添付ファイル追加)	添付ファイルをデータフォルダまたはプロフィールから選択します（「データを添付する」76ページ）。
☰ (本文入力)	本文を入力します（「Sub (件名) / 本文を入力する」75ページ）。
📧 送信	作成したEメールを送信します。

2 「📧 送信」を選択し、 【選択】

送信したEメールは、「送信メール一覧」の「全送信メール」（一覧表示）に表示されます。



- ウィルコムが提供するEメールを送信する場合は、メール接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定してください（「接続先を設定する」92ページ）。
- 「送信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、送信したEメールは「送信済メール」に保存されます。
- Eメール作成中に着信したり、🔴を押して作成を中断した場合は、作成していたEメール内容は一時的に保存されます。再度、Eメール作成を開始すると「作成中のメールを使用しますか?」と表示されます。
☑️「はい」を押すと、作成を再開できます。
- Eメール作成画面で☰【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。表示される内容または選択できる項目は、選択している項目により異なります。

☑️ 記号*	記号を選択します（56ページ）。	
☑️ 定型文*	定型文を選択します（56ページ）。	
☑️ 絵文字/顔文字*	絵文字/顔文字を選択します（56ページ）。	
☑️ コピー/カット*	文字をコピー/カットします（57ページ）。	
☑️ 貼り付け*	コピー/カットした文字を貼り付けます（57ページ）。	
☑️ 引用*	☑️ アドレス帳	▶ 引用したいテキストや項目を選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】
	☑️ プロフィール	テキストや電話番号、Eメールアドレスなどを呼び出して件名や本文に入力します。☑️ 「ブックマーク」は、本文入力中のみ表示されます。
	☑️ ブックマーク	
	☑️ メモ帳*	

Eメール引用 [※]	F1 アドレス帳	▶ 引用したいEメールアドレスを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 Eメールアドレスを呼び出して宛先に入力します。ここで入力した宛先は、すべてTo宛先（通常の宛先）として登録されます。
	F2 送信履歴	
	F3 プロフィール	
F7 保存	作成したメールを「ドラフトメール」保存します（「作成したEメールを保存／送信予約する」77ページ）。	
F8 送信予約	作成したメールを「送信待メール」へ保存します（「作成したEメールを保存／送信予約する」77ページ）。「一括送信」（86ページ）、「送受信」（73ページ）でまとめて送信することができます。	

※1：「 Sub（件名入力）」を選択しているとき、または「本文」入力中のみ表示されます。

※2：半角カタカナの引用はできません。

※3：「 To（宛先入力）」を選択しているときのみ表示されます。

To（宛先）を入力する

Eメール

宛先はTo、Cc、Bccを含めて20件入力できます。入力できる文字数は1件につき半角64文字までです。

Eメール作成画面で To（宛先入力）を選択し、【選択】 ▶ 宛先を入力し、【確定】

宛先一覧画面



- 複数のEメールアドレスを入力する場合は、宛先一覧画面で再度「 To（宛先入力）」を選択します。また、Eメールアドレスを「,」（カンマ）で区切っても複数の宛先を入力できます（64文字以内）。

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（54ページ）をご参照ください。

- 入力した宛先をCcやBccに変更する場合は、以下の操作を行います。

宛先一覧画面で変更したい宛先を選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 【Ccへ変更】または【Bccへ変更】

- To、Cc、Bccについては下記をご参照ください。



● Eメールを作成して送信する

To	To	通常の宛先です。
Cc	Cc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。受信者は他の受信者を知ることができます。Toは直接の宛先、Ccは参考までにといったニュアンスがあります。
Bcc	Bcc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。Ccとは異なり、Bccで送った宛先は送信メールに表示されないため、受信者に知られたくない宛先に送る場合に使用します。送信先のEメールアドレスを、Toも含めて誰にも知られたくない場合は、Toにお客様のアドレス、Bccに送信先のアドレスを入力します。

Sub（件名）／本文を入力する

Eメール

件名および本文を入力します。件名は全角150文字、半角300文字まで、本文は全角20,000文字、半角40,000文字まで入力できます。

Eメール作成画面で Sub（件名入力）を選択し、件名を入力 ▶ 【本文入力】を選択し、

【選択】 ▶ 本文を入力し、【確定】



- 件名／本文に半角カナを使用することはできません。

- 入力可能な文字種／文字数は、WX310Kから送信／受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときは、相手先が受信可能な文字種／文字数についてもご確認ください。

・ PHS（同機種を含む）や携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。

・ PHSや携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、件名や本文の文字数によっては、相手先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。



- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（54ページ）をご参照ください。

- 件名や本文を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」56ページ）。

データを添付する

Eメール

データフォルダから、最大350Kバイトまでのデータを選択し、Eメールに添付することができます。添付できるデータ数に制限はありませんが、Eメールの保存容量に依存します（「便利な設定を使う」89ページ）。

添付可能なデータは以下のとおりです。

アイコンとデータの種類	保存されているフォルダ	拡張子
画像	画像	.jpg、.jpeg、.gif、.png、.bmp
サウンド（MIDIファイル）	サウンド	.mid、.midi
サウンド（feelsoundファイル）	サウンド	.dxm
HTML	インターネット	.htm、.html
vCard（アドレスカード）	名刺／予定	.vcf
vCalendar（スケジュール・TODO）	名刺／予定	.vcs
その他のファイル	その他	.txt、上記以外のファイル形式

● ご注意

- 著作権保護が設定されたファイルは添付できません。
- WX310Kで利用／表示できないファイル形式でも、Eメールに添付することができます。

Eメール作成画面で

1 「（添付ファイル追加）」を選択し、「【選択】」

以下の項目から選択します。

データフォルダ	▶ 添付するデータを選択し、「【選択】」 データフォルダのデータを添付します。
プロフィール	電話番号などのプロフィール情報をvCard形式で添付します。

2 【戻る】を押す

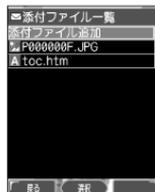
お知らせ

- 複数のファイルを添付する場合は、添付ファイル一覧画面で「添付ファイル追加」を選択し、「【選択】」を押します。
- 添付ファイル一覧画面で【再生】を押すと、添付したファイルを再生して内容を確認できます。また、「【削除】」を押すと、添付を解除できます。

添付選択画面



添付ファイル一覧画面



作成したEメールを保存／送信予約する

Eメール

Eメール作成画面で 【メニュー】 ▶ 「保存」または 「送信予約」

保存または送信予約をしたEメールは、「全送信メール」（一覧表示）に保存されます。

お知らせ

- 「送信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、Eメールは以下のフォルダに保存されます。
 - ・「保存」したEメール：「ドラフトメール」
 - ・「送信予約」したEメール：「送信待メール」
- 「保存」または「送信予約」したEメールを後で編集したり、送信することができます（「保存したEメールを編集して送信する」同ページ参照、「送信予約したEメールを送る」同ページ参照）。

保存したEメールを編集して送信する

Eメール

待受画面で

1 ▶ 「送信メール一覧」 ▶ 保存メールを選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 「編集」

新規作成の場合と同様に、編集したい項目を選択し、内容を編集することができます。

2 Eメールを編集 ▶ 「送信」を選択し、【選択】

新規作成の場合と同様に、送信せずに再保存することもできます（「作成したEメールを保存／送信予約する」同ページ参照）。また、編集せずに送信することもできます。

お知らせ

- 「送信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、保存したEメールは、「ドラフトメール」（フォルダ表示）に保存されます。

送信予約したEメールを送る

Eメール

「送信予約」したEメールは、まとめて送ることができます。

待受画面で ▶ 「Eメール送受信」 ▶ 「送信」

お知らせ

- 「送信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、「送信予約」したEメールは、「送信待メール」に保存されます。

● ライトメールを作成して送信する

ライトメール

新しくライトメールを作成して送信します。作成したライトメールは、すぐに送信せずに保存しておくこともできます。

待受画面で ▶ ▶ **ライトメール作成** ▶ **宛先電話番号を入力し**、 ▶

ライトメール
作成画面

本文を入力し、 **【送信】** または

送信したライトメールは、「送信メール一覧」の「全送信メール」（一覧表示）に保存されます。

ご注意

- 相手の電話機の状態が、留守番電話サービス中／電源が入っていない／通話圏外／通話中のときは、ライトメールを送信しても相手に受信されません。
- 相手の電話機がライトメール非対応の場合は、ライトメールを送信しても通常の着信動作を行います。
- 相手の電話機の種類によっては一部表示できない文字があります。
- 送信メールは、30件まで保存されます。30件を超えると古いメールから自動的に削除されます。
- ライトメールは分計発信（200ページ）を使用してメールを送信することはできません。
- 通話中は、ライトメールを送信することはできません。

お知らせ

- 「送信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、送信したライトメールは「送信済メール」に保存されます。送信に失敗したライトメールは、「送信待メール」に保存されます。
- 電話番号に入力できる桁数は32桁までです。
- 本文に入力できる文字数は全角45文字、半角90文字までです。
- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（54ページ）をご参照ください。
- 本文を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」56ページ）。また、発信方法の選択や、作成途中のライトメールの保存などができます（「作成したライトメールを保存する」79ページ）。
- ライトメール作成中に着信したり、を押して作成を中断した場合は、作成していたライトメール内容は一時的に保存されます。再度、ライトメール作成を開始すると「作成中のメールを使用しますか？」と表示されません。「はい」を押すと、作成を再開できます。
- 送信に失敗したライトメールは、保存メールを選択した後、 **【メニュー】** から「送信」を選択すると、あらためて送信できます。
- （宛先入力）を選択中に **【メニュー】** を押すと、以下の項目が表示されます。



引用	アドレス帳	▶ 引用したい項目を選択し、 【選択】
	送信履歴	アドレス帳、送信履歴、発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ、プロフィールに登録されている内容呼び出して、電話番号を入力することができます。
	発信履歴	
	着信履歴	
	ダイヤルメモ	
	プロフィール	
保存	作成したライトメールを保存します（「作成したライトメールを保存する」79ページ）。	
184発信	作成したライトメールを自分の電話番号を通知しないで送信します。	
186発信	作成したライトメールを自分の電話番号を通知して送信します。	

作成したライトメールを保存する

ライトメール作成画面で [メニュー] ▶ 「保存」

保存したライトメールは、「全送信メール」（一覧表示）に保存されます。

お知らせ

- 「送信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、保存したライトメールは「ドラフトメール」に保存されます。

保存したライトメールを編集して送信する

待受画面で

1 ▶ 「送信メール一覧」 ▶ 保存メールを選択 ▶ [メニュー] ▶ 「編集」

新規作成の場合と同様に、編集したい項目を選択し、内容を編集することができます。

2 編集後、 「送信」または

新規作成の場合と同様に、送信せずに再保存することもできます（「作成したライトメールを保存する」同ページ参照）。また、編集せずに送信することもできます。

お知らせ

- 「送信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、保存したライトメールは、「ドラフトメール」に保存されます。
- 送信済ライトメールは、新たな送信済メールとして新規保存されます。

メールを受信／返信／転送する

受信したメールを読む

■ メールを自動的に受信して読む（パッとみえる）

Eメールやライトメールを受信した場合、メール受信音や待受画面の表示で、メールの受信をお知らせします。「パッとみえる」とは、この新着情報表示で 【選択】を押すだけで最新のメールを見ることができる機能です。

待受画面（新着情報表示画面）で 新着情報表示を確認し、 【選択】または

新着情報表示画面

ご注意

- 自動受信できるEメールはウィルコムが提供するEメールのアカウントに限られます。自動受信をするには、オンラインサインアップ（28ページ、70ページ）でEメール自動受信の設定を行ったうえで「Eメール自動受信機能」（91ページ）の設定を行ってください。
- 待受画面（新着情報表示画面）で または を押した場合は、「パッとみえる」が使用できなくなります。この場合は、「受信メール一覧」から確認できます（「受信メール一覧から受信したメールを読む」80ページ）。

お知らせ

- 新着メールが複数ある場合もEメール／ライトメールを問わず、最新のメールの内容のみが表示されます。
- その他に未読メールがある場合は、「受信メール一覧」から確認できます（「受信メール一覧から受信したメールを読む」80ページ）。
- 「不在着信 △件」と「新着メール △件」が同時に表示されているとき、 を押すと、新着メールのみを確認することができます。
- パケット通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、パケット通信中でもEメール／ライトメールを受信できます（「通信中のメール受信を設定する」173ページ）。
- メール起動中、「パッとみえる」は無効になります。



■ 受信メール一覧から受信したメールを読む

受信したメールは「受信メール一覧」の「全受信メール」（一覧表示）に保存されます。確認したい受信メールを選択すると、内容が表示されます。

待受画面で ▶ 「受信メール一覧」 ▶ 「選択」

選択した受信メールの内容が表示されます（受信メール詳細画面）。



● 「受信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、受信したメールは「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」に保存されます。受信メールのフォルダ自動振り分けについては、「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」（93ページ）をご参照ください。

● 受信メール詳細画面では、以下の操作を行うことができます。

- ・ : 1行ずつ表示をスクロールします。
- ・ : 前後のメールを表示します。
- ・ (PAGE) : 次のページヘスクロールします。
- ・ (PAGE) : 前のページヘスクロールします。
- ・ : メール一覧画面に戻ります。
- ・ : 待受画面に戻ります。
- ・ 【メニュー】 : メニューを表示し、メールの返信や削除など、さまざまな機能をご使用できます。（「受信メール/送信メール詳細画面のメニューを使う」87ページ）。

● 保存している受信メールの容量が最大保存量を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。

● ライトメールの受信メールは100件まで保存されます。100件を超えると既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。

● 受信ボックスでは、Eメール/ライトメールを統合して取り扱います。受信したメールの種別はアイコンで判断できます。

● 受信メール詳細画面の本文中に、URL、Eメールアドレス、電話番号がある場合、それらの文字列を選択し、 【選択】を押すと、直接インターネットへのアクセスや、Eメール/ライトメールの作成、電話の発信などが行えます（「メール本文の電話番号/Eメールアドレス/URLを直接利用する」84ページ）。また、送信済メールや送信待メールの場合も同様に行えます。

メール本文中の文字列	できること
URL	URLページへ接続、ブックマーク登録、アドレス帳登録（新規登録/追加登録）
Eメールアドレス	アドレス帳登録（新規登録/追加登録）、Eメール作成
電話番号	アドレス帳登録（新規登録/追加登録）、発信（通常発信/特番付発信）、ライトメール作成

● 各画面のアイコン表示は、以下のとおりです。

■ 受信/送信ボックス画面（フォルダ表示）のアイコン

	受信/送信フォルダ : 受信/送信メールが一切保存されていない場合 フォルダ1～20 : 受信メールが一切保存されていない場合
	受信/送信フォルダ : 受信/送信メールが1件以上保存されていて、すべて既読の場合 フォルダ1～20 : 受信メールが1件以上保存されていて、すべて既読の場合
	受信フォルダ : 未読メールがある場合 フォルダ1～20 : 未読メールがある場合

全受信メール画面
(受信メール一覧画面)



受信メール詳細画面
(例: ライトメール)



■メール一覧画面のアイコン	
	未読ライトメール／送信待ライトメール
	未読Eメール／送信待Eメール
	既読ライトメール／ドラフトライトメール
	既読Eメール／ドラフトEメール
	送信済Eメール
	送信済ライトメール
■メール詳細画面のアイコン	
	宛先
	差出人：名前または、Eメールアドレス
	受信／送信日時
	件名
	添付ファイル

サーバーにEメールがあるかどうかを問い合わせる

Eメール

サーバーに新しいEメールが届いているかどうかを確認し、Eメールが届いている場合は受信をします。「Eメール自動受信機能」(91ページ)の「Eメール自動受信」の設定にかかわらず、任意のタイミング(電波の届かない場所にいた後など)でEメールを受信することができます。

待受画面で を長く(1秒以上)押す

ご注意

- Eメール受信について
 - ・ 文字数が多いEメールの場合、表示に時間がかかることがあります。
 - ・ 一部の文字を変更したり、画像ファイル付きEメールは正常に表示できない場合があります。
 - ・ 受信したEメールの内容によっては、正常に表示できない場合があります。

お知らせ

- 上記手順は、センターキー長押し割り当てを「Eメール受信」に設定した場合のみ行えます(「センターキーの長押しに機能を設定する」177ページ)。
- 新着Eメールを確認するには、以下の操作でも行えます。
 - 待受画面で ▶ 「Eメール受信」
 - または
 - 待受画面で ▶ 「Eメール送受信」 ▶ 「受信」
- Eメール受信中、画面の下部に「△△△/○○○件」と数値が表示されます。これは、「受信中のメール数」を表しています。
- メール一覧画面では、画面の右上に「未：△△△件」と数値が表示されます。これは、「未読メール数」を表しています。
- 未読メールがある場合、メインディスプレイに「」が表示されます。
- Eメール自動受信に失敗したときは、メインディスプレイに「」が表示されます。電波状態の良い場所で「Eメール受信」をやり直してください。

添付ファイルを表示／再生／保存する

Eメール

受信メール一覧画面または受信メール詳細画面から、添付ファイルの一覧を表示することができます。添付ファイル一覧画面では、添付ファイルの表示／再生の他、添付ファイルを本体メモリまたはminiSDカードへ保存することができます。

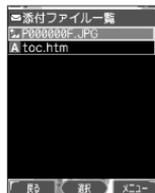
受信メール一覧画面／受信メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ 【添付ファイル】

添付ファイル
一覧画面

▶ 添付ファイルを選択 ▶ 【メニュー】

以下の項目から選択します。

保存	(▶ 「本体メモリ」または 「miniSD」) * ▶ ファイル名を確認または修正し、 【保存】 ▶ 【はい】 選択した添付ファイルをデータフォルダに保存します。
詳細表示	選択した添付ファイルの詳細情報を表示します。



* : miniSDカード挿入時のみ表示されます。データの保存先を選択します。

ご注意

● WX310Kで取り扱うことのできる添付ファイルのみ、表示／再生することができます。

お知らせ

● 添付ファイル一覧画面からの表示／再生は、以下の手順で行います。
添付ファイル一覧画面でデータを選択し、 【選択】

受信したEメールに返信する

Eメール

受信したEメールに返信します。「返信」は差出人に返信されます。Reply-Toが設定されている場合には、そのメールアドレスに返信します。「全員に返信」は受信メールに含まれる複数の宛先(Cc含む)に返信します。

受信メール一覧画面／受信メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ 【返信】または 【全員に返信】 ▶

本文を編集 ▶ 【送信】を選択し、 【選択】

お知らせ

- 返信時は、件名の先頭に自動的に「Re:」を付加します。
 - ・ 「Re:」が付加された結果、件名として文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
 - ・ 別の件名に編集することもできます。
 - ・ すでに「Re:」が付加されている受信メールへの返信では、「Re:」を付加しません。
- 返信時に、受信メールの本文を引用して返信メールの本文に付加することができます（「アカウントごとの各種設定をする」90ページ）。
- 引用した件名／本文などに、WX310Kで表示できない文字が含まれている場合、スペースに置き換えて引用されることがあります。また、半角カナは全角カナに置き換えられます。
- 【全員へ返信】の場合、差出人以外はCc宛先になります。

受信したライトメールに返信する

ライトメール

受信したライトメールに返信します。ライトEメールに設定している場合は、返信できません。

受信メール一覧画面/受信メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ ① 【返信】 ▶ 本文を編集 ▶

【送信】または

● ご注意

- 受信したライトメールを、Eメールで返信することはできません。
- オンラインサインアップ時に、ライトEメールで受信する設定を行っている場合は、ライトメールへの返信はできません。

● お知らせ

- 「ライトメールメッセージ引用」を「ON」にしている場合、返信メールの本文には、設定により受信メール本文が自動的に引用されます（「ライトメールの設定をする」92ページ）。

受信したEメールを転送する

Eメール

受信したEメールを、他のEメールアドレスに転送することができます。

受信メール一覧画面/受信メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ ③ 【転送】 ▶ 宛名と本文を編集 ▶

【送信】を選択し、 【選択】

● ご注意

- 受信したライトメールを、Eメールで転送することはできません。また、受信したEメールを、ライトメールで転送することはできません。

● お知らせ

- 転送時は、件名の先頭に自動的に「Fw:」を付加します。
 - ・ 「Fw:」が付加された結果、件名の文字数が入力可能文字数を超過してしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
 - ・ 別の件名に編集することもできます。
 - ・ すでに「Fw:」が付加されている受信メールの転送では、「Fw:」を付加しません。
- 転送時に、受信メールの本文を引用して転送メールの本文に付加することができます（「アカウントごとの各種設定をする」90ページ）。
- 引用した件名/本文などに、WX310Kで表示できない文字が含まれている場合、スペースに置き換えて引用されることがあります。また、半角カナは全角カナに置き換えられます。
- 受信メールの送信/受信者の情報（To、From、Cc、Reply-To）は引用されません。

受信したライトメールを転送する

ライトメール

受信したライトメールを、他のライトメール対応電話機に転送することができます。

全受信メール画面/受信メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ ③ 【転送】 ▶ 宛名と本文を編集 ▶

【送信】または

● ご注意

- 受信したライトメールを、Eメールで転送することはできません。

受信メール/送信メールの宛先一覧画面のメニューを使う

Eメール

ライトメール

受信メール/送信メール一覧画面、詳細画面から、受信メール/送信メールの宛先一覧画面のメニューを表示することができます。

受信/送信メール一覧画面/受信/送信メール詳細画面で

【メニュー】▶「宛先一覧」を選択し、

【選択】▶Eメールアドレスまたは電話番号を選択▶【メニュー】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

 アドレス帳へ登録	 新規	選択した宛先のEメールアドレスや電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」60ページ）。
	 追加	▶アドレス帳を選択し、  【選択】▶登録先を「Eメールアドレス1~3」または「電話番号1~3」から選択し、  【選択】▶  【登録】または  【登録】▶  「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスや電話番号を追加登録します。
 発信*1	▶  【発信】を押す	選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
 ライトメール作成*1		選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）。
 Eメール作成*2		選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。

*1：電話番号を選択している場合のみ表示されます。

*2：Eメールアドレスを選択している場合のみ表示されます。

メール本文の電話番号/Eメールアドレス/URLを直接利用する

Eメール

ライトメール

メール本文に、電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらの文字列は反転表示され、直接電話をかけたり、Eメールやライトメールの作成、URL接続などを行えます。

受信/送信メール一覧画面で

本文中の電話番号/Eメールアドレス/URLを選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

電話番号を選択した場合	 発信	▶  【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
	 アドレス帳へ登録	 新規	選択した電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」60ページ）。
		 追加	▶アドレス帳を選択し、  【選択】▶登録先を「電話番号1~3」から選択し、  【選択】▶  【登録】または  【登録】▶  「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。
	 ライトメール作成		選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）。

Eメールアドレスを選択した場合	F1 アドレス帳へ登録	F1 新規	選択したEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」60ページ）。
		F2 追加	<p>◆ アドレス帳を選択し、<input type="radio"/>【選択】◆登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、<input type="radio"/>【選択】◆<input type="radio"/>【登録】または<input type="checkbox"/>【登録】◆F1「はい」</p> <p>すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。</p>
	F2 Eメール作成		選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（Eメールを作成して送信する」74ページ）。
URLを選択した場合	F1 アドレス帳へ登録	F1 新規	選択したURLをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」60ページ）。
		F2 追加	<p>◆ アドレス帳を選択し、<input type="radio"/>【選択】◆<input type="radio"/>【登録】または<input type="checkbox"/>【登録】◆F1「はい」</p> <p>すでに登録されているアドレス帳データに、URLを追加登録します。</p>
	F2 URLページへ接続		選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。
	F3 ブックマークへ登録		<p>◆ タイトルを入力し、<input type="radio"/>【登録】</p> <p>選択したURLをブックマークに登録します。</p>

● メールを管理する



● 受信メールの管理について

- ・ 受信したメールは「全受信メール」（一覧表示）に保存されています。
- ・ 「受信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、Eメールは「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。
- ・ 「全受信メール」、「受信ボックス」、「受信フォルダ」、「フォルダ1」～「フォルダ20」、および「受信メール詳細」のそれぞれの画面でメールの削除や編集などの管理ができます。「受信フォルダ」、「フォルダ1」～「フォルダ20」については、フォルダ間のメールの移動なども行えます。

● 送信メールの管理

- ・ 送信したメールは「全送信メール」（一覧表示）に保存され、未送信のメールや送信に失敗したメールも一緒に保存されます。
- ・ 「送信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、Eメール／ライトメールは以下のフォルダにそれぞれ保存されます。
 - ・ 送信に成功したメール：「送信済メール」
 - ・ 送信に失敗したメール：「送信待メール」
 - ・ 送信せずに保存したメール：「ドラフトメール」
- ・ 「全送信メール」、「送信ボックス」、「送信済メール」、「送信待メール」、「ドラフトメール」、および「送信メール詳細画面」のそれぞれでメールの削除や編集などの管理ができます。

受信ボックス／送信ボックス（フォルダ表示）画面のメニューを使う

「受信フォルダ設定」／「送信フォルダ設定」（89ページ）を「フォルダ表示」に設定している場合、以下の操作が行えます。

待受画面で ▶ ▶ または ▶ ▶ フォルダを選択 ▶

[メニュー] ▶ ▶ 暗証番号を入力 ▶ [はい]

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

お知らせ

- [はい] 「フォルダ内メール全削除」で、削除対象に保護メール（「メールを保護する」88ページ）が含まれているときは、「保護メールも削除しますか？」と表示され、以下から選択します。

[はい]	保護メールを含めて削除します。
[いいえ]	保護メール以外を削除します。
[削除を中止]	削除操作を中止します。

受信メール／送信メール一覧画面のメニューを使う

受信／送信メール一覧画面で [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信* ¹	差出人に返信します（「受信したEメールに返信する」82ページ、「受信したライトメールに返信する」83ページ）。	
全員に返信* ^{1*2}	選択した受信メールの差出人およびTo、Ccに設定されているEメールアドレスに返信します（「受信したEメールに返信する」82ページ）。	
送信* ³	選択しているメールを送信します。	
一括送信* ^{3*4}	すべてのメールを送信します。	
編集* ³	選択したメールを編集します（「保存したEメールを編集して送信する」77ページ、「保存したライトメールを編集して送信する」79ページ）。	
転送	選択したメールを転送します（「受信したEメールを転送する」83ページ、「受信したライトメールを転送する」83ページ）。	
宛先一覧	選択したメールの宛先の一覧を表示します（「受信メール／送信メールの宛先一覧画面のメニューを使う」84ページ）。	
添付ファイル* ⁵	選択したEメールの添付ファイルを一覧表示します（「添付ファイルを表示／再生／保存する」82ページ）。	
保護	選択したメールを保護します（「メールを保護する」88ページ）。	
並び替え	[日付順]	メールを日付の新しい順に並び替えます。
	[宛先順]* ³	メールを送信先の宛先順に並び替えます。
	[送信者順]* ¹	メールを送信者の宛先順に並び替えます。
	[未読／既読]* ¹	受信メールを未読メール→既読メール（それぞれ日付の新しい順に並び替え）の順に並び替えます。

行数切り替え お買い上げ時： 「3行表示」	<p>◆ <input type="checkbox"/> 「1行表示」または<input type="checkbox"/> 「3行表示」</p> <p>メール一覧の表示を「1行表示」または「3行表示」に切り替えます。 「1行表示」では <input type="checkbox"/> を押すごとに、受信・送信相手／件名／本文を切り替えることができます。</p>
削除	メールを削除します（「メールを削除する」88ページ）。

- *1: 受信メール一覧画面の場合のみ表示されます。
- *2: ライトメール選択時は表示されません。
- *3: 送信メール一覧画面の場合のみ表示されます。
- *4: 送信待ちメールがある場合のみ表示されます。
- *5: メールに添付ファイルがある場合のみ表示されます。

受信メール／送信メール詳細画面のメニューを使う



受信／送信メール詳細画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信*1	差出人に返信します（「受信したEメールに返信する」82ページ、「受信したライトメールに返信する」83ページ）。
全員に返信*1*2	差出人および受信メールでTo、Ccに設定されていたEメールアドレスに返信します（「受信したEメールに返信する」82ページ）。
送信*3	表示しているメールを送信します。
転送	表示しているメールを転送します（「受信したEメールを転送する」83ページ、「受信したライトメールを転送する」83ページ）。
編集*3	表示しているメールを編集します（「保存したEメールを編集して送信する」77ページ、「保存したライトメールを編集して送信する」79ページ）。
宛先一覧	表示しているメールの宛先の一覧を表示します（「受信メール／送信メールの宛先一覧画面のメニューを使う」84ページ）。
添付ファイル*4	表示しているEメールの添付ファイルを一覧表示します（「添付ファイルを表示／再生／保存する」82ページ）。
文字サイズ お買い上げ時： 「小」	<p>◆ <input type="checkbox"/> 「最小」、<input type="checkbox"/> 「小」、<input type="checkbox"/> 「中」、または<input type="checkbox"/> 「大」</p> <p>メールを表示する際の、文字の大きさを変更します。</p>
コピー*5	<p>◆ コピー範囲の始点を選択し、<input type="checkbox"/> 【始点】 ◆ 終点を選択し、<input type="checkbox"/> 【終点】</p> <p>メールの本文と件名をコピーします（全角、半角共に128文字まで）。</p>
保護	表示している受信メールを保護します（「メールを保護する」88ページ）。
削除	<p>◆ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す</p> <p>表示している受信メールを削除します。</p>

- *1: 受信メール詳細画面の場合のみ表示されます。
- *2: ライトメール選択時は表示されません。
- *3: 送信メール詳細画面の場合のみ表示されます。
- *4: メールに添付ファイルがある場合のみ表示されます。
- *5: 本文または件名を選択している場合のみ表示されます。

メールを削除する

例：メール一覧画面からメールを削除する

受信/送信メール一覧画面で [メニュー] ▶ 「削除」

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1件	選択したメールを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。
<input type="checkbox"/> 2選択	複数のメールを選択して削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。
<input type="checkbox"/> 3全件	フォルダ内のすべてのメールを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。

例：メールをまとめて削除する

待受画面で

1 ▶ 「設定」 ▶ 「メール削除」

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1全メール削除	すべてのメールを削除します。またメール容量配分設定もクリアされます。
<input type="checkbox"/> 2受信メール全削除	すべての受信メールを削除します。
<input type="checkbox"/> 3送信済メール全削除	すべての送信済メールを削除します。
<input type="checkbox"/> 4送信待メール全削除	すべての送信待メールを削除します。
<input type="checkbox"/> 5ドラフトメール全削除	すべてのドラフトメールを削除します。
<input type="checkbox"/> 6送信履歴全削除	すべての送信履歴を削除します。

2 「はい」を押す

ご注意

- 一度削除したメールは復元できません。まとめて削除する場合はとくにご注意ください。

お知らせ

- 削除対象に保護メール（「メールを保護する」同ページ参照）が含まれているときは、「保護メールも削除しますか？」と表示され、以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1はい	保護メールを含めて削除します。
<input type="checkbox"/> 2いいえ	保護メール以外を削除します。
<input type="checkbox"/> 3削除を中止	削除操作を中止します。

メールを保護する

送受信したメールが、WX310Kの最大件数または最大容量を超えると、送受信日時の古い既読メールから自動的に削除されます。大事なメールが自動削除されたり、誤って削除しないようにするためには、保護を設定します。

例：メール一覧画面でメールを保護する

受信/送信メール一覧画面で [メニュー] ▶ 「保護」



- 保護されたメールには、「**A**」が表示されます。
- Eメール保護設定の最大件数または最大容量は、450件または450Kバイトです。ただし、メール容量配分設定（「便利な設定を使う」同ページ参照）で変更した場合は、最大件数または最大容量の半分となります。
- 保護の解除は、以下の手順で行います。
受信/送信メール一覧画面で保護を解除したいメールを選択 ▶ **C**【メニュー】 ▶ **F8**【保護】

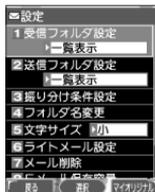
● 便利な設定を使う



メール機能に関する各種設定を行います。

メール設定画面

待受画面で ▶ **F8**【設定】



以下の項目から選択します。

F1 受信フォルダ設定 お買い上げ時： 「一覧表示」	F1 フォルダ表示	受信メールを各フォルダに分けて表示します。
	F2 一覧表示	すべての受信メールを表示します。
F2 送信フォルダ設定 お買い上げ時： 「一覧表示」	F1 フォルダ表示	送信メールを各フォルダに分けて表示します。
	F2 一覧表示	すべての送信メールを表示します。
F3 振り分け条件設定	自動的に受信メールをフォルダに振り分けるように設定します（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」93ページ）。	
F4 フォルダ名変更	▶ 変更するフォルダを選択し、フォルダ名を入力 ▶ C 【戻る】 受信ボックスのフォルダ名を変更します。	
F5 文字サイズ お買い上げ時： 「小」	▶ F1 「最小」、 F2 「小」、 F3 「中」、または F4 「大」 メールを表示する際の文字の大きさを変更します。	
F6 ライトメール設定	ライトメール送信時の確認音と、返信時に返信元のメールの本文を自動的に引用して挿入するかどうかの設定をします（「ライトメールの設定をする」92ページ）。	
F7 メール削除	メールや送信履歴をまとめて削除します（「メールを削除する」88ページ）。	
F8 Eメール保存容量	▶ <input type="checkbox"/> で配分を設定し、 <input checked="" type="checkbox"/> 【選択】 受信ボックスと送信ボックスの保存容量を配分します。保存容量の配分によっては、メールの送受信ができない場合があります。ご利用に合わせて配分を変更してください。	
F9 接続先/アカウント設定	メール接続先の選択、アカウントの各種設定、送信/受信メールアカウント設定を行います（「接続先を設定する」92ページ）。	



- 受信/送信フォルダ設定を**F1**「フォルダ表示」に設定すると、すべてのメールはフォルダに保存されます。受信/送信フォルダの設定を**F2**「一覧表示」に設定した場合は、メールを選択する手順が異なります（「メールメニューについて」73ページ）。

アカウントごとの各種設定をする

Eメール

WX310Kに登録されているメールアカウントごとに、差出人名や署名などの各種設定をします。オンラインサインアップで取得したウィルコムが提供するEメールのアカウント(△△.pdx.ne.jp)の場合は、Eメールの自動受信に関する設定もここで行えます。一般プロバイダーのアカウントを使用する場合は、追加アカウントとして手動でEメールアドレスなどの情報を登録しておく必要があります(「ダイヤルアップを設定する」32ページ、114ページ)。

メール設定画面で **☑9** [接続先/アカウント設定] ▶ **☑2** [アカウント設定] ▶

アカウント選択画面

[アカウント1]、[アカウント2]、または[Eメール]を選択し、**☑** [選択]

アカウント選択画面では、オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント(△△.pdx.ne.jp) [Eメール] を含め、3つのアカウント項目が表示されます。



以下の項目から選択します。表示される項目は、選択したアカウントにより異なります。

<p>受信行数制限設定</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ ☑1 「ON」または☑2 「OFF」</p> <p>受信する一通あたりのメールデータ量(行数)を制限するかどうかを選択します。受信行数を少なく設定することで、通信料を低くおさえることができます。制限を超えるデータは削除された状態で受信します。このため、添付ファイルの表示/再生ができなかったり、添付ファイルの一部が本文に文字化けして表示されることがあります。</p>
<p>受信行数</p> <p>お買い上げ時： 「600」</p>	<p>受信行数制限設定を☑1 「ON」に設定したときに、受信するメールの行数を入力します。入力できる数値は0~999までです。</p>
<p>Eメール削除設定</p> <p>お買い上げ時： 「削除」</p>	<p>▶ ☑1 「保存」または☑2 「削除」</p> <p>Eメール受信時にサーバーのメールを削除するかどうかの設定をします。受信しきれないデータ量のメールを受信したとき、メールサーバー上のメールは削除され、受信し直すことはできません。</p>
<p>返信先アドレス</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ ☑1 「ON」または☑2 「OFF」</p> <p>お客様からの送信メールを、受信した相手先から返信するときのEメールアドレスを設定するかどうかを選択します。</p>
<p>返信先アドレス入力</p>	<p>返信先アドレスを☑1 「ON」に設定したときに、返信先Eメールアドレスを入力します。入力できる文字数は(半角64文字まで)。複数のEメールアドレスを入力するときは、Eメールアドレスを「」(カンマ)で区切ります。</p>
<p>メッセージ引用</p> <p>お買い上げ時： 「>なしで引用する」</p>	<p>▶ ☑1 「>付で引用する」、☑2 「>なしで引用する」、または☑3 「引用しない」</p> <p>メール返信/転送時に、返信元のメールの本文を自動的に引用して挿入するかどうかの設定をします。引用した本文は、返信/転送メール本文の文字数にカウントされます。</p>
<p>署名設定</p> <p>お買い上げ時： 「付加しない」</p>	<p>署名</p> <p>▶ ☑1 「付加する」または☑2 「付加しない」</p> <p>メール本文に署名を付加するかどうかを選択します。Eメール作成時に反映される署名は、接続先(92ページ)に設定されている送信メールアカウントの署名です。返信メール作成時に反映される署名は、「From」に設定されている接続先(92ページ)の送信メールアカウントの署名です。</p> <p>署名入力</p> <p>署名を☑1 「付加する」に設定したときに、メール本文に付加する署名を入力します(全角128文字、半角256文字まで)。</p>
<p>差出人名称</p> <p>お買い上げ時： 「未設定」</p>	<p>メール送信時に相手先で表示されるお客様の名前を設定します(全角16文字、半角32文字まで)。半角カタカナは使用できません。署名は送信メール本文の文字数にカウントされます。</p>

メール自動受信機能*1	ウィルコムが提供するEメールのアカウント（△△.pdx.ne.jp）で、Eメール自動受信通知を受信したときの動作を設定します。あらかじめオンラインサインアップを行ってから設定を行ってください。		
	Eメール自動受信機能 お買い上げ時： 「ON」	▶ ①① 「ON」 または ②② 「OFF」 新しいEメールがメールサーバーに届いたときにEメールを自動で受信するかどうかを選択します（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」の設定をした場合のみ）。	
	自動受信回数設定 お買い上げ時： 「1回」	▶ ①① 「1回」、②② 「2回」、または ③③ 「3回」 Eメール自動受信機能を「ON」に設定したときに、Eメール自動受信サーバーへのお問い合わせ回数を設定します。	
	Eメール自動受信履歴 メールを自動受信した履歴を一覧表示します。履歴を削除するには、機能リセットまたはオールリセットを行ってください（「登録内容や各機能の設定をリセットする」163ページ）。		
メールサーバー設定*2	センタ名称設定 メールサーバーの名称を入力します（半角16文字まで）。		
	メールアドレス 自分のメールアドレスを入力します（半角64文字まで）。		
	送信サーバー（SMTP） SMTPサーバーのアドレスを入力します（半角64文字まで）。		
	受信サーバー（POP） POPサーバーのアドレスを入力します（半角64文字まで）。		
	アカウント名 メールサーバーで利用者を識別するために使用するアカウント名（ユーザ名）を入力します（半角64文字まで）。		
	パスワード メールサーバーにアクセスするときに必要なパスワードを入力します（半角128文字まで）。		
	サーバー詳細設定*3 お買い上げ時： SMTPポート番号： 「25」 POPポート番号： 「110」 SMTP認証： 「OFF」 POPbeforeSMTP： 「ON」 POPbeforeSMTP 待ち時間： 「2」 認証方式設定： 「POP」	SMTP ポート番号	SMTPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。
		POP ポート番号	POPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。
		SMTP認証	▶ ①① 「ON」 または ②② 「OFF」 送信メールサーバーに接続する際、SMTP認証を行うかどうかを設定します。
		POPbefore SMTP	▶ ①① 「ON」 または ②② 「OFF」 メール送信時に、サーバー側でPOPbeforeSMTPによる認証が用いられる場合①①「ON」に設定します。
POPbefore SMTP待ち時間		POPbeforeSMTPを①①「ON」に設定したときに、POPサーバーとの接続後、SMTPサーバーに接続するまでの秒数を入力します。設定できる待ち時間は0～60秒までです。	
認証方式設定		▶ ①① 「POP」 または ②② 「APOP」 POP認証時にAPOP認証を行うかどうかを設定します。	

*1：オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」でのみ選択できます。

*2：オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」の場合は、設定を変更することができません。

*3：「サーバー詳細設定」の詳細については、プロバイダーにお問い合わせください。



- Eメール作成時に反映される署名は、設定されている送信メールアカウント（92ページ）の署名です。
- 返信メール作成時に反映される署名は、「From」に設定されている送信メールアカウントです。

接続先を設定する

E メール

メール設定画面で 「接続先/アカウント設定」を押す

以下の項目から選択します。

<p>1 メール接続先</p>	<p>▶ 1 「接続先1」、2 「接続先2」、または3 「CLUB AIR-EDGE」</p> <p>複数のアカウントを登録している場合、メールの接続先を選択します。接続先を設定するには、「ダイヤルアップを設定する」(32ページ、114ページ)をご参照ください。</p>				
<p>2 アカウント設定</p>	<p>署名、差出人名など、アカウントごとの各種設定をします。また、追加アカウントもここから登録します(「アカウントごとの各種設定をする」90ページ)。</p>				
<p>3 Eメール送受信設定</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="284 375 502 458"> <p>1 送信メールアドレス</p> <p>お買い上げ時： 「Eメール」</p> </td> <td data-bbox="507 375 937 458"> <p>▶ 1 「メールアカウント1」～3 「Eメール」</p> <p>複数のアカウントを登録している場合、メールを送信するアカウントを選択します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 465 502 548"> <p>2 受信メールアドレス</p> <p>お買い上げ時： 「Eメール」</p> </td> <td data-bbox="507 465 937 548"> <p>▶ 1 「メールアカウント1」～3 「Eメール」 ▶ 1 「ON」または2 「OFF」</p> <p>複数のアカウントを登録している場合、メールを受信するアカウントを選択します。アカウントを複数選択した場合は、一括受信となります。</p> </td> </tr> </table>	<p>1 送信メールアドレス</p> <p>お買い上げ時： 「Eメール」</p>	<p>▶ 1 「メールアカウント1」～3 「Eメール」</p> <p>複数のアカウントを登録している場合、メールを送信するアカウントを選択します。</p>	<p>2 受信メールアドレス</p> <p>お買い上げ時： 「Eメール」</p>	<p>▶ 1 「メールアカウント1」～3 「Eメール」 ▶ 1 「ON」または2 「OFF」</p> <p>複数のアカウントを登録している場合、メールを受信するアカウントを選択します。アカウントを複数選択した場合は、一括受信となります。</p>
<p>1 送信メールアドレス</p> <p>お買い上げ時： 「Eメール」</p>	<p>▶ 1 「メールアカウント1」～3 「Eメール」</p> <p>複数のアカウントを登録している場合、メールを送信するアカウントを選択します。</p>				
<p>2 受信メールアドレス</p> <p>お買い上げ時： 「Eメール」</p>	<p>▶ 1 「メールアカウント1」～3 「Eメール」 ▶ 1 「ON」または2 「OFF」</p> <p>複数のアカウントを登録している場合、メールを受信するアカウントを選択します。アカウントを複数選択した場合は、一括受信となります。</p>				

ご注意

- 送信/受信メールアドレスは、追加アカウントを登録していない場合、設定の必要はありません。
- オンラインサインアップで取得したウィルコムアカウントの送受信を行う場合は、メール接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定してください。

お知らせ

- 送信/受信メールアドレスの設定で表示されるアカウント名は、「アカウント設定」で登録した名前で表示、または登録したものだけが表示されます。

ライトメールの設定をする

L1 メール

メール設定画面で 「ライトメール設定」を押す

以下の項目から選択します。

<p>1 ライトメール送達確認音</p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ 1 「ON」または2 「OFF」</p> <p>ライトメールの送信成功時に確認音が鳴るかどうかを設定します。</p>
<p>2 ライトメールメッセージ引用</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 「ON」または2 「OFF」</p> <p>ライトメール返信時に、返信元のメールの本文を自動的に引用して挿入するかどうかを設定します。引用した本文は、返信メール本文の文字数にカウントされます。</p>

受信メールを自動的にフォルダに振り分ける

受信したメールを、指定したフォルダに自動的に振り分けて保存することができます。ドメインを指定することはできません。

お買い上げ時：
未設定

メール設定画面で

振り分け条件
一覧画面

1 【振り分け条件設定】 ▶ 【メニュー】 ▶ 【新規作成】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

メール種別	Eメール	Eメールで振り分けます。
	ライトメール	ライトメールで振り分けます。
メールアカウント	「メール種別」で 「Eメール」を選択したときに、メールアカウントを選択します。	
送信者	メールアドレス*1	メールアドレスで振り分けます。
	電話番号*2	電話番号で振り分けます。
	グループ	グループで振り分けます。
	すべての送信者	すべての送信者を振り分けます。
送信者アドレス	「送信者」で 「メールアドレス」を選択した場合は、ここに入力します（半角64文字まで）。	
グループ	「送信者」で 「グループ」を選択した場合は、ここで選択します。	
フォルダ	振り分けるフォルダを選択します。	

*1: 「メール種別」で 「Eメール」を選択したときのみ表示されます。

*2: 「メール種別」で 「ライトメール」を選択したときのみ表示されます。



2 【登録】または 【登録】

ご注意

●「送信者アドレス」は、設定したメールアドレスと完全一致の場合のみ有効となります。

● 便利な設定を使う

■ 振り分け条件一覧画面のメニューを使う

振り分け条件一覧画面で **振り分け条件を選択** ▶ 【メニュー】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

新規作成	受信したメールを指定したフォルダに自動的に振り分けて保存します（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」同ページ参照）。
編集*1	▶ 編集したい項目を選択 ▶ 編集し、 【登録】 ▶ 「はい」または 「いいえ」 登録した振り分け条件設定を編集します。 「はい」を押すと上書き保存されます。 「いいえ」を押すと追加保存されます。
削除*1	▶ 「1件」、 「選択」、または 「全件」 選択した振り分け条件設定を削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。
優先順位変更*1*2	▶ 振り分け条件の順位を選択し、 【選択】 振り分け条件の優先順位を変更します。上記手順で選択した振り分け条件の1つ上位に設定されます。

*1: 振り分け条件が1件も登録されていない場合は選択できません。

*2: 振り分け条件の登録が1件のみの場合は選択できません。

インターネットの使いかた

● はじめてインターネットを使うときは

オンラインサインアップをする

お買い上げ後は必ずオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、インターネットを利用することができません。オンラインサインアップの詳細については、簡単操作ガイド「オンラインサインアップをする」（28ページ）をご参照ください。

● インターネット機能について

WX310Kに搭載されたOperaブラウザ（「Operaブラウザについて」95ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

- Webページから画像やメロディをダウンロードし、WX310Kで画像やメロディを壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」99ページ）。
- ウィルコム社の「CLUB AIR-EDGE」にアクセスすることで、ウィルコムの電話向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」97ページ）。
- 「Opera制限」（160ページ）が設定されている場合は、ご利用の際に暗証番号を入力する必要があります。
- 一般プロバイダーを利用したインターネットへのアクセスも可能です（「ダイヤルアップを設定する」32ページ、114ページ）。

● ご注意

- インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
- Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意ください。よろしくお願いいたします。
- Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
- パケット方式でインターネットに接続すると、お客様が加入するコースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。
- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メタデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または変更して販売したり、再配布することはできません。
- PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。

● お知らせ

- OperaブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、WX310Kに一時的に保存されます。これをキャッシュとします。
 - ・ OperaブラウザからWebページにアクセスするとメインディスプレイに「」が点滅します。Operaブラウザが起動している間（キャッシュから表示したり、「保存ページ」（106ページ）を表示する場合を含む）は、「」が表示されます。

セキュリティ通信について

Operaブラウザでは特別な操作なしで、SSL (Secure Sockets Layer) やTLS (Transport Layer Security) に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、例えば、お買い物をするとき、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報をWX310Kから送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないよう保護されます。

● ご注意

- 当社は、お客様に対しSSL/TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL/TLS対応ページをご利用ください。



- Operaブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL/TLS対応ページと判断し、SSL/TLSの認証が完了すると、画面上に「」を表示してお知らせします。また、SSL/TLS対応ページから通常のページへ移動する場合や、逆に通常のページからSSL/TLS対応ページへ移動する場合、SSL/TLS通信を開始/終了するかどうかの確認画面が表示されます。
- SSL/TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、Opera(WEB)メニューから確認したり、有効/無効を設定することができます（「Operaブラウザの環境設定」110ページ）。

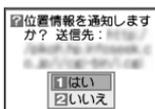
SSL通信開始 確認画面



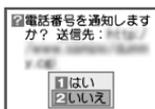
■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面を表示して注意を促します。

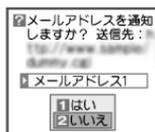
位置情報通知画面



電話番号通知画面



メールアドレス通知画面



- インターネット上で端末情報（電話番号やEメールアドレスなど）を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。

● Operaブラウザについて

Operaブラウザは、携帯電話やウィルコム等の電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。



- パソコン向けのWebページでは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI（掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ）では、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容まで保証致しかねますので、Webページの検証や動作保証は致しません。お客様の責任においてご利用ください。

表示モード

Operaブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。

- ・「ケータイモード」
- ・「フルスクリーンモード」
- ・「スモールスクリーンモード」

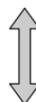
各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください。

どの表示モードで表示しているかを画面上部のピクトの種類でお知らせします。表示モードの切り替えはOperaメニュー、またはWebページ表示中に行うことができます（「Opera (WEB) メニューからの環境設定」110ページ、「Operaブラウザの表示モードを切り替える」99ページ）。

ケータイモード

画面上部に「」が表示されます。

WebページをWX310Kの画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットに固定して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。ただし、フレームを表示しません。



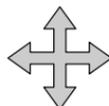
スクロール方向



フルスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。

Webページの内容をすべて、幅640ドットに固定して表示します。このモードでは、とを使い上下左右にページをスクロールして表示できます。フレームで分割されたページもそのまま表示できますが、ページ上のほとんどの要素がメインディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。フレームで分割されたページの場合、「フレーム切り替え」でフレームを移動したり、1つのフレームのみを選択し新しいページとして表示させることができます（「Webページから移動する」106ページ）。



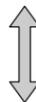
スクロール方向



スモールスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。

WebページをWX310Kの画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットにフォーマットし直して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。また、フレームで分割されたページの場合、「フレーム切り替え」で1つのフレームを選択し、単ページでのみ表示させることができます（「Webページから移動する」106ページ）。



スクロール方向



ご注意

- 表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

お知らせ

- フレームページを表示中は、タイトルに「」が表示されます。

● Operaブラウザの基本操作

Operaブラウザの起動と終了

■ Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする

Operaブラウザを起動し、ウィルコムが提供するポータルサイト「CLUB AIR-EDGE」にアクセスします。

待受画面で  ▶  **「公式サイト」**

● ご注意

- 「CLUB AIR-EDGE」にアクセスできない場合は、Opera接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定し、ユーザーエージェントを「WILLCOM」に設定してください（「Webページ表示中の環境設定」112ページ）。

● お知らせ

- Webページ表示中のCLUB AIR-EDGEへのアクセスは、以下の手順で行います（ユーザーエージェントの設定にご注意ください）。

Webページ表示中に  **【メニュー】** ▶  **「移動」** ▶  **「公式サイト」**

- 通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、インターネット利用中でもEメール/ライトメールが受信できます（「通信中のメール受信を設定する」173ページ）。

■ Operaブラウザを終了する

Webページ表示中に  を2回押す

Operaブラウザを終了します。

● お知らせ

-  を1回押すと、表示画面はそのままオフラインになります。

Operaブラウザでの主なキー操作について

Operaブラウザを使ってインターネットにアクセスしたときのキー操作は、以下のとおりです。

	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーカスを移動します。 ・表示を上下に移動します。 	
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	「戻る」の役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーカスを移動します。 ・表示を左に移動します。
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	「進む」の役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーカスを移動します。 ・表示を右に移動します。
	フォーカス/表示を画面単位で上下に移動します。	
	「戻る」の役割をします。WX310Kは表示したWebページの履歴を20件まで記録しており、すでに表示した前のページを表示することができます。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・待受画面からOpera(WEB)メニュー(102ページ)を表示します。 ・待受画面から長く(1秒以上)押しと「ホーム」に設定されたページを表示します。 ・Webページ表示中に押しと、「スモールスクリーンモード」、「フルスクリーンモード」、または「ケータイモード」への切り替えができます(「Operaブラウザの表示モードを切り替える」99ページ)。 	
	CLUB AIR-EDGEなど、ウィルコムの子会社や携帯向けのページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。	
	「選択/決定」の役割をします。リンクなどにフォーカスを合わせた後、画面下部中央の操作ガイド表示エリアが【選択】や【OK】と表示されている場合に使用します。	
	表示画面はそのままでオフラインになります。オフライン状態で再度を押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。	
	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアが【戻る】や【中止】になっている場合に使用します。	
	Webページ表示中に、便利な操作ができるメニューを表示します。画面下部右端の操作ガイド表示エリアが【メニュー】などになっている場合に使用します。	
	Webページの表示を1段階拡大します。	
	Webページの表示を1段階縮小します。	

お知らせ

- 「ケータイモード」、「スモールスクリーンモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でもで選択します。
- は、以下のようなWebページ上の表示に対しての決定ボタンとしても操作できます。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
で目的のテキストボックスを選択し、 【選択】 ▶ 文字を入力	で目的のチェックボックスを選択し、 【選択】	で目的のラジオボタンを選択し、 【選択】	で目的のプルダウンメニューを選択し、 【選択】 ▶ 項目を選択し、 【選択】

Operaブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。表示モードは画面上のピクトの種類でお知らせします(「表示モード」96ページ)。

Webページ表示中に



▶ [F1] 「ケータイモード」、▶ [F2] 「フルスクリーンモード」、

または▶ [F3] 「スモールスクリーンモード」



- 表示モードの切り替えは、Operaメニューからも行えます(「Opera (WEB) メニューからの環境設定」110ページ)。



ダウンロードのしかた

Operaブラウザからインターネット上の画像やメロディをダウンロードします。WX310Kに対応した以下のファイル形式であれば、画像やメロディを壁紙や着信メロディとしてご使用いただけます。

- ・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダに保存されます(「保存できるデータの種類」127ページ)。
- ・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
 - ・Opera接続中にのみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできない
 - ・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダから転送やEメール添付して送信することはできない
- ・WX310Kでは再生、利用できないデータもダウンロードできます。

データ種別	Operaブラウザで表示/再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
メロディ	feelsound(64和音)、MIDI (SMFフォーマット0/1対応)

例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

MIDIデータにフォーカスを合わせた状態で



▶ [選択] ▶ [F1] 「はい」 ▶

保存ファイル名を入力し、▶ [確定]



- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- ダウンロードした画像のファイル形式によっては、WX310Kの最大表示色数で表示されない場合があります。また、WX310Kのディスプレイ性能により、画像ファイルの持つ色を完全に表現できない場合があります。
- MIDIの形式によっては、正しく再生できないものもあります。
- WX310Kに保存した画像、メロディ、ページやブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- すでにデータフォルダに保存されているデータと同様の名前のデータをダウンロードした場合は警告メッセージが表示されます。この場合はデータ名を編集して保存することができます(下記「お知らせ」参照)。



- Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります(「Webページから保存する」105ページ)。
- 画像の場合は、画像そのものかサムネイル表示がリンクになっている場合があります。
- 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。WX310Kで未対応のデータをダウンロードした場合や、音楽データなどへのリンクを選択したときは、保存確認画面で「はい」を選択します。
- データを保存する際に、データ名をお好みに編集することができます。

保存確認画面
(MIDIの場合)



ファイル保存画面



名前欄

ブックマークについて

繰り返しアクセスしたいお気に入りのページをブックマークに登録しておく、次回から簡単な操作で、登録したページにアクセスすることができるようになります（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」同ページ参照）。

■ 表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているページを「ブックマーク」に登録できます。ブックマークは100件まで登録できます。

Webページ表示中に

1 [メニュー] ▶ [ブックマーク登録]

以下の項目から選択します。

(ブックマークNo.)	▶ ブックマークNo. (00~99) を入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 ブックマークNo.を設定します。設定時には、00~99で空いている一番小さいブックマークNo.が自動的に表示されますが、変更することもできます。
フォルダ登録	▶ フォルダを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 ブックマークに登録するフォルダを設定します。
(タイトル)	▶ タイトルを入力または修正する ブックマークのタイトルを設定します。現在表示中のWebページのタイトルが自動的に表示されますが、タイトルを変更することもできます（全角、半角共に40文字まで）。
(URL)	▶ URLを入力または修正する ブックマークのURLを設定します。現在表示中のWebページのURLが自動的に表示されますが、URLを変更することもできます（半角255文字まで）。

2 [登録] または [登録]

ご注意

- すでに100件のブックマークが登録されている場合は、警告メッセージが表示された後ブラウザ画面に戻ります。
- データフォルダに保存したWebページはブックマークに登録できません。

お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ ~ (十の位) ▶

- 登録したブックマークの内容は、変更することができます（「ブックマークを編集する」109ページ）。

■ ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、「ブックマーク一覧」（108ページ）で一覧表示し、選択して接続することができます。

待受画面で ▶ [ブックマーク] ▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、 [接続]

お知らせ

- Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に [メニュー] ▶ [ブックマーク一覧] ▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、 [接続]

Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にURLのリンクがある場合、そのURLを選択して 【選択】 を押すと、そのURLにジャンプします。Webページ上にEメールアドレスや電話番号のリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に 電話番号またはEメールアドレスへのリンクを選択し、 【選択】

■Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 Eメール作成	<input type="checkbox"/> 【選択】 を押す	Web表示を中断し、選択したリンク先のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
<input type="checkbox"/> 2 アドレス帳へ登録	<input type="checkbox"/> 1 新規	選択したリンク先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」60ページ）。
	<input type="checkbox"/> 2 追加	<input type="checkbox"/> アドレス帳を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 <input type="checkbox"/> 登録先を「Eメールアドレス1~3」から選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 <input type="checkbox"/> 【登録】 または <input type="checkbox"/> 【登録】 <input type="checkbox"/> 1 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

■電話番号の場合

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 発信	<input type="checkbox"/> 【発信】 を押す	選択したリンク先の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
<input type="checkbox"/> 2 ライトメール作成		選択したリンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）。
<input type="checkbox"/> 3 アドレス帳へ登録	<input type="checkbox"/> 1 新規	選択したリンク先の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」60ページ）。
	<input type="checkbox"/> 2 追加	<input type="checkbox"/> アドレス帳を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 <input type="checkbox"/> 登録先を「電話番号1~3」から選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 <input type="checkbox"/> 【登録】 または <input type="checkbox"/> 【登録】 <input type="checkbox"/> 1 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。

位置情報通知機能のL機能（180ページ）が「ON」に設定され、Webページが位置情報を要求している場合は、位置情報付き電話番号リンクメニュー画面が表示されます。発信を行うと、通話先に位置情報が通知されます。

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

リンク先の電話番号に電話をかけたとき、 を押すごとに通話中の画面とWebページの画面を切り替えることができます。ただし、通話中に画面をWebページに切り替えても、Web操作は行えません。

■ URLを入力または入力履歴からアクセスする

URLを直接入力し、Webページにアクセスすることができます。WX310Kから入力したURLの履歴は20件まで記録されています。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。

- ・URLに入力できる文字数は、半角255文字までです。
- ・URL入力画面では、「http://」は省略して入力することもできます。

待受画面で **【URL入力】**

以下の項目から選択します。

URLを新たに入力する場合	▶ 「新規作成」を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】▶ URLを入力し、 <input type="checkbox"/> 【接続】
履歴をそのまま使う場合	▶ 一覧から履歴を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】▶ <input type="checkbox"/> 【接続】
履歴を編集する場合	▶ 一覧から履歴を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】▶ URLを編集し、 <input type="checkbox"/> 【接続】

URL履歴一覧画面



お知らせ

- Webページ表示中にURLを入力して他のページにアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に  【メニュー】▶  「移動」▶  「URL入力」▶ 「新規作成」を選択し、【選択】▶ URLを入力し、【接続】
- URL入力履歴が20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
また、URL履歴一覧画面で任意に削除するには、以下の手順で行います。
URL履歴一覧画面で履歴を選択▶  【削除】▶  「1件」、 「選択」、または 「全件」
以降の手順については「各機能の情報を削除する」(185ページ)をご参照ください。

Webページ表示中のメニューについて

Webページ表示中にはメニューからさまざまな操作ができます。

Webページ表示中のメニュー

Webページ表示中に

 **[メニュー]** を押す



以下の項目から選択します。

1 進む	Webページ履歴の次のページに進みます。	
2 更新	表示しているWebページを最新の状態に更新します。	
3 ブックマーク一覧	ブックマーク一覧を表示し、一覧から登録しているWebページにアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」100ページ）。	
4 移動	表示しているWebページから他のページにアクセスしたり、Webページ内の検索などを行うことができます（「Webページから移動する」106ページ）。	
5 ブックマーク登録	現在表示しているページをブックマーク一覧に追加します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」100ページ）。	
6 保存	表示しているWebページ、Webページの背景画像、選択したWebページ上の画像、またはBGMをWX310Kに保存します（「Webページから保存する」105ページ）。	
7 文字コード お買い上げ時： 「自動選択」	1 自動選択	通常は 1 「自動選択」がご利用いただけますが、Webページによっては表示文字が文字化けを起こしてしまう場合があります。その際は、文字コードを変更してください。文字コードの設定は表示しているページにのみ適用され、ブラウザを終了したり、他のページを表示したりすると 1 「自動選択」に戻ります。
	2 Shift-JIS	
	3 EUC-JP	
	4 ISO-2022-JP	
8 ページ情報	1 URL表示	表示しているWebページについて以下の情報を表示します。 ・ページタイトル（全角、半角共に255文字まで） ・URL（半角255文字まで） ・ページ全体サイズ
	2 サーバー証明書	アクセスしたWebページ（サーバー）に登録されているCA証明書の詳細を表示します。SSL対応ページにアクセスしている場合のみ有効です。
9 設定	Operaブラウザの環境設定をします（「Webページ表示中の環境設定」112ページ）。	
0 Flash設定*	Webページ上のFlashデータを再生したときの操作や、再生方法、サイズの変更などを設定します（「インタラクティブ再生時のメニューを使う」206ページ）。	

*：FLASHプレイヤーを追加した場合のみ表示されます（「Flashを再生する」205ページ）。

■ Webページから保存する

Webページに表示されている画像やBGM、また、Webページ全体を保存します。Webページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存され、インターネットに接続しないで表示することができます。

Webページ表示中のメニューで 「保存」を押す

以下の項目から選択します。

 Webページ (全体)	<p>▶ 保存ページ名を入力または修正し、 【確定】</p> <p>Webページを保存します。保存したWebページは「保存ページ」(106ページ)からインターネットに接続せずに表示できます。</p>				
 画像	<p>▶ 画像を選択し、 【保存】 ▶ 保存画像名を入力または修正し、 【確定】</p> <p>表示しているWebページ内の画像を選択し、保存します。Webページ中に画像がある場合にのみ有効です。また、画像の拡張子として認識できない場合もあります。</p> <p>・画像の選択中は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。また、通常のWebページ表示での操作とは以下のような違いがあります。</p>				
	<table border="1"> <tr> <td> 【キャンセル】 または </td> <td>通常のWebページ表示に戻ります。</td> </tr> <tr> <td> または </td> <td>Webページ上にある画像を上から下に、左から右に順番に選択します。</td> </tr> </table>	 【キャンセル】 または 	通常のWebページ表示に戻ります。	 または 	Webページ上にある画像を上から下に、左から右に順番に選択します。
 【キャンセル】 または 	通常のWebページ表示に戻ります。				
 または 	Webページ上にある画像を上から下に、左から右に順番に選択します。				
 背景画像	<p>▶ 保存画面名を入力し、 【確定】</p> <p>表示しているWebページの背景画像を保存します。Webページ中に背景画像がある場合にのみ有効です。</p>				
 BGM	<p>▶ 保存BGM名を入力または修正し、 【確定】</p> <p>表示しているWebページのBGMを保存します。Webページ上にBGMがある場合のみ有効です。</p>				

ご注意

- Webページを保存する場合も含め、著作権法で保護された画像やメロディは保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、データ転送でパソコンに送信することはできません。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください(「データを削除する」132ページ)。また、すでに同じ名前のデータがある場合は、上書き確認メッセージが表示されます。
- この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

お知らせ

- Webページの保存では、Opera(WEB)設定で「画像表示」や「BGM再生」が「OFF」になっている場合は画像やBGMが表示/再生されない状態で保存されます(「Operaブラウザの環境設定」110ページ)。
 - ・「スモールスクリーン」で表示している場合、Webページの保存時に表示しているフレームに関係なく、Webページを構成するすべてのフレームが保存されます。
 - ・保存、再生できるファイル形式は、以下のとおりです。

画像	BMP、JPEG、GIF (GIFアニメも保存可能です)、PNG
BGM	feelsound (64和音)、MIDI (SMFフォーマット0/1対応)

- ダウンロードしたファイルによっては、再生するためにアプリケーションの追加が必要です(「アプリケーションの追加」204ページ)。
- 「ケータイモード」や「スモールスクリーンモード」で縮小表示された画像や、「ズーム」(112ページ)で拡大/縮小した画像は、元の大きさで保存されます。

インターネットの使いかた

■ 保存ページから表示する

保存したページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存されており、インターネットに接続することなく、Webページを表示することができます。表示した場合も、ブラウザのキャッシュには保存されません。

待受画面で 「保存ページ」 ▶ 表示したい保存ページを選択し、 「再生」 データフォルダ画面 (インターネット)

● ご注意

● 保存ページは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

● お知らせ

● データフォルダから保存ページを表示するには、以下の手順で行います。

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 「インターネット」 ▶ 保存ページを選択し、 「再生」

● データフォルダ画面 (インターネット) で一覧から保存ページを削除するには、以下の手順で行います。

データフォルダ画面 (インターネット) で保存ページを選択し 【メニュー】 ▶ 「削除」 ▶ 「1件」、 「選択」、または 「フォルダ」
以降の手順については「各機能の情報を削除する」(185ページ)をご参照ください。



■ Webページから移動する

Webページ表示中に他のページにアクセスすることができます。

Webページ表示中のメニューで 「移動」を押す

以下の項目から選択します。

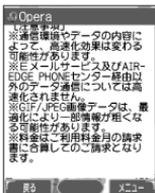
ページ履歴	▶ 一覧から履歴を選択し、 【接続】 以前にアクセスしたWebページを表示します。 ページ履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが20件まで記録されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
データフォルダ	データフォルダにアクセスします。(「データフォルダの使いかた」126ページ)。
ページの先頭	表示しているWebページの先頭に表示を移動します。
ページの最後	表示しているWebページの最後に表示を移動します。
ページ内検索	▶ キーワードを入力し、 【確定】 キーワードを入力し、表示中のWebページ上から入力したキーワードと同様の単語/文章を検索します (全角、半角共に128文字まで)。
フレーム切り替え*	■ フレームを移動する場合 ▶ フレームを選択し、 【選択】 ■ 1つのフレームを選択し新しいページとして表示する場合 ▶ フレームを選択し、 【表示】 表示モードによっては、フレームページを表示している場合、フレームを移動したり1つのフレームのみを選択し新しいページとして表示させることができます。(「表示モード」96ページ)。
URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます。(「URLを入力または入力履歴からアクセスする」103ページ)。
ホーム	「ホーム」に登録したページにアクセスします。(「Opera (WEB) メニューについて」102ページ)。
公式サイト	CLUB AIR-EDGEにアクセスします。(「Opera ブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」97ページ)。

*: フレームページを表示しているときのみ、選択できます。フレームページを表示しているときはタイトルに「」が表示されます。

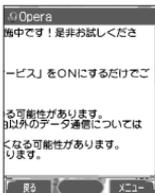
お知らせ

- 検索の操作をしている間は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。
- Webページの先頭または最後を表示する際に、「ケータイモード」／「スモールスクリーンモード」の場合は、一番上の表示が先頭、一番下が最後となります。「フルスクリーンモード」の場合は、ページ全体の左上端の表示範囲が先頭になり、右下端の表示範囲が最後となります。

「ケータイモード」／「スモールスクリーンモード」の場合



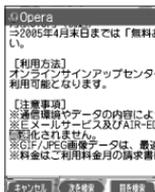
「フルスクリーンモード」の場合



- ページ内検索は現在のリンク位置から行います。現在のフォーカス位置から前／次を検索したい場合は、以下の手順で行います。

検索結果表示画面で 【前を検索】 / 【次を検索】 を押す
ページ内検索を中止したいときは、 【キャンセル】 を押します。

(例：検索結果表示画面)



- 新しいページとしてフレームページを表示した後に 【戻る】、 を押すと、前のフレームページへ戻ることができます。

●ブックマーク一覧について

「ブックマーク一覧」には、ブックマークを100件まで登録できます。これらは、任意に名前を付けることができる20個のフォルダに振り分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行なうことができます。

「ブックマーク一覧」は、待受画面からも、Webページ表示中にも表示できます。

ブックマーク一覧画面

待受画面から表示する	待受画面で [F4] ▶ [F3] 「ブックマーク」
Webページ表示中に表示する	Webページ表示中に [F3] 【メニュー】 ▶ [F3] 「ブックマーク一覧」



ブックマーク一覧画面のメニューを使う

ブックマーク一覧で、ブックマークを選択しているときには、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

ブックマーク一覧画面で **ブックマークを選択** ▶ **[F3]** 【メニュー】

以下の項目から選択します。

[F1] 新規登録	新しくブックマークを登録します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」100ページ）。	
[F2] 詳細表示	実際にアクセスするURLなど、ブックマークの詳細を表示します。詳細表示画面で [F4] 【接続】を押すと、登録されているURLに接続します。	
[F3] 並び替え	[F1] アクセス順	最近アクセスした順で表示します。
	[F2] No.順	登録したブックマークNoの順で表示します。
[F4] フォルダ名変更	▶ フォルダ名を修正し、 [F4] 【確定】 選択したフォルダのフォルダ名を変更します（全角、半角共に20文字まで）。	
[F7] 編集	ブックマークを編集します。フォルダ間の移動もできます（「ブックマークを編集する」109ページ）。	
[F9] マイオリジナルへ登録	選択したブックマークをマイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」46ページ）。	
[F0] 登録件数表示	現在のブックマークの登録件数および登録可能件数を表示します。	
[F8] 削除	▶ [F1] 「1件」、 [F2] 「選択」、 [F3] 「フォルダ内」、または [F4] 「全件」 ブックマークを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。	

[F8] ● ご注意

- **[F8]** 「削除」では、お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」（163ページ）を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。

[F1] ● お知らせ

- **[F1]** 「新規登録」を選択したときは、URLを入力する必要があります。ブックマークの編集と同様の手順で必要項目を入力してください（「ブックマークを編集する」109ページ）。

■ブックマークを編集する

ブックマークのブックマークNo.、登録先フォルダ、タイトル、URLを編集します。

ブックマーク一覧画面のメニューで

1 「編集」を押す

以下の項目から選択します。

(ブックマークNo.)	▶ 【選択】 ▶ ブックマークNo. (00~99) を編集し、 【選択】 ブックマークNo.を編集します。
フォルダ登録	▶ 【選択】 ▶ フォルダを選択し、 【選択】 登録先フォルダを選択します。登録先フォルダを編集すると、ブックマークをお好みのフォルダに移動できます。
(タイトル)	▶ タイトルを編集する ブックマークのタイトルを編集します (全角、半角共に40文字まで)。
(URL)	▶ URLを編集する URLを編集します (半角255文字まで)。

2 【登録】 または 【登録】

ご注意

- 同一ブックマークNo.を複数のブックマークに付けることはできません。
- 入力したタイトル/URLのブックマークが、ブックマーク一覧にすでにある場合は、追加登録確認画面が表示されます。新たなブックマークNo.に登録するには、追加登録確認画面で 「はい」を押します。

お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ (十の位) ▶

● Operaブラウザの環境設定

Opera (WEB)メニューからの環境設定

インターネットにアクセスする前に、あらかじめOpera (WEB)メニューから環境設定を行うことができます。

待受画面で  ▶  **【設定】**

設定メニュー
(Opera (WEB)
メニュー時)



以下の項目から選択します。

【1】画像表示 お買い上げ時： 「ON」	▶ 【1】「ON」 または 【2】「OFF」 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。
【2】BGM再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ 【1】「ON」 または 【2】「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード (49ページ) の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。 【1】「ON」 に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。
【3】Flash*	▶ 【1】「ON」 または 【2】「OFF」 Flashを再生するアプリケーションを追加した場合、Webページ上でFlashを再生するかどうかを選択します (「Flashを再生する」205ページ)。
【4】Cookie お買い上げ時： 「する」	▶ 【1】「する」 または 【2】「しない」 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーからお客様のWX310Kに書き込まれて一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては 【1】「する」 に設定していないと、正常に表示/利用できない場合があります。
【2】削除	▶ 【1】「はい」 を押す Cookieをすべて削除します。
【5】JavaScript お買い上げ時： 「ON」	▶ 【1】「ON」 または 【2】「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては 【1】「ON」 にしないと正常に表示されない場合があります。
【6】表示モード お買い上げ時： 「ケータイモード」	▶ 【1】「ケータイモード」 、 【2】「フルスクリーンモード」 、または 【3】「スモールスクリーンモード」 Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します (「表示モード」96ページ)。
【7】全画面表示 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 【1】「ON」 または 【2】「OFF」 Webページをメインディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。
【8】接続先設定	▶ 接続先 を選択し、 【●】「選択」 接続先設定を行う前にダイヤルアップ設定を行ってください (「ダイヤルアップを設定する」32ページ、114ページ)。ダイヤルアップ設定後に、Operaの接続先をダイヤルアップ接続先から選択します。

⑨詳細設定 お買い上げ時： CA証明書： すべて有効 Referer： 「ON」 スピードダイヤル： 「ブックマーク」	①CA証明書	詳細を表示する場合 ▶ CA証明書を選択し、●【詳細】
		有効を設定する場合 ▶ CA証明書を選択 ▶ ③【メニュー】 ▶ ①①「有効」
		無効を設定する場合 ▶ CA証明書を選択 ▶ ③【メニュー】 ▶ ②②「無効」 ▶ ②②「はい」
	②Referer	▶ ①①「ON」または②②「OFF」 Webページのリンクから他のWebページに移動したり、ファイルをダウンロードしたとき、どのページから移動、ダウンロードしたかを相手に知らせるかどうかが設定します。
	③スピードダイヤル	①①ブックマーク ▶ ブックマークに登録したWebページにアクセス*2することができます。
	②②CCコード	CCコードに登録されているWebページにアクセス*2することができます。
⑩設定リセット	▶ 暗証番号を入力 ▶ ①①「はい」 ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします。また、Cookieの内容も削除されます。	

*1：FLASHプレイヤーを追加していない場合、またはスマートフォンモード時は、①①「ON」に設定できません（「Flashを再生する」205ページ）。

*2：アクセス方法については、「スピードダイヤルでWebページにアクセスする」（43ページ）をご参照ください。

 お知らせ

- 各設定は、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。
- Webページ上に画像や音声に対する直接のリンクがあり、そのリンク先ページにアクセスした場合は、①①「画像表示」や②②「BGM再生」を②②「OFF」にしても、リンク先で画像や音声を表示/再生します。
- 全画面表示にすると、操作ガイドエリアが表示されなくなりますが、通常どおりキー操作できます。
- リセットされるブラウザの環境設定は、Webページ表示中のみ設定できる項目も含まれており、以下のようにリセットされます。また、Cookieの内容も削除されます。

	初期値		初期値
画像表示	ON	Referer	ON
BGM再生	ON	スピードダイヤル	ブックマーク
Cookie利用	する	ズーム	100%
JavaScript	ON	ホーム設定	京セラオリジナルサイト「K」
表示モード	ケータイモード	オートリダイレクト	ON
全画面表示	OFF	ユーザーエージェント	WILLCOM
CA証明書	すべての証明書が有効	ページ自動更新	OFF

- CCコードとは、コードコム社のコード体系に基づき発行されたコードです。

例)  310：「京セラオリジナルサイト「K」」のwebページにアクセスすることができます。

Webページ表示中の環境設定

Webページ表示中には、メニューから環境設定ができます。インターネット表示中のみ設定できる項目もあります。

Web表示中に  【メニュー】 ▶  【設定】

設定メニュー
(Web表示中)



以下の項目から選択します。

<p>1 画像表示</p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」</p> <p>Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。</p>						
<p>2 BGM再生</p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」</p> <p>Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（49ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。1 「ON」に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。</p>						
<p>3 Flash*</p>	<p>▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」</p> <p>Flashを再生するアプリケーションを追加した場合、Webページ上でFlashを再生するかどうかを選択します（「Flashを再生する」205ページ）。</p>						
<p>4 表示モード</p> <p>お買い上げ時： 「ケータイモード」</p>	<p>▶ 1 「ケータイモード」、2 「フルスクリーンモード」、または 3 「スモールスクリーン」</p> <p>Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」96ページ）。</p>						
<p>5 全画面表示</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」</p> <p>Webページをメインディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。</p>						
<p>6 スーム</p> <p>お買い上げ時： 「100%」</p>	<p>▶ 1 ~ 9、0、※（倍率を選択）</p> <p>指定されたサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。</p>						
<p>7 ページ自動更新</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 ~ 7（更新時間を選択）</p> <p>指定された時間の間隔で自動的にWebページを更新します。</p>						
<p>8 ホーム設定</p> <p>お買い上げ時： 「京セラオリジナルサイト "K"」</p>	<p>インターネットを起動したときに最初に表示されるWebページ（「ホーム」）のURLが表示されます。</p> <p> 【メニュー】を押すと、以下の操作が行えます。</p> <table border="1" data-bbox="293 1195 944 1297"> <tbody> <tr> <td>1 今のページを設定</td> <td>現在表示しているページを「ホーム」に登録します。</td> </tr> <tr> <td>2 編集</td> <td>「ホーム」に登録しているページのURLを編集します。</td> </tr> <tr> <td>3 リセット</td> <td>「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラオリジナルサイト "K"」）に戻します。</td> </tr> </tbody> </table>	1 今のページを設定	現在表示しているページを「ホーム」に登録します。	2 編集	「ホーム」に登録しているページのURLを編集します。	3 リセット	「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラオリジナルサイト "K"」）に戻します。
1 今のページを設定	現在表示しているページを「ホーム」に登録します。						
2 編集	「ホーム」に登録しているページのURLを編集します。						
3 リセット	「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラオリジナルサイト "K"」）に戻します。						

 BGM音量変更 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ 「音量レベル 1」～「音量レベル 5」または「OFF」から 選択し、  [OK] Webページ上のBGM再生音量を選択します。マナーモードの場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。データ再生音で設定した音量が設定されています。
 オートリダイレクト お買い上げ時： 「ON」	▶  「ON」 または  「OFF」 自動的にWebページを更新（リフレッシュ）／移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したとき、リフレッシュ／リダイレクトするかどうかを設定します。表示モードを「ケータイモード」に設定した場合、リフレッシュは無効、リダイレクトは有効になります。
 ユーザーエージェント お買い上げ時： 「WILLCOM」	▶  「WILLCOM」 または  「Opera」 ページが表示されなかったときのユーザーエージェントを「WILLCOM」または「Opera」に切り替えます。「ケータイモード」のときは「WILLCOM」固定となります。
 JavaScript お買い上げ時： 「ON」	▶  「ON」 または  「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては  「ON」 にしないと正常に表示されない場合があります。

* : Flashを再生するアプリケーションを追加していない場合、またはスモールスクリーンモード時は、 「ON」に設定できません。

 お知らせ

- 各設定は、特別に記載しているもの以外、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されません。変更またはリセットされるまで保持されます。

●ダイヤルアップを設定する

WX310Kは、一般のプロバイダーからWebページに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。

- ・別途、一般プロバイダーとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- ・プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。詳しくはウィルコムまたは各プロバイダーにお問い合わせください。

● ご注意

- ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

ダイヤルアップを設定／編集する（ダイヤルアップ設定） 機能番号93

ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。WX310Kでは最大2つまでの追加アカウントを登録しておくことができます。

待受画面で



ダイヤルアップ 設定画面



2 ①「接続先1」、②「接続先2」、または③「CLUB AIR-EDGE」

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

①接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます（全角、半角共に16文字まで）。		
②電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##61（1xバケット方式） ##64（4xバケット方式） ##7（フレックスチェンジ方式） ##4（64kPIAFS） ##3（32kPIAFS）		
③ユーザーID	接続時に使用するログイン名（ユーザーID）を入力します（半角64文字まで）。		
④パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します（128文字まで）。記号の入力については「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」（56ページ）をご参照ください。		
⑤分計発信 お買い上げ時： 「OFF」	▶ ①「ON」または②「OFF」 分計発信するかどうかを設定します（「料金分計サービスについて」200ページ）。ただし、バケット方式では、分計発信を行うことができません。		
⑥詳細設定	①IPアドレス自動取得 お買い上げ時： 「ON」	①ON	サーバーからIPアドレスを自動取得します。
		②OFF	プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	②IPアドレス	IPアドレス自動取得を②「OFF」に設定した場合、ここにIPアドレスを入力します。	
③DNS自動取得 お買い上げ時： 「ON」	①ON	サーバーからDNSアドレスを自動取得します。	
	②OFF	プライマリDNSとセカンダリDNSを設定します。	

	☑4プライマリDNS	DNS自動取得を☑2「OFF」にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。
	☑5セカンダリDNS	DNS自動取得を☑2「OFF」にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。
	☑6データ圧縮 お買い上げ時： 「OFF」	▶ ☑1「ON」または☑2「OFF」 データ圧縮を行うかどうかを設定します。
☑7プロキシ設定	☑1プロキシ利用 お買い上げ時： 「OFF」	▶ ☑1「ON」または☑2「OFF」
	☑2プロキシサーバー名	プロキシ利用を☑1「ON」にした場合、プロキシサーバー名を入力します（半角64文字まで）。
	☑3プロキシポート番号	プロキシ利用を☑1「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。
	☑4プロキシ認証 お買い上げ時： 「OFF」	▶ ☑1「ON」または☑2「OFF」 プロキシ利用を☑1「ON」にした場合、プロキシ認証を☑1「ON」または☑2「OFF」に設定します。
	☑5プロキシID	プロキシ認証を☑1「ON」にした場合、プロキシIDを入力します（半角64文字まで）。
	☑6プロキシパスワード	プロキシ認証を☑1「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します（半角128文字まで）。
☑8ヘルプ*	(電話番号)	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。
	(Eメールアドレス)	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。

*：☑3「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号/Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

お知らせ

- 手順2で☑3「CLUB AIR-EDGE」を選択時に編集できる項目は☑2「電話番号」、☑5「分計発信」、☑6「詳細設定」、☑7「プロキシ設定」、☑8「ヘルプ」のみです。
- 「CLUB AIR-EDGE」の編集については、今後のサービス向上のため、アクセスポイントの電話番号やプロキシ設定に変更のご連絡があった場合のみ編集を行ってください。
- ダイヤルアップ設定については簡単操作ガイドにも記載があります（「ダイヤルアップ設定をする」32ページ）。
- ☑6「データ圧縮」は、Windowsで使われているソフトウェアによる圧縮（CCP圧縮）と同様の機能です。ウィルコムでサービス中の高速化サービス、MEGA PLUSとは異なる圧縮機能です。接続先がCCP圧縮に対応していればご利用いただけます。対応しているかどうかについては、ご利用のプロバイダーにご確認ください。対応していない場合は、☑6「データ圧縮」を☑2「OFF」にしてください。

3 各項目を入力し、【登録】または【登録】

カメラの使いかた

● カメラ撮影の準備をする

カメラを使って静止画を撮影できます。撮影した画像は編集したり、Eメールに添付して送信したりすることができます。

カメラを起動して、撮影の準備を行います。

待受画面で ▶ 「カメラ」を選択し、

以下の項目から選択します。

[1]撮影	モニター画面が表示され、静止画を撮影できます（「撮影する」118ページ）。	
[2]画像フォルダ	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。	
[3]設定	[2]空きフォルダ容量	データフォルダ（本体メモリまたはminiSDカード*）の空き容量を円グラフで表示します。
	[3]撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを使って画像を送る」124ページ）。
	[4]シャッター音設定 お買い上げ時： 「カシャ」	▶ [1]～[4]（シャッター音を選択） シャッター音を選択します。シャッター音選択中に [3] 【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。

*：miniSDカード挿入時、【切り替え】を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替わります。

ご注意

● カメラは待受中以外は使用できません。

お知らせ

● カメラのフォトを起動するとモニター画面に「」が表示されます。

撮影前のご注意

- ・レンズに直射日光を長時間当てないでください。内部カラーフィルターの变色により、画像が变色することがあります。
- ・WX310Kを暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影した画像が劣化することがあります。
- ・レンズに指紋や油脂がつくと、ピントが合わなくなる場合があります。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。
- ・カメラは非常に精度の高い技術で作られています。場合によっては明るく見えたり、暗く見えたりします。ご了承ください。

撮影時のご注意

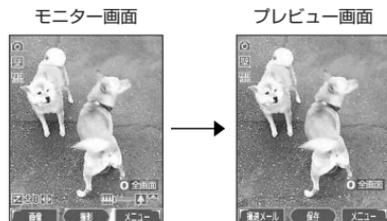
- ・撮影の際は、マクロ時：約10cm/マクロ以外の通常時：約50cm以上、被写体から離れてください。
- ・暗い場所では光量が不足するため画質が落ちます。撮影ライトを起動するか、明るい場所で撮影を行ってください。
- ・撮影の際は手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、WX310Kをしっかりを持つか、安定した場所に置き、セルフタイマーを使用して撮影してください（「セルフタイマーで撮影する」120ページ）。
- ・レンズに指やハンドストラップなどがつかないように撮影してください。
- ・マナーモード設定中も、シャッター音は鳴ります。

その他のご注意

- ・カメラで撮影した画像データは、故障/修理、その他取り扱いによって変化/消失する場合があります。なお、事故や故障が原因で画像データが変化/消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

モニター画面／プレビュー画面について

- ・画像の表示画面には、撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では撮影した画像の保存や、撮速メールの送信を行います。モニター画面／プレビュー画面で \square を押すと、全画面表示に切り替わります。



撮影モード／フォト画質設定について

撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります（「モニター画面のメニューを使う」120ページ）。撮影モードによりフォトの容量は異なります。撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定した場合、モニター画面に「 \square 」が表示されます。

撮影モード (画像サイズ)	フォト画質 設定	容量	特長
\square ケータイ：120×160	—	約9KB以下	他のPHSや携帯電話にEメールで送信することができます。
\square 壁紙：240×320	—	約30KB以下	WX310Kで待受画面の壁紙などに利用することができます。
\square VGA：640×480	メール	約50KB以下	パソコンで大きな画面にして見ることができます。
	ノーマル	約80KB以下	
	ファイン	約150KB以下	
\square SXGA：1280×960	メール	約100KB以下	L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
	ノーマル	約300KB以下	
	ファイン	約500KB以下	
\square 連写：240×320	—	約30KB以下 (1枚あたり)	9枚の画像を連続撮影できます。気に入った画像だけを選択して保存することもできます。1枚の画像サイズは「壁紙」と同じです。

また、撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。

フォト画質設定	特長	メール添付	
		VGA	SXGA
\square メール	メール送信可能	○	○
\square ノーマル	標準的な画質	○	○
\square ファイン	細部を詳細に表現（プリント向き）	○	×

撮影モード、フォト画質設定の設定方法については、「モニター画面のメニューを使う」（120ページ）をご参照ください。

DPOF／Exif Printについて

WX310Kのカメラは、DPOF、Exif Printに対応しています。

- ・DPOF：デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいコマや枚数などの指定情報を記録メディアに記録するフォーマットです（「DPOFプリント設定」133ページ）。
- ・Exif Print：Exif Print（Exif 2.2）対応プリンタをご使用の場合、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

● 撮影する

撮影する

カメラで静止画を撮影します。撮影した画像はJPEG形式で保存されます。

● **【撮影】** ▶ プレビュー画面を確認し、● **【保存】**

● **【撮影】** を押すとシャッター音が鳴り、撮影した画像がプレビュー画面に表示されます。

プレビュー画面で● **【保存】** を押すと、撮影した画像が本体メモリの「フォトフォルダ」に保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合は \square を押した後、 \square 「はい」を押すとモニター画面に戻ります。

● **【ご注意】**

● 撮影時のシャッター音を鳴らないように設定することはできません。

● **【お知らせ】**

● ● **【撮影】** の代わりに \square （シャッター／メモ）を押しても撮影できます。

● 撮影し直すには、以下の手順で行います。

プレビュー画面で \square **【メニュー】** ▶ \square **「撮り直し」** ▶ \square **「はい」**

● 撮影直後に着信などによって登録が中断した場合は、撮影済みの画像データは一時的に保存されます。再度、カメラ機能を起動すると「保存されていない撮影画像を表示しますか?」と表示されます。 \square **「はい」** を押すと、登録操作を再開できます。

● 撮影した画像は本体メモリまたはminiSDカードに保存されます。保存先とファイル名は以下のとおりです。

撮影モード	保存先	ファイル名	意味
ケータイ 壁紙 連写	本体メモリ*1 「フォトフォルダ」	YYMMDD_hhmm'XXX.jpg	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～9999の通し番号
VGA SXGA	miniSDカード*2 「デジカメフォト フォルダ」	K310XXXX.JPG	X：0001～9999の通し番号

*1：miniSDカード挿入時、miniSDカードの「画像フォルダ」に保存することもできます（「プレビュー画面のメニューを使う」122ページ）。

*2：miniSDカード未挿入時、またはminiSDカードに空き容量がない場合は、本体メモリの「フォトフォルダ」に保存されます。また、miniSDカード挿入時でも本体メモリの「フォトフォルダ」に保存することができます（「プレビュー画面のメニューを使う」122ページ）。

■ズーム機能を使う

ズーム機能を使って画像を拡大／縮小するには、以下の操作を行います。
なお、撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中は、ズーム機能を使用できません。

モニター画面で  を押す



ズーム機能は撮影モードによって、以下のように設定できます。

撮影モード	倍率	ズーム段階
ケータイ	8倍	16段階
壁紙	4倍	16段階
連写	4倍	16段階

■明るさを調整する

画面の明るさは、カメラ起動時にオートで設定された数値を「±0」として、手動で調整することができます（-5～+5の11段階）。画面の明るさを調整するには、以下の操作を行います。

モニター画面で  を押す



連写撮影する

1回のシャッター操作で9枚のフォトを連続撮影します。

モニター画面で

1  【メニュー】 ▶  1 【撮影モード設定】 ▶  5 【連写：240×320】

2  【撮影】 ▶ プレビュー画面で確認し、 【再生】 ▶  【保存】

 【撮影】を押すと、「カシャ」というシャッター音が9回鳴り、9枚撮影されます。

撮影後は、9枚の画像がサムネイル一覧表示されます。画像を選択して  【再生】 を押し、 【保存】 を押しと選択した画像がデータフォルダの「フォトフォルダ」に表示され、残りの画像がサムネイル一覧表示されます。

お知らせ

- 連写中のシャッター音は、シャッター音設定にかかわらず、「カシャ」が9回鳴ります。
- 連写中の撮影モードは、撮影モード設定にかかわらず「壁紙：240×320」になります。
- 連写撮影中はズーム、明るさの調整はできません。
- 連写撮影中、 【中止】 または  を押すと撮影を中止します。
- 連写した9枚の画像をすべて保存、または選択保存するには、「プレビュー画面のメニューを使う」（122ページ）をご参照ください。

マクロ（接写）撮影する

被写体に近づいて撮影することができます（撮影最短距離：約9～11cm）。

モニター画面で マクロ撮影切替スイッチを「」にする ▶ フォトを撮影する ▶ プレビュー画面を確認し、

 【保存】

 お知らせ

●マクロ撮影切替スイッチを「」にすると、モニター画面に「」が表示されます。

セルフタイマーで撮影する

約10秒カウントのセルフタイマーを使って撮影することができます。

モニター画面で  【メニュー】 ▶  【セルフタイマー】 ▶  【開始】 ▶ 約10秒後、撮影 ▶

撮影されたプレビュー画面を確認し、 【保存】

 【開始】を押すと、約10秒のセルフタイマーがカウントダウンを開始します。メインディスプレイとサブディスプレイに残り秒数が表示され、LEDが緑色に点滅します。残り約3秒以内になると、LEDの点滅が速くなり黄色になり、残り1秒以内になると、LEDが赤色に変わります。

 ご注意

●カウントダウン開始前、またはカウントダウン中に  【中止】 または  を押すと、タイマーがリセットされ、モニター画面に戻り、タイマーの設定は無効になります。カウントダウン中には、 【撮影】 を押すと、カウントを中断して通常の撮影をすることもできます。

 お知らせ

- セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- カウントダウン中は、ズーム、明るさの調整はできません。
- セルフタイマーで撮影後、セルフタイマーは解除されます。
- セルフタイマーを設定したときのシャッター音は、シャッター音設定にかかわらず、「カシャ」となります。

● モニター画面のメニューを使う（フォト）

撮影前にカメラの各機能を設定することができます。

モニター画面で  【メニュー】 を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

<p> 撮影モード設定</p> <p>お買い上げ時： 「壁紙：240×320」</p>	<p>▶  「ケータイ：120×160」、 「壁紙：240×320」、 「VGA：640×480」、 「SXGA：1280×960」、または  「連写：240×320」</p> <p>撮影モードを設定します（「カメラ撮影の準備をする」116ページ）。モニター画面で  を押しても撮影モードを切り替えることができます。</p>
<p> フォト画質設定^{*1}</p> <p>お買い上げ時： 「ノーマル」</p>	<p>▶  「メール」、 「ノーマル」、または  「ファイン」</p> <p>撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定したとき、フォト画質を設定します（「カメラ撮影の準備をする」116ページ）。</p>
<p> 撮影シーン設定^{*2}</p> <p>お買い上げ時： 「オート」</p>	<p>▶  「オート」、 「蛍光灯」、 「太陽光」、または  「白熱灯」</p> <p>撮影画像の白色を正しく表示するために、撮影シーンを設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>
<p> ナイトモード／ナイトモード解除</p> <p>お買い上げ時： ナイトモード解除</p>	<p>夜景などを撮影する際に使用します。ゲインを上げるため通常の画質よりも粗くなり、また、シャッタースピードが落ちます。撮影ライト（121ページ）は別途設定が必要です。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>

☒5 特殊効果 お買い上げ時： 「特殊効果なし」	▶ ☒1 「セピア」、☒2 「モノクロ」、または☒3 「特殊効果なし」 撮影画像に特殊効果を設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。		
☒6 セルフタイマー	セルフタイマーで撮影します(「セルフタイマーで撮影する」120ページ)。撮影後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。		
☒7 撮影ライト点灯/消灯 お買い上げ時： 撮影ライト消灯	撮影ライトを設定/解除します。モニター画面で ☒30 を押しても撮影ライトを設定/解除することができます。カメラを終了すると、設定は解除されます。		
☒8 フォト設定	☒1 日付スタンプ設定 ^{*3}	☒1 日付 ☒2 時間 ☒3 日付+時間	1 で日付や時間が表示される位置を調節する 2 【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 日付スタンプを設定します。WX310Kに設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
	☒2 空きフォルダ容量	データフォルダ(本体メモリまたはminiSDカード ^{*4})の空き容量を円グラフで表示します。	
	☒3 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします(「撮速メールを使って画像を送る」124ページ)。	
	☒4 シャッター音設定 お買い上げ時： 「カチャ」	▶ ☒1~☒4 (シャッター音を選択) シャッター音を選択します。シャッター音選択中に【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。	
☒9 フォトフォルダー一覧	データフォルダの「フォトフォルダ」を呼び出します。		
☒10 QRコードモード ^{*5}	QRコードを撮影し、読み取ります(「カメラのモニター画面から起動する」212ページ)。		

*1: 撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中のみ表示されます。

*2: 「ナイトモード」を設定しているときは、表示されません。

*3: 撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中は選択できません。

*4: miniSDカード挿入時、【切り替え】を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替わります。

*5: QRコードリーダーアプリケーションを追加した場合のみ表示されます(「QRコードリーダーを使う」211ページ)。

お知らせ

● 撮影モード/フォト画質設定を設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます(117ページ)。

● 撮影シーン設定を設定すると、モニター画面に以下のアイコンが表示されます(「オート」を除く)。

撮影シーン設定	アイコン
オート	
蛍光灯	
太陽光	
白熱灯	

● ナイトモードを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。

● 撮影ライトを点灯すると、モニター画面に「」が表示されます。

● シャッター音量は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

● プレビュー画面のメニューを使う (フォト)

データフォルダから再生した画像の編集については、「データフォルダのメニューを使う」(131ページ)をご参照ください。

プレビュー画面で  【メニュー】を押す

プレビュー画面の
メニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

☑1 振り直し	▶ ☑1 【はい】を押す 画像を撮影し直します。	
☑2 保存先選択保存*1	▶ ☑1 【フォトフォルダ】または☑2 【miniSD】 画像の保存先を選択します。	
☑3 保存*2	「連写」で撮影した画像を保存します。サムネール一覧表示画面で☑3 【メニュー】▶☑3 【保存】を押すと、以下の項目が表示されます。サムネール一覧表示画面から1枚を選択し、  【再生】▶  【保存】を押すと、再生している画像のみが保存されます。	
☑1 1件	(▶ ☑1 【フォトフォルダ】または☑2 【miniSD】)*3 「連写」で撮影した画像を一枚保存します。	
☑2 選択	▶ 保存したい画像を選択し、  【選択】▶ 画像を選択し、  【選択】を繰り返す▶☑3 【メニュー】▶☑2 【保存】(▶ ☑1 【フォトフォルダ】または☑2 【miniSD】)*3 「連写」で撮影した画像を選択して保存します。画像の選択を解除するには、画像を選択して  【解除】を押します。	
☑3 全件	(▶ ☑1 【フォトフォルダ】または☑2 【miniSD】)*3 「連写」で撮影した画像をすべて保存します。	
☑4 Eメールへ添付*4	画像を添付したEメールを新規作成します(「Eメールを作成して送信する」74ページ)。画像は自動的にデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されます。	
☑5 スケジュールへ登録	画像をスケジュールに登録します(「スケジュールを登録/編集/確認する」150ページ)。	
☑6 フォト設定	☑1 日付スタンプ設定*5*6	
	☑1 日付	1  で日付や時間が表示される位置を調節する 2  【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 日付スタンプを設定します。 WX310Kに設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
	☑2 時間	
	☑3 日付+時間	
☑4 表示なし	日付スタンプを表示しません。	
☑2 空きフォルダ容量	データフォルダ(本体メモリまたはminiSDカード*)の空き容量を円グラフで表示します。	
☑3 撮速メール送信先設定*6	撮速メールを送信するための設定をします(「撮速メールを使って画像を送る」124ページ)。	

☑️7 フォト編集* ⁸	☑️1 テキスト入力	<p>1 テキストを入力し、<input type="radio"/>【確定】を押す</p> <p>2 ☑️3【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する</p> <p>3 ☑️4でテキストを貼り付ける位置を調節し、<input type="radio"/>【OK】</p> <p>文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。</p>	
	☑️2 画像調整	☑️1 明るさ	<p>▶️ ☑️4【暗く】／☑️5【明るく】で調整し、<input type="radio"/>【OK】</p> <p>画像の明るさを11段階で調整します。</p>
		☑️2 ソフト／シャープネス	<p>▶️ ☑️4【ソフト】／☑️5【シャープ】で調整し、<input type="radio"/>【OK】</p> <p>画像の輪郭を11段階で調整します。</p>
☑️3 元に戻す	<p>▶️ ☑️1【はい】または☑️2【いいえ】</p> <p>フォト編集した画像を編集前の状態に戻します。</p>		
☑️8 画像変換* ⁸	☑️1 回転	<p>▶️ ☑️4【左に90°】／☑️5【右に90°】で調整し、<input type="radio"/>【保存】</p> <p>画像を左右90°回転します。</p>	
	☑️2 縮小変換（携帯モード）	<p>▶️ 画像を確認し、<input type="radio"/>【保存】</p> <p>「壁紙」で撮影した画像を「ケータイ」のサイズ（120×160）に縮小変換し、メールに添付して送信できるようにします。</p>	
☑️9 フォトフォルダー閲覧	データフォルダの「フォトフォルダ」を呼び出します。		

*1：撮影モードが「連写」の場合、またはminiSDカード未挿入時は表示されません。

*2：撮影モードが「連写」の画像のみ表示されます。

*3：miniSDカード挿入時のみ表示されます。画像の保存先を選択します。

*4：撮影モードが「SXGA」で、フォト画質設定が「ファイン」の画像は表示されません。

*5：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は選択できません。

*6：撮影モードが「連写」の画像は選択できません。

*7：miniSDカード挿入時、☑️3【切り替え】を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替わります。

*8：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は表示されません。

🚫 ご注意

- ☑️8「画像変換」で縮小変換して保存した画像には、☑️6「フォト設定」の☑️1「日付スタンプ設定」や☑️7「フォト編集」の☑️1「テキスト入力」はできません。

● 撮速メールを使って画像を送る

撮速メールは、撮影した画像を設定した送信先へ簡単にEメールで送る機能です。あらかじめ、撮速メールの送信先を登録しておく必要があります。

撮速メールの送信先を設定する

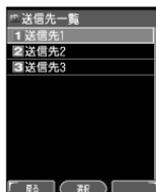
宛先を3件まで設定することができます。

モニター画面またはプレビュー画面のメニューで

1 「フォト設定」を選択し、【選択】▶**☑**「撮速メール送信先設定」

▶**☑**1~**☑**3（登録する送信先を選択）

送信先一覧画面



2 「To宛先」、「Sub件名」、「本文」を入力し、【登録】

お知らせ

- 「件名」と「本文」は入力しなくても送信することができます。「宛先」は必ず入力してください。
- 入力できる文字数は以下のとおりです。
 - ・ 「宛先（直接入力）」：半角64文字まで
 - ・ 「件名」：全角・半角共に50文字まで
 - ・ 「本文」：全角・半角共に5,000文字まで
- 宛先を直接入力する場合、半角64文字以内であれば、宛先をカンマで区切って複数登録することができます。
- 宛先を引用して入力するには、以下の手順を行います。

撮速メール送信先設定画面で宛先を選択 ▶ **☑**【メニュー】▶**☑**6「引用」▶**☑**1「アドレス帳引用」、**☑**2「送信履歴引用」、または、**☑**3「プロフィール引用」▶引用したい項目を選択し、【選択】

- 設定した各項目内容は、次に送信先の設定を行うまで保持されます。

- 登録した送信先を削除するには、以下の操作を行います。

送信先一覧画面で削除したい送信先を選択 ▶ **☑**【削除】▶**☑**1「はい」

撮速メール送信先設定画面



撮速メールを送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メールを送信します。なお、送信した画像はデータフォルダのフォトフォルダに保存されます。送信したメールは送信済メールとして送信メール一覧に保存されます。

プレビュー画面で  [撮速メール] ▶  ~  (複数の送信先を登録している場合、送信先を選択) ▶

 [はい]

 ● ご注意

● 撮影モードが「SXGA」で、フォト画質設定が「ファイン」の画像は送信できません。

※ 画面サイズがWX310Kより小さいPHSや携帯電話に撮影画像を送信する場合は、サイズを縮小（129ページ）してから送信してください。

データフォルダの使いかた

● データフォルダについて（本体メモリ／miniSDカード）

カメラで撮影した画像データ、Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどは、データフォルダの中の種別に合わせたフォルダに保存されます。データフォルダのデータはWX310Kのさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。また、miniSDカードには画像データや、パソコンで使用するデータ、アドレス帳やメールなどのバックアップデータを保存できます。

データフォルダに保存できるデータの量には限りがあります。データの保存数もしくは保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。データフォルダに保存できる容量は、最大約5.3Mバイトまでです。miniSDカードに保存できるデータの件数や容量は、使用するminiSDカードによって異なります。

本書では「miniSD™メモリカード」（市販品）を「miniSDカード」と記載しています。

● ご注意

- データフォルダに登録した内容は、故障・修理、その他取扱いによって変化・消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- データフォルダの内容は、以下の場合に消えることがありますのでご注意ください。
 - ・ バッテリー残量がなくなってから、約20日間以上放置したとき
 - ・ バッテリーを約2週間以上取りはずしたとき
- Webページからダウンロードしたデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送やEメールに添付して送信できないものもあります。
- miniSDカードをWX310Kに挿入していないときは、miniSDカードに関する操作はできません。
- miniSDカードで多くのデータを操作する場合、時間がかかることがあります。
- 本体メモリからminiSDカードへコピーや移動をする場合、データのファイル名が変わることがあります。
- miniSDカードはWX310Kのバッテリー残量少ないときは利用することができません。
- miniSDカードのデータを保存中や削除中、空きフォルダ容量確認中、フォーマット中は、WX310KからminiSDカードを抜いたり、WX310Kの電源を切ったり、バッテリーを取りはずしたりしないでください。データが破壊されることがあります。
- miniSDカードによっては、フォーマットしないと使えないものもあります。WX310Kにてフォーマットしてからご使用ください。

● お知らせ

- データフォルダの使用容量の確認については、「データフォルダのメニューを使う」（131ページ）をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」（132ページ）の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。

データフォルダの構成

本体メモリ	全て	本体メモリに保存されているすべてのデータを表示します。
	フォト	カメラで撮影した画像データが保存されます。
	画像	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした画像が保存されます。
	サウンド	Eメールで受信したり、Webページより保存した「音楽データ」が保存されます。
	インターネット	インターネット（Opera）で保存したWebページが保存されます。
	名刺／予定	アドレス帳（vCard）やカレンダー（vCalendar）のデータが保存されます。
	その他	上記以外のデータが保存されます。
miniSD		miniSDカードに保存されたデータが表示されます（「miniSDカードのメニューを使う」132ページ）。

データフォルダ画面



保存できるデータの種類

フォルダ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能
全て	すべてのデータ	—	—	—
フォト*	撮影画像		.jpg	壁紙、音声発信画面、ライトメール送信画面、Eメール送信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、Eメール受信画面
画像	受信画像		.bmp、.jpeg、.jpg、 .gif、.png	壁紙、音声発信画面、ライトメール送信画面、Eメール送信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、Eメール受信画面
サウンド	メロディ		.midi、.mid (MIDI)	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音
			.dxx (feelsound)	
インターネット	Webページ		.html、.htm、.xhtml、 .xhtm、.xht、.xml、 .wml	—
名刺/予定	アドレス帳 (vCard)		.vcf	アドレス帳
	カレンダー (vCalendar)		.vcs	スケジュール、TODOリスト
その他	テキスト		.txt	—
	種別不明なファイル		上記以外のファイル	

* : miniSDカードでは「デジカメフォト」と表示されます。

ご注意

- 著作権のあるデータは機能に登録できない場合があります。また、Eメールへの添付や編集、パソコン/miniSDカードへの送信/コピー/移動などができません。
- WX310Kで再生できるfeelsoundは64和音のみです（他の和音は保存のみ可）。未対応ファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

● データを再生する

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶ ~ (フォルダを選択)

データを選択し、 [再生]

[戻る] で再生を終了します。

お知らせ

● 画像データの再生では、画面サイズより大きなデータは、 で表示位置を移動できます。また、 【全画面表示】を押すと再生データを全画面表示で確認することができます。

再生中の操作について

■「フォト」、「デジカメフォト」、「画像」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

	表示位置の調節
▲(PAGE) / ▼(PAGE)	前/次の画像を表示



■「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

	停止/再生
	音量を上げる/下げる
▲(PAGE) / ▼(PAGE)	前/次のメロディまたは音声の再生



■「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細画面として表示されます。



■「予定」データの場合は、スケジュール詳細画面またはTODO詳細画面として表示されます（「スケジュールを登録/編集/確認する」150ページ、「TODOを登録/編集/確認する」154ページ）。



データ再生中のメニューを使う

データ再生中に [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」130ページ）。
 縮小保存	▶  ファイル名を編集し、  【確定】 画像データを約2分の1のサイズに縮小して、jpeg形式で別名保存します。ファイル名は、元のファイル名の最後に「_s」を付加したものが表示されますが、変更することもできます（拡張子を含めて全角、半角共に40文字まで）。
 ファイル名編集	▶  ファイル名を入力し、  【確定】 データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角、半角共に40文字まで）。
 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。
 繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	▶  「ON」または  「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するように設定します。
 削除	▶  「はい」を押す データを削除します。
 発信	電話番号を選択している場合、発信を行います。
 Eメール作成/ ライトメール作成	Eメールアドレス／電話番号を選択している場合、Eメール／ライトメール作成を行います。
 URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。

ご注意

- ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
< > ¥ * / ? * | . ;
- 撮影モードを「VGA」、「SXGA」で撮影した「デジカメフォトフォルダ」内のフォトデータは、ファイル名編集を行えません。

お知らせ

- Eメールへ添付できるデータの種類については、「データを添付する」（76ページ）をご参照ください。

● データを登録する

データフォルダのデータはWX310Kのさまざまな機能に登録することができます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

● 待受画面で

- 1  ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶  (フォルダを選択) (または  [miniSD])
▶  [miniSDデータ]) ▶ データを選択 ▶  [メニュー]

* : miniSDカード挿入時のみ表示されます。

■ 名刺/予定/その他(オプション辞書)データの場合

2 「登録」を押す

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類		登録先	各機能からの登録
名刺		アドレス帳	68ページ
予定	スケジュール	スケジュール	156ページ
	TODO	TODO	156ページ
その他(オプション辞書)		オプション辞書	59ページ

■ フォト/画像/サウンドデータの場合

2 「登録」を押す

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示(登録先)	各機能からの登録
フォト/画像	 壁紙	140ページ
	 音声発信画面	140ページ
	 ライトメール送信画面	140ページ
	 Eメール送信画面	140ページ
	 アドレス帳画像	61ページ
	 音声着信画面	140ページ
	 Eメール受信画面	140ページ
サウンド	 音声着信音	62ページ
	 ライトメール受信音	63ページ
	 Eメール受信音	63ページ

● ご注意

- ダウンロードした画像には、壁紙など、登録先を限定した専用データがあります。これらに登録するときは、登録可能な機能のみ選択できます。
- miniSDカード内のデータを登録することはできません。

● お知らせ

- 登録したデータを解除する場合は、登録先の機能から行います。

● データフォルダのメニューを使う

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶ ~ (フォルダを選択) (または)

[miniSD] ▶ [miniSDデータ] * ▶ データを選択 ▶ [メニュー]

* : miniSDカード挿入時のみ表示されます。

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、選択するフォルダにより異なります。

登録	データを各機能に登録します (「データを登録する」130ページ)。	
コピー/ 移動	1件*1	▶ 「はい」を押す データをminiSDカードまたは本体メモリにコピーまたは移動します。
	選択	▶ コピーまたは移動したいデータを選択し、【選択】を繰り返す ▶ 【コピー】または 【移動】 ▶ 「はい」 複数のデータを選択して、miniSDカードまたは本体メモリにコピーまたは移動します。選択を解除するには、選択したデータを選択し、【解除】を押します。
	フォルダ	▶ 「はい」を押す フォルダ内のすべてのデータを、miniSDカードまたは本体メモリにコピーまたは移動します。
ファイル名編集	▶ ファイル名を入力し、【確定】 データのファイル名を変更します (拡張子を含めて全角、半角共に40字まで)。	
Eメールへ添付*2	データを添付したEメールを新規作成します (Eメールを作成して送信する) 74ページ)。	
詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり/なしを表示します。	
設定	空きフォルダ容量	データフォルダ (本体メモリまたはminiSDカード*3) の空き容量を円グラフで表示します。「その他」の項目には、メールデータとアドレス帳のデータが含まれます。
	表示切替	▶ 「ON」または 「OFF」 画像/フォトの表示方法を「画像付き」または「アイコン付き」に切り替えます。
削除	▶ 「1件」、「選択」、または 「フォルダ」 データを削除します (「データを削除する」132ページ)。	
miniSDに切替/ 本体メモリへ切り替え*4	▶ 「はい」を押す データフォルダの表示を本体メモリまたはminiSDカードに切り替えます。	

*1 : 著作権のあるデータの場合は、表示されません。

*2 : 本体メモリのデータを選択したときのみ表示されます。

*3 : miniSDカード挿入時、【切り替え】を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替えます。

*4 : miniSDカード挿入時のみ表示されます。

ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。

< > : ¥ * / ? * | ;

● 撮影モードを「VGA」、「SXGA」で撮影した「デジカメフォトフォルダ」内のフォトデータは、ファイル名編集を行えません。

● 著作権のあるデータをコピー、移動することはできません。

お知らせ

● Eメールに添付できるデータの種類のついては、「データを添付する」(76ページ)をご参照ください。

● データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」(132ページ)の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。

● データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶ ~ (フォルダを選択) ▶

削除したいデータを選択 [メニュー] ▶ 「削除」

以下の項目から選択します。

1件	選択したデータを1件削除します (「各機能の情報を削除する」185ページ)。
選択	複数のデータを選択して削除します (「各機能の情報を削除する」185ページ)。
フォルダ	フォルダ内のデータすべてを削除します (「各機能の情報を削除する」185ページ)。

ご注意

- 他の機能に登録されているデータを削除しようとする時、「利用中のデータがあります。削除しますか?」と表示されます。 「はい」を押すと、他の機能で利用中のデータも削除されます。

● miniSDカードのメニューを使う

miniSDカードを使用すると、プリント取扱店でデジカメプリントができる画像データや、パソコンで使用するデータ、アドレス帳やメールなどのバックアップデータを保存できます。操作を行う前に、本体にminiSDカードが正しく装着されているか、ご確認ください。

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶ 「miniSD」

以下の項目が表示されます。

miniSDデータ	全て	miniSDカードに保存されているすべてのデータを表示します (デジカメフォトを除く)。
	デジカメフォト	カメラで撮影した、VGA、SXGAの画像データが保存されます。
	画像	カメラで撮影した、VGA、SXGA以外の画像データと、その他の画像データが保存されます。
	サウンド	Eメールで受信、Webページより保存した「音楽データ」が保存されます。
	インターネット	インターネット (Opera) より保存したWebページが保存されます。
	名刺/予定	アドレス帳やカレンダーのデータが保存されます。
	その他	上記以外のデータが保存されます。
miniSDフォーマット	miniSDカードを初期化します (「miniSDカードをフォーマットする」134ページ)。	
バックアップ	アドレス帳やスケジュール、TODOリスト、ブックマーク、受信/送信メールをバックアップします (「データをminiSDカードへバックアップする」133ページ)。	
DPOFプリント設定	miniSDカードの「デジカメフォトフォルダ」の画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に、プリントする画像や枚数、日付の印字指定などを設定します (「DPOFプリント設定」133ページ)。	

miniSDカード
メニュー



データをminiSDカードへバックアップする

miniSDカードのバックアップ機能を利用して、アドレス帳やスケジュール、TODOリスト、ブックマーク、受信/送信メールをバックアップすることができます。バックアップしたデータは、アドレス帳などのデータを紛失したときなどに再度呼び出して登録することができます。

■ 書き込み (アドレス帳、スケジュール、TODO、ブックマーク、送信メール、受信メール)

miniSDカードメニューで **[3] 「バックアップ」** ▶ **[1] 「書き込み」** ▶ **[1] 「アドレス帳」**、**[2] 「スケジュール」**、**[3] 「TODOリスト」**、**[4] 「ブックマーク」**、**[5] 「送信メール」**、または**[6] 「受信メール」** ▶ **暗証番号を入力** ▶ **[1] 「はい」**



- データの書き込み中、**[5]**を押したり、着信などによって書き込みが中断した場合は、中断されるまでの内容が登録されます。
- miniSDカードにすでにバックアップファイルが保存されている場合は、バックアップファイルが上書きされません。

■ 読み込み (アドレス帳、スケジュール、TODO、ブックマーク、送信メール、受信メール)

miniSDカードメニューで **[3] 「バックアップ」** ▶ **[2] 「読み出し」** ▶ **[1] 「アドレス帳」**、**[2] 「スケジュール」**、**[3] 「TODOリスト」**、**[4] 「ブックマーク」**、**[5] 「送信メール」**、または**[6] 「受信メール」** ▶ **暗証番号を入力** ▶ **[1] 「はい」**



- データの読み込み中、**[5]**を押したり、着信などによって読み込みが中断した場合は、中断されるまでの内容が登録されます。

■ バックアップファイルを削除する

miniSDカードメニューで **[3] 「バックアップ」** ▶ **[3] 「削除」** ▶ **[1] 「アドレス帳」**、**[2] 「スケジュール」**、**[3] 「TODOリスト」**、**[4] 「ブックマーク」**、**[5] 「送信メール」**、または**[6] 「受信メール」** ▶ **暗証番号を入力** ▶ **[1] 「はい」**

DPOFプリント設定

DPOFは、miniSDカードのデジカメフォトフォルダの画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に使用する規格です。

DPOFプリント設定を行うと、プリントする画像や枚数の指定、日付の印字指定などの簡単な設定ができます。ご使用のプリンタ、プリント取扱店がDPOFサービスに対応しているか、ご確認ください。DPOFについては、お使いのDPOF対応プリンタの取扱説明書もあわせてお読みください。

miniSDカードメニューで **[4] 「DPOFプリント設定」**を押す

以下の項目が表示されます。

[1] スタンダードプリント	プリントしたい画像の指定、プリント枚数、日付印字のあり/なしを設定します (「スタンダードプリントを設定する」134ページ)。
[2] インデックスプリント	▶ [1] 「する」 または [2] 「しない」 すべての画像データの一覧リストをプリントするかどうかの設定をします。
[3] 設定削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ [1] 「はい」 DPOFプリント設定を削除します。

DPOFプリント 設定画面



■ スタンダードプリントを設定する

デジカメフォトフォルダの画像に、プリントする枚数や日付印字のあり／なしの設定を行います。すべての画像、または選択した画像に個別の設定を行うことができます。

DPOFプリント設定画面で

■ すべての画像にプリント設定する場合

- 1 **[F1]** 「スタンダードプリント」 ▶ **[F1]** 「全画像」
- 2 「選択」 ▶ プリント枚数 (000~999枚) を入力し、 「選択」 ▶ **[F2]** 「日付印字」 ▶ **[F1]** 「あり」
または **[F2]** 「なし」 ▶ **[F3]** 「完了」
- 3 プリント枚数の合計を確認し、 「確認」

■ 画像を選択してプリント設定する場合

- 1 **[F1]** 「スタンダードプリント」 ▶ **[F2]** 「選択画像」 ▶ フォルダを選択し、 「選択」
- 2 プリント設定したい画像を選択し、 「選択」 ▶ 「選択」 ▶ プリント枚数 (000~999枚) を入力し、
 「確定」 ▶ **[F2]** 「日付印字」 ▶ **[F1]** 「あり」または **[F2]** 「なし」 ▶ **[F4]** 「戻る」
- 3 手順2を繰り返す ▶ **[F3]** 「メニュー」 ▶ **[F2]** 「設定完了」
- 4 プリント枚数の合計を確認し、 「確認」

お知らせ

- すでにWX310Kでプリント設定が行われている場合、手順1で**[F1]** 「スタンダードプリント」を押すと、「現在の設定を読み込みますか?」と表示されます。「はい」を選択すると、すでに設定されているDPOFの内容が継続されます。「いいえ」を選択すると、設定されているDPOFは破棄され、新たにDPOF設定を行います。
- 画像を選択してプリント設定する場合、選択したデータには「**P**」が表示されます。選択したデータを解除するには、すでに選択したデータを選択して 「解除」を押します。

miniSDカードをフォーマットする

miniSDカードをフォーマットします。フォーマットすると、miniSDカードに保存されていたすべてのデータが消去されます。

miniSDカードメニューで **[F2]** 「miniSDフォーマット」 ▶ **[F1]** 「はい」 ▶ 暗証番号を入力

ご注意

- 一度miniSDカードのフォーマットを行うと、フォーマット前の状態に戻すことができません。フォーマットは、保存されているデータの内容を確認した上で、必要なときのみ行ってください。

音／バイブレータの設定

● 音声着信の音／バイブレータを設定する（音声着信） 機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で    

以下の項目から選択します。

[1] 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶  で音量を調節し、 <input checked="" type="radio"/> [OK]
[2] 着信音 お買い上げ時： 「パターン1」	[1] 固定パターン ▶ パターンを選択し、 <input checked="" type="radio"/> [選択] 着信音をあらかじめ用意されている10種類のパターンから選択します。
	[2] メロディ ▶ メロディを選択し、 <input checked="" type="radio"/> [選択] 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	[3] データフォルダ ▶ データフォルダから着信音を選択し、 <input checked="" type="radio"/> [選択] 着信音をデータフォルダから選択します。
[3] バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ [1] 「OFF」 またはパターンを選択し、 <input checked="" type="radio"/> [選択] 電話がかかってきたときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

ご注意

- マナーモード（49ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、着信音の変更はできません。
- 相手によって、電話着信時のバイブレータ設定を変更することはできません。

お知らせ

- **[1] 「音量」** で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**[2] 「着信音」** で設定した音が1回鳴ります。
- 着信音を選択しているときに  **[再生]** を押しすと、選択している着信音を再生できます。再生中に  **[停止]** を押しすと、再生を終了します。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- **[1] 「音量」** を「OFF」に設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- バイブレータを設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」49ページ）。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（139ページ）、位置情報送出時の送出確認音（180ページ）にも反映されます。

メールを受信したときの受信音の音量や種類、バイブレータのパターン、メールを受信したときに鳴る音の長さを設定します。

待受画面で

■Eメールの受信音/バイブレータを設定する場合



■ライトメールの受信音/バイブレータを設定する場合



以下の項目から選択します。

<p>☑1 音量</p> <p>お買い上げ時： 「音量レベル3」</p>	<p>▶ で音量を調節し、<input type="radio"/> 【OK】</p> <p>メールを受信したときの受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。</p>	
<p>☑2 受信音</p> <p>お買い上げ時： 「メール受信音1」 (Eメール) 「メール受信音2」 (ライトメール)</p>	<p>☑1 固定パターン</p>	<p>▶ パターンを選択し、<input type="radio"/> 【選択】</p> <p>受信音をあらかじめ用意されている10種類のパターンから選択します。</p>
	<p>☑2 メロディ</p>	<p>▶ メロディを選択し、<input type="radio"/> 【選択】</p> <p>受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。</p>
	<p>☑3 データフォルダ</p>	<p>▶ データフォルダから受信音を選択し、<input type="radio"/> 【選択】</p> <p>受信音をデータフォルダから選択します。</p>
<p>☑3 バイブレータ設定</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ ☑1 「OFF」またはパターンを選択し、<input type="radio"/> 【選択】</p> <p>メールを受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。</p>	
<p>☑4 メール受信音鳴動時間</p> <p>お買い上げ時： 「1サイクル再生」</p>	<p>▶ で鳴動時間を選択し、<input type="radio"/> 【確定】</p> <p>メール受信音が鳴る長さを「1サイクル再生」、「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。</p>	

ご注意

- マナーモード (49ページ)、安全運転モード (52ページ) 設定中は、受信音の変更はできません。

お知らせ

- **☑1** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**☑2** 「受信音」で設定した音が1回鳴ります。
- 受信音を選択しているときに **【再生】** を押しと、選択している受信音を再生できます。再生中に **【停止】** を押しと、再生を終了します。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます (「マナーモードを設定/解除する」49ページ)。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- Eメール受信失敗時の音は、音声着信音の「音量」で設定した音量で鳴ります (「音声着信音の音/バイブレータを設定する」136ページ)。

● アラームの音量／バイブレータを設定する (アラーム) 機能番号24

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で  ▶  ▶ 

以下の項目から選択します。

<p>[1] 音量</p> <p>お買い上げ時： 「音量レベル3」</p>	<p>▶  で音量を調節し、<input type="radio"/> [OK]</p> <p>アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。</p>
<p>[2] バイブレータ設定</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ <input type="radio"/> [OFF] またはパターンを選択し、<input checked="" type="radio"/> [選択]</p> <p>アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。</p>

ご注意

- マナーモード (49ページ)、安全運転モード (52ページ) 設定中は、アラーム音の変更はできません。

お知らせ

- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します (「アラーム設定を登録／編集する」168ページ)。
- **[1]** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が1回鳴ります。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます (「マナーモードを設定／解除する」49ページ)。

● スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する (スケジュールアラーム) 機能番号25

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で  ▶  ▶ 

以下の項目から選択します。

<p>[1] 音量</p> <p>お買い上げ時： 「音量レベル3」</p>	<p>▶  で音量を調節し、<input type="radio"/> [OK]</p> <p>スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音がだんだん大きくなります。</p>
<p>[2] バイブレータ設定</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ <input type="radio"/> [OFF] またはパターンを選択し、<input checked="" type="radio"/> [選択]</p> <p>スケジュールアラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。</p>

ご注意

- マナーモード (49ページ)、安全運転モード (52ページ) 設定中は、スケジュールアラーム音の変更はできません。

お知らせ

- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム音種」で設定します (「スケジュールを登録／編集／確認する」150ページ)。
- **[1]** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が1回鳴ります。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます (「マナーモードを設定／解除する」49ページ)。

● キーの操作音量を設定する（操作音）

機能番号26

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で  ▶  ▶  ▶  で音量を調節し、 [OK]

 **ご注意**

● マナーモード（49ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、キーの操作音量の変更はできません。

 **お知らせ**

- 操作音で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために「操作音」で設定した音が1回鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」49ページ）。

● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）

機能番号27

データフォルダの曲やメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「音量レベル3」

待受画面で  ▶  ▶  ▶  で音量を調節し、 [OK]

 **ご注意**

● マナーモード（49ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、データ再生音量の変更はできません。

 **お知らせ**

- マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」49ページ）。

● 電源を入れたときの音を設定/解除する（ウェイクアップトーン）

機能番号28

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で  ▶  ▶  ▶  [ON] または  [OFF]

 **ご注意**

● マナーモード（49ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、ウェイクアップトーンの設定/解除はできません。

 **お知らせ**

- ウェイクアップトーンは、「音声着信音」の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信音/バイブレータを設定する」136ページ）。音声着信音の音量が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーン音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」49ページ）。

● 圏外ときの音を設定/解除する（圏外警告音）

機能番号29

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で  ▶  ▶  ▶  [ON] または  [OFF]

 **ご注意**

● マナーモード（49ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、圏外警告音の設定/解除はできません。

● キーの操作音量を設定する（操作音）
● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）
● 電源を入れたときの音を設定/解除する（ウェイクアップトーン）
● 圏外ときの音を設定/解除する（圏外警告音）

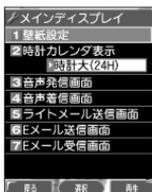
画面／照明の設定

● メインディスプレイを設定する (メインディスプレイ) 機能番号31

メインディスプレイで表示できる最大サイズは、縦320ドット×横240ドットです。

待受画面で

メインディスプレイ
設定画面



以下の項目から選択します。

1 壁紙設定 お買い上げ時： 「固定画像1」	1 固定画像 ▶ 1 または 2 (固定画像を選択) 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている2種類から選択します。
	2 データフォルダ ▶ データを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 待受画面に表示する画像やアニメーションを、本体メモリから選択します。
	3 表示なし 待受画面に画像を表示しません。
2 時計カレンダー表示 お買い上げ時： 「時計大 (12H)」	待受画面に表示する時計やカレンダーの表示方法を設定します (「時計やカレンダーの表示方法を設定する」141ページ)。
3 音声発信画面 / 4 音声着信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	1 固定アニメ 電話をかけるとき、または受けるときに表示するアニメーションを、あらかじめ用意されているアニメーションに設定します。
	2 データフォルダ ▶ データを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 電話をかけるとき、または受けるときに表示する画像やアニメーションを、本体メモリから選択します。
	3 表示なし 電話をかけるとき、または受けるときに画像やアニメーションを表示しません。
5 ライトメール送信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	1 固定アニメ ライトメールを送信中に表示するアニメーションを、あらかじめ用意されているアニメーションに設定します。
	2 データフォルダ ▶ データを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 ライトメール送信中に表示する画像やアニメーションを、本体メモリから選択します。
	3 表示なし ライトメール送信中に画像やアニメーションを表示しません。
6 Eメール送信画面 / 7 Eメール受信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	1 固定アニメ Eメールを送信中、または受信中表示する画像やアニメーションを、あらかじめ用意されているアニメーションに設定します。
	2 データフォルダ ▶ データを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 Eメール送信中、または受信中表示する画像やアニメーションを、本体メモリから選択します。
	3 表示なし Eメールを送信中、または受信中に画像やアニメーションを表示しません。

● ご注意

- [1]「壁紙設定」を[3]「表示なし」に設定した場合、電源をONにするとメインディスプレイが一瞬白くなりますが、異常ではありません。

● お知らせ

- [1]「固定画像」、[1]「固定アニメ」、または[2]「データフォルダ」のデータを選択した後、[再生]を押すと、選択した画像を再生することができます。[戻る]を押すと再生を終了します。
- [2]「データフォルダ」の画像を全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。
メインディスプレイ設定画面で[1]「壁紙設定」▶[2]「データフォルダ」▶データを選択▶[再生]▶
●【全画面表示】
- 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。
メインディスプレイ設定画面で[1]「壁紙設定」▶[2]「データフォルダ」▶データを選択し、●【選択】▶
[メニュー]

以下の項目から選択し、●【選択】を押します。

[1]並べて表示	画像を並べて表示します。
[2]画面に合わせる	画像をメインディスプレイのサイズに合わせて表示します。
[3]元に戻す	変更した表示方式を元に戻します。

- データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。
- データフォルダの画像が画面サイズと異なるときは、メインディスプレイのサイズに合わせて表示されます。

時計やカレンダーの表示方法を設定する（時計カレンダー表示） 機能番号312

待受画面の時計の表示方法を設定します。

お買い上げ時：
「時計大（12H）」

メインディスプレイ設定画面で

1 [2]「時計カレンダー表示」を押す

以下の項目から選択します。

[1]時計大（12H）	今日の日付と時刻（12H）を大きく表示します。
[2]時計大（24H）	今日の日付と時刻（24H）を大きく表示します。
[3]時計小（12H）	今日の日付と時刻（12H）を小さく表示します。
[4]時計小（24H）	今日の日付と時刻（24H）を小さく表示します。
[5]カレンダー	今日の日付が枠で囲まれているカレンダーを表示します。
[6]表示なし	日付と時刻を表示しません。

- ・ [1]時計大（12H）または[3]時計小（12H）を選択した場合、ピクト表示エリアには時計（12H）が表示され、それ以外を選択した場合、時計（24H）が表示されます。ピクト表示エリアについては、「メインディスプレイの見かた」（18ページ）をご参照ください。

- [5]「カレンダー」または[6]「表示なし」以外を選択した場合

2 [戻る]で表示する位置を調節し、●【決定】

● サブディスプレイを設定する (サブディスプレイ)

機能番号32

サブディスプレイの表示方法や照明点灯、着信時のサブディスプレイ画面色を設定します。

待受画面で   

以下の項目から選択します。

①1 着信番号表示 お買い上げ時： 「ON」	①1 ON 着信したときに相手の電話番号を表示します。 アドレス帳に名前が登録されているときは名前を表示します。 非通知の場合は非通知理由を表示します。 「名前表示」が「ON (メイン)」または「OFF」に設定されている場合は、名前を表示しません。 (「電話を受けたときの名前の表示方法を設定する」同ページ参照)。	
	①2 OFF 着信時に相手の情報は表示せず「着信です」、「データ着信です」などを表示します。	
①2 コントラスト調節 お買い上げ時： 「コントラスト0」	▶  でコントラストを調節し、  【選択】 サブディスプレイの濃度 (コントラスト) を調節します。「-5」～「+5」の範囲で調節できます。設定中は選択している濃度でサブディスプレイが点灯します。	
①3 照明 (LED) 点灯 お買い上げ時： 「ON」	▶ ①1 「ON」または ①2 「OFF」 サブディスプレイを点灯させるかどうかを設定します。 ①1 「ON」に設定すると、 ①4 「LED色設定」で設定した色で点灯します。	
①4 LED色設定 お買い上げ時： 通話中：「なし」 発信中： 「レインボー」 音声着信中：「青」 ライトメール受信： 「緑」 Eメール受信：「緑」 未読／不在あり： 「なし」 アラーム鳴動中： 「橙」 スケジュールアラーム鳴動中： 「濃いピンク」 Opera起動中： 「赤」 待ち受け中： 「グレー」	①1 通話中 ①2 発信中 ①3 音声着信中 ①4 ライトメール受信 ①5 Eメール受信 ①6 未読／不在あり ①7 アラーム鳴動中 ①8 スケジュールアラーム鳴動中 ①9 Opera起動中 ①0 待ち受け中	▶ 色を選択し、  【選択】 各状態のときに点滅させるサブディスプレイの色 (全27色) を選択します。「なし」に設定すると、各状態でサブディスプレイは点滅しません。 設定中は選択している色でサブディスプレイが点灯します。 ①6 「未読／不在あり」にはレインボーを設定できません。

 お知らせ● **①3**「照明 (LED) 点灯」を**①2**「OFF」に設定していても、充電中はサブディスプレイが点灯します。

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する (名前表示)

機能番号33

着信した電話番号がアドレス帳の登録と一致したとき、その名前を表示します。

お買い上げ時：
「ON (メイン+サブ)」待受画面で   

以下の項目から選択します。

①1 ON (メイン+サブ)	メインディスプレイとサブディスプレイの両方に表示します。
①2 ON (メイン)	メインディスプレイのみ表示します。
①3 OFF	名前を表示しません。

● ご注意

- [1] 「ON (メイン+サブ)」に設定しても、画面設定・サブディスプレイの「着信番号表示」が「OFF」に設定されている場合は、サブディスプレイに電話番号や名前を表示しません（「サブディスプレイを設定する」142ページ）。
- 以下の状態のときは、名前は表示されません。
 - ・着信した電話番号がシークレット登録されているアドレス帳で、シークレットモードが「OFF」のとき（「シークレットモードを設定する」162ページ）
 - ・アドレス帳制限中（「使用制限を設定／解除する」160ページ）

● 充電中の画面照明を設定する（充電時LCD）

機能番号34

充電中のメインディスプレイの照明を点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で [3] [4] [1] 「ON」 または [2] 「OFF」

● ご注意

- USBケーブルで充電しているときは、[1] 「ON」に設定してもメインディスプレイの照明は点灯しません。

● お知らせ

- サブディスプレイの照明とキーの照明は設定できません。
- [1] 「ON」に設定すると、充電中は「照明」（同ページ参照）で設定した点灯時間にかかわらず、メインディスプレイの照明が点灯します。

● メインディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明）

機能番号35

メインディスプレイの明るさと点灯時間を調節します。調節できる範囲は以下のとおりです。

- ・照明の明るさ：「明るさ0」～「明るさ5」
- ・点灯時間：「OFF」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）

お買い上げ時：

Opera照明：明るさ「3」「30秒」
メール照明：明るさ「3」「30秒」
その他照明：明るさ「3」「10秒」

待受画面で [3] [5]

以下の項目から選択します。

[1] Opera照明	Operaブラウザを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
[2] メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
[3] その他照明	その他のメインディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

[1] 照明の明るさ	<input type="radio"/> [4] で明るさのレベルを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 設定中は選択している明るさでメインディスプレイが点灯します。
[2] 点灯時間	<input type="radio"/> [1] 「OFF」または点灯時間を選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】

- ・サブディスプレイの照明の明るさ／点灯時間は設定できません。

● お知らせ

- 以下の場合は、点灯時間に関係なく、設定した明るさでメインディスプレイが点灯します。
 - ・電源を入れたとき
 - ・着信中
 - ・Eメール／ライトメールの送信完了
 - ・Eメール／ライトメールの受信完了
- [2] 「点灯時間」を[1] 「OFF」に設定した場合、照明は通常点灯します。

● 節電画面を設定する（節電画面）

機能番号36

待受画面で何も操作しなかったとき、一定時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「OFF」、「1分」～「5分」に設定できます。

お買い上げ時：
「1分」

待受画面で **3** **6** 「OFF」または節電時間を選択し、 [選択]

● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

機能番号37

メニュー画面や各機能の一覧表示する画面の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：
「小」

待受画面で **3** **7** **1** 「小」、**2** 「中」、または**3** 「大」



● Eメール／ライトメールについては別途メール設定により表示する文字の大きさを変更できます（「便利な設定を使う」89ページ）。

● 以下の画面では、文字の大きさを変更しても表示される文字の大きさは変わりません。

- ・ 発信中画面
- ・ 着信中画面
- ・ 通話中画面
- ・ スケジュールのカレンダー表示画面
- ・ 発信履歴・着信履歴の全画面表示画面の電話番号
- ・ テータフォルダの空き容量確認画面
- ・ 累積通話時間表示画面
- ・ 録音・再生画面
- ・ メール一覧表示・詳細表示画面
- ・ マスストレージ画面

● 画面の配色を設定する（配色設定）

機能番号38

メインディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：
「ナイトグリーン」

待受画面で **3** **8** **1** 「ナイトグリーン」または
2 「フレッシュホワイト」

● 撮影ライトを点灯させる（ライト点灯）

機能番号39

撮影ライトを点灯させます。

お買い上げ時：
「消灯」

待受画面で **3** **9** **1** 「点灯」



● 撮影ライト点灯時に他の操作を行った場合、撮影ライトは消灯し、設定も**2**「消灯」に戻ります。

スケジュールの使いかた

● カレンダーを表示する

カレンダーの表示には、6ヶ月表示、1ヶ月表示、1週間表示、1日表示があります。

待受画面で ▶ 「スケジュール」を選択し、 ▶ **【1】**「カレンダー」

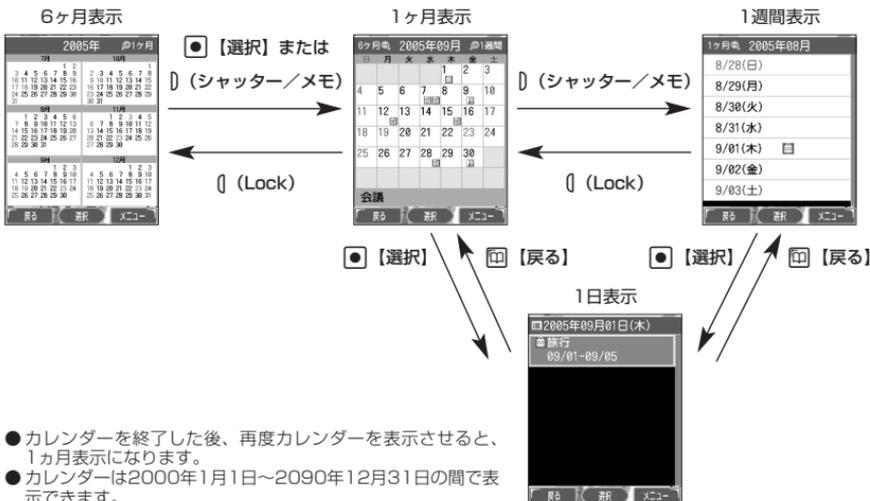
6ヶ月表示		6ヶ月ごと（1～6月、7～12月）に表示します。 ▲（PAGE）／▼（PAGE）を押すと、前／次の6ヶ月を表示します。
1ヶ月表示		月ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、それぞれ1つずつ、合計3つまでアイコンを表示します。また選択されている日の、現在の時刻から最も近いスケジュール/TODOの用件を、カレンダー下部に1件表示します。 ▲（PAGE）／▼（PAGE）を押すと、前／次の1ヶ月を表示します。
1週間表示		週ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、最大5つまでアイコンを表示します。 ▲（PAGE）／▼（PAGE）を押すと、前／次の1週間を表示します。
1日表示		1日ごとに表示します。 スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、アイコンや用件、開始／終了時刻、期限時刻、誕生日の名前をリスト表示します。 各スケジュール、TODO、誕生日を選択して <input checked="" type="radio"/> 【選択】 を押すと、詳細情報を表示します（誕生日の場合は登録されているアドレス帳の詳細が表示されます）。

● ご注意

- シークレット登録されている予定は、シークレットモードに設定してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません（「シークレットモードを設定する」162ページ）。



● カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。



スケジュール/TODOの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で 【メニュー】 ▶ 「一覧」 ▶

1 「スケジュール」または2 「TODO」

■スケジュール一覧画面



■TODO一覧画面



①		スケジュールアイコン
②	-	上段: 用件 下段: 開始日 開始/終了時間
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン

①		TODOアイコン (未チェック/チェック済)
②	-	上段: 用件 下段: 期限時刻
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン
⑤	高/中/低	優先度



● スケジュール/TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」(150ページ)、「TODOの各項目を登録する」(154ページ)をご参照ください。

● スケジュールまたはTODOを選択して 【選択】 を押すと、詳細表示画面が表示されます。

● スケジュールの開始/終了時間が日をまたいでいる場合は、日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。

● TODO一覧表示画面では、「未チェック」/「チェック済」/「期限切」/「全件」の4つのフォルダにTODOが分類されています。 でフォルダの移動を行います。

● 未チェックで期限日時が過ぎたTODOは赤で表示されます。

● カレンダーを表示する

カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■ カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で  **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

 新規登録	 スケジュール	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」150ページ）。
	 TODO	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」154ページ）。
 一覧	 スケジュール	登録されているスケジュール/TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール/TODOの一覧を表示する」147ページ）。
	 TODO	
	 誕生日	アドレス帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
 日付指定*	<p>▶ <input type="radio"/> 【選択】 ▶ 年月日を入力し、<input type="radio"/> 【確定】</p> <p>カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。</p>	
 表示色変更 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> お買い上げ時： 月～金：「黒」 土：「青」 日、祝日：「赤」 </div>	<p>▶ <input type="radio"/> 【変更】 表示色変更画面 を押す ▶  【保存】</p> <p>選択した日付の表示色を変更します。<input type="radio"/> 【変更】 を押すたびに、「・・・→赤→黒→青→赤→・・・」の順に切り替わります。変更をリセットしたり、曜日ごとにまとめて変更することもできます（「表示色変更画面のメニューを使う」150ページ）。</p>	
 シークレットモード設定*	<p>▶ <input type="radio"/> 【暗証番号を入力する】</p> <p>一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。</p>	



*1：6ヶ月表示では表示されません。

*2：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」162ページ）。

 **お知らせ**

- 表示色変更は2005年1月1日～2090年12月31日の間で設定できます。

■ カレンダーの1日表示/スケジュール一覧/TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示/スケジュール一覧/TODO一覧画面で  [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

<p>☑1新規登録</p>	<p>スケジュールまたはTODOの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」150ページ、「TODOの各項目を登録する」154ページ）。*1</p>
<p>☑2チェック/ チェック解除*2</p>	<p>選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。</p>
<p>☑3並び替え*2</p>	<p>☑1期限日時順</p> <p>期限日時の古い順にTODOを並び替えます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録順となります。</p>
	<p>☑2優先度順</p> <p>設定した優先度順にTODOを並び替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録順となります。</p>
<p>☑7編集</p>	<p>選択しているスケジュール/TODOの編集を行いません（「スケジュールを登録/編集/確認する」150ページ、「TODOを登録/編集/確認する」154ページ）。</p>
<p>☑9マイオリジナルへ登録</p>	<p>選択しているスケジュール/TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」46ページ）。</p>
<p>☑0登録件数表示*3</p>	<p>■ スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレットモード（162ページ）が「ON」のときはシークレット件数を表示します。</p> <p>■ TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済み件数、未チェック件数、シークレットモード（162ページ）が「ON」のときはチェック済みシークレット件数、未チェックシークレット件数を表示します。</p>
<p>☑✕削除</p>	<p>■ 1日表示画面の場合 ◆ ☑1「はい」を押す 選択しているスケジュール/TODOを削除します。</p> <p>■ スケジュール一覧画面の場合 ◆ ☑1「1件」、☑2「選択」、☑3「指定日以前」、または☑4「全件」 スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。</p> <p>■ TODO一覧画面の場合 ◆ ☑1「1件」、☑2「選択」、☑3「チェック済み」、または☑4「全件」 TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。</p>
<p>☑00シークレット一時設定*4</p>	<p>◆ 暗証番号を入力 一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。</p>

● カレンダーを表示する

*1: 1日表示画面では、**☑1**「スケジュール」または**☑2**「TODO」を押して、スケジュールとTODOのどちらを新規登録するか選択します。
 *2: TODO一覧表示のみ表示されます。
 *3: スケジュール一覧/TODO一覧表示のみ表示されます。
 *4: シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」162ページ）。

■ 表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。

変更リセット	表示色変更をリセットして、お買い上げ時の状態に戻します。	
	指定日以前	▶ 暗証番号を入力 ▶ 【選択】 ▶ 年月日を入力し、 【確定】 ▶ 「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	1ヶ月	▶ 「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	1年	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
曜日単位変更 お買い上げ時： 月～金 : 「黒」 土 : 「青」 日 : 「赤」	▶ 1～7 (曜日を選択) ▶ 「黒」、 「青」、または 「赤」 ▶ 【確定】 選択したすべての曜日の表示色を変更します (表示されていない曜日も含む)。	

● スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。また、他人に知られたくないスケジュールはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示 / 1ヶ月表示 / 1週間表示 / 1日表示画面で

1 [メニュー] ▶ 「新規登録」 ▶ 「スケジュール」

■ スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 [メニュー] ▶ 「新規登録」

2 以下の項目から選択します。

用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ 【選択】 ▶ カテゴリを選択し、 【選択】 用件を入力します (全角、半角共に20文字まで)。また、用件のカテゴリを、仕事 / プライベート / 学校 / 休み / 誕生日 / 記念日 / デート / 飲み会 / 食事 / お茶 / ドライブ / 旅行 / 買い物 / 映画 / スポーツ / 会議 / 病院 / マーク1 / マーク2 / その他から選択します。
-------------------------	--

スケジュール登録画面



 開始日時	<p>▶ <input type="radio"/> 【選択】 ▶ 開始年月日を入力し、<input type="radio"/> 【確定】</p> <p>開始日時を入力します。時刻設定時に  【終了】 を押すと、開始時刻が00:00に設定され、「 終了日時」が次の日の00:00に設定されます。</p>
 終了日時	<p>▶ <input type="radio"/> 【選択】 ▶ 終了年月日を入力し、<input type="radio"/> 【確定】</p> <p>終了日時を入力します。</p>
 繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します（「スケジュールの繰り返しを設定する」152ページ）。
 場所入力	▶ <input type="radio"/> 【場所を入力する】
 詳細入力	▶ <input type="radio"/> 【詳細を入力する】
 URL入力	▶ <input type="radio"/> 【URLを入力する】
 アラーム設定	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」152ページ）。
 画像	▶ <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> 【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、 <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> 【選択】
 シークレット*	▶ <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> 【選択】 ▶ <input type="checkbox"/> 「ON」または <input type="checkbox"/> 「OFF」
お買い上げ時： 「OFF」	シークレットモード設定中に、シークレット登録のON/OFFを設定します。

*：シークレットモード設定中のみ表示されます（「シークレットモードを設定する」162ページ）。

3 【登録】 または 【登録】

ご注意

- シークレット登録したスケジュールはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。
- 終了日時に開始日時より過去の日時を入力して登録すると、終了日時は自動的に開始日時と同じ日に変更されます。
- 一度登録したスケジュールを再編集した場合、 「上書登録」または 「追加登録」の選択画面が表示されます。

お知らせ

- スケジュールの新規登録は、以下の操作でも行えます。
待受画面で ▶ 「スケジュール」を選択し、 ▶ 「スケジュール新規登録」
- 開始／終了日時は、2005年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 現在日時よりも過去の開始日時を入力すると、警告メッセージが表示されます。
- 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

スケジュールの使いかた

■ スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日／毎週／毎月／毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で **「繰り返し設定」を選択し、【選択】**

以下の項目から選択します。

1 無し	スケジュールを繰り返しません。
2 毎日	▶ 1 【選択】 ▶ 繰り返し回数を入力し、 2 【確定】 スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。
3 毎週	▶ 1 ~ 7 （曜日を選択） ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 ▶ 3 【回数】 ▶ 1 【選択】 ▶ 繰り返し回数を入力し、 2 【確定】 スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定することができます。
4 毎月	▶ 1 【選択】 ▶ 繰り返し回数を入力し、 2 【確定】 スケジュールを毎月、開始日時に設定した日にち/時刻に繰り返します。
5 毎年	▶ 1 【選択】 ▶ 繰り返し回数を入力し、 2 【確定】 スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日/時刻に繰り返します。

ご注意

- **3** 「毎週」を選択し、曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。

お知らせ

- 繰り返し回数は「00」～「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■ スケジュールアラームを設定する

スケジュール/TODO登録画面で

1 「アラーム設定」を選択し、**1** 【選択】 ▶ **1** 「ON」

2 **1** 「日時入力」を押す

以下の項目から選択します。

1 直接入力	▶ 1 ▶ 1 【選択】 ▶ アラーム日時を入力し、 1 【選択】 日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2005年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。
2 「0分前」*1 } 0 「12時間前」*1	開始/期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。後に、開始/期限日時が変更された場合は、日時の変更に合わせてアラームの鳴る時刻も変更されます。
2 「30分前」*2 } 9 「3日前」*2	

*1：スケジュール登録画面でのみ表示されます。

*2：TODO登録画面でのみ表示されます。

3 **2** 「アラーム音種」 ▶ **1** 「固定パターン」、**2** 「メロディ」、または**3** 「データフォルダ」 ▶

アラーム音を選択し、**1** 【選択】 ▶ **1** 【確定】

お知らせ

- アラームが鳴っているときの音量やバイブレータの設定は、機能メニューの「音／バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する」138ページ）。また、アラームが鳴っているときのLED点灯の設定は、機能メニューの「画面／照明」で設定します（「サブディスプレイを設定する」142ページ）。
- アラーム音を選択しているときに 【再生】を押すと、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に 【停止】を押すと、再生を終了します。
- 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。
- アラームを止めるには、以下の操作を行います。
アラームが鳴っているときにいずれかのキーを押す
- アラームを止めると、サブディスプレイにスケジュールの用件が表示されます。
- 以下の動作を行っている場合は、アラーム指定時刻になってもアラームは鳴りません。この場合、各動作終了後に鳴ります（機能リセット／オールリセットを除く）。
 - ・WX310K起動中／終了中
 - ・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
 - ・通話中／発信中／着信中／データ通信中
 - ・伝言メモ応答録音中／再生中
 - ・機能／メモリ／オールリセット中
 - ・ムービー録画中
 - ・メール送信中／受信中
 - ・USBマスタストレージ起動中
 - ・カメラのセルフタイマー起動中
 - ・位置情報通知中
 - ・WX310Kの電源OFF時
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中

スケジュールを確認する

待受画面で ▶「スケジュール」を選択し、▶「カレンダー」▶

スケジュール詳細表示画面

確認したい日付を選択し、【選択】▶ 確認したいスケジュールを選択し、【選択】

ご注意

- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態で表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください。

お知らせ

- URL選択時に 【接続】を押すと、Webページにアクセスします。
- 画像選択時に 【再生】を押すと、画像を表示します。



スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール詳細表示画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

Eメールへ添付	スケジュールデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集／確認する」150ページ）。
予定フォルダへコピー	スケジュールの内容をデータフォルダ（本体メモリまたはminiSDカード）にコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」156ページ）。
マイオリジナルへ登録	スケジュールをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」46ページ）。
削除	▶ 【はい】を押す スケジュールを削除します。

登録された電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「【詳細】」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されているとき、電話番号／Eメールアドレス／URLは反転表示されます。

電話番号／Eメールアドレス／URLを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で 【詳細】の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、【選択】

以降の手順については「メール本文の電話番号／Eメールアドレス／URLを直接利用する」（84ページ）をご参照ください。

● TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOには、期日までにやらなければいけない予定を登録し、備忘録として使用します。アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。TODOは50件まで登録できます。また、他人に知られたくないTODOはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 [メニュー] ▶ [新規登録] ▶ [TODO]

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 [メニュー] ▶ [新規登録]

TODO登録画面



2 以下の項目から選択します。

用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ ▶ ▶ カテゴリを選択し、 【選択】 用件を入力します（全角、半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
期限日時 お買い上げ時： 「期限なし」	1 期限なし TODOを期限なしで設定します。 2 期限あり ▶ ▶ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、 【確定】 TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。
アラーム設定	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」152ページ）。
優先度 お買い上げ時： 「低」	▶ 【選択】 ▶ 1 「高」、 2 「中」、または 3 「低」 TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。
シークレット* お買い上げ時： 「OFF」	▶ 【選択】 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 シークレットモード設定中に、シークレット登録のON/OFFを設定します。

*：シークレットモード設定中のみ表示されます（「シークレットモードを設定する」162ページ）。

3 [登録] または [登録]

ご注意

- シークレット登録したTODOはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。
- 一度登録したTODOを再編集した場合、 1 「上書登録」または 2 「追加登録」の選択画面が表示されます。

お知らせ

- TODOの新規登録は、以下の操作でも行えます。
待受画面で 「スケジュール」を選択し、 ▶ 3 「TODO新規登録」
- 期限日時は、2005年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 現在日時よりも過去の期限日時を入力すると、警告メッセージが表示されます。

TODOを確認する

待受画面で ▶ 「スケジュール」を選択し、 ▶ 「カレンダー」 ▶

確認したい日付を選択し、 「選択」 ▶ 確認したいTODOを選択し、 「選択」

● ご注意

- シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください。

TODO詳細表示画面



TODOのメニューを使う

TODO詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

TODO詳細表示画面で 「メニュー」を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は表示している画面や選択している項目により異なります。

<input type="radio"/> 2 チェック／ チェック解除	TODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。
<input type="radio"/> 6 Eメールへ添付	TODOデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
<input type="radio"/> 7 編集	TODOを編集します（「TODOを登録／編集／確認する」154ページ）。
<input type="radio"/> 8 予定フォルダへコピー	TODOの内容をデータフォルダ（本体メモリまたはminiSDカード）にコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」156ページ）。
<input type="radio"/> 9 マイオリジナルへ登録	TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」46ページ）。
<input type="radio"/> 相削除	▶ <input type="radio"/> 「はい」を押す TODOを削除します。

● スケジュールカード (vCalendar形式) について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード (vCalendar形式: 拡張子「.vcs」) にデータ変換して、データフォルダ (本体メモリ/miniSDカード) に保存できます。これにより、スケジュールやTODOのデータをデータフォルダにコピーしたり、逆に、データフォルダに保存されているスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録したりできます。



- vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール/TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

コピーしたいスケジュールの詳細表示画面/TODOの詳細表示画面で

[メニュー] ▶ [既定フォルダへコピー] (▶ [本体メモリ] または [miniSDカード]) *

* : miniSDカード挿入時のみ表示されます。



- データフォルダにコピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール/TODOの「用件」+「yyyymmddhhmmss (開始/期限日時)」+「vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない文字 (< > : ¥ * / ? * | . :) が含まれていた場合、ファイル名は「notitle.vcs」となります。
- データフォルダにすでに同じ名前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。
- シークレット設定されているデータを選択した場合は、miniSDカードへはコピーできません。

スケジュールカードをスケジュール/TODOに登録する

スケジュールカードはスケジュールに最大150件、TODOには最大50件まで登録できます。

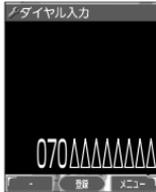
待受画面で [データフォルダ] を選択し、 [名刺/予定] (または [miniSD]) ▶

[miniSDデータ]) ▶ スケジュールまたはTODOデータを選択 ▶ [再生] ▶ [メニュー] ▶ [登録]

* : miniSDカード挿入時のみ表示されます。データの選択先を選択します。



- シークレット登録されたスケジュールまたはTODOデータを登録したいときは、シークレットモード (162ページ) に設定してから登録してください。シークレットモードに設定せずに登録すると、スケジュールまたはTODOに設定されていたシークレットは、すべて解除されます。

②指定番号一覧	<p>■ 新規登録する場合： ▶ 電話番号が空欄の行を選択し、④【編集】 ▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、④【登録】</p> <p>■ 編集する場合： ▶ 登録されている電話番号を選択し、④【編集】 ▶ 電話番号を編集し、④【登録】</p> <p>■ 削除する場合： ▶ 登録されている電話番号を選択 ▶ ④【メニュー】 ▶ ②【削除】 ▶ ①【1件】または②【全件】 ▶ ①【はい】</p>	着信拒否指定番号の登録/編集画面 
③ユーザ非通知拒否/④公衆電話発信拒否/⑤通知不可能拒否*2 お買い上げ時：「解除」	①ユーザ非通知拒否メッセージ*1/①公衆電話発信拒否メッセージ*1 ②拒否メッセージ*1 ③解除	着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。 <p>■ ユーザ非通知設定の場合： 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください。」</p> <p>■ 公衆電話発信拒否の場合： 「公衆電話からの電話はお受けできません。」</p> <p>着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません。」</p> <p>着信拒否を解除します。</p>
⑥着信履歴保存 お買い上げ時：「保存」	▶ ①【保存】 または ②【破棄】	拒否した着信の履歴を残すかどうかを設定します。
⑦着信拒否全解除	▶ ①【はい】 を押す	着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号拒否に登録した電話番号は削除されません。

*1：メッセージを選択中、**④【再生】**を押すと、応答メッセージを再生することができます。**④【停止】**を押すと再生を終了します。

*2：**⑤【通知不可能拒否】**を選択した場合は、**①【拒否メッセージ】**（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と**②【解除】**のみが表示されます。

● ご注意

- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 登録する着信拒否指定番号のはじめに「184」や「186」を付加しないでください。
- 「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）は、着信拒否指定番号に登録できません。

● お知らせ

- 着信拒否指定番号の登録/編集画面で以下の操作を行うと、発信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

登録/編集画面で**④【メニュー】** ▶ **①【引用】**

以下の項目から選択します。

①着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 ④【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
②発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 ④【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
③アドレス帳	▶ 名前を入力し、 ④【確定】 ▶ 名前を選択し、 ④【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、 ④【選択】 アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。
④ダイヤルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、 ④【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

セキュリティ機能の設定

- 登録／編集画面で以下の操作を行うと、登録／編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。
登録／編集画面で **☐**【メニュー】 ▶ **☑**【編集中止】
- 入力できる文字数は32桁までです。
- 電話番号を入力中に **☐**【-】を押すと、「-（ハイフン）」が入力できます。
- **☑**【ユーザ非通知拒否】、**☑**【公衆電話発信拒否】、および**☑**【通知不可能拒否】は、ウィルコムで提供している番号非通知ガイドサービスとは異なります。
- **☑**【ユーザ非通知拒否】、**☑**【公衆電話発信拒否】、および**☑**【通知不可能拒否】に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。

● 各種機能の操作にロックをかける（操作ロック） 機能番号43

電話をかけた後、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を開覧するなどの操作を制限することができます。

お買い上げ時：
すべて「解除」

使用制限を設定／解除する

待受画面で **☐** ▶ **☑**4 ▶ **☑**3 ▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

☑ 1 発信先限定 お買い上げ時： 「解除」	▶ ☑ 1【限定】または ☑ 2【解除】 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。
☑ 2 発信先一覧*	発信を許可する電話番号のみを登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくなる」161ページ）。
☑ 3 ダイヤル発信 お買い上げ時： 「許可」	▶ ☑ 1【禁止】または ☑ 2【許可】 WX310Kからの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。また、アドレス帳の登録名が着信履歴などに登録されていても、着信履歴などを使って発信することはできません。
☑ 4 アドレス帳閲覧 お買い上げ時： 「許可」	▶ ☑ 1【禁止】または ☑ 2【許可】 アドレス帳の使用を制限します。アドレス帳制限を設定すると、アドレス帳の閲覧、登録、編集、削除、転送およびvCardデータ（アドレス帳データ）の登録を行うことができません。これらの操作を行うには、暗証番号を入力しアドレス帳制限を解除してください。また、 ☑ 1【禁止】に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、アドレス帳に登録した名前を表示しません。
☑ 5 スピードダイヤル お買い上げ時： 「許可」	▶ ☑ 1【禁止】または ☑ 2【許可】 スピードダイヤルの使用を制限します。
☑ 6 スケジュール お買い上げ時： 「許可」	▶ ☑ 1【禁止】または ☑ 2【許可】 スケジュール／TODOの使用を制限します。
☑ 7 Opera お買い上げ時： 「許可」	▶ ☑ 1【禁止】または ☑ 2【許可】 Operaブラウザの使用をオンライン、オフラインにかかわらず制限します。
☑ 8 メール お買い上げ時： 「許可」	▶ ☑ 1【禁止】または ☑ 2【許可】 Eメール／ライトメールの使用を制限します。
☑ 9 データ発信 お買い上げ時： 「許可」	▶ ☑ 1【禁止】または ☑ 2【許可】 データ通信の使用を制限します。

● 各種機能の操作にロックをかける（操作ロック）
● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）

● ご注意

- [F4]「アドレス帳制限」、[F7]「Opera」、または[F8]「メール」を設定した場合、スピードダイヤル制限の設定にかかわらず、スピードダイヤルは使用できません。

● お知らせ

- [F1]「発信先限定」を[F1]「限定」に設定しているとき、または[F2]「ダイヤル発信」を[F1]「禁止」に設定しているときでも、「110番」(警察)、「119番」(消防署)、「118番」(海上保安本部)に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする (発信先一覧) 機能番号432

発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。登録する電話番号は、発信履歴やアドレス帳などから引用または直接入力します。ただし、Eメール/ライトメールの送信、Operaブラウザの接続は行えます。発信先一覧には20件まで登録できます。

待受画面で [F4] ▶ [F3] ▶ 暗証番号を入力 ▶ [F2]「発信先一覧」▶

登録番号を選択し、【編集】▶電話番号を入力し、【登録】

● お知らせ

- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。

電話番号入力中に[F3]【メニュー】▶[F1]【引用】

以下の項目から選択します。

[F1]着信履歴	▶登録する電話番号を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 着信履歴から電話番号を引用します。
[F2]発信履歴	▶登録する電話番号を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 発信履歴から電話番号を引用します。
[F3]アドレス帳	▶名前を入力し、 <input type="radio"/> 【確定】▶名前を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 ▶登録する電話番号を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 アドレス帳から電話番号を引用します。
[F4]ダイヤルメモ	▶登録する電話番号を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 ダイヤルメモから電話番号を引用します。

- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先限定一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に[F3]【メニュー】▶[F3]【編集中止】

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号を入力中に[F4]【-】を押すと、「- (ハイフン)」が入力できます。
- 発信先限定一覧メニューでの登録内容の削除は、以下の手順で行います。
- 発信先限定一覧画面で発信先を選択 ▶ [F3]【メニュー】▶ [F2]【削除】▶ [F1]「1件」または[F2]「全件」▶ [F1]「はい」
- 発信先制限が設定されていても、「110番」(警察)、「119番」(消防署)、「118番」(海上保安本部)への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先制限として登録できません。

操作ロック中の一時解除について

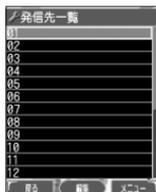
操作ロックされた機能呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。

制限設定中に 制限設定された機能呼び出す ▶ 暗証番号を入力

● ご注意

- データ発信制限中は、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

発信先限定一覧画面



シークレットモードを設定する (シークレットモード) 機能番号44

他の人に見られたくないアドレス帳やスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常の操作では表示できないように設定することができます。

シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳やスケジュール、TODOの登録操作を行い、登録後にシークレットモードを解除します。シークレットモードが解除されている間は、シークレット登録されたアドレス帳やスケジュール、TODOを見ることはできません。

待受画面で  **暗証番号を入力**  **[ON]** または  **[OFF]** お買い上げ時：
「OFF」

 **お知らせ**

- シークレットモードを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- アドレス帳やスケジュール、TODOをシークレット登録するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して登録します。その際、「シークレット設定」を「ON」に設定してください（「アドレス帳に登録する」60ページ、「スケジュールを登録/編集/確認する」150ページ、「TODOを登録/編集/確認する」154ページ）。
- シークレット登録した内容を確認/編集するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認/編集を行います（「アドレス帳に登録する」60ページ、「スケジュールを登録/編集/確認する」150ページ、「TODOを登録/編集/確認する」154ページ）。

暗証番号を変更する (暗証番号変更) 機能番号45

お使いのWX310Kの暗証番号を設定します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「1234」

待受画面で  **暗証番号を入力** **新暗証番号を4桁の数字で入力**

再度、新暗証番号を4桁の数字で入力

 **ご注意**

- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、WX310Kとウィルコムのお申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご持参のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでお越しいただくこととなりますので、十分ご注意ください（有償）。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

● 登録内容や各機能の設定をリセットする (本体リセット) 機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で



以下の項目から選択します。

<p>①メモリリセット</p>	<p>本体メモリに登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 メール (Eメール、ライトメール) データ/ブックマークデータ/フォト撮影画像データ/振速メールデータ/本体メモリデータ/メモ帳/アドレス帳/音声・伝言メモ/Myボイスメモ/定型文、顔文字/ユーザ辞書/予測変換学習/発信履歴/ダイヤルメモ/プロフィール/スケジュール/TODO/Bluetooth登録機器データ/マイオリジナルの登録データ/オプション辞書のデータ/オプション辞書登録</p>
<p>②機能リセット</p>	<p>以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・各種機能 (機能設定のみ) の設定内容 (時計設定もリセットされず) ・メールアカウント (「アカウントごとの各種設定をする」90ページ) の設定内容 ・応答メッセージの録音内容 (48ページ) ・ユーザ辞書 (58ページ)、文字変換の学習情報、予測変換の情報 (59ページ) ・Opera (「Operaブラウザの環境設定」110ページ) の設定内容 ・Bluetooth™の設定 (187ページ) ・カメラの撮影 (録画) モードとフォト画質 (120ページ、209ページ) ・振速メール送信先設定 (124ページ) ・シャッター音設定 (録画開始、終了音設定) (116ページ、209ページ)</p>
<p>③オールリセット</p>	<p>WX310Kの登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。</p>

2 暗証番号を入力 ▶ ①「はい」

● ご注意

- 国際ローミング情報 (183ページ) やオンラインサインアップで取得した情報、リモートロック機能で設定した内容 (164ページ) は、①「メモリリセット」、②「機能リセット」、および③「オールリセット」を行っても、リセットされません。国際ローミング情報のリセットについては、「ローミング情報を削除する」(185ページ)、オンラインサインアップで取得した情報の削除については、70ページ「お知らせ」をご参照ください。

● お知らせ

- ②「機能リセット」または③「オールリセット」でリセットすると、時刻はお買い上げ時の状態に戻ります。
- ②「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」(242ページ)をご参照ください。
- ②「機能リセット」および③「オールリセット」を行うと、暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。また、cookieの内容も削除されます。

● 遠隔操作でWX310Kを他の人が使えないようにする (リモートロック) 機能番号47

WX310Kを無くしたときに、他の電話機や公衆電話から遠隔操作し、WX310Kを使えないようにすることができます。また、他の人がWX310Kを操作したときに、本体内のメモリを消去させ、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロック設定中は、以下の操作以外は行えません。

- ・電話の着信への応答/通話/終話*
- ・電源のON/OFF (26ページ)
- ・着信中の着信音量の変更 (53ページ、136ページ)
- ・通話中の受話音量の変更 (53ページ)

*: リモートロックと同時にメモリ消去の設定を行った後にすぐ通話中になった場合、通話終了後にメモリ消去を行います (「リモートロックを設定する」同ページ参照)。

待受画面で   **[4]**  **[7]**  **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

[1] 着信 お買い上げ時： [OFF]	[1] [ON] または [2] [OFF] 電話の着信動作でWX310Kのリモートロックを設定 (165ページ) / 解除 (166ページ) するかどうかを設定します。電話の着信動作でリモートロックの設定/解除をする場合は、 [1] [ON] を選択してください。
[2] 着信番号一覧	電話の着信動作による、リモートロックの設定/解除を許可する電話番号を登録します (「リモートロックの設定/解除を許可する電話番号を登録する」167ページ)。
[3] ライトメール お買い上げ時： [OFF]	[1] [ON] または [2] [OFF] ライトメールの受信動作でWX310Kのリモートロックを設定 (165ページ) / 解除 (166ページ) するかどうかを設定します。ライトメールの受信動作でリモートロックの設定/解除をする場合は、 [1] [ON] を選択してください。
[4] ライトメール番号一覧	ライトメールの受信動作による、リモートロックの設定/解除を許可する電話番号を登録します (「リモートロックの設定/解除を許可する電話番号を登録する」167ページ)。
[5] パスワード変更 お買い上げ時： 未登録	パスワードを4~8桁の数字で入力 リモートロックを設定/解除するときに必要なパスワードを登録します。一度登録したパスワードを変更することもできます。初めてリモートロックの設定/解除をする際は、事前にパスワードを登録してください。

● ご注意

- リモートロックを設定/解除できるのは、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHS電話機です。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、WX310Kとウィルコムの中申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書 (顔写真が入ったもの) をご持参のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでお越しいただくこととなりますので、十分ご注意ください (有料)。
- リモートロックと同時にメモリを消去する設定を行ったあと、誤操作や他の人の操作によりWX310Kのメモリが消去された場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックをONにした場合、マナーモードの着信音の設定がON/OFFにかかわらず、着信音が鳴ります。

リモートロックを設定する

他の電話機や公衆電話からWX310Kにサブアドレス指定で電話をかけた時、ライトメールを送信して、リモートロックを設定します。また、リモートロックと同時にWX310Kのメモリ消去の設定を行うこともできます。メモリ消去は、WX310Kがリモートロック状態のときにWX310Kで他の人が何らかの操作を行った時点で行われます。リモートロックとメモリ消去の設定を行っても、WX310Kで何らかの操作を行わなければ、メモリ消去は行われません。なお、消去されるメモリは、「オールリセット」(163ページ) でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。

●**ご注意**

- WX310Kが電波の届かないところにあるときや、電源をOFFしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- リモートロックを設定すると、留守番電話／伝言メモ／安全運転モードの設定は一時的に解除されます。
- リモートロックの設定は、「着信拒否」(158ページ)に登録した電話番号からも行えます。
- リモートロック設定中に電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除されません。

■電話をかけてリモートロックを設定する

リモートロックを設定する前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録(164ページ)し、「着信」を「ON」に設定(164ページ)してください。

■リモートロックのみを設定する場合

他の電話機から WX310Kの電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作 ▶ 「0」 「1」 ▶ リモートロックのパスワード(164ページ)を入力 ▶ 発信

:京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

■リモートロックと同時にメモリ消去を設定する場合

他の電話機から WX310Kの電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作 ▶ 「0」 「3」 ▶ リモートロックのパスワード(164ページ)を入力 ▶ 発信

:京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

リモートロックが設定されると、WX310Kに電話をかけた電話機は「ビボツ」と鳴り、約2秒後に電話が切れます。WX310Kでは、メール受信音が鳴り、WX310Kに対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

●**ご注意**

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを設定することはできません(「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」167ページ)。
- リモートロックを設定した際の着信履歴は残りません。

■ライトメールを送信してリモートロックを設定する

リモートロックを設定する前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録(164ページ)し、「ライトメール」を「ON」に設定(164ページ)してください。

■リモートロックのみを設定する場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ1××××××××」*と入力 ▶ WX310Kにライトメールを送信

■リモートロックと同時にメモリ消去を設定する場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ3××××××××」*と入力 ▶ WX310Kにライトメールを送信

*:××××××××にはリモートロックのパスワード(164ページ)を入力します。

リモートロックが設定されると、WX310Kではメール受信音が鳴り、WX310Kに対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

🔒。ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを設定することはできません (「リモートロックの設定/解除を許可する電話番号を登録する」167ページ)。
- リモートロックを設定した際の受信メールは、受信メールボックスに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックは設定されません。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話からWX310Kにサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、リモートロックを解除します。

🔒。ご注意

- リモートロックの解除は、「着信拒否」(158ページ)に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から **WX310Kの電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作 ▶ 「0」[0] ▶ リモートロックのパスワード (164ページ) を入力 ▶ 発信**

* : 京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

リモートロックが解除されると、WX310Kに電話をかけた電話機は「ビッポ」と鳴り、約2秒後に電話が切れます。WX310Kでは、メール受信音が鳴り、WX310Kに対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

🔒。ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合は、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを解除することはできません (「リモートロックの設定/解除を許可する電話番号を登録する」167ページ)。
- リモートロックを解除した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ0××××××」*と入力 ▶ WX310Kにライトメールを送信**

* : ××××××にはリモートロックのパスワード (164ページ) を入力します。

リモートロックが解除されると、WX310Kではメール受信音が鳴り、WX310Kに対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

🔒。ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合は、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを解除することはできません (「リモートロックの設定/解除を許可する電話番号を登録する」167ページ)。
- リモートロックを解除した際の受信メールは、受信メールボックスに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。

お買い上げ時：
未登録

「着信番号一覧」/「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号以外からのリモートロックの設定/解除が行えなくなります。「着信番号一覧」/「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで登録できます。なお、「着信番号一覧」/「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話番号からリモートロックの設定/解除を行うことができません。

待受画面で

1 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合

2 「着信番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、 【編集】

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 「ライトメール番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、 【編集】

3 電話番号を入力し、 【登録】

例：着信番号一覧画面



お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。

電話番号入力中に 【メニュー】 ▶ 「引用」

以下の項目から選択します。

着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 着信履歴から電話番号を登録します。
発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 発信履歴から電話番号を登録します。
アドレス帳	▶ 名前を入力し、 【確定】 ▶ 名前を選択し、 【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 アドレス帳から電話番号を登録します。
ダイアルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 ダイアルメモから電話番号を登録します。

● 入力できる電話番号は32桁までです。

● 着信番号一覧/ライトメール番号一覧画面のメニューでの登録内容の確認/削除は、以下の手順で行います。

着信番号一覧/ライトメール番号一覧画面で確認/削除したい電話番号を選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 「削除」 ▶ 「1件」または 「全件」 ▶ 「はい」

その他の便利な機能

● アラーム機能を使う（アラーム）

機能番号52

設定した日付と時刻にアラーム音を鳴らしたり、目覚し時計などとして使うことができます。メッセージや画像を表示させることもできます。アラームは20件まで登録できます。

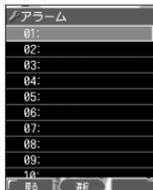
お買い上げ時：
未登録

アラーム設定を登録／編集する

待受画面で

アラーム一覧画面

1 ▶ 5 ▶ 2 ▶ 登録／編集したいアラーム番号を選択し、 【選択】



以下の項目から選択し、必要な項目を登録／編集します。

<input checked="" type="radio"/> 1 <input type="radio"/> アラームON/OFF お買い上げ時： 「ON」	<input checked="" type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 「ON」または <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 「OFF」 <input checked="" type="radio"/> 2 「アラーム時刻」で設定した時刻に、アラームを鳴らすかどうかを設定します。	
	<input checked="" type="radio"/> 2 アラーム時刻 ▶ 時刻（24時制）を入力し、 <input type="radio"/> 【確定】 指定した時刻にアラームを鳴らします。	
<input checked="" type="radio"/> 3 アラーム日付	<input checked="" type="radio"/> 1 日付指定 (年月日)	<input type="radio"/> 【選択】 ▶ 年月日を入力し、 <input type="radio"/> 【確定】 ▶ <input checked="" type="radio"/> 【確定】 指定の年月日の、 <input checked="" type="radio"/> 2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。 年月日は西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。
	<input checked="" type="radio"/> 2 毎日	毎日、 <input checked="" type="radio"/> 2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
	<input checked="" type="radio"/> 3 平日（月～金）	平日（月～金）の、 <input checked="" type="radio"/> 2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
	<input checked="" type="radio"/> 4 週末（土、日）	週末（土日）の、 <input checked="" type="radio"/> 2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
	<input checked="" type="radio"/> 5 曜日指定	▶ <input checked="" type="radio"/> 1 ~ <input checked="" type="radio"/> 7（曜日を選択） ▶ <input checked="" type="radio"/> 1 「ON」または <input checked="" type="radio"/> 2 「OFF」 ▶ <input checked="" type="radio"/> 【確定】 指定した曜日の、 <input checked="" type="radio"/> 2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
<input checked="" type="radio"/> 4 アラーム音 お買い上げ時： 「固定パターン」 / 「アラーム音」	<input checked="" type="radio"/> 1 固定パターン	▶ パターンを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 アラーム音を、あらかじめ用意されている10種類のパターンから選択します。
	<input checked="" type="radio"/> 2 メロディ	▶ メロディを選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 アラーム音を、あらかじめ用意されている8種類のメロディから選択します。
	<input checked="" type="radio"/> 3 データフォルダ	▶ アラーム音を選択し、 <input type="radio"/> 【選択】 アラーム音を、本体メモリから選択します。

㉔ 連続アラーム お買い上げ時： 「OFF」	▶ ㉑ 「ON」または ㉒ 「OFF」 5分ごとに5回アラームを鳴らします。
㉓ アラーム鳴動時間 お買い上げ時： 「1分」	▶ ㉑ ～ ㉕ （時間を選択） アラームを鳴らす長さを選択します。「1分」～「5分」まで、分単位で設定します。
㉗ アラームメッセージ	▶ メッセージを入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【登録】 アラーム動作時、メインディスプレイに表示するメッセージを入力します（全角、半角共に32文字まで）。
㉘ アラーム画像 お買い上げ時： 「表示なし」	アラーム動作時に表示する画像を選択します。
㉑ 固定画像	▶ ㉑ ～ ㉒ （固定画像を選択） アラーム画像を、あらかじめ用意されている2種類の画像から選択します。
㉒ データフォルダ	▶ 「画像フォルダ」または「フォトフォルダ」を選択 ▶ 画像を選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 アラーム画像を、本体メモリから選択します。
㉓ 表示なし	アラーム起動中に画像を表示しません。

2 **【登録】**を押す



- アラーム音やアラーム画像を選択した後、**㉑**【再生】を押すと、選択した音や画像を再生することができます。アラーム画像再生中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・**㉑**【戻る】：再生を終了します。
 - ・ **【全画面表示】**：全画面表示します。
 アラーム音再生中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・**㉑**【停止】：再生を終了します。
 - ・**㉑**【戻る】：再生を終了します。
- アラームを設定すると、待受画面に「」が表示されます。また、アラーム一覧画面では**㉑**「アラーム ON/OFF」が**㉑**「ON」に設定されているアラームに「」が表示されます。
- アラーム機能の登録/編集は、以下の手順でも行えます。
 待受画面で ▶ **「アクセサリ」**を選択し、 ▶ **㉒**「アラーム」▶登録/編集したいアラーム番号を選択し、 **【選択】**
- 以下の動作を行っている場合は、アラーム指定時刻になってもアラームは鳴りません。この場合、各動作終了後に鳴ります（機能リセット/オールリセット、WX310K起動中/終了中を除く）。
 - ・WX310K起動中/終了中
 - ・アラーム/スケジュールアラーム/TODOアラーム鳴動中
 - ・通話中/発信中/着信中/データ通信中
 - ・伝言メモ応答録音中/再生中
 - ・機能/メモリ/オールリセット中
 - ・ムービー録画中
 - ・メール送信中/受信中
 - ・USBマスタストレージ起動中
 - ・カメラのセルフタイマー起動中
 - ・位置情報通知中
 - ・WX310Kの電源OFF時
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中
- アラーム音量やバイブレータの設定は、「アラームの音量/バイブレータを設定する」（138ページ）をご参照ください。

アラーム設定を削除する

アラーム一覧画面で 削除したいアラーム設定を選択 ▶ [メニュー] ▶ [削除]

以下の項目から選択します。

1件	選択したアラーム設定を削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。
2件	登録されているアラーム設定をすべて削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。

アラームを止める

アラームが鳴っているときに いずれかのキーを押す

ご注意

- アラーム動作中に着信／メール受信があると、アラーム動作を停止します。
- 連続アラームの場合は、連続アラームの解除方法が表示されます。この間、アラーム音は鳴り続けます。【解除】を長く押しすと、連続アラームは解除されます。

お知らせ

- 連続アラームが設定されている場合は、アラーム動作中に待受画面のが点滅します。
- 連続アラームを解除するには、以下の手順でも行えます。
連続アラームが鳴っているときにいずれかのキーを押す ▶ 【解除】▶ ▶

メモ帳を登録する

WX310Kをメモ帳代わりに使用することができます。メモ帳は20件まで登録できます。

メモ帳を登録する

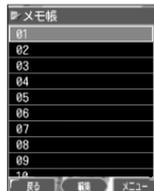
待受画面で ▶「メモ」を選択し、▶[メモ帳]▶

メモ帳一覧画面

登録するメモ帳を選択し、【編集】▶メモを入力し、【登録】

お知らせ

- 入力できる文字数は1件あたり全角、半角共に512文字までです。
- メモ帳入力画面のメニューについては、「文字入力メニューを使う」（56ページ）をご参照ください。
- メモ入力中に着信などによって登録が中断された場合は、中断されるまでの入力内容が登録されます。
- メモ入力中にを押すと、作成中データの破棄の確認画面が表示されます。「はい」を押すと、作成中データは保存されずに待受画面に戻ります。
- メモ帳はテキストデータとしてエクスポートできません。



メモ帳のメニューを使う

メモ帳一覧画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

編集	▶ メモを編集し、 <input type="checkbox"/> 【登録】
コピー	▶ コピー先を選択し、 <input type="checkbox"/> 【OK】 メモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。
マイオリジナルへ登録	「メモ帳」をマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」46ページ）。
削除	▶ 「1件」、 「選択」、または 「全件」 メモ帳を削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。

お知らせ

- コピー先に、すでに登録されているメモ帳の場合は、「メモ帳△△は登録済みです」と表示されます。すでにあるメモを置き換えて登録するには、「メモ帳△△を書き換えますか？」の画面で 「はい」を押します。

詳細を表示する

メモ帳一覧画面で 表示させたいメモ帳を選択し、 【表示】

お知らせ

- メモ詳細画面で 【メニュー】を押したときに表示される 「編集」、 「コピー」、 「マイオリジナルへ登録」、および 「削除」は、メモ詳細画面から、「メモ帳のメニューを使う」（同ページ参照）と同様の操作を行います。

メモ詳細画面



ダイヤルメモを使う（ダイヤルメモ）

電話番号などを書き留めておきたい場合に、WX310Kをメモ帳代わりに使うことができます。

ダイヤルメモを登録する

待受画面／ダイヤル編集画面／通話中に 番号を入力し、 【ダイヤルメモ】

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- ダイヤルメモは3件まで登録できます。すでに3件登録されている場合、古いダイヤルメモから自動的に削除されます。

ダイヤルメモを呼び出して使う

待受画面で ▶ 「メモ」を選択し、 ▶ ▶ ▶ で利用したいダイヤルメモを

選択 ▶ 【メニュー】

以下の項目から選択します。

発信	▶ 【発信】を押す 選択したダイヤルメモの電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
アドレス帳へ登録	新規	選択したダイヤルメモの電話番号をアドレス帳に登録します（「アドレス帳に登録する」60ページ）。
	追加	▶ アドレス帳を選択し、 【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、 【登録】 または 【登録】 ▶ 【はい】すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。
ライトメール作成	選択したダイヤルメモの電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）。	
削除	▶ 「1件」または 「全件」ダイヤルメモを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。	

お知らせ

- ダイヤルメモは、以下の入力操作時に呼び出して利用することができます。
 - ・ ライトメール作成の宛先入力（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）
 - ・ 着信拒否する電話番号の入力（「着信拒否する電話番号を設定する」158ページ）
 - ・ 発信を許可する電話番号の入力（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」161ページ）

待受中に音声を録音する（Myボイスメモ登録）

待受中にマイクから音声録音します。最大約10秒間、3件まで録音できます。

待受画面で (シャッター/メモ) ▶ 【Myボイスメモ録音】

Myボイスメモ
一覧画面

▶ 【開始】 ▶ 録音開始 ▶ 約10秒経過または 【停止】で録音終了

お知らせ

- 録音終了後、 【再生】を押すと、録音した音声データを再生することができます。
 【停止】を押すと再生を終了します。
- 録音したMyボイスメモのデータ名は、以下の形式で保存されます。
例：2005年9月30日12時34分56秒に録音して保存した場合
「20050930_123456」
- 3件以上録音しようとする、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除し、空き容量を確保してください。
- Myボイスメモを再生するには、以下の操作を行います。

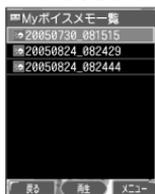
待受画面で (シャッター/メモ) ▶ 【Myボイスメモ再生】 ▶ 再生したいMyボイスメモを選択し、 【再生】

- 通話中にMyボイスメモを再生すると、Myボイスメモの内容は相手と自分の両方に聞こえます。
- Myボイスメモ一覧画面で以下の操作を行うと、メニュー画面が表示されます。

Myボイスメモ一覧画面で 【メニュー】

以下の項目から選択します。

マイオリジナルへ登録	Myボイスメモ一覧をマイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」46ページ）。
削除	▶ 「1件」または 「全件」Myボイスメモを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。



- Myボイスメモの録音または再生は以下の手順で行えます。

待受画面で **●** **【メニュー】** ▶ **「メモ」** を選択し、**●** ▶ **☐1** **【Myボイスメモ】**
以下の項目から選択します。

☐1 録音	▶ ● 【開始】 ▶ 録音開始 ▶ 約10秒経過または ● 【停止】 で録音終了 Myボイスメモを録音します。
☐2 再生	▶ 再生したいMyボイスメモを選択し、 ● 【再生】 Myボイスメモを再生します。

● パケット通信中の電話の着信を設定する (通信中着信) 機能番号17

パケット通信中 (インターネット/データ通信/Eメール) に電話がかかってきたとき、着信を許可するか禁止するかを設定します。

お買い上げ時：
「起動」

待受画面で **●** ▶ **☐1** ▶ **☐7**

以下の項目から選択します。

☐1 起動	パケット通信中 (インターネット/データ通信/Eメール) でも、電話の着信ができます。
☐2 停止	パケット通信中 (インターネット/データ通信/Eメール) は、電話の着信ができません。

● ご注意

- 「通信中着信」が可能なのは、パケット通信中のみです。ただし、通信環境によっては着信できないことがあります。その場合、相手には圏外アナウンスが流れます。

● 通信中のメール受信を設定する (通信中メール受信) 機能番号18

パケット通信中 (インターネット/データ通信) にEメール/ライトメールの受信を許可するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「起動」

待受画面で **●** ▶ **☐1** ▶ **☐8**

以下の項目から選択します。

☐1 起動	パケット通信中 (インターネット/データ通信) でも、Eメール/ライトメールの受信ができます。
☐2 停止	パケット通信中 (インターネット/データ通信) は、Eメール/ライトメールの受信ができません。

● ご注意

- 「通信中メール受信」が可能なのは、パケット通信中のみです。ただし、通信環境によっては受信できない場合があります。

● プロフィールを登録／確認する（プロフィール）

機能番号0

プロフィールの詳細を登録する

自分のプロフィールを登録します。

待受画面で

1     **[表示]**  **[メニュー]**  **[編集]**

以下の項目から選択します。

項目	詳細
 (名前)	自分の名前を入力します（全角、半角共に24文字まで）。
 (ヨミ)	自分の読みを入力します（半角カナ英数字、記号で24文字まで）。
 (電話番号)	電話番号を入力します（32桁まで）。
(電話番号種別)	電話番号種別を選択します。
 (Eメールアドレス)	Eメールアドレスを入力します（半角64文字まで）。
(Eメールアドレス種別)	Eメールアドレス種別を選択します。
 (住所)	住所を入力します（全角、半角共に40文字まで）。
(住所種別)	住所の種別を選択します。
 (URL)	URLを入力します（半角英数字、記号で255文字まで）。
 血液型	血液型を選択します。
 誕生日	誕生日を入力します。
 星座	星座を選択します。13星座から選択することもできます。
 (趣味)	趣味を入力します（全角、半角共に10文字まで）。
 (メモ)	メモを入力します（全角、半角共に80文字まで）。
 画像	本体メモリの画像データをリンクします。

・各項目の入力方法は、「アドレス帳に登録する」(60ページ) をご参照ください。

2 各項目を入力し、 **[登録]** または  **[登録]** お知らせ

- 「電話番号1」には、自分の電話番号がすでに登録されています。変更することはできません。
- 「メールアドレス3」は、オンラインサインアップで取得した自分のEメールアドレスが自動的に登録されます。変更することはできません。

登録したプロフィールの詳細を確認する

待受画面で **【表示】**

プロフィール詳細
表示画面

ご注意

- 「メールアドレス3」は、オンラインサインアップ（28ページ、70ページ）を行っていない場合、表示されません。

お知らせ

- 登録していない項目は、表示されません。
- プロフィール詳細表示画面で、以下の項目を選択すると、各操作を行うことができます。



項目	操作内容
電話番号2	▶ <input checked="" type="radio"/> 【発信】 を押す
電話番号3	選択した電話番号に電話をかけます。
メールアドレス1	▶ <input checked="" type="radio"/> 【Eメール作成】 を押す
メールアドレス2	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
メールアドレス3	
URL	▶ <input checked="" type="radio"/> 【接続】 を押す Webページにアクセスします（「インターネットの使いかた」94ページ）。
（画像）	▶ <input checked="" type="radio"/> 【再生】 を押す 選択している画像データを表示します。

プロフィール詳細表示画面のメニューを使う

プロフィール詳細表示画面で **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

項目	操作内容
発信*1	▶ <input checked="" type="radio"/> 【発信】 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
ライトメール作成*1	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）。
Eメール作成*2	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
URL接続*3	Operaブラウザを起動し、選択したURLに接続します。
Eメールへ添付	プロフィールを添付データとしたEメールを作成します。 添付されたプロフィールデータのタイトル名はプロフィールの「名前」、データ名は「名前.vcf」となります。なお、プロフィールデータは、データフォルダに保存されません。プロフィールの名前にファイル名として使用できない文字<> ; ¥ " / ? * . ; が含まれているときは、タイトル名に「notitle.vcf」と表示されます。
編集	プロフィールの情報を編集します。
リセット	▶ <input checked="" type="radio"/> 【はい】 を押す 追加したプロフィール情報（電話番号1とメールアドレス3以外）をリセットします。

*1：電話番号（電話番号1以外）を選択しているときのみ表示されます。

*2：Eメールアドレスを選択しているときのみ表示されます。

*3：URLを選択しているときのみ表示されます。

お知らせ

- ご使用のWX310Kが国際ローミングに対応している場合、電話番号1には、ローミングモードが「日本/ウィルコム」のときは自電話番号が、それ以外のときはローミング用番号が表示されます。

● 通話時間を表示する

通話時間についての機能や表示の設定を行います。

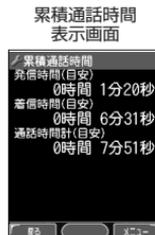
通話時間の合計を表示する（累積通話時間） 機能番号 11

今までにかけた電話と、かかってきた電話の通話時間合計の目安を表示します。

待受画面で  ▶  ▶ 

以下の項目が表示されます。

発信時間（目安）	今までにかけた電話の通話時間合計の目安です。
着信時間（目安）	今までにかかってきた電話の通話時間合計の目安です。
通話時間計（目安）	かけた電話とかかってきた電話の通話時間合計の目安です。



 **ご注意**

- この時間表示は目安です。

 **お知らせ**

- 累積通話時間は999時間59分59秒まで表示されます。これを超えた場合、累積通話時間の表示は999時間59分59秒で停止します。
- 累積通話時間のリセットは、以下の手順で行います。
累積通話時間表示画面で  【メニュー】 ▶  「通話時間リセット」 ▶ 暗証番号を入力

通話中に通話時間を表示させる（通話時間目安表示） 機能番号 12

通話時間目安表示を「ON」に設定すると、通話中に通話経過時間の目安をメインディスプレイに表示し、通話終了後にはその時間の目安を表示します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で  ▶  ▶  ▶  「ON」または  「OFF」

 **ご注意**

- この時間表示は目安です。

● エニーキーアンサーを設定／解除する（エニーキーアンサー） 機能番号 14

エニーキーアンサーを「ON」に設定すると、電話がかかってきたとき、 ~ 、、、、、、、、のいずれかのキーを押して電話を受けることができます。

お買い上げ時：
「OFF」

「OFF」に設定すると、のみで電話を受けられます。

待受画面で  ▶  ▶  ▶  「ON」または  「OFF」

● WX310Kをオープンしたときの動作を設定する（着信時フォルダオープン） 機能番号16

電話の着信時にWX310Kをオープンすると、電話を受けたり、着信音を消したり、WX310Kを振動させたりするなどの設定を行います。

お買い上げ時：
「状態継続」

待受画面で ▶ **F1** ▶ **F6**

以下の項目から選択します。

F1 状態継続	WX310Kをオープンしても状態は変わりません。
F2 着信応答	着信中の電話を受けます。
F3 サイレント	着信音が消音になります。バイブレータが設定されているときは、バイブレータも止まります。
F4 サイレント+バイブ	着信音が消音になり、WX310Kが振動します。

● 上下キーに機能を設定する（上下キー割り当て） 機能番号95

待受中にフロントジョグ  で行うことのできる操作を設定します。

お買い上げ時：
「送受信メール一覧」

待受画面で ▶ **F9** ▶ **F5**

以下の項目から選択します。

機能名	フロントジョグ操作	
		
F1 名前順	アドレス帳の「名前」検索	
F2 アドレス帳No.順	アドレス帳の「アドレス帳No.」検索	
F3 グループ順	アドレス帳の「グループ」検索	
F4 送受信メール一覧	受信メール一覧	送信メール一覧
F5 音声着信音量	音声着信音量を大きく	音声着信音量を小さく

ご注意

- ここで設定したフロントジョグ操作は、待受中のみ行うことができます。待受中以外の状態では、通話中は受話音量調節、着信中は着信音量調節などの操作になります。

● センターキーの長押しに機能を設定する（センターキー長押し割り当て） 機能番号96

待受中にセンターキー長押しで行うことのできる機能を設定します。

お買い上げ時：
「Eメール受信」

待受画面で ▶ **F9** ▶ **F6**

以下の項目から選択します。

F1 Eメール受信	Eメールの受信を割り当てます。
F2 カメラ起動	カメラの起動を割り当てます。
F3 電卓	電卓の起動を割り当てます。
F4 ブックマーク	ブックマーク一覧の起動を割り当てます。
F5 ダイヤルロック	ダイヤルロックの設定を割り当てます。

ご注意

- ここで設定したセンターキー長押し操作は、待受中のみ行うことができます。

● 電卓を使う（電卓）

電卓として使用します。電卓はメインディスプレイ中央の操作ガイドを見ながら操作することができます。

待受画面で

1 ▶ 「アクセサリ」を選択し、 ▶ 「電卓」

2 **ダイヤルキー**と以下のキーを使用して計算する

	小数点を入力します。		%（パーセント表示）
	+（たす）		M+（メモリに加算）
	-（ひく）		MR（メモリの値を表示）
	×（かける）		C（表示している数字のクリア）
	÷（わる）		
	=（計算結果表示）		

お知らせ

- 電卓機能の表示可能な桁数は10桁までです。
- 計算の結果にエラーが出た場合は「E」が表示されます。このときを押すとエラーが解除されます。

● パソコンとデータのやり取りをする（マストレージ）

WX310KとパソコンをUSBケーブルでつなぐだけで、パソコンからminiSDカードにあるデータを閲覧したり、コピーできます。

待受画面で

1 **パソコンの電源を入れる**

2 **WX310Kを待受画面にし、WX310KとパソコンをUSBケーブルで接続する**

3 **WX310Kで 「はい」を押す**

ご注意

- マストレージ接続時は、WX310K本体の機能は利用できません。
- マストレージ機能を利用する場合は、WX310KにminiSDカードを挿入してください（「miniSDカードの取り付け／取りはずし」9ページ）。

お知らせ

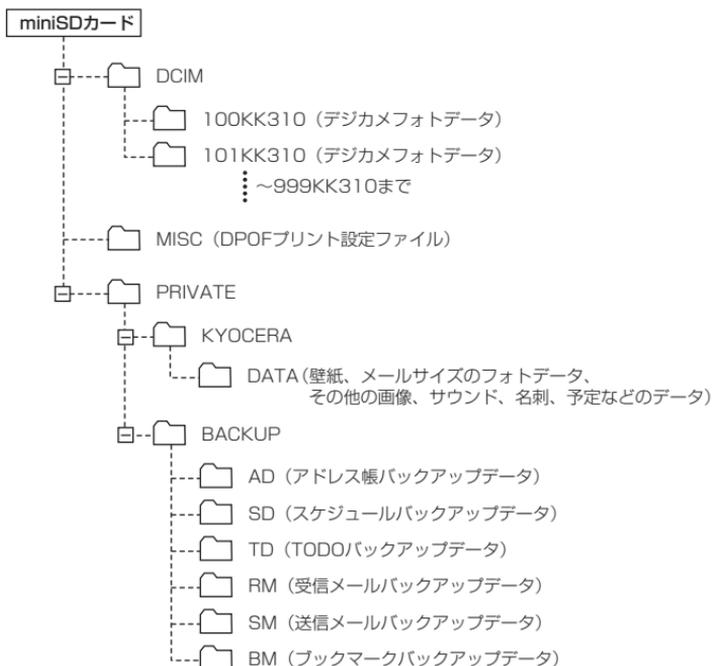
- マストレージ接続の終了は、以下の操作で行います。
マストレージ接続中に、パソコンから**USB切断**の操作をする
- 手順3で「いいえ」を選択した後、再度マストレージを利用したい場合は、以下の手順で行います。

待受画面で ▶ 「アクセサリ」を選択し、 ▶ 「USBマストレージ」 ▶ 「はい」

- マストレージの対応OSは、Windows XP、Windows 2000、Windows ME、Mac OS Xです。

マストレージ接続時に表示されるフォルダとデータの種類

WX310Kのデータは、パソコン上で以下のように表示されます。



●パソコンとデータのやり取りをする(マストレージ)
●平型イヤホンマイクを接続する(イヤホン自動応答)

● 平型イヤホンマイクを接続する (イヤホン自動応答)

機能番号19

「イヤホン自動応答」を「ON」に設定すると、平型イヤホンマイク(市販品)を接続しているときに、手元で操作しなくても「イヤホン自動応答秒数」(180ページ)で設定した時間が経過すると、自動的に電話を受け取ることができます。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「ON」 または ▶ 「OFF」

ご注意

- 伝言メモ(47ページ)が同時に設定されているときは、設定時間の短いほうが優先されます。
- 平型イヤホンマイクのスイッチでも着信応答ができます。
- 平型イヤホンマイクは平型プラグのものが使用できます。

お知らせ

- 平型イヤホンマイクで通話を終了する場合は 、または平型イヤホンマイクのスイッチを押してください。
- 平型イヤホンマイクの使いかたについては、平型イヤホンマイク(市販品)の取扱説明書をご参照ください。

● 平型イヤホンマイクの応答時間を設定する（イヤホン自動応答秒数）

機能番号10

「イヤホン自動応答」（179ページ）を「ON」に設定しているとき、自動的に電話を受け取るまでの時間（応答時間）を「00秒」～「30秒」に設定できます。

お買い上げ時：
「09秒」

待受画面で で応答時間を選択し、 [選択]

お知らせ

● ダイヤルキーを利用して応答時間を入力することもできます。

● 現在の位置情報を通知する

一つの基地局のカバーするエリアが半径100～500mという利点を生かし、発信／着信の際に把握する近隣の基地局からの情報を利用した位置情報サービスが情報提供会社から提供されています。

- ・ LI (Location Information / 位置情報通知) 機能：WX310Kが認識する複数の基地局とその電界強度を通知する機能です。この機能によって、自分がいる位置またはその周辺の情報などを知ることができます。
- ・ 自動位置情報送付：「LI設定」を「ON」に設定すると、自動位置情報送付を設定することができます。WX310Kに通知許可番号として登録している電話番号から遠隔操作で現在位置の送付を要求された場合、自動的に位置情報を通知します。

LI機能を設定する（LI設定）

機能番号91

「LI設定」を「ON」に設定すると、「自動位置情報送付」を設定することができます。位置情報サービスを利用することができます（ウィルコムへの加入、位置情報サービス提供会社などへのお申し込みが必要）。位置情報サービスを利用すると、遠隔操作により、移動する人や物などの位置を、パソコンなどのディスプレイ上にリアルタイムで表示します。迷子防止や物品の管理のためなどに設定することができます。

お買い上げ時：
「OFF」

自動位置情報送付では、以下の3つの機能を設定することができます。

- ・ 自動位置情報送付
- ・ 位置情報を通知する電話番号（通知許可番号）の登録／修正／消去
- ・ 位置情報送付時の送付確認音の設定

待受画面で

1 [ON]

現在の自動位置情報送付の設定状況が表示されます。

2 [設定] 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<p> 1 自動位置情報送付機能</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 「ON」を押す</p> <p>通知許可番号として登録されている電話番号から位置情報送付が要求されたとき、位置情報を自動的に送るかどうかの設定をします。あらかじめ、通知許可番号を登録しておく必要があります。</p>
<p> 2 着信音設定</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 「ON」を押す</p> <p>自動位置情報送付で位置情報を送ったときに、送信確認音を鳴らすかどうかの設定をします。</p>
<p> 3 通知許可番号</p>	<p>位置情報送付が要求されたときに、位置情報を自動的に送る電話番号の登録をします（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」181ページ）。</p>

自動位置情報
送付設定画面



● ご注意

- 自動位置情報送受信機能を利用するときは、「LI設定」を「ON」に設定し（「LI機能を設定する」180ページ）、有効な通知許可番号が登録されている必要があります（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」同ページ参照）。

● お知らせ

- 「1」 「自動位置情報送受信機能」で位置情報を送る相手の電話番号は、「3」 「通知許可番号」で設定します（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」同ページ参照）。
- 「1」 「自動位置情報送受信機能」を設定すると、メインディスプレイに「LI」が表示されます。「LI設定」が「OFF」に設定されているときは、「LI」は表示されません。

■ 通知許可番号と通知許可パスワードを登録する 機能番号913

自動位置情報を送る電話番号を、「通知許可番号」として登録します。電話番号は5件まで登録することができ、それぞれに通知許可パスワードを設定します。通知許可パスワードについては、位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

お買い上げ時：
通知許可番号：「未登録」
通知許可パスワード：
「未登録」

自動位置情報送受信設定画面で

1 「3」 「通知許可番号」 ▶ 登録する番号を選択 ▶ 「メニュー」 ▶ 「1」 「登録」

2 「1」 「通知許可番号」を入力し、□ ▶ 「2」 「通知許可パスワード」を入力し、● 「登録」

● お知らせ

- 入力できる通知許可番号は20桁までです。
- 入力できる通知許可パスワードは1桁から8桁までです。

■ 通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除する

登録した通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除します。

自動位置情報送受信設定画面で 「3」 「通知許可番号」 ▶ 編集または削除する番号を選択 ▶ 「メニュー」

以下の項目から選択します。

「1」編集	▶ 「1」 「通知許可番号」を編集し、□ ▶ 「2」 「通知許可パスワード」を編集し、● 「登録」 登録済みの通知許可番号と通知許可パスワードを編集します。
「2」削除	▶ 「1」 「1件」または「2」 「全件」 通知許可番号と通知許可パスワードを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。

位置情報を通知する

「LI設定」を「ON」に設定すると、必要なときに任意の電話番号（位置表示用ディスプレイなどの周辺機器）に位置情報を通知することができます。

待受画面で を長く（1秒以上）押し、発信画面に「♥」を表示させる ▶ 電話番号を入力する ▶

● お知らせ

- 電話番号は、発信履歴（41ページ）、着信履歴（41ページ）、アドレス帳（60ページ）からも呼び出すことができます。
- 位置情報を通知または送受信するときは、分計発信（200ページ）を使用できます。

相手から位置情報送出手の要求があったとき

「LI設定」および「自動位置情報送出手機能」を「ON」に設定すると、あらかじめ登録している「通知許可番号」から位置情報送出手の要求があったとき、自動的に位置情報を送ります。詳しくは、位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。



- WX310Kの操作中に位置情報送出手の要求があったとき、操作は中断されます。位置情報の送出手が終了すると、待受画面に戻ります。

所在位置を登録する

「LI設定」および「自動位置情報送出手機能」を「ON」に設定すると、WX310Kの所在位置を登録することができます。位置情報送出手の要求があったときは、登録した情報が送られます。また、位置情報と一緒に、そのときの状態を「ステータスコード」を使って登録することもできます。詳しくは、位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

■ 所在位置のみ登録する

待受画面で

1 を長く (1秒以上) 押す

位置情報送信画面が表示されます。

2 を押す

位置情報動作中画面が表示されます。送信が終了すると、送信終了画面に切り替わり、待受画面に戻ります。

■ 所在位置とステータスコードを登録する

待受画面で ▶ ステータスコードを入力する ▶ ▶



- ステータスコードを登録する際は、184発信、186発信、分計発信は使用できません。



- ステータスコードは「1」～「20」の範囲で入力してください。ステータスコードの詳細については位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。
- 位置情報サービスについては下記までお問い合わせください。
ロケーション株式会社
電話 0120-180313 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00～17:00 (土日祝日、ロケーション株式会社の休日を除く)
URL <http://www.tli-net.jp/>

● 国際ローミングを利用する（お申し込み必要）（国際ローミング） 機能番号94

ウィルコムに、別途国際ローミング契約をお申し込みになると、WX310Kが台湾とタイでも使えるようになります。

台湾とタイでご使用になる場合には、WX310Kをローミングモードに切り替える必要があります。詳細については、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

ローミングモードに切り替える（国・地域／事業者選択） 機能番号941

ローミングモードで使用するには、ローミングモードへ切り替える必要があります。

お買い上げ時：
「日本／ウィルコム」

待受画面で     

以下の項目から選択します。

<input checked="" type="checkbox"/> 1 日本／ウィルコム
<input type="checkbox"/> 2 台湾／大衆電信FITEL
<input type="checkbox"/> 3 タイ／true

● ご注意

- 台湾またはタイでのご使用後、日本に帰国した際は、必ずローミングモードを「日本／ウィルコム」に切り替えてください。

● お知らせ

- ローミングモードを「台湾／大衆電信FITEL」または「タイ／true」に切り替えると、メインディスプレイに「」が表示されます。
- ローミングモードでは、以下の機能はご利用になれません。
 - ・安全運転モードのネットワーク応答、ネットワーク応答+音声メモの切り替え
 - ・発信者番号付加機能（184、186）
 - ・分計発信
 - ・ライトメール
 - ・Eメール自動受信
 - ・L設定
 - ・通信中着信
- ローミングモード時は、時差情報によりWX310Kの時刻は現地時間に合わせて自動的に調整されます。

ローミングモードで電話をかける

ローミングモードで電話をかけるには、直接相手の電話番号を入力し、を押します。ローミング国・地域から日本など他の国や地域に電話をかけるときには、国際プリフィックス番号の入力が必要となります。

ローミングモードで電話を受ける

ローミングモードで電話を受けるには、ローミング電話番号、ウィルコムの電話番号のどちらでも電話を受けることができます。ただし、ウィルコムの電話番号で電話を受けるには、ウィルコムへのお申し込みが必要となります。

国際プリフィックス番号を簡単に付ける

ローミングモードのご利用時に、日本など他の国や地域に電話をかけるときには、相手の国番号の前に「国際プリフィックス番号」を付ける必要があります。WX310Kでは、簡単な操作で国際プリフィックス番号を入力することができます。

例：日本の「070-1234-x x x x」という番号に電話をかける場合

待受画面で

1

選択した国や割り当てられた国際プリフィックス番号が表示されます。

2

日本の国番号を入力します。

3

相手の電話番号から、先頭の「0」を除いた番号（ここでは「701234 x x x x」）を入力します。

4 を押す



● 発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ、またはアドレス帳に登録されている電話番号に国際プリフィックス番号を付加して電話をかけるには、以下の手順を行います。

■ 発信履歴／着信履歴の電話番号に付加する場合

待受画面で （発信履歴）または （着信履歴）▶ 【メニュー】▶ 「発信」▶ で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる▶ ▶ ▶

■ アドレス帳に登録されている電話番号に付加する場合

待受画面で 【アドレス帳】▶ アドレス帳を選択し、【詳細表示】▶ 電話番号を選択▶ 【メニュー】▶ 「発信」▶ で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる▶ ▶ ▶

ローミング情報を登録する（ローミング情報登録）

機能番号942

ローミング情報の登録は、手入力による登録と、ローミングメール登録の2通りがあります。ここでは、手入力による登録方法を説明します。

待受画面で

1 ▶ ▶ ▶

■ 台湾の場合

2 「台湾/大衆電信FTEL」▶ 「ローミング電話番号」▶ ローミング電話番号を入力し、【登録】

■ タイの場合

2 「タイ/true」を押す

以下の項目から選択し、必要な項目を登録／編集します。

登録日時	ローミング情報が登録された日時を表示します。
ローミング先PS-ID	▶ ローミング先PS-IDを入力する
PS番号	▶ PS番号を入力する
ローミング電話番号	▶ ローミング電話番号を入力する 入力できる桁数は32桁までです。
暗証番号	▶ 暗証番号を入力する 入力できる桁数は2桁までです。

3 【登録】を押す



- ローミングメール登録とは、お客様がウィルコムサービスセンターで国際ローミングのお申し込みをされた後、約1時間程でライトメールにて通知され、自動的にWX310Kに登録される方法です。
- ローミング情報をリセットした場合は、以下の手順で登録し直します。

■タイの場合

- ローミングメールで通知された内容をコピー ▶ 待受画面で ▶ ▶ ▶ ▶ 「タイ/true」 ▶ 「はい」を選択し、 ▶ ローミング情報 (SO情報) が入力されていることを確認し、 【登録】
- ローミング電話番号を登録すると、登録した電話番号をプロフィール (「プロフィールを登録/確認する」174ページ) で確認することができます。

ローミング情報を削除する

選択した国のローミング情報をすべて削除します。

待受画面で ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ 「はい」

各機能の情報を削除する

発信履歴やアドレス帳など、各機能の情報を削除するには、 【メニュー】でメニューを表示させて、「削除」を選択します。機能によって、「削除」を選択した後、「1件」「全件」などの削除方法を選択します。

削除方法	内容
1件/ 1件削除	▶ 「はい」を押す 選択している、または表示している内容を削除します。
選択	▶ 削除する内容を選択し、 【選択】を繰り返す ▶ 【削除】 ▶ 「はい」 削除したい内容を複数選択し、削除します。選択を解除するには、選択したデータを選択し、 【解除】を押します。
全件/ 全削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 すべての内容を削除します。
グループ	アドレス帳のグループ選択画面での削除で表示されます。 ▶ 「はい」を押す 選択したグループを削除します。
チェック済み	TODOリストの削除で表示されます。 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 チェックが付いているTODOをすべて削除します。
指定日以前	スケジュールの削除で表示されます。 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 【選択】 ▶ 指定日を入力し、 【選択】 ▶ 「はい」 指定日以前のスケジュールをすべて削除します。
フォルダ/ フォルダ内	データフォルダ、ブックマークの削除で表示されます。 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 フォルダ内のデータをすべて削除します。

Bluetooth™の使いかた

WX310Kでは、Bluetooth™対応機器を利用して以下のことができます。

- ・ヘッドセット接続 : ヘッドセットで通話ができます。
 - ・ハンズフリー接続 : ハンズフリー機器で通話ができます。
 - ・ダイヤルアップ接続 : Bluetooth™対応のパソコンなどでインターネットに接続できます。
- また、各接続方法には、接続方法ごとに決められた接続のルール（プロファイル）があり、WX310Kで以下のように表示されます。

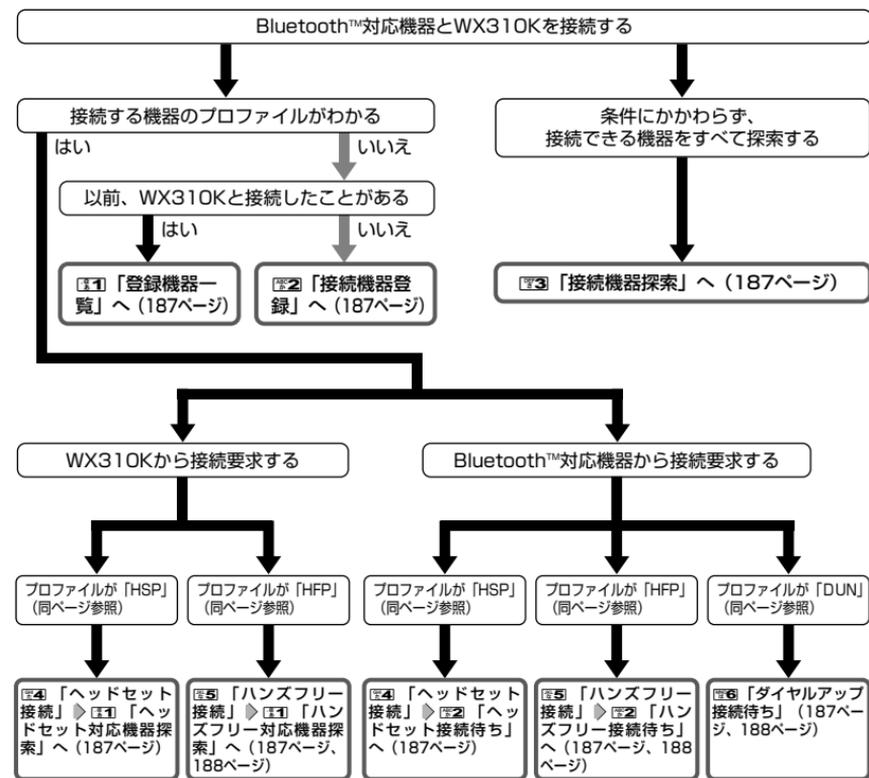
HSP	ヘッドセットとして接続するためのプロファイルです。
HFP	ハンズフリー機器として接続するためのプロファイルです。
DUN	ダイヤルアップ機器として接続するためのプロファイルです。

お知らせ

- Bluetooth™の標準規格はVer. 1.2準拠です。
- Bluetooth™の起動には、約5秒程かかります。

Bluetooth™対応機器とWX310Kの接続方法について

Bluetooth™対応機器とWX310Kを接続するには、さまざまな接続方法があります。以下を参考にして、「Bluetooth™のメニューを使う」（187ページ）で操作内容をご参照ください。



ご注意

- ダイヤルアップ接続するときには、WX310Kからの接続要求はできません。

Bluetooth™のメニューを使う

待受画面で

● ▶ 「アクセサリ」を選択し、● ▶ **☑4** 「Bluetooth」

Bluetooth™のメニュー



以下の項目から選択します。

<p>☑1 登録機器一覧</p>	<p>▶ 登録機器の一覧から接続したい機器を選択し、● 【接続】</p> <p>一度接続して登録した機器が一覧表示されます。一覧から接続したい機器を選択し、接続します。登録できる件数は20件までです。</p>	<p>登録機器の一覧画面</p>
<p>☑2 接続機器登録</p>	<p>▶ 探索結果の一覧から接続したい機器を選択し、● 【接続】 ▶ パス キーを入力し、● 【確定】</p> <p>☑1 「登録機器一覧」に登録されていないBluetooth™対応機器を探索し、10件まで一覧表示します。一覧から接続したい機器を選択し、接続します。接続した機器は、☑1 「登録機器一覧」に登録されます。</p>	<p>探索結果の一覧画面</p>
<p>☑3 接続機器探索</p>	<p>▶ 探索結果の一覧から接続したい機器を選択し、● 【接続】 ▶ パス キーを入力し、● 【確定】</p> <p>WX310K周辺のBluetooth™対応機器をすべて探索し、10件まで一覧表示します。一覧から接続したい機器を選択し、接続します。</p>	
<p>☑4 ヘッドセット接続</p>	<p>☑1 ヘッドセット対応機器探索</p> <p>▶ 探索結果の一覧から接続したい機器を選択し、● 【接続】 ▶ パス キーを入力し、● 【確定】</p> <p>Bluetooth™ (HSP) に対応したヘッドセットを探索し、接続します。</p> <p>☑2 ヘッドセット接続待ち</p> <p>▶ 接続待ち状態時にヘッドセットから接続要求を行う ▶ パス キーを入力し、● 【確定】</p> <p>Bluetooth™ (HSP) に対応したヘッドセットからWX310Kに接続要求し、接続します。</p>	<p>接続待ち画面</p>

☐5 ハンズフリー接続	☐1 ハンズフリー対応機器探索	<p>▶ 探索結果の一覧から接続したい機器を選択し、<input checked="" type="checkbox"/>【接続】▶ パスキーを入力し、<input checked="" type="checkbox"/>【確定】</p> <p>Bluetooth™ (HFP) に対応したハンズフリー機器を探索し、接続します。</p>
	☐2 ハンズフリー接続待ち	<p>▶ 接続待ち状態時にハンズフリー機器から接続要求を行う▶ パスキーを入力し、<input checked="" type="checkbox"/>【確定】</p> <p>Bluetooth™ (HFP) に対応したハンズフリー機器からWX310Kに接続要求し、接続します。</p>
☐6 ダイヤルアップ接続待ち	<p>▶ 接続待ち状態時にダイヤルアップ機器から接続要求を行う▶ パスキーを入力し、<input checked="" type="checkbox"/>【確定】</p> <p>Bluetooth™ (DUN) に対応したダイヤルアップ接続機器からWX310Kに接続要求し、接続します。</p>	
☐7 設定	☐1 認証要求設定	▶ ☐1 「あり」または☐2 「なし」
	お買い上げ時： 「あり」	Bluetooth™に対応した機器と接続を行うときに、パスキーで認証を行うかどうかを設定します。☐2 「なし」に設定していても、接続相手から認証要求があった場合、認証を行います。
	☐2 探索時間	▶ ☐1 「2秒」、☐2 「5秒」、または☐3 「10秒」
	お買い上げ時： 「5秒」	Bluetooth™に対応した機器を探索するときの探索時間を設定します。
☐3 着信音鳴動	▶ 着信音鳴動	
お買い上げ時： 「自機のみ鳴動」	ヘッドセット/ハンズフリー機器を接続している場合、WX310Kが着信したとき、ヘッドセット/ハンズフリー機器で着信音を鳴らすかどうかの設定をします（「ヘッドセット/ハンズフリー機器接続時の着信音鳴動を設定する」189ページ）。	
☐4 自機情報	WX310Kの名称、種別、アドレス、対応サービス（プロフィール）が表示されます。表示中に☐3【名称変更】を押すと、WX310Kの名称を編集できます（全角、半角共に12文字まで）。	

*：登録された機器がない場合は選択できません。

 お知らせ

- パスキーは約30秒以内に入力してください。約30秒を超えた場合、待受画面に戻ります。
- パスキーを入力して接続すると、☐1「登録機器一覧」に登録され、以後パスキーの入力は必要ありません（接続する機器によっては、毎回パスキー入力を要求するものもあります）。
- HFPとHSP両方のプロフィールを持つ機器の場合、接続する際にプロフィールの選択画面が表示されます。使用したいプロフィールを選択して【確定】を押すと、選択したプロフィールで接続します。
- 待受画面で☐3キーを長く（1秒以上）押すと、前回接続したプロフィールで接続待ち状態になります。
- ☐4「ヘッドセット接続」の☐2「ヘッドセット接続待ち」、☐5「ハンズフリー接続」の☐2「ハンズフリー接続待ち」で接続待ち状態を解除するには、以下の手順で行います。

接続待ち画面で☐3を長く（1秒以上）押す

または

Bluetooth™メニューで☐4「ヘッドセット接続停止」（または☐5「ハンズフリー接続停止」）▶ ☐1「はい」

- ☐6「ダイヤルアップ接続待ち」で接続待ち状態を解除するには、以下の操作を行います。

ダイヤルアップ接続待ち中に☐4【中止】を押す

- 登録機器の一覧画面、探索結果の画面一覧には、以下の機器種別が表示されます。

表示	機器種別
	ヘッドセット機器
	ハンズフリー機器
	パソコン、PDA
	その他

- 探索結果の一覧画面には、以下の探索結果が表示されます。

表示	探索結果
	新しく見つかった機器
	登録機器一覧に登録済みで見つかった機器

- **☐4**「ヘッドセット接続」の**☐2**「ヘッドセット接続待ち」、**☐5**「ハンズフリー接続」の**☐2**「ハンズフリー接続待ち」、**☐6**「ダイヤルアップ接続待ち」で接続待ち状態のときは、メインディスプレイとサブディスプレイに以下のアイコンが表示されます。

接続待ちのプロファイル	アイコン
HSP	
HFP	
DUN	

- Bluetooth™通信中は、メインディスプレイとサブディスプレイに以下のアイコンが表示されます。

通信中のプロファイル	アイコン
HSP	
HFP	
DUN	

- **☐6**「ダイヤルアップ接続待ち」で接続待ち状態のときに着信があったときは、接続待ち状態を解除します。
- ダイヤルアップ接続をするには、あらかじめパソコンで接続に必要な設定をしておく必要があります。
- ダイヤルアップ接続機器から接続要求がなかった場合（パスキーを入力して認証を行っていない場合）は、約3分で待受画面に戻ります。

■ ヘッドセット／ハンズフリー機器接続時の着信音鳴動を設定する

ヘッドセット／ハンズフリー機器を接続している場合に、WX310Kに電話がかかってきたとき、ヘッドセット／ハンズフリー機器で着信音を鳴らすかどうかの設定をします。

お買い上げ時：
「自機のみ鳴動」

Bluetooth™のメニューで **☐7**「設定」▶**☐3**「着信音鳴動」

以下の項目から選択します。

☐1 自機のみ鳴動	着信時、WX310Kのみ着信音が鳴ります。
☐2 接続相手も鳴動	着信時、WX310Kと、ヘッドセット／ハンズフリー機器の両方で着信音が鳴ります。

お知らせ

- **☐2**「接続相手も鳴動」を設定した場合、WX310Kのマナーモード（49ページ）や音声着信の設定（136ページ）にかかわらず、ヘッドセット／ハンズフリー機器からWX310Kの設定と同じ着信音が鳴ります。

■ 機器一覧のメニューを使う

登録機器一覧のメニューから、機器の名称変更、詳細情報の表示、表示されている機器の削除ができます。

登録機器の一覧画面で  **[メニュー]** を押す

以下の項目から選択します。

☐1 名称変更	▶ 機器の名称を入力し、 ☐ 【確定】 表示された機器の名称を変更します（全角、半角共に40文字まで）。
☐2 詳細情報	選択した機器の名称、種別、アドレス、対応サービス（プロファイル）が表示されます。
☐3 削除	▶ ☐1 「1件」または ☐2 「全件」 一覧に表示されている機器を削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。登録機器一覧から機器を削除した場合は、登録が削除されます。

ヘッドセット／ハンズフリー機器での通話について

ヘッドセット／ハンズフリー機器を接続すると、ヘッドセット／ハンズフリー機器の操作により、発信／着信ができます。詳しい操作方法については、ヘッドセット／ハンズフリー機器の取扱説明書をご参照いただくか、各メーカーへお問い合わせください。

■ 通話を開始する場合

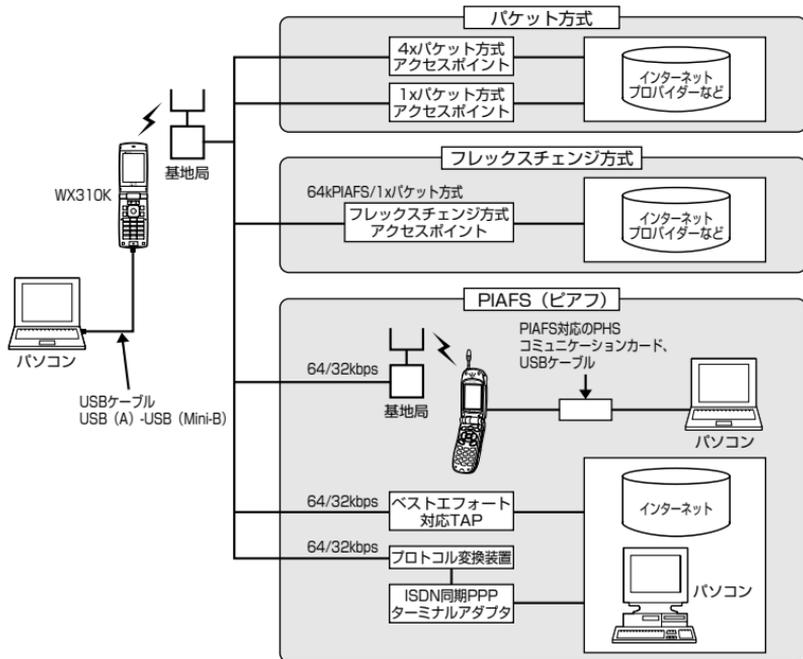
接続したヘッドセット／ハンズフリー機器で通話操作をする

■ 通話を終了する場合

接続したヘッドセット／ハンズフリー機器、またはWX310Kで終話操作をする



- ヘッドセット／ハンズフリー機器と、WX310Kとで通話を切り替えるには、以下の手順で行います。
 - ヘッドセット／ハンズフリー機器からWX310Kに切り替える場合
ヘッドセット／ハンズフリー機器で通話中に、WX310Kの[]を長く（1秒以上）押す
 - WX310Kからヘッドセットに切り替える場合
WX310Kで通話中に、ヘッドセットを操作する
 - WX310Kからハンズフリー機器に切り替える場合
WX310Kで通話中に、ハンズフリー機器を操作する
または
WX310Kで通話中に、WX310Kの[]を長く（1秒以上）押す
- ヘッドセット／ハンズフリー機器を接続している場合、ヘッドセット／ハンズフリー機器を操作することで、前回電話をかけた相手に再度電話をかけることができます。
- Bluetooth™の待ち受けについて、ヘッドセット接続待ちやハンズフリー接続待ちの状態では、約6時間経っても接続相手から接続要求がない場合は、Bluetooth待ち受けを終了します。また、ダイヤルアップ接続待ちで、パソコンから発信動作が行なわれない場合は、約3時間でBluetooth待ち受けを終了します。



お知らせ

- PIAFSとは、PHS Internet Access Forum Standardの略で、PHSでデータ通信を行う場合の標準規格です。
- bpsとは、Bits Per Secondの略で、データ通信で送る情報量の単位です。1秒間に何ビットのデータを送ることができるかを示します。
- 無線FAX、無線モデム、無線インターネットには対応していません。

データ通信に関してのお問い合わせ窓口

ウィルコムサービスセンター

- ウィルコムの電話から 局番なしの157 (無料)
- 一般加入電話/公衆電話から 0120-921-157 (無料)
※携帯電話・PHSからもかけられます。

受付時間：9：00～21：00 (日・祝日も受付)

(2005年9月現在)

● 64kPIAFSの通信方式を設定する（データ通信方式）

機能番号92

64kPIAFS通信の方式を、「ベストエフォート型」と「ギャランティ型」から選択することができます。

お買い上げ時：
「ベストエフォート型」

待受画面で > > > 「ベストエフォート型」または 「ギャランティ型」

お知らせ

- ウィルコムと契約をされている場合は、 「ベストエフォート型」に設定してください。
- ウィルコム以外の事業者と契約をされている場合は、各事業者の通信方式を確認してください。

● WX310Kとパソコンを接続する

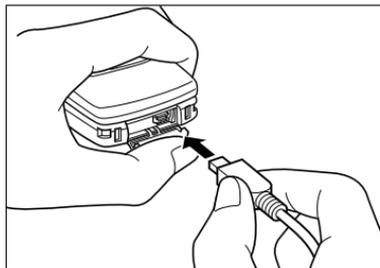
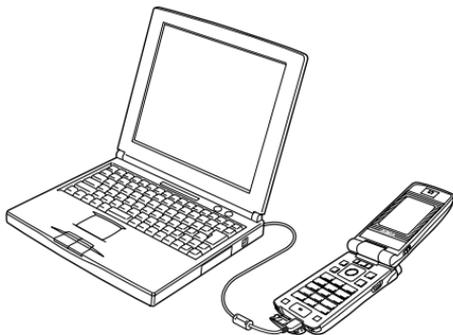
データ通信をするためにWX310Kとパソコンを接続するには、以下の2種類の方法があります。

- ・ USBケーブルで接続する
- ・ Bluetooth™で接続する

USBケーブルで接続する

- 1 パソコンを起動する ▶ 付属のCD-ROMからUSBドライバをインストールする
- 2 USBケーブルの幅広コネクタの向きをよく確認し、パソコンのUSBポートに接続する
- 3 WX310K本体のUSB端子カバーをはずし、USBケーブルのMini-BコネクタをUSB端子にまっすぐ差し込む

接続が完了し、データ通信が可能な状態になったときは「ピポ」という確認音が鳴ります（着信音が設定されているとき）。ただし、パソコン側で低消費電流設定をしていると、接続しても「データ通信OK」と表示されないことがあります。



USB端子のカバーを押さえて、USBケーブルを差し込んでください。

お知らせ

- USBケーブルを取りはずすときは、接続と逆の順序で行ってください。
- ご使用になるパソコンなどの詳しい設定や操作については、パソコンなどに付属の取扱説明書をお読みください。
- WX310Kを充電器に置いて充電しながらデータ通信を行うと、バッテリーの消費を節約することができます。
- 同梱品以外のUSBケーブルを使用される場合は、USB 1.1以上の認定品をご使用ください。USBケーブルの最大電流は470mAです。

WX310Kをパソコンと接続したときに使用するUSBモードを切り替えます。

お買い上げ時：
「モデム&ユーティリティ」

待受画面で  ▶  ▶ 

以下の項目から選択します。

<p> 1 モデム</p>	<p>WX310Kを、CDC(Communication Device Class)に準拠したUSBモデムとして使用したいときに選択します。CDCに準拠したUSBモデムでは、Macintoshでデータ通信が利用できます。*</p>
<p> 2 モデム&ユーティリティ</p>	<p>WX310Kをモデムとして使用したり、付属CD-ROM内のWindows用のユーティリティを使用したいときに選択します (AH-K3001V/AH-K3002Vと互換)。</p>

* : Windowsがプリインストールされているパソコン (Windows XP、Windows 2000、Windows ME、Windows 98SEがプリインストールされているパソコン)、Mac OS Xがプリインストールされているパソコンの場合、USBケーブルで接続するとモデム情報のインストールを求められます。モデム情報は付属のCD-ROMからインストールしてください。

Bluetooth™で接続する

待受画面で

1  ▶ 「アクセサリ」を選択し、 ▶  「Bluetooth」 ▶  「ダイヤルアップ接続待ち」

2 接続待ち状態時に各種情報端末から接続要求を行う ▶ パスキーを入力し、 「確定」

 お知らせ

● 詳しい接続方法は、「Bluetooth™の使いかた」(186ページ)をご参照ください。

● 発信する

● 待受画面で WX310KとUSBケーブルで接続したパソコンなどで、データ通信の発信操作を行う

- ・ WX310Kのディスプレイに通信方式の種類がアイコン文字で表示されます。
表示されるアイコンは以下のとおりです。

	64kPIAFS (ベストエフォート型)
	64kPIAFS (ギャランティ型)
	32kPIAFS
	パケット方式
	フレックスチェンジ方式

- ・ アクセスポイントに接続すると、WX310Kのディスプレイに通信時間が表示されます。データ通信を終了するには、パソコンからデータ通信を切断します。

● ご注意

- 以下の状態でのご利用は通信切断の原因となりますので、ご注意ください。
 - ・ 電波状態が悪い場所でのご利用
 - ・ 移動しながらのご利用
- 「ダイヤルロック」が設定されているときは、データ通信を利用することはできません（「ダイヤルロックを設定/解除する」158ページ）。

● お知らせ

- を押しても、データ通信を切断することができます。
- 確実にデータ通信を行うため、データ通信を始める前にWX310Kのバッテリー残量が十分であることを確認してください。
- 分計発信をするときは、電話番号の最後に「.01」を入力します（「料金分計サービスについて」200ページ）。
例：「03-△△△△-△△△△##4.01」
なお、データ通信での分計発信は、PIAFSのみ対応となります。
- データ通信をしたときの電話番号は、発信履歴には記憶されません。
- データ通信中にWX310Kをクローズしてもデータ通信は切断されません。
- 通信設定やデータ通信の発信操作は、使用する通信ソフトにより異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- データ通信の通信速度は、接続する機器や通信状況によって変わることがあります。
- 通信速度が遅いと感じるとき
 - ・ 電波や回線の状態が悪いことがあります。
 - ・ パソコンの通信設定が遅い場合があります。パソコンの設定を確認してください。
 - ・ メインディスプレイに「64kPIAFS BE」、「64kPIAFS GR」、「32kPIAFS」、「パケット」と表示されていても、相手のデータ通信速度が遅い場合、実際の通信速度は遅くなります。

● 着信する

データ通信中に パソコンで着信の操作を行う

- ・ WX310Kのディスプレイに「データ着信」と表示されます。
データ通信を終了するときは、パソコンからデータ通信を切断します。

ご注意

- を押すか、またはUSBケーブルを接続しパソコンで着信の操作を行うまで、着信音は鳴り続けます。を押して応答することはできません。

お知らせ

- を押しても、データ通信を切断することができます。
- アドレス帳に登録されている電話番号から着信があったときは、登録名と着信番号が表示されます。ただし、以下の場合は、アドレス帳に登録されている電話番号から着信があった場合でも、登録名は表示されず、着信番号のみが表示されます。
 - ・ アドレス帳制限が「ON」に設定されているとき（「使用制限を設定／解除する」160ページ）
 - ・ 着信した電話番号がシークレット登録されているとき（「シークレットモードを設定する」162ページ）
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしているときや、公衆電話からの発信のときなどは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話	公衆電話からかけている

- データ通信の着信はデータ通信の発信とは異なり、ダイヤルロックが設定されていても、着信することができます。
- USBケーブルなどの接続ができていない状態でデータ通信を着信したときは、着信中にデータ通信の接続を完了すると、通常どおり受信することができます。を押すと着信を拒否することができます。
- データ通信を着信したときの電話番号は、着信履歴に記憶されます。

ウィルコム の各種サービス

● 留守番電話サービスについて（お申し込み必要）

電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるとき、また、エリア内にいてもすぐに電話に出られないときや通話中のときに、ウィルコムの「留守番電話センター」がお客様に代わってメッセージをお預かりするサービスです。ご利用いただくにはあらかじめお申し込みが必要です。お預かりしたメッセージは、お使いのWX310Kの他に、プッシュ信号を送信できる一般加入電話や公衆電話からも聞くことができます。

- 留守番電話サービスでは以下の条件にてメッセージをお預かりします。
 - ・メッセージの最大保存件数：20件
 - ・メッセージの最大録音時間：1件あたり約60秒
 - ・メッセージの保存期間：約73時間（保存操作を行うことで、さらに約73時間保存されます）
- お買い上げ時は呼出回数7回（約20秒）で留守番電話センターにおつなぎします。
- 呼出回数は1～15回まで選択することができます。
- 「着信転送サービス」と同時に利用することはできません。
- 詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

● ご注意

- WX310Kの伝言メモ（47ページ）とは異なりますのでご注意ください。WX310Kの伝言メモでは、サービスエリア外でメッセージを受け取ることはできません。
- 留守番電話サービスでライトメールをお預かりすることはできません。
- 留守番電話サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

メッセージを確認する

待受画面で  ▶ 数秒後、「ツ」 という音を確認し、

上記操作後、メインディスプレイをご確認ください。メッセージをお預かりしているときには「センター留守番あり」と表示されます。

メッセージを聞く

■ お使いのWX310Kからメッセージを聞く場合

待受画面で  ▶ ガイドンスに従って操作する

お知らせ

- メッセージを聞く前に、だれからのメッセージかを確認するには、以下の手順で行います（発信者番号読み上げサービス）。
- 待受画面で 
- メッセージ再生時には利用料がかかります。

■ 一般電話や公衆電話からメッセージを聞く場合

0077-780-931に電話をかける ▶ ガイドンスに従って操作する

お使いのWX310Kの電話番号と、留守番電話サービスの暗証番号の入力が必要です。

ご注意

- ここで入力する暗証番号は、ウィルコムであらかじめ登録いただく番号です。お使いのWX310Kの暗証番号とは異なります。
- プッシュ信号を送信できる電話機以外では、メッセージを聞くことはできません。

留守番電話サービスの設定を変更する

留守番電話サービスの各種設定を変更します。受付時間は5:00~24:00(年中無休)です。

■ お使いのWX310Kから設定を変更する場合

待受画面で     ▶ ガイドンスに従って操作する

■ 一般電話や公衆電話から設定を変更する場合

0077-776に電話をかける ▶ ガイドンスに従って操作する

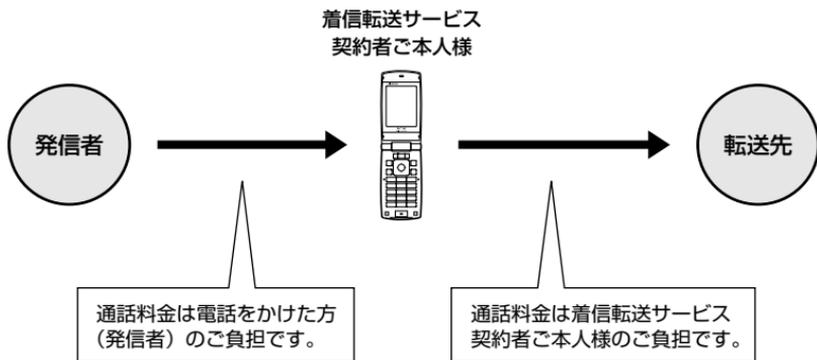
● 着信転送サービスについて (お申し込み不要)

電源をOFFにしているときやサービスエリア外にいるとき、または通話中のときに、かかってきた電話をほかの電話に転送するサービスです。転送先は他のウィルコム電話や一般電話、携帯電話などを設定できます。ご利用にはあらかじめ登録が必要です。

- 海外への転送には対応していません。
- 「留守番電話サービス」と同時に利用することはできません。
- 一部、転送先に指定できない電話機があります。
- 転送先には、発信者番号や非通知理由は表示されません。
- 転送先までの通話料金はお客様に負担していただくこととなります。
- 4xパケット/1xパケット方式、フレックスチェンジ方式で接続中は転送サービスを利用できません。
- 詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。



- 留守番電話サービスと同様の番号にダイヤルして設定を変更できます。「留守番電話サービスの設定を変更する」同ページ参照。



● 料金分計サービスについて（お申し込み必要）

ウィルコムでは、通話料金の請求先を2ヶ所に分けることができる「料金分計サービス」を行っています。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。料金分計サービスを使わない通話料金をご契約者（主計先）への請求となりますが、料金分計サービスを使った通話料金は、あらかじめ登録した分計先への請求となります。ご利用にはあらかじめお申し込みが必要です。

- 月額基本料金、付加サービス使用料金などは、主計先に請求されます。
- 料金分計の設定は1回の通話ごとに解除されます。
- 料金分計設定をして発信した電話番号は、発信履歴に残りますが、料金分計を設定したという情報は残りません。
- 詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

● ご注意

- 料金分計サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

料金分計で電話をかける

料金分計で電話をかける頻度が高い電話番号は、あらかじめアドレス帳に登録し、分計設定を「ON」に設定しておくくと便利です（「アドレス帳の各項目を登録する」60ページ）。

例：電話番号を入力して電話をかける場合

待受画面で **電話番号を入力** ▶ **[メニュー]** ▶ **[分計発信]**

通話が終わったら、 を押します。料金分計設定はこの通話のみで、次回以降利用する場合は同様に分計発信の操作をする必要があります。

● ご注意

- 料金分計サービスをお申し込みでない場合は、設定しても料金分計は設定できません。
- 以下の機能では、料金分計サービスをご利用になれません。
 - ・ ライトメール
 - ・ パケット方式でのデータ通信
 - ・ CLUB AIR-EDGEへの接続
 - ・ 国際ローミングモードでの通話
- ウィルコム以外の事業者に登録すると、その事業者の付加サービスが受けられない場合があります。

● お知らせ

- 料金分計サービスは、以下の場合にもご利用が可能です。
 - ・ アドレス帳やダイヤルメモから電話をかけるとき
 - ・ 発信履歴や着信履歴から電話をかけるとき
 - ・ 受信メールやその他の内容に含まれる電話番号を利用して電話をかけるとき
- 料金分計設定中は、電波状態表示（「メインディスプレイの見かた」18ページ）が水色に表示されます。

例：

● 国際ローミングサービスについて（お申し込み必要）

ウィルコムに別途国際ローミング契約をお申し込みになると、WX310Kが台湾とタイでも使用できるようになります（「国際ローミングを利用する」183ページ）。詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ソフトウェアの更新

● 最新のソフトウェアをダウンロードして使う (ソフトウェア更新) 機能番号971

WX310Kでは、本機のソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、京セラサイトから最新のソフトウェアをダウンロードして、本機のソフトウェアを更新できます。ソフトウェアのダウンロードには、オンラインサインアップ（無料）が必要です（「オンラインサインアップをする」28ページ、70ページ）。

待受画面で  ▶  ▶  ▶  ▶  ▶ **暗証番号を入力** ▶ **画面の指示に従って設定**

お客様のWX310Kの端末情報が送信され、ソフトウェアの更新が必要かどうか、確認を行います。更新が必要な場合には、「更新が必要です。ソフトウェア更新を開始します」と表示され、 **【開始】**を押すとソフトウェアのダウンロードを行います。すでにソフトウェアが最新の場合は、「更新の必要はありません」と表示され、待受画面に戻ります。

● ご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料、通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は、その他の操作は行えません。「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。
- 電波状態を確認してから更新を開始してください。電波の受信状態が悪い場所では、更新に失敗することがあります。また、ソフトウェアの更新中は、できるだけ場所の移動をしないでください。
- ソフトウェアの更新中は、バッテリーを外さないでください。
- ソフトウェアの更新に失敗した場合、WX310Kは使用できなくなる場合があります。WX310Kが使用できなくなった場合は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。
- ソフトウェアを更新しても、WX310Kに登録された各種データ（アドレス帳、メールの履歴、フォトなど）や各種情報は変更されません。
- ソフトウェア更新を行う前には、必ず各種データのバックアップを行ってください。
- 十分に充電してから更新を開始してください。更新中にバッテリー残量が不足すると、更新に失敗する場合があります。
- 更新に失敗したり中止したときは、再度、更新をやり直してください。

接続先URLを変更する 機能番号972

ソフトウェアのダウンロードは、通常、京セラサイト (<https://wx.kyocera.co.jp/ota/update.php>) に接続して行います。接続先が変更になった場合、接続先URLの設定を変更します。

待受画面で  ▶  ▶  ▶  ▶ **【接続先URL設定】** ▶ **URLを変更し、**  **【登録】**

● ご注意

- 通常、 **【接続先URL設定】**の変更は必要ありません。変更のご連絡があった場合のみ編集を行ってください。
- 誤って接続先URLを変更してしまった場合、以下の手順でお買い上げ時の接続先URLに戻すことができます。
待受画面で  ▶  ▶  ▶  ▶ **【接続先URL設定】** ▶  **【メニュー】** ▶  **【リセット】** ▶  **【はい】**
▶  **【登録】**

アプリケーションの追加

● アプリケーションを追加する

ライセンスキーを購入する

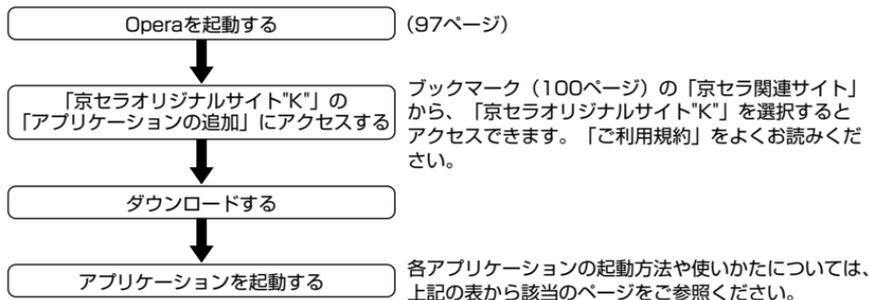
WX310Kでは、ライセンスキーを購入することによって、以下の機能が使用できるようになります。

ライセンスキー購入によって使用できる機能	参照
Flashを再生する（FLASHプレイヤー）	205ページ
ムービーを使う（ムービー）	207ページ
QRコードリーダーを使う（QRコードリーダー）	211ページ
Picstel Viewerを使う（PDF、Word、Excel、PowerPointのドキュメントを見る）	214ページ
ミュージックプレイヤー （あらかじめ「ソフトウェアの更新」（202ページ）を行い、お客様のWX310Kのソフトウェアをバージョンアップしておく必要があります。）	

※ライセンスキーは有償です（一部除く）。

■ 主な操作の流れ

ライセンスキーを購入して、アプリケーションを起動するまでの主な操作の流れは以下のとおりです。



● ご注意

- ダウンロードは、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態が悪い場所や移動中は、正しくダウンロードできない場合があります。
- 「京セラオリジナルサイト"K"」に接続する際は、Operaの接続先設定を「CLUB AIR-EDGE」に設定してください（「ダイヤルアップを設定する」114ページ）。

● お知らせ

- 追加したアプリケーションの履歴は、「サイト"K"」内で確認できます。

● Flashを再生する

「FLASHプレイヤー」のアプリケーションを追加すると、Webページ上のFlashデータ（swfファイル、Version6相当）をWX310Kで再生することができます。FlashデータをWX310Kに保存して、Webページにアクセスせずに再生することもできます。

WX310KでFlashを再生するには、以下の2種類の方法があります。

- ・インライン再生 : Webページの一部でFlashを再生します。
- ・インタラクティブ再生 : Flashのみを表示して再生します。

お知らせ

- Flash再生中の音量は、Operaの「BGM音量変更」（113ページ）で変更できます。
- マナーモード設定中は、マナーモードで設定したデータ再生音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」49ページ）。
- Flashの動作が遅くなったときは、Flashの動作を中止するかどうかを選択するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、Flashの再生をすべて中止します。

Webページの一部で再生する（インライン再生）

Webページの一部として、画像と同じようにFlashを表示し、再生します。インライン再生ではFlashの操作はできません。

待受画面で  ▶ Flashが含まれるWebページにアクセスする

ご注意

- Flashを再生する設定が「OFF」のときは、再生できません（「Operaブラウザの環境設定」110ページ）。
- Operaの表示モードがスモールスクリーンモード（96ページ）のときは、Flashの再生はできません。

Flashのみを再生する（インタラクティブ再生）

Webページの一部としてではなく、Flashのみを表示して再生します。インタラクティブ再生では、Flashの拡大/縮小表示など、さまざまな操作ができます。

■ Webページ上で再生する場合

待受画面で  ▶ Flashが含まれるWebページにアクセスする ▶

インタラクティブ
再生画面

 または  でFlashにフォーカスを合わせ、 【選択】

■ データフォルダから再生する場合

待受画面で  ▶ 【データフォルダ】を選択し、 ▶  【その他】 ▶

Flashファイルを選択し、 【再生】



ご注意

- Operaの表示モードがスモールスクリーンモード（96ページ）のときは、Flashの再生はできません。

お知らせ

- Webページ上のFlashにリンクが設定されている場合は、フォーカスを合わせて 【選択】を押すとリンク先のページに移動するか、インタラクティブ再生するかを選択するメッセージが表示されます。以下の項目から選択します。

リンクへ移動	リンク先のページに移動します。
Flashを表示	Flashをインタラクティブ再生します。

- Flashを再生する設定が「OFF」のときでも、インタラクティブ再生できます（「Operaブラウザの環境設定」110ページ）。

■ インタラクティブ再生時の主なキー操作について

Flashをインタラクティブ再生したときの主なキー操作は、以下のようになります。

	フォーカスの表示／非表示を切り替えます。	
▲ (PAGE) / ▼ (PAGE)	フォーカスを表示している場合	フォーカスを移動します。
	フォーカス非表示の場合	画面を上下に移動します。
	フォーカスを表示している場合	フォーカスしている対象を操作します。
	フォーカス非表示の場合	画面を移動します。
⌋ (シャッター/メモ) *	Flashを3段階まで拡大して表示します。	
⌋ (Lock) *	Flashを縮小して表示します。ただし、元のサイズ以下には縮小できません。	
	Flashがダイヤルキーの操作に対応している場合は、Flashごとに決められた操作に使用します。	

* : ケータイモード時 (96ページ) のみ操作できます。



- 上記以外のキーについては、Operaブラウザのキー操作と同じです (「Operaブラウザでの主なキー操作について」98ページ)。

■ インタラクティブ再生時のメニューを使う

インタラクティブ再生画面で  [メニュー] ▶  [Flash設定]

以下の項目から選択します。

 再生	停止中のFlashを停止した場所から再生します。	
 停止	再生中のFlashを停止します。	
 巻戻し	再生中または停止中のFlashを最初まで巻戻して停止します。	
 ループ再生	▶  [ON] または  [OFF]	
 お買い上げ時 : [ON]	Flashが最後まで再生された後、自動的に最初から再生するかどうかを設定します。コンテンツによっては設定が反映されないことがあります。	
 サイズ変更	 拡大	Flashを3段階まで拡大して表示します。
	 縮小	拡大したFlashを縮小します。元のサイズ以下には縮小できません。
	 元に戻す	サイズ変更したFlashを元のサイズに戻します。
 画質	 高	Flashを高画質で表示します。
	 中	Flashを中画質で表示します。
	 低	Flashを低画質で表示します。



-  「ループ再生」、 「画質」は、Webページを更新したり、他のFlashを再生すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

●ムービーを使う

ムービーを起動する

待受画面で  ▶ 「アクセサリ」を選択し、 ▶  「ムービー」

ご注意

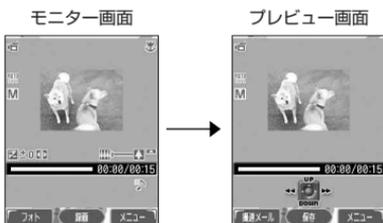
- カメラは待受中以外は使用できません。
- 撮影前／撮影時／その他のご注意については、「カメラ撮影の準備をする」(116ページ)をご参照ください。

お知らせ

- カメラのムービーを起動するとモニター画面に「」が表示されます。
- カメラのフォト起動時に、以下の操作を行うとムービーに切り替えることができます。
カメラのフォトモニターモードで  【ムービー】を押す

モニター画面／プレビュー画面について

ムービーの表示画面には、録画前のモニター画面と録画後のプレビュー画面があります。録画するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では録画した動画の保存や、速達メールの送信を行うことができます。録画モードを「長時間LL」に設定して録画すると、プレビュー画面は表示されずに、録画した動画がそのまま保存されます。



録画モードについて

録画前に、目的にあった録画モードを選ぶ必要があります（「モニター画面のメニューを使う」209ページ）。

録画モード	画像サイズ	最大録画時間	Eメール添付	ファイル拡張子
 メールS	横96×縦80ドット	約15秒	○	.3gp
 メールM	横128×縦96ドット	約15秒	○	.3gp
 高画質L	横176×縦144ドット	約15秒	○	.3gp
 長時間LL	横240×縦176ドット	約300秒	×	.3g2

録画する

カメラで動画を録画します。

■ 録画モードが「メールS」、「メールM」、「高画質L」の場合

● **モニター画面で** ● **【録画】** ▶ 録画開始 ▶ ● **【終了】** または録画時間 (約15秒) 経過 ▶

● **プレビュー画面を確認し、** ● **【保存】**

■ 録画モードが「長時間LL」の場合

● **モニター画面で** ● **【録画】** ▶ 録画開始 ▶ ● **【終了】** または録画時間 (約300秒) 経過 ▶

● **自動的にminiSDカードの「その他のフォルダ」に保存 (miniSDカード挿入時)**

● **【録画】** を押すと、録画開始音が鳴り、録画を開始します。録画中に● **【終了】** を押すと、録画終了音が鳴り、プレビュー画面に移ります (「長時間LL」の場合はそのまま保存)。プレビュー画面で● **【保存】** を押すと、録画した動画が保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合は、**【戻る】** を押した後、**【はい】** を押すとモニター画面に戻ります。

● **ご注意**

- 録画中に**【中止】** を押すと、録画を中断してモニター画面に戻ります。その場合、それまで録画していたデータは破棄されます。
- 録画開始/終了音を鳴らないようにすることはできません。

● **お知らせ**

- ● **【録画】** の代わりに**【シャッター/メモ】** を押しても録画を開始します。
- 録画中に**【一時停止】** を押すと、録画を一時停止します。**【録画再開】** を押すと、録画を再開します。
- 録画し直すには、以下の手順で行います (「メールS」、「メールM」、「高画質L」の場合)。
プレビュー画面で**【メニュー】** ▶ **【録り直し】**
- 録画した動画は本体メモリまたはminiSDカードに保存されます。保存先とファイル名は以下のとおりです。

録画モード	保存先	ファイル名	意味
メールS メールM 高画質L	本体メモリ*1 「その他のフォルダ」	YYMMDD_hhmmXXX.3gp	Y:年、M:月、D:日、 h:時、m:分、 X:001~999の通し番号
長時間LL	miniSDカード*2 「その他のフォルダ」	YYMMDD_hhmmXXX.3g2	Y:年、M:月、D:日、 h:時、m:分、 X:001~999の通し番号

*1: miniSDカード挿入時、miniSDカードの「その他のフォルダ」に保存することもできます (「プレビュー画面のメニューを使う」210ページ)。

*2: miniSDカード未挿入時、またはminiSDカードに空き容量がない場合は、本体メモリの「その他のフォルダ」に保存されます。

- **ズーム機能を使って画像を拡大/縮小するには、以下の操作を行います。ただし、「長時間LL」に設定中は、ズーム機能を使用できません。**

モニター画面で**【ズーム】**を押す



ズーム機能は録画モードによって、以下のように設定できます。

録画モード	倍率	ズーム段階
メールS	3.5倍	16段階
メールM	2.7倍	16段階
高画質L	2倍	16段階

- 画面の明るさを調節することができます。詳しくは「明るさを調整する」(119ページ)をご参照ください。
- 録画直後に着信などによって保存が中断された場合、録画済みの動画は一時的に保存されます。再度、「ムービー」を起動すると、確認画面が表示されます。**[F2]**「いいえ」を押すと、保存操作を再開できます。
- マクロ(接写)撮影やセルフタイマーを使って録画ができます。詳しくは「マクロ(接写)撮影する」(120ページ)、「セルフタイマーで撮影する」(120ページ)をご参照ください。

モニター画面のメニューを使う(ムービー)

録画前にカメラの各機能を設定することができます。

モニター画面で **[F1]** [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、録画モードにより異なります。

[F1] 録画モード設定 お買い上げ時： 「メールS」	<p>◆ [F1]「メールS」、[F2]「メールM」、[F3]「高画質L」、または[F4]「長時間LL」</p> <p>録画モードを設定します(「ムービーを起動する」207ページ)。 モニター画面で[F1]を押しても録画モードを切り替えることができます。</p>	
[F2] 特殊効果 お買い上げ時： 「特殊効果なし」	<p>◆ [F1]「セピア」、[F2]「モノクロ」、または[F3]「特殊効果なし」</p> <p>録画画像に特殊効果を設定します。ムービーを終了すると設定は解除されます。</p>	
[F3] 拡大表示/通常表示 ^{*)}	録画モードを「メールS」、「メールM」に設定したとき、画像を倍のサイズで表示するか、実際のサイズで表示するか選択します。お買い上げ時は通常表示の状態です。	
[F4] セルフタイマー	セルフタイマーで録画します(「セルフタイマーで撮影する」120ページ)。録画後、またはムービーを終了すると設定は解除されます。	
[F5] 録画シーン設定 お買い上げ時： 「オート」	<p>◆ [F1]「オート」、[F2]「蛍光灯」、[F3]「太陽光」、または[F4]「白熱灯」</p> <p>録画画像の白色を正しく表示するために、録画シーンを設定します。ムービーを終了すると設定は解除されます。</p>	
[F6] 録画ライト点灯/消灯	録画ライトを点灯/消灯します。 モニター画面で [F6] を押しても録画ライトを点灯/消灯することができます。録画後、設定は解除されます。お買い上げ時はライト消灯の状態です。	
[F7] 消音/消音解除	録画中に音声を録音するかどうかを設定します。 「消音解除」に設定すると、画像録画と音声録音を行います。「消音」に設定すると、音声録音は行わずに画像録画を行います。モニター画面に「  」が表示されます。ムービーを終了すると設定は解除されます。お買い上げ時は消音解除の状態です。	
[F8] ムービー設定 お買い上げ時： 「ビー→ビビビ」	<p>[F1]録画開始・終了音設定</p> <p>◆ [F1]「ビー→ビビビ」、[F2]「READY ACTION→カット」、[F3]「ビビビ→OK」、または[F4]「START→STOP」</p> <p>録画開始音と終了音を選択します。録画開始・終了音選択中に[F1]「再生」を押すと、録画開始・終了音を確認することができます。 録画開始・終了音は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。</p>	
	[F2] 空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況を確認します。*2
	[F3] 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします(「撮速メールを使って画像を送る」124ページ)。
[F9] その他フォルダ一覧	データフォルダの「その他フォルダ」(ムービーデータの保存)を呼び出します。	

*1: 録画モードを「メールS」、「メールM」に設定中のみ選択できます。

*2: miniSDカード挿入時、**[F1]**「切り替え」を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替わります。

プレビュー画面のメニューを使う（ムービー）

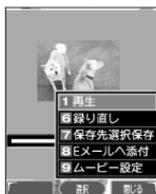
録画モードを「メールS」、「メールM」、「高画質L」で録画を行うと、プレビュー画面が表示されます。

プレビュー画面で 【メニュー】を押す

プレビュー画面のメニュー

以下の項目から選択します。

再生	動画を再生します（「録画した動画をプレビュー画面で再生する」同ページ参照）。	
録り直し	▶ 【はい】を押す 動画を録画し直します。	
保存先選択保存 ^{*1}	▶ 【本体メモリ】または 【miniSD】 録画した動画の保存先を選択します。	
Eメールへ添付	動画を添付したEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。動画データは自動的にデータフォルダの「その他のフォルダ」に保存されます。	
ムービー設定	空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況を確認します。 ^{*2}
	撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを使って画像を送る」124ページ）。



*1：miniSDカード挿入時のみ表示されます。

*2：miniSDカード挿入時、 【切り替え】を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替わります。

録画した動画をプレビュー画面で再生する

プレビュー画面のメニューで 【再生】を押す

録画モードが「メールS」、「メールM」の場合は、以下の項目から選択します。「高画質L」の場合、以下の項目は表示されずに再生を行います。

通常	実際の録画サイズで再生します。
拡大	拡大して再生します。



●再生中は以下の操作が行えます。

	再生を一時停止します（一時停止中は再生を再開します）。
	音声ありで録画した場合、再生音量の調節をします。
	動画を巻戻し/早送ります。
D（シャッター/メモ）	動画を拡大して表示します。
L（Lock）	動画を縮小して表示します。

●動画を再生中に一時停止したとき、表示されている画像を保存することができます。保存するには以下の操作を行います。

再生中に 【一時停止】 ▶ 【保存】 ▶ 【はい】

画像は、データフォルダ（本体メモリ）の「画像フォルダ」に保存されます。

MP4プレイヤーを使って動画を再生する

ムービーのアプリケーションを追加すると、WX310Kで動画（MP4）を再生することができます。再生できる動画ファイルは、MPEG-4 (.mp4)、3GPP (.3gp)、3GPP2 (.3g2) です。ここでは、データフォルダに保存されている動画ファイルを開く手順を説明します。

待受画面で  ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶  「その他」 ▶

動画再生画面

動画ファイルを選択し、 「再生」

再生中は以下の操作が行えます。

	再生を一時停止します（一時停止中は再生を再開します）。
	再生を停止して、再生前の画面に戻ります。
	音量を調整します。
	動画を巻戻し／早送ります。
	動画を拡大して表示します。
	動画を縮小して表示します。



ご注意

● 動画によっては、上記の操作を行えないものがあります。

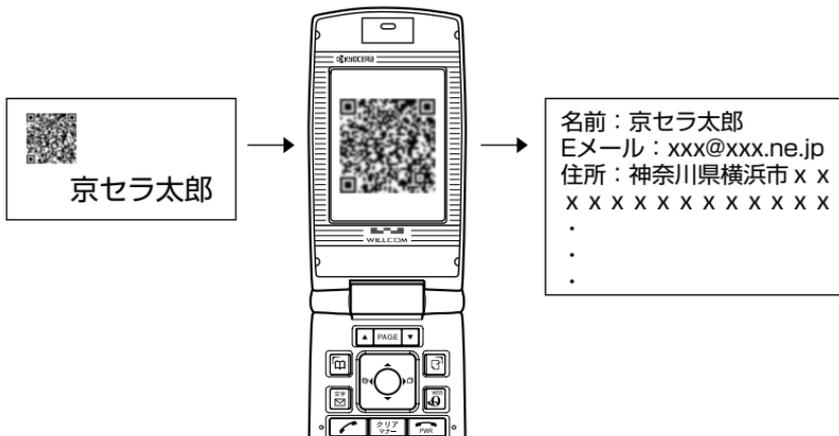
お知らせ

- 音声ありの動画を再生すると、メインディスプレイに「♪」が表示されます。
- 再生可能な画像サイズは、240×176ドット、176×144ドット、128×96ドット、96×80ドットです。

QRコードリーダーを使う

QRコードリーダーを起動する

QRコード（Quick Response Code）とは、豊富な情報量を持った2次元コードです。「QRコードリーダー」を追加すると、WX310KのカメラでQRコードを撮影して読み取ったり、データフォルダに保存したQRコードの画面を解析することができます。読み取ったEメールアドレスやURL、住所などの文字情報を使って、アドレス帳登録やメール作成などが行えます。



■ カメラのモニター画面から起動する

カメラで撮影したQRコードを読み取ります。QRコードを読み取るには、マクロ撮影切替スイッチ（17ページ）を「」に切り替えてください。

待受画面で  ▶ **「カメラ」を選択し**、 ▶ **「撮影」** ▶  **「メニュー」** ▶

 **「QRコードモード」** ▶ QRコードを画面に表示し、 **「撮影」**

 **ご注意**

● QRコードが汚れている、かすれている、印刷が薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。



■ アクセサリから起動する

データフォルダに保存したQRコードの読み取り、保存した解析結果の表示、QRコードリーダーのバージョン情報確認ができます。

待受画面で  ▶ **「アクセサリ」を選択し**、 ▶ **「QRコードリーダー」**

以下の項目から選択します。

 画像解析	（▶  「本体メモリ」 または  「miniSD」 ）* ▶ QRコードの画像データを選択し、  「選択」 データフォルダ（本体メモリまたはminiSDカード）に保存したQRコードの画像を解析して、解析結果を表示します。
 保存データを表示	（▶  「本体メモリ」 または  「miniSD」 ）* ▶ QRコードデータを選択し、  「選択」 保存していた解析結果を表示します。
 バージョン情報	QRコードリーダーのバージョンを表示します。

* : miniSDカード挿入時のみ表示されます。

■ QRコード解析画面のメニューを使う

解析結果画面で  **「選択」を押す**

以下の項目が表示されます。表示できる項目は、選択している項目により異なります。

 保存	（▶  「本体メモリ」 または  「miniSD」 ）* 解析結果を保存します。保存した解析結果のファイル名は、QR_YYYYMMDDhhmm.QRCとなります（Y：年、M：月、D：日、h：時、m：分）。ただし、解析結果がvCard/vCalendarの場合、拡張子はそれぞれ「.vcf」/「.vcs」となります。
 コピー	▶  「始点」 ▶  「終点」 解析結果のテキスト内容をコピーします（全角、半角共に128文字まで）。
 発信 ^{*2}	▶  「発信」を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。

☐4 アドレス帳へ登録	☐1 新規	選択した電話番号やEメールアドレス、URLなどをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」60ページ）。
	☐2 追加	<p>◆ アドレス帳を選択し、<input checked="" type="radio"/>【選択】◆登録先を「電話番号1～3」または「Eメールアドレス1～3」を選択し、<input checked="" type="radio"/>【選択】◆<input checked="" type="radio"/>【登録】または☐3【登録】◆☐1【はい】</p> <p>すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号やEメールアドレス、URLなどを追加登録します。</p>
☐5 ライトメール作成*2		選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」78ページ）。
☐6 Eメール作成*3		選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
☐7 URLページへ接続*4		選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。
☐8 ブックマークへ登録*4	◆ タイトルを入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【登録】	選択したURLをブックマークに登録します。

*1：miniSDカード挿入時のみ表示されます。

*2：電話番号を選択した場合のみ表示されます。

*3：Eメールアドレスを選択した場合のみ表示されます。

*4：URLを選択した場合のみ表示されます。

Picisel Viewerを使う

Picisel Viewerでドキュメントを開く

「Picisel Viewer」を追加すると、PDF、Word、Excel、PowerPointのドキュメントをWX310Kで見ることが出来ます。メールに添付されたり、データフォルダ（本体メモリ／miniSDカード）に保存されているデータを選択すると、自動的にPicisel Viewerが起動し、ドキュメントを開きます。ここでは、データフォルダに保存されているPDFファイルを開く手順を説明します。

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶  「その他」 ▶

ドキュメント表示画面

PDFデータを選択し、 [再生]

① — 3/8 — ②

①：ファイル名

②：ページ番号／総ページ数

ご注意

- 表示できるドキュメントのバージョンは、以下のとおりです。また、以下のバージョンで作成されたドキュメントでも、表示できない場合があります。

PDF	バージョン1.2以降（1.5以降追加になった機能は表示しません）
Word	バージョン97以降（2002以降追加になった機能は表示しません）
Excel	バージョン97以降（2002以降追加になった機能は表示しません）
PowerPoint	バージョン97以降（2002以降追加になった機能は表示しません）

- 表示されるレイアウトやフォントは、実際と異なる場合があります。また、一部の図形やオートシェイプは表示できません。

お知らせ

- ドキュメント表示中は、以下の操作が行えます。

<input type="checkbox"/>	ドキュメントを全画面表示します。
	ドキュメントを上／下／左／右に画面移動します。
▲ (PAGE) / ▼ (PAGE)	1画面分、上／下へ画面移動します。
⏏ (シャッター／メモ)	ドキュメントを3／2の倍率で拡大表示します。
⏏ (Lock)	ドキュメントを2／3の倍率で縮小表示します。



■ ドキュメント表示中のメニューを使う

ドキュメント表示画面で 【メニュー】を押す

以下の項目が表示されます。表示される項目は、ドキュメントや選択している内容により異なります。

 1 拡大	ドキュメントを3/2の倍率で拡大表示します。	
 2 縮小	ドキュメントを2/3の倍率で縮小表示します。	
 3 標準に戻す	ドキュメントを画面の幅に合わせて表示します。	
 4 移動	 1 1ページ前へ	1ページ前へ移動します。
	 2 1ページ後へ	1ページ後へ移動します。
	 3 指定のページへ	◆ <input type="radio"/> 【選択】 ◆ 移動したいページ番号を入力し、 <input type="radio"/> 【確定】 指定したページ番号へ移動します。
 5 縦横表示切り替え	ドキュメントの表示を縦または横に切り替えます。	
 6 検索	◆ 検索したい単語を入力し、 <input type="radio"/> 【確定】	
	ドキュメント中の単語を検索します（全角、半角共に128文字まで）。 <input type="radio"/> 【次を検索】を押すと、次の単語をカーソルより後方から検索します。 <input type="radio"/> 【前を検索】を押すと、カーソルより前方を検索します。	
 7 Eメールへ添付	ドキュメントのデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。	



- 全画面表示中は、メニューによる操作が行えません。

● 主な仕様

質量	約123g (バッテリー装着時)
バッテリー質量	約18.8g
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約50.5×100×24 (突起部を除く) (WX310Kを閉じている状態)
連続待受時間	約500時間
連続通話時間	約300分
LCDサイズ (ヨコ×タテ)	240×320ドット
撮影素子	CMOS
有効画素数	約130万画素

● ご注意

- 連続待受時間や連続通話時間は、充電状態や気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより半分以下になる場合があります。

● バッテリーの交換

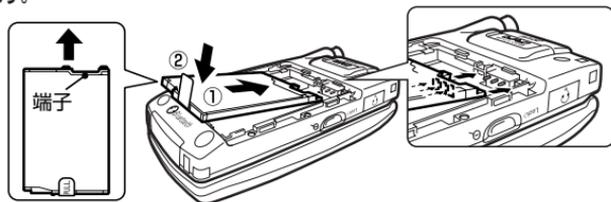
お買い上げ時にはバッテリーは装着されていません。交換する場合は必ず電源をOFFにしてください。

● ご注意

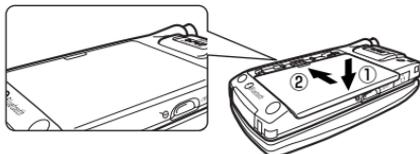
- バッテリーカバーはふくらまないように確実に取り付けてください。ふくらみがある場合は無理に押し込みず、再度取り付け直してください。バッテリーカバーを確実に取り付けないと、水滴などが浸入し、故障の原因となります。
- 取り付け/取りはずしの際にバッテリーに無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。傷害、故障、破損の原因となります。

■ バッテリーを取り付ける場合

- 1** バッテリーを右図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込みます。

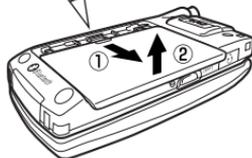


- 2** ①のようにバッテリーカバーを載せ、②の方向にスライドさせてすき間ができないよう確実に取り付けます。

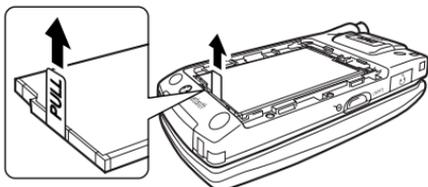


■ バッテリーを取りはずす場合

- 1** バッテリーカバーのAの部分を押しながら、①の方向に止まるまでスライドさせて、②の方向にカバーを持ち上げて取りはずします。



- 2** PULLタブを上引きバッテリーを取りはずします。



● 故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。それでも改善されない場合は、京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

■ 本体について

症状	原因
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● [電源] を長く (2秒以上) 押ししていますか? (→26ページ) ● バッテリーは正しく取り付けられていますか? (→216ページ) ● バッテリーは十分に充電されていますか? (→24ページ)
電話がかかけられない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号が間違っていないですか (市外局番からダイヤルしていますか)? ● [ダイヤル] が表示されていませんか? (→18ページ) ● サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか? アンテナを伸ばしてみてください。(→25ページ) ● [電源] を押ししましたか? (→40ページ) ● 「ダイヤルロック」が設定されていませんか? ダイヤルロックを解除してください。(→158ページ) ● 「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されていませんか? 「許可」に設定してください。(→160ページ) ● 「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか? 「許可」に設定してください。(→160ページ) ● 「スピードダイヤル」が「禁止」に設定されていませんか? 「許可」に設定してください。(→160ページ)
着信音が鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 着信音量が「OFF」に設定されていませんか? (→136ページ) ● マナーモードが設定されていませんか? (→50ページ) ● 「伝言メモ応答時間」が「00秒」に設定されていませんか? (→49ページ) ● 安全運転モードが設定されていませんか? (→52ページ)

症状	原因
電話がかかかってこない。	<ul style="list-style-type: none"> ● サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？ ● 「着信拒否」が設定されていませんか？（→158ページ） ● 電源が入っていますか？（→26ページ）
充電ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプタをコンセントに差し込んでいますか？（→24ページ） ● WX310Kの充電端子は汚れていませんか？ ● USB充電の場合、USBケーブルを接続している機器に問題はありませんか？ ● 「USB充電」が「OFF」に設定されていませんか？（→25ページ） ● 充電台に正しくはめ込まれていますか？（→24ページ）
バッテリーを利用できる時間が短い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 圏外や電波の届きにくい場所でのご利用や、カメラやメール、インターネットなどのご利用が多い場合は、バッテリーの消耗が早くなります。 ● 通常のご使用で利用時間が短い場合はバッテリーの寿命です。交換してください。
相手の声が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 受信音量が最小になっていませんか？（→53ページ）
画面表示が消える。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「節電画面」が設定されていませんか？（→144ページ）
サイドキーを押しても反応がない。	<ul style="list-style-type: none"> ● サイドキー操作無効が設定されていませんか？サブディスプレイに「」が表示されているときはサイドキー操作無効が設定されています。サイドキー操作無効が設定されている場合は、オープン時に、 (Lock) を長く（1秒以上）押し解除してください。（→53ページ）

■Eメール/ライトメールについて

症状	原因
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのエメールアカウント）/ライトメールの送受信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップをされていますか？（→28ページ、70ページ） ● PIAFS接続でのインターネットをご利用の間は、Eメール自動受信/ライトメール受信はできません。 ● 「Eメール保存容量」の受信メール容量、送信メール容量が少なくなっていますか？「Eメール保存容量」の受信メール容量、送信メール容量を増やしてください。（→89ページ） ● オンラインサインアップで「蓄積」が「しない」に設定されていませんか？（→28ページ、70ページ） ● 「ダイヤルアップ設定」の「CLUB AIR-EDGE」の電話番号をお客様ご自身で変更されている場合があります。（→32ページ、114ページ） 以下のとおり設定されているか確認してください。 高速化サービスを申し込んでいない場合：0570570091 # #61 高速化サービスを申し込んでいる場合：0570570092 # #61 ● 「メール接続先」が「CLUB AIR-EDGE」に設定されていますか？（→92ページ）「CLUB AIR-EDGE」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアドレス」が「ON」に設定されていますか？（→92ページ） ● 料金コースを「データバック」、「データバックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
プロバイダーメールの送受信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● プロバイダーのご契約をされていますか？ご契約されている場合、そのプロバイダーがAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。 ● プロバイダーによっては、ウィルコムの電話で接続する場合に別途申し込みやご契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダーへお問い合わせください。

症状	原因										
<p>プロバイダーメールの送受信ができない。</p>	<p><CLUB AIR-EDGE経由 (WX310K単体) の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「接続先/アカウント設定」の「アカウント設定」で「アカウント1」または「アカウント2」に、ご利用になりたいプロバイダーのアカウント情報が登録されていますか？ (→90ページ) 特に下記内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「メールサーバー設定」の「受信サーバー (POP)」の設定と「サーバー詳細設定」の「POPポート番号」は正しいですか？ (通常はポート番号「110」になります) (→91ページ) ・ 「メールサーバー設定」の「送信サーバー (SMTP)」の設定と「サーバー詳細設定」の「SMTPポート番号」は正しいですか？ (通常はポート番号「25」になります) (→91ページ) ● 「メール接続先」が「CLUB AIR-EDGE」に設定されていますか？ 「メール接続先」が「CLUB AIR-EDGE」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアカウント」で、ご自身で登録された「アカウント1」または「アカウント2」が「ON」に設定されていますか？ (→92ページ) <p><プロバイダー経由 (WX310K単体) の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「接続先/アカウント設定」の「アカウント設定」で「アカウント1」または「アカウント2」に、ご利用になりたいプロバイダーのアカウント情報が登録されていますか？ (→90ページ) 特に下記内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「メールサーバー設定」の「受信サーバー (POP)」の設定と「サーバー詳細設定」の「POPポート番号」は正しいですか？ (通常はポート番号「110」になります) (→91ページ) ・ 「メールサーバー設定」の「送信サーバー (SMTP)」の設定と「サーバー詳細設定」の「SMTPポート番号」は正しいですか？ (通常はポート番号「25」になります) (→91ページ) ● 「メール接続先」がご自身が登録された「接続先1」または「接続先2」に設定されていますか？ (→92ページ) 「メール接続先」が「接続先1」または「接続先2」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアカウント」で、ご利用になりたいプロバイダーのアカウントが「ON」に設定されていますか？ (→92ページ) ● WX310K本体のダイヤルアップ設定 (→32、114ページ) は正しいですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、WX310Kは8xパケット方式には対応しておりません。 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>32kbps PIAFS接続の場合</td> <td>：電話番号 + 「# #3」</td> </tr> <tr> <td>64kbps PIAFS接続の場合</td> <td>：電話番号 + 「# #4」</td> </tr> <tr> <td>フレックスチェンジ方式接続の場合</td> <td>：電話番号 + 「# #7」</td> </tr> <tr> <td>1xパケット方式接続の場合</td> <td>：電話番号 + 「# #61」</td> </tr> <tr> <td>4xパケット方式接続の場合</td> <td>：電話番号 + 「# #64」</td> </tr> </table> ・ 正しいユーザーIDを入力してください。 ・ 正しいパスワードを入力してください。 ・ プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 <p>詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。</p> <p><パソコンでのデータ通信の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● USBケーブルはきちんとパソコンに差し込まれていますか？ (→194ページ) ● USBドライバをインストールしていますか？ (→194ページ) ● WX310Kの電源は入っていますか？ (→26ページ) ● データ通信をする場合、「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていますか？ プロバイダーによっては、「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとならない場合があります。(→43ページ) 	32kbps PIAFS接続の場合	：電話番号 + 「# #3」	64kbps PIAFS接続の場合	：電話番号 + 「# #4」	フレックスチェンジ方式接続の場合	：電話番号 + 「# #7」	1xパケット方式接続の場合	：電話番号 + 「# #61」	4xパケット方式接続の場合	：電話番号 + 「# #64」
32kbps PIAFS接続の場合	：電話番号 + 「# #3」										
64kbps PIAFS接続の場合	：電話番号 + 「# #4」										
フレックスチェンジ方式接続の場合	：電話番号 + 「# #7」										
1xパケット方式接続の場合	：電話番号 + 「# #61」										
4xパケット方式接続の場合	：電話番号 + 「# #64」										

症状	原因
<p>プロバイダーメールの送受信ができない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコンのダイヤルアップの設定項目は正しいですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、WX310Kは8×パケット方式には対応していません。 <ul style="list-style-type: none"> 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「# #3」 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「# #4」 フレックスチェンジ方式接続の場合: 電話番号+「# #7」 1×パケット方式接続の場合 : 電話番号+「# #61」 4×パケット方式接続の場合 : 電話番号+「# #64」 ・ 正しいユーザーIDを入力してください。 ・ 正しいパスワードを入力してください。 ・ プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 <p>詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。</p> ● パソコンのダイヤルアップ設定でモデムが「Kyocera PS Modem Port」に設定されていますか？ ● USBマストレージを使用していませんか？USBマストレージを使用している場合は、USBマストレージを終了してください。 ● 正常に接続された状態で、Eメールの送受信ができない場合は、WX310Kの電源を入れ直してください。(→26ページ) ● パソコン環境によっては、常駐するアプリケーションを停止もしくは削除しないと接続できない場合があります。 ● パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置とWX310K（USBケーブル接続）が競合している可能性があります。以下の設定をし、パソコンを再起動してください。 「コントロールパネル」▶「システム」▶「デバイスマネージャ」で競合しているモデムなどを「使用しない」「無効」に設定
<p>Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのエメールアドレス）の自動受信ができない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● プロバイダーメールは自動受信できません。Eメール自動受信ができるのは、ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアドレスのみになりますので、お客様ご自身で受信動作を行ってください。(→81ページ) ● ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアドレスが自動受信できない場合は、以下の内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ オンラインサインアップで、「Eメール自動受信」が設定されていますか？（新着メール通知と同時に自動受信を申し込むことはできません）(→28、70ページ) ・ 「Eメール自動受信機能」が「ON」に設定されていますか？(→91ページ) ・ 着信拒否でウィルコムがサービスに利用する番号「070-696-1000」が設定されていますか？(→158ページ) ・ PIAFS接続でのOpera起動中はEメール受信を行いません。
<p>Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのエメールアドレス）の自動受信設定を「ON」に設定しているが、ライトメールで通知がくる（WX310K単体）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップでライトEメールが「利用する」に設定されているか？(→28、70ページ)
<p>Pメール、DXメールが受信できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Pメール、DXメールには対応していません。直送メールはライトメールのみになります。
<p>添付ファイルが削除されてしまう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「受信行数制限設定」が「ON」に設定されていませんか？「ON」に設定されている場合、受信する一通あたりのメールデータ量を行数で指定されますので、その設定よりも実際のデータ量が大きい場合に添付ファイルが削除される可能性があります。「OFF」に設定されている場合、Eメールの添付ファイルは約350KBまで表示できます。(→90ページ)

症状	原因
添付ファイルが削除されてしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ●オンラインサインアップで、「添付削除」が「する」に設定されていませんか？「添付削除」を「しない」、または「ウィルコム・他社携帯電話／PHSから以外は削除する」に設定してください。(→28、70ページ) ●オンラインサインアップで「ライトEメール」が「利用する」に設定されていませんか？ また、「保存設定」が「保存しない」に設定されていませんか？ (→28、70ページ)
添付ファイルが閲覧できない。	<ul style="list-style-type: none"> ●画像サイズを確認してください。表示できる画像サイズは、横1280ピクセル×縦960ピクセルです。また、画像のファイル形式が違う場合、表示できないことがあります。(→82ページ)
受信メールが文字化けしている。	<ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話やPHS、またはパソコンなどから送信された絵文字は、メールサーバーによっては正常に送受信できない場合があります。(→249ページ) ●パソコンからメールを送信したときは文字化けする場合があります。パソコンのメール設定を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・メール送信方式：テキスト方式 ・メッセージ形式：エンコードなし ・言語：日本語(JIS) ●対応していない絵文字が本文中にあると、文字化けする場合があります。送信者に絵文字を削除して再送信していただくよう依頼してください。
携帯電話やPHSへ画像付きメールを送信しても画像を見ることができない。	<ul style="list-style-type: none"> ●受信できる画像が小さい画面サイズのみ携帯電話やPHS、カメラで撮影した画像を送信する場合、撮影した画像を一度データフォルダに保存してください。データフォルダからその画像を選択し、データ再生中のメニューから「縮小保存」を選択すると、画像サイズが小さくなります。その画像をメールに添付すると送信が可能です。(→129ページ)
オンラインサインアップができない(ユーザーネームが登録できない)。	<ul style="list-style-type: none"> ●メールアドレスに以下のような不適当な入力をしていませんか？ (→28、70ページ) <ul style="list-style-type: none"> ・「.(ドット)」などを入力していませんか？入力可能な文字は、半角英数字と「- (ハイフン)」、「_ (アンダーバー)」です。 ・先頭にスペースが入っていませんか？ ・「@」より右側は入力しないでください。 ・頭文字は必ず英字にしてください。 ・3文字以下または21文字以上入力していませんか？ ●既に登録されているユーザーネームは登録できません。 ●料金コースを「データバック」、「データバックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
エラーメールが返信されてくる。	<ul style="list-style-type: none"> ●「MAILER-DAEMON」：送信先のメールアドレスを間違えていませんか？ ●「相手のホストにより送信できませんでした」：送信先の設定が、オンラインサインアップで「蓄積」が「しない」に設定されています。送信者にオンラインサインアップで「蓄積」を「する」に設定してもらおうよう依頼してください。
Eメールの本文が途中で切れてしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ●オンラインサインアップで「ライトEメール」が「利用する」に設定されていませんか？ (→28、70ページ) ●「受信行数制限設定」が「ON」に設定されていませんか？また、受信行数以上のメールを受信しようとしていませんか？ (→90ページ)
「ヨンデナイEメールアリ」のメールがくる。	<ul style="list-style-type: none"> ●Eメール受信を行ってください。(→81ページ) ●ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの未確認メール通知です。未確認のメールをご確認ください。このメールが不要な場合にはオンラインサインアップで「未確認メール通知」を「しない」に設定してください。(→28、70ページ) <ul style="list-style-type: none"> ※ 圏外などでメッセージが届かなかった場合のリトライ動作は、以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・12時間のリトライ時間が設けられます。 ・リトライ時にサーバーの受信フォルダを見て判断します。

症状	原因
「ヨンデナイEメールアリ」のメールがくる。	●「受信行数制限設定」を「ON」に設定し、さらに「Eメール削除設定」を「保存」に設定しておく、サーバー内に保存されたEメールが未確認状態になり、未確認メール通知が送信されます。どちらかの設定を変更してください。
「Eメールガトドキマシタ」のメールがくる。	●Eメール受信を行ってください。(→81ページ) ●ウィルコムオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの新着メール通知です。このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「Eメール自動受信」に設定するか、「Eメール自動受信/新着メール通知」を「しない」に設定してください。(→28、70ページ)
「キゲンマチカノEメールアリ」のメールがくる。	●ウィルコムオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの期限到来メール通知です。「Eメール削除設定」を「保存」に設定していませんか？ ●このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「期限到来メール通知」を「しない」に設定してください。(→28、70ページ)
「ジュシンゲンドデス」のメールが届く。	●ウィルコムオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの受信限度メール通知です。「Eメール削除設定」を「保存」に設定していませんか？ ●このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「受信限度メール通知」を「しない」に設定してください。(→28、70ページ)
Eメール(ウィルコムオンラインサインアップで取得したEメールアカウント)お知らせが付いてくる。	●ウィルコムオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのお知らせです。お知らせが付かないようにするには、オンラインサインアップで「お知らせ」を「つけない」に設定してください。(→28、70ページ)
Eメール(ウィルコムオンラインサインアップで取得したEメールアカウント)に広告が付いてくる。	●ウィルコムオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの未承諾広告です。広告が付かないようにするには、オンラインサインアップで「未承諾広告メール拒否」を「する」に設定してください。(→28、70ページ)
どのEメールを受信しても発信者が070-696-1000で本文に相手のメールアドレスが入ってしまう。	●オンラインサインアップで「ライトEメール」を「利用する」に設定されていませんか？「ライトEメール」を「利用しない」に設定してください。「070-696-1000」はウィルコムがサービスに利用する番号です。(→28、70ページ)

■インターネットのご利用について

症状	原因
インターネットに接続できない。	●「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとながらないことがあります。(→43ページ) <CLUB AIR-EDGE経由(WX310K単体)の場合> ●オンラインサインアップをされていますか？(→28、70ページ) ●Operaの「接続先設定」が、「CLUB AIR-EDGE」に設定されていますか？(→110ページ) ●料金コースを「データバック」、「データバックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。 <プロバイダ経由(WX310K単体)の場合> ●プロバイダのご契約をされていますか？ご契約されていない場合は、PRINで設定することも可能です。 ●プロバイダがAIR-EDGEに対応しているか確認してください。 ●プロバイダによっては、ウィルコムの電話で接続する場合に別途申し込みや契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダへお問い合わせください。 ●WX310K本体のダイヤルアップ設定(→32、114ページ)は正しいですか？ ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、WX310Kは8xパケット方式には対応していません。 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「# #3」 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「# #4」 フレックスチェンジ方式接続の場合 : 電話番号+「# #7」 1xパケット方式接続の場合 : 電話番号+「# #61」 4xパケット方式接続の場合 : 電話番号+「# #64」

症状	原因
インターネットに接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいユーザーIDを入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 <p>詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Operaの「接続先設定」が「接続先1」または「接続先2」（お買い上げ時の設定）に設定をされていますか？（→110ページ） <p><パソコンでのデータ通信の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ●USBケーブルはきちんとパソコンに差し込まれていますか？（→194ページ） ●USBドライバをインストールしていますか？（→194ページ） ●WX310Kの電源は入っていますか？（→26ページ） ●パソコンのダイヤルアップの設定項目は正しいですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、WX310Kは8xパケット方式には対応しておりません。 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「# #3」 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「# #4」 フレックスチェンジ方式接続の場合 : 電話番号+「# #7」 1xパケット方式接続の場合 : 電話番号+「# #61」 4xパケット方式接続の場合 : 電話番号+「# #64」 ・正しいユーザーIDを入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 <p>詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パソコンのダイヤルアップ設定でモデムが「Kyocera PS Modem Port」に設定されていますか？ ●USBマストレージを使用していませんか？USBマストレージを使用している場合は、USBマストレージを終了してください。 ●正常に接続された状態で、インターネット接続できない場合は、WX310Kの電源を入れ直してください。（→26ページ） ●パソコン環境によっては、常駐するアプリケーションを停止もしくは削除しないと接続できない場合があります。 ●パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置とWX310K（USBケーブル接続）が競合している可能性があります。以下の設定をし、パソコンを再起動してください。 「コントロールパネル」▶「システム」▶「デバイスマネージャ」で競合しているモデムなどを「使用しない」「無効」に設定
インターネットに接続したがWebページがうまく表示されない（WX310K単体）。	<ul style="list-style-type: none"> ●パソコン向けのWebページでは、容量が大きすぎて表示できなかったり、途中で切れてしまう場合があります。 ●Javaを使ったWebページは表示できない場合があります。 ●URLを間違えていませんか？（→103ページ） ●「表示モード」を変更してみましたか？ フレームで分割されたWebページは、Operaの「表示モード」を「フルスクリーンモード」に切り替えると表示できます（「クータイモード」では、フレームで分割されたWebページが表示できません）。（→96、110ページ） ●以下の「Opera（Web）設定」を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・「画像表示」が「OFF」に設定されていませんか？（→110ページ） ・「BGM再生」が「OFF」に設定されていませんか？（→110ページ） ・「Cookie利用」が「しない」に設定されていませんか？（→110ページ） ・「JavaScript」が「OFF」に設定されていませんか？（→110ページ）

症状	原因
インターネットに接続したがWebページがうまく表示されない(WX310K単体)。	<ul style="list-style-type: none"> ●パソコン向けのWebページでは、ブラウザを制限しているものもあり、表示できないことがあります。 ●「ユーザーエージェント」を切り替えてみてください。(→113ページ) ●フルスクリーンモード時、左上部分に何も配置されていないWebページを表示していませんか？スクロールしてみてください。
文字化けする。	<ul style="list-style-type: none"> ●外国語のフォントをサポートしていないため、日本語、英語以外のWebページでは文字化けが発生します。 ●Operaの「文字コード」を変更してください。(→104ページ)
i-mode,Vodafone live!, Ezwebの専用Webページが閲覧できない。	<ul style="list-style-type: none"> ●Webページ側で、専用端末以外からの接続を拒否するような設定をしている場合は閲覧できません。

■ディスプレイ表示

症状	原因
アドレス帳に登録している相手からの着信時(受信時)に、名前表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●アドレス帳に登録している相手のデータがシークレット登録されていませんか？(→61ページ) ●アドレス帳に登録した電話番号の前に、「184」、「186」が付いていませんか？ <p><アドレス帳に登録しているすべての相手の名前表示がされない場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ●サブディスプレイの「着信番号表示」が「OFF」に設定されていませんか？(→142ページ) ●「名前表示」が「OFF」に設定されていませんか？(→142ページ) ●「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか？(→160ページ) <p><アドレス帳に登録している一部の相手からのみ名前表示がされない場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ●アドレス帳登録が正しくされていない可能性があります。再度登録してください。着信履歴(受信メールの宛先一覧)から新規でアドレス帳登録し、以前の登録を削除して改善されるか確認してください。また、アドレス帳の登録した電話番号と着信(受信)した電話番号が完全に一致しないと「名前表示」はしません(サブアドレス付の着信の場合などは、サブアドレスまでアドレス帳登録しないと「名前表示」はしません)。(→60ページ) ●同じ電話番号を2重に登録していませんか？2重に登録している場合は、その電話番号から電話がかかってきた場合、アドレス帳No.の小さいアドレス帳に登録した名前表示をします。 ●アドレス帳に登録している相手が、番号非通知で電話をかけていませんか？
サブディスプレイの表示が切り替わっている。	<ul style="list-style-type: none"> ●サブディスプレイの照明が点灯しているうちに] (シャッター/メモ) を押すと切り替わります。(→20ページ)
サブディスプレイの照明が付かない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源が入っていますか？(→26ページ) ●サブディスプレイの「照明(LED)点灯」が「OFF」、または「LED色設定」の各状態時設定が「OFF」に設定されていませんか？(→142ページ)
着信履歴の最後に「…」と表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ●「文字サイズ」が「大」または「中」に設定されていませんか？「文字サイズ」を「中」に設定している場合は、不在着信などのアイコンが表示されているときに「…」が表示されます。(→144ページ)
シークレットモードを「ON」に設定してアドレス帳登録をし、シークレットモードを「OFF」に戻したがアドレス帳が見えたままになっている。	<ul style="list-style-type: none"> ●アドレス帳登録の際、「シークレット設定」を「ON」に設定してください。(→61ページ)
サイドキーを押してもサブディスプレイの表示が変更できず、バックライトも点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●サイドキー操作無効が設定されていませんか？] (Lock) を長く(1秒以上)押し解除してください。(→53ページ)
ディスプレイの右下の顔のマークの横に数字が表示されている。	<ul style="list-style-type: none"> ●録音件数の表示です。(→47、48ページ) ●録音が3件入っていると「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直してください」とアナウンスが相手に流れます。
ディスプレイの右下に車のマークが表示されている。	<ul style="list-style-type: none"> ●安全運転モードが設定されています。設定を解除するには、待受画面で[安全] を長く(1秒以上)押ししてください。(→52ページ)

●故障とお考えになる前に

■その他

症状	原因
着信履歴をみると電話番号の後に「*123」のように表示する。	●発信元がISDN回線で会社の内線があるような場合に表示されます。
「センター留守電あり」と表示される。	●ウィルコム®の留守番電話サービスで、メッセージをお預かりしている通知です。  を押してダイヤルし、メッセージを聞いてください。(→198ページ)
アラームが時間通りに鳴らない。	●アラームの設定時間に電源を切っているなどの場合は、時間通りに鳴りません。(→169ページ)
急にモデムが認識しなくなりました。	●電源を入れ直してください。(→26ページ) ●USBマストレージを使用していませんか？
miniSDカードの操作ができません。	●miniSDカードがminiSDカードスロットに挿入されていますか？miniSDカードによっては、フォーマットしないと使えないものがあります。WX310Kでフォーマットしてから使用してください。(→134ページ) ●バッテリー残量が少なくなっていますか？バッテリー残量が少ないと、miniSDカードを利用できない場合があります。(→18ページ)
Bluetooth™のダイヤルアップの操作ができません。	●WX310KのBluetooth™アプリケーションを起動していますか？Bluetoothメニューから「ダイヤルアップ接続待ち」を選択してください。(→188ページ) ●パソコン・PDAには、Bluetooth™モデムがインストールされていますか？パソコン・PDA側から、WX310Kを探索して、Bluetooth™接続を行ってください。
Bluetooth™のヘッドセットで通話できません。	●WX310KのBluetooth™アプリケーションを起動していますか？Bluetoothメニューから「ヘッドセット接続」を選択し、WX310Kとヘッドセット機器を接続してください。(→187ページ) ●ヘッドセット機器の電源は入っていますか？
Bluetooth™のハンズフリーで通話できません。	●WX310KのBluetooth™アプリケーションを起動していますか？Bluetoothメニューから「ハンズフリー接続」を選択し、WX310Kとハンズフリー機器を接続してください。(→188ページ) ●ハンズフリー機器の電源は入っていますか？
マストレージが利用できません。	●パソコンに、USBケーブルのドライバがインストールされていますか？(→194ページ) ●USBケーブルで、パソコンとWX310Kを接続していますか？「アクセサリ」から「USBマストレージ」を起動してください。(→178ページ) ●「USBモード」が正しく設定されていますか？(→195ページ) ●WX310KにminiSDカードが挿入されていますか？(→9ページ)

■エラーメッセージについて (WX310K単体)

症状	原因
「サーバーが見つかりません」(メール時のみ出るエラーメッセージ)	●「メール設定」▶「接続先/アカウント設定」▶「アカウント設定」▶「アカウント1」または「アカウント2」▶「メールサーバー設定」で以下の項目を確認してください。(→91ページ) ・受信サーバー (POP)の設定が間違えていませんか？(→91ページ) ・送信サーバー (SMTP)の設定が間違えていませんか？(→91ページ) ・受信サーバー (POP)・送信サーバー (SMTP)の設定が正しい場合、DNSサーバーが認識されていないので、DNSサーバー設定を確認してください。DNS自動取得ですか？プロバイダーから指示があった場合は、以下の手順でDNSを設定してください。(→32、114ページ) 「機能」▶「その他設定」▶「ダイヤルアップ設定」▶「接続先1」または「接続先2」▶「詳細設定」▶「DNS自動取得」▶「OFF」 プロバイダーより指定された「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」を設定してください。

症状	原因
「サーバーが見つかりません」 (メール時のみに出るエラーメッセージ)	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。(→32、114ページ) <ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、WX310Kは8xパケット方式には対応していません。 <ul style="list-style-type: none"> 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「# #3」 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「# #4」 フレックスチェンジ方式接続の場合 : 電話番号+「# #7」 1xパケット方式接続の場合 : 電話番号+「# #61」 4xパケット方式接続の場合 : 電話番号+「# #64」 ● 「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・「ユーザーID」の設定を間違えていませんか？(→32、114ページ) ・「パスワード」の設定を間違えていませんか？(→32、114ページ) ● 「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？(→43ページ)
「ログインに失敗しました」	<p><プロバイダーへのダイヤルアップ接続の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・「ユーザーID」の設定が間違えていませんか？(→32、114ページ) ・「パスワード」の設定が間違えていませんか？(→32、114ページ) ● メールサーバー設定のアカウント名が正しく入力されていますか？(→29、90ページ) <p><CLUB AIR-EDGE経由の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップが正しくされなかった可能性があります。オンラインサインアップをやり直してから、再度接続してください。(→28、70ページ)
「サーバーにメールがありません」	<ul style="list-style-type: none"> ● ご利用になりたい受信メールアカウントが「ON」になっていますか？
「メモリーがいっぱいです」	<ul style="list-style-type: none"> ● 「Eメール保存容量」の受信メール容量が少ない可能性があります。「Eメール保存容量」の受信メール容量を現在の設定より増やしてください。(→89ページ) ● WX310Kの本体メモリが一杯の状態です。以下の操作を行い、メモリの空き容量を増やしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・アドレス帳データ・メールデータ・データフォルダのデータをバックアップ(→133ページ)し、不要なファイルを削除(→65、88、132ページ)してください。 ・未読メールを既読にしてください。(→80ページ) ・保護メールを解除してください。(→89ページ) ● サーバーに大きなメールがあるような場合は、「受信行数制限設定」を「ON」に設定し、「受信行数」を「0」に設定して受信動作を行ってください。(→90ページ) その場合、メール本文は受信せず、ヘッダーのみ受信します。 ● 本体メモリの空き容量を超えているため、表示できません。本体メモリのバックアップ(→133ページ)をし、不要なファイルを削除(→65、88、132ページ)してください。ただし、不要なファイルを削除しても表示できないWebページもあります。
「通信切断」	<ul style="list-style-type: none"> ● 認証方式はPOPですか？POP before SMTP認証なのか、SMTP認証なのか確認してください。 ● POPサーバーおよびSMTPサーバーのポート番号は正確ですか？(→91ページ) ● 違うサーバーにアクセスしている可能性があります。もう一度、POPサーバーやSMTPサーバーの設定をご確認ください。(→91ページ)
「通信失敗」	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップをされていますか？(→28、70ページ)
「これ以上作成できません」	<ul style="list-style-type: none"> ● データフォルダの空き容量を確認し、不要なファイルを削除してください。(→132ページ) ● 送信メール保存領域を増やしてください。(→89ページ)
「ネットワークに問題があります」	<ul style="list-style-type: none"> ● ダイヤルアップの「プロキシ設定」を確認してください。(→115ページ)

症状	原因
「設定無し」	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップをされていますか？ (→28、70ページ) ● アカウントの設定はしましたか？ (→90ページ) ● 「メール接続先」は、ご自分の使用したい接続先になっていますか？ (→92ページ)
「リモートサーバーが見つかりません」 (Opera時にのみ出るエラーメッセージ)	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。(→32、114ページ) <ul style="list-style-type: none"> ・ DNSサーバーが認識されていないので、DNSを以下の手順で設定してください。(→32、114ページ) 「機能」 ▶ 「その他設定」 ▶ 「ダイヤルアップ設定」 ▶ 「接続先1」または「接続先2」 ▶ 「詳細設定」 <ul style="list-style-type: none"> プロバイダーより指定された「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」を設定してください。 ● 「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。(→32、114ページ) <ul style="list-style-type: none"> ・ ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、WX310Kは8xパケット方式には対応しておりません。 <ul style="list-style-type: none"> 32kbps PIAFS接続の場合 ：電話番号+「# #3」 64kbps PIAFS接続の場合 ：電話番号+「# #4」 フレックスレンジ方式接続の場合 ：電話番号+「# #7」 1xパケット方式接続の場合 ：電話番号+「# #61」 4xパケット方式接続の場合 ：電話番号+「# #64」 ● 「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ユーザーID」の設定が間違えていませんか？ (→32、114ページ) ・ 「パスワード」の設定が間違えていませんか？ (→32、114ページ) ● URLを間違えていませんか？ (→103ページ)
「接続に失敗しました。」	<ul style="list-style-type: none"> ● 「」の表示になっていませんか？電波状況の良いところへ移動してください。 ● Opera接続時、「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？ (→43ページ) ● ダイヤルアップ設定の電話番号を間違えていませんか？「CLUB AIR-EDGE」に接続する場合、下記の番号になっているか確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> 高速化サービスを利用していない場合 ：0570570091##61 高速化サービスを利用している場合 ：0570570092##61
「メモリが不足しています。」	<ul style="list-style-type: none"> ● 動画など重いWebページはキャッシュが不足して、表示できない場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ Webページのサイズや画像の数/大きさによって、表示できないことがあります。
「サイズオーバーのため削除しました」	<ul style="list-style-type: none"> ● 「受信行数制限設定」を「ON」に設定している場合、受信するメールのサイズが大きいと表示されることがあります。受信行数を増やすか、「受信行数制限設定」を「OFF」に設定してください。(→90ページ)

● アフターサービスについて

保証書について

保証書は裏表紙に印刷されています。保証書に「お買い上げ日」および「取扱店」が記載されているかご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、ウィルコムサービスセンター、または京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

●ご連絡いただく際には以下のことをお知らせください。

- ・品名 : WX310K
- ・製造番号 : 本体に記載されています。
- ・ご購入日、ならびに故障や異常の内容（できるだけ詳しく）
- ・お客様のご連絡先とお名前

●修理をご依頼の際は、お買い上げいただいたセット（WX310K本体、充電器ほか）をすべてお持ちください。

保証期間中	保証書に記載された規定に基づき修理いたします。
保証期間が過ぎた場合	修理によりご使用が可能な場合は、お客様のご希望により有償修理させていただきます。

● ご注意

- メモリの内容（アドレス帳など）は修理の際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリ内容が変化／消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 保証期間中の修理は、正常なご使用状態において製品が故障した場合に、規定に基づいて修理いたします。

● お知らせ

- 保証期間内でも有償修理となる場合があります。
 - ・保証書の提示がない場合
 - ・保証書にお買い上げ日、お客様のお名前、販売店印など、必要事項の記入がない場合。または、記載内容が書き換えられている場合
 - ・故障の原因が取り扱い上の不注意と認められた場合（例えば、落としたり、ぶつかけたりして故障した場合や、雨などで濡らしてしまった場合、水の中に落としてしまった場合など）
 - ・不適切な修理や改造が故障の原因と認められた場合
 - ・消耗品（バッテリーなど）の交換
- 天災地変、火災、水害などによる故障の場合

補修用性能部品について

当社は、このWX310K本体およびその周辺機器の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）を、製造終了後7年間保有しております。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明の点がございましたら、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ウィルコムの電話からお問い合わせの場合 : 局番なしの116

一般電話からお問い合わせの場合 : 0120-921-156

受付時間 : 9 : 00 ~ 21 : 00 (日、祝日は除く)

● 漢字コード一覧

8140	~	8160	+	8180	□	81A0	81C0
8141		8161	=	8181	■	81A1	81C1
8142	!	8162	#	8182	▲	81A2	81C2
8143	@	8163	<	8183	△	81A3	81C3
8144	^	8164	>	8184	▽	81A4	81C4
8145	*	8165	8	8185	▼	81A5	81C5
8146	~	8166	9	8186	*	81A6	81C6
8147	~	8167	0	8187	*	81A7	81C7
8148	~	8168	1	8188	*	81A8	81C8
8149	~	8169	2	8189	*	81A9	81C9
814A	~	816A	3	818A	*	81AA	81CA
814B	~	816B	4	818B	*	81AB	81CB
814C	~	816C	5	818C	*	81AC	81CC
814D	~	816D	6	818D	*	81AD	81CD
814E	~	816E	7	818E	*	81AE	81CE
814F	~	816F	8	818F	*	81AF	81CF
8150	~	8170	9	8190	*	81B0	81D0
8151	~	8171	0	8191	*	81B1	81D1
8152	~	8172	1	8192	*	81B2	81D2
8153	~	8173	2	8193	*	81B3	81D3
8154	~	8174	3	8194	*	81B4	81D4
8155	~	8175	4	8195	*	81B5	81D5
8156	~	8176	5	8196	*	81B6	81D6
8157	~	8177	6	8197	*	81B7	81D7
8158	~	8178	7	8198	*	81B8	81D8
8159	~	8179	8	8199	*	81B9	81D9
815A	~	817A	9	819A	*	81BA	81DA
815B	~	817B	0	819B	*	81BB	81DB
815C	~	817C	1	819C	*	81BC	81DC
815D	~	817D	2	819D	*	81BD	81DD
815E	~	817E	3	819E	*	81BE	81DE
815F	~	817F	4	819F	*	81BF	81DF

≡	81E0		825F	827F	あ	829F
≡	81E1	8240	A	8280	あ	82A0
≡	81E2	8241	B	8281	い	82A1
≡	81E3	8242	C	8282	い	82A2
≡	81E4	8243	D	8283	う	82A3
≡	81E5	8244	E	8284	う	82A4
≡	81E6	8245	F	8285	え	82A5
≡	81E7	8246	G	8286	え	82A6
≡	81E8	8247	H	8287	お	82A7
≡	81E9	8248	I	8288	お	82A8
≡	81EA	8249	J	8289	か	82A9
≡	81EB	824A	K	828A	か	82AA
≡	81EC	824B	L	828B	き	82AB
≡	81ED	824C	M	828C	き	82AC
≡	81EE	824D	N	828D	く	82AD
≡	81EF	824E	O	828E	く	82AE
≡	81F0	824F	P	828F	け	82AF
≡	81F1	0	1	8250	け	82B0
≡	81F2	1	2	8251	ご	82B1
≡	81F3	2	3	8252	ご	82B2
≡	81F4	3	4	8253	こ	82B3
≡	81F5	4	5	8254	こ	82B4
≡	81F6	5	6	8255	さ	82B5
≡	81F7	6	7	8256	さ	82B6
≡	81F8	7	8	8257	し	82B7
≡	81F9	8	9	8258	し	82B8
≡	81FA	8259	8279	す	82B9	
≡	81FB	825A	827A	せ	82BA	
○	81FC	825B	827B	せ	82BB	
	81FD	825C	827C	そ	82BC	
	81FE	825D	827D	そ	82BD	
	81FF	825E	827E	だ	82BE	

ち	82BF	め	82DF	82FF	タ	835E	ミ	837E
ち	82C0	も	82E0	ア	8340	835F	ム	837F
ち	82C1	も	82E1	アイ	8341	8360	メ	8380
ち	82C2	や	82E2	アイ	8342	8361	メ	8381
ち	82C3	や	82E3	イ	8343	8362	メ	8382
ち	82C4	ゆ	82E4	イ	8344	8363	メ	8383
ち	82C5	ゆ	82E5	ウ	8345	8364	メ	8384
ち	82C6	よ	82E6	ウ	8346	8365	メ	8385
ち	82C7	ら	82E7	エ	8347	8366	メ	8386
ち	82C8	ら	82E8	エ	8348	8367	メ	8387
ち	82C9	る	82E9	オ	8349	8368	メ	8388
ち	82CA	る	82EA	オ	8349	8369	メ	8389
ち	82CB	わ	82EB	カ	834A	836A	メ	838A
ち	82CC	わ	82EC	カ	834B	836B	メ	838B
ち	82CD	わ	82ED	キ	834C	836C	メ	838C
ち	82CE	あ	82EE	キ	834D	836D	メ	838D
ち	82CF	あ	82EF	ク	834E	836E	メ	838E
ち	82D0	を	82F0	ク	834F	836F	メ	838F
ち	82D1	を	82F1	ケ	8350	8370	メ	8390
ち	82D2	を	82F2	ケ	8351	8371	メ	8391
ち	82D3	ふ	82F3	コ	8352	8372	メ	8392
ち	82D4	ふ	82F4	コ	8353	8373	メ	8393
ち	82D5	ぶ	82F5	サ	8354	8374	メ	8394
ち	82D6	ぶ	82F6	サ	8355	8375	メ	8395
ち	82D7	べ	82F7	シ	8356	8376	メ	8396
ち	82D8	べ	82F8	シ	8357	8377	メ	8397
ち	82D9	べ	82F9	ス	8358	8378	メ	8398
ち	82DA	ほ	82FA	ス	8359	8379	メ	8399
ち	82DB	ほ	82FB	セ	835A	837A	メ	839A
ち	82DC	ま	82FC	セ	835B	837B	メ	839B
ち	82DD	ま	82FD	ソ	835C	837C	メ	839C
ち	82DE	ま	82FE	ソ	835D	837D	メ	839D

A	839E	83BE	83DE	83FE	乙	845D
B	839F	83BF	83DF	83FF	ヨ	845E
Γ	83A0	α	83E0	A	8440	8460
Δ	83A1	β	83C1	B	8441	8461
Ε	83A2	γ	83C2	Γ	8442	8462
Z	83A3	δ	83C3	Δ	8443	8463
H	83A4	ε	83C4	Ε	8444	8464
I	83A5	η	83C5	Ε	8445	8465
Θ	83A6	θ	83C6	E	8446	8466
K	83A7	ι	83C7	Ж	8447	8467
Λ	83A8	κ	83C8	Z	8448	8468
Λ	83A9	λ	83C9	З	8449	8469
M	83AA	μ	83CA	83EA	844A	846A
N	83AB	ν	83CB	83EB	844A	846A
Ξ	83AC	ξ	83CC	83EC	844B	846B
Ο	83AD	ο	83CD	83ED	844C	846C
Π	83AE	π	83CE	83EE	M	844D
P	83AF	ρ	83CF	83EF	H	844E
Σ	83B0	σ	83D0	83FO	O	844F
T	83B1	τ	83D1	83F1	Π	8450
Υ	83B2	υ	83D2	83F2	P	8451
Φ	83B3	φ	83D3	83F3	C	8452
X	83B4	χ	83D4	83F4	T	8453
Χ	83B5	ψ	83D5	83F5	Y	8454
Ω	83B6	ω	83D6	83F6	Φ	8455
	83B7		83D7	83F7	X	8456
	83B8		83D8	83F8	Ψ	8457
	83B9		83D9	83F9	Υ	8458
	83BA		83DA	83FA	Ψ	8459
	83BB		83DB	83FB	Ψ	845A
	83BC		83DC	83FC	Ψ	845B
	83BD		83DD	83FD	bl	845C

■は規格外コードです。

M	847D	849D	± 84BD	84DD	84FD	855C	857C	859C	85BC	85DC
H	847E	849E	± 84BE	84DE	84FE	855D	857D	859D	85BD	85DD
	847F	849F	84BF	84DF	84FF	855E	857E	859E	85BE	85DE
O	8480	84A0	84C0	84E0		855F	857F	859F	85BF	85DF
P	8481	84A1	84C1	84E1	8540	8560	8580	85A0	85C0	85E0
P	8482	84A2	84C2	84E2	8541	8561	8581	85A1	85C1	85E1
C	8483	84A3	84C3	84E3	8542	8562	8582	85A2	85C2	85E2
T	8484	84A4	84C4	84E4	8543	8563	8583	85A3	85C3	85E3
Y	8485	84A5	84C5	84E5	8544	8564	8584	85A4	85C4	85E4
Φ	8486	84A6	84C6	84E6	8545	8565	8585	85A5	85C5	85E5
X	8487	84A7	84C7	84E7	8546	8566	8586	85A6	85C6	85E6
Ц	8488	84A8	84C8	84E8	8547	8567	8587	85A7	85C7	85E7
Ч	8489	84A9	84C9	84E9	8548	8568	8588	85A8	85C8	85E8
Ш	848A	84AA	84CA	84EA	8549	8569	8589	85A9	85C9	85E9
Щ	848B	84AB	84CB	84EB	854A	856A	858A	85AA	85CA	85EA
Ъ	848C	84AC	84CC	84EC	854B	856B	858B	85AB	85CB	85EB
Ы	848D	84AD	84CD	84ED	854C	856C	858C	85AC	85CC	85EC
Ь	848E	84AE	84CE	84EE	854D	856D	858D	85AD	85CD	85ED
Э	848F	84AF	84CF	84EF	854E	856E	858E	85AE	85CE	85EE
Ю	8490	84B0	84D0	84F0	854F	856F	858F	85AF	85CF	85EF
Я	8491	84B1	84D1	84F1	8550	8570	8590	85B0	85D0	85F0
	8492	84B2	84D2	84F2	8551	8571	8591	85B1	85D1	85F1
	8493	84B3	84D3	84F3	8552	8572	8592	85B2	85D2	85F2
	8494	84B4	84D4	84F4	8553	8573	8593	85B3	85D3	85F3
	8495	84B5	84D5	84F5	8554	8574	8594	85B4	85D4	85F4
	8496	84B6	84D6	84F6	8555	8575	8595	85B5	85D5	85F5
	8497	84B7	84D7	84F7	8556	8576	8596	85B6	85D6	85F6
	8498	84B8	84D8	84F8	8557	8577	8597	85B7	85D7	85F7
	8499	84B9	84D9	84F9	8558	8578	8598	85B8	85D8	85F8
	849A	84BA	84DA	84FA	8559	8579	8599	85B9	85D9	85F9
	849B	84BB	84DB	84FB	855A	857A	859A	85BA	85DA	85FA
	849C	84BC	84DC	84FC	855B	857B	859B	85BB	85DB	85FB

85FC	865B	867B	869B	86BB	86DB	86FB	VII 875A	877A	879A
85FD	865C	867C	869C	86BC	86DC	86FC	VIII 875B	877B	879B
85FE	865D	867D	869D	86BD	86DD	86FD	IX 875C	877C	879C
85FF	865E	867E	869E	86BE	86DE	86FE	X 875D	877D	879D
	865F	867F	869F	86BF	86DF	86FF	875E	877E	879E
8640	8660	8680	86A0	86C0	86E0	① 8740	875F	877F	879F
8641	8661	8681	86A1	86C1	86E1	② 8741	8760	8780	87A0
8642	8662	8682	86A2	86C2	86E2	③ 8742	8761	8781	87A1
8643	8663	8683	86A3	86C3	86E3	④ 8743	8762	8782	87A2
8644	8664	8684	86A4	86C4	86E4	⑤ 8744	8763	8783	87A3
8645	8665	8685	86A5	86C5	86E5	⑥ 8745	8764	8784	87A4
8646	8666	8686	86A6	86C6	86E6	⑦ 8746	8765	8785	87A5
8647	8667	8687	86A7	86C7	86E7	⑧ 8747	8766	8786	87A6
8648	8668	8688	86A8	86C8	86E8	⑨ 8748	8767	8787	87A7
8649	8669	8689	86A9	86C9	86E9	⑩ 8749	8768	8788	87A8
864A	866A	868A	86AA	86CA	86EA	⑪ 874A	8769	8789	87A9
864B	866B	868B	86AB	86CB	86EB	⑫ 874B	8770	8790	87AA
864C	866C	868C	86AC	86CC	86EC	⑬ 874C	8771	8791	87AB
864D	866D	868D	86AD	86CD	86ED	⑭ 874D	8772	8792	87AC
864E	866E	868E	86AE	86CE	86EE	⑮ 874E	8773	8793	87AD
864F	866F	868F	86AF	86CF	86EF	⑯ 874F	8774	8794	87AE
8650	8670	8690	86A0	86C0	86F0	⑰ 8750	8775	8795	87AF
8651	8671	8691	86A1	86C1	86F1	⑱ 8752	8776	8796	87B0
8652	8672	8692	86A2	86C2	86F2	⑳ 8753	8777	8797	87B1
8653	8673	8693	86A3	86C3	86F3	㉑ 8755	8778	8798	87B2
8654	8674	8694	86A4	86C4	86F4	㉒ 8756	8779	8799	87B3
8655	8675	8695	86A5	86C5	86F5	I 8757	8780	879A	87B4
8656	8676	8696	86A6	86C6	86F6	II 8758	8781	879B	87B5
8657	8677	8697	86A7	86C7	86F7	III 8759	8782	879C	87B6
8658	8678	8698	86A8	86C8	86F8	IV 875A	8783	879D	87B7
8659	8679	8699	86A9	86C9	86F9	V 875B	8784	879E	87B8
865A	867A	869A	86AA	86CA	86FA	VI 875C	8785	879F	87B9

87BA	87DA	87FA	8859	8879	8899	88B8	88D7	88F7	8955
87BB	87DB	87FB	885A	887A	889A	88B9	88D8	88F8	8956
87BC	87DC	87FC	885B	887B	889B	88BA	88D9	88F9	8957
87BD	87DD	87FD	885C	887C	889C	88BB	88DA	88FA	8958
87BE	87DE	87FE	885D	887D	889D	88BC	88DB	88FB	8959
87BF	87DF	87FF	885E	887E	889E	88BD	88DC	88FC	895A
87C0	87E0		885F	887F		88BE	88DD	88FD	895B
87C1	87E1	8840	8860	8880	【あ】	88BF	88DE	88FE	895C
87C2	87E2	8841	8861	8881	亜	88C0	88DF	88FF	895D
87C3	87E3	8842	8862	8882	唾	88C1	88E0		895E
87C4	87E4	8843	8863	8883	娃	88C2	88E1	8940	895F
87C5	87E5	8844	8864	8884	阿	88C3	88E2	院	【え】
87C6	87E6	8845	8865	8885	京	88C4	88E3	陰	8960
87C7	87E7	8846	8866	8886	愛	88C5	88E4	陰	8961
87C8	87E8	8847	8867	8887	挨	88C6	88E5	隠	8962
87C9	87E9	8848	8868	8888	埃	88C7	88E6	韻	8963
87CA	87EA	8849	8869	8889	達	【い】	88E7	右	8945
87CB	87EB	884A	886A	888A	達	88C8	88E8	手	8946
87CC	87EC	884B	886B	888B	葵	88C9	88E9	宇	8947
87CD	87ED	884C	886C	888C	西	88CA	88EA	烏	8948
87CE	87EE	884D	886D	888D	菟	88CB	88EB	羽	8949
87CF	87EF	884E	886E	888E	握	88CC	88EC	迂	894A
87D0	87F0	884F	886F	888F	渥	88CD	88ED	雨	894B
87D1	87F1	8850	8870	8890	旭	88CE	88EE	卯	894C
87D2	87F2	8851	8871	8891	聲	88CF	88EF	鶉	894D
87D3	87F3	8852	8872	8892	芦	88D0	88F0	雄	894E
87D4	87F4	8853	8873	8893	鏝	88D1	88F1	丑	894F
87D5	87F5	8854	8874	8894	梓	88D2	88F2	白	8950
87D6	87F6	8855	8875	8895	庄	88D3	88F3	漏	8951
87D7	87F7	8856	8876	8896	幹	88D4	88F4	嘘	8952
87D8	87F8	8857	8877	8897	宛	88D5	88F5	咽	8953
87D9	87F9	8858	8878	8898	姐	88D6	88F6	韻	8954

液	8974	鉛	8994	乙	89B3	稼	89D2	塊	89F2	害	8A51	赫	8A71	花	8A91	干	8AB1	貴	8AD1
疫	8975	醬	8995	俺	89B4	箇	89D3	壞	89F3	崖	8A52	郭	8A72	樺	8A92	幹	8AB2	鑑	8AD2
益	8976	堀	8996	俺	89B5	蘭	89D4	壞	89F4	概	8A53	郭	8A73	樺	8A93	幹	8AB3	鑑	8AD3
駅	8977	【あ】	8997	俺	89B6	苜	89D5	快	89F5	概	8A54	閣	8A74	株	8A94	感	8AB4	閑	8AD4
悦	8978	於	8998	俺	89B7	苜	89D6	快	89F6	逕	8A55	隔	8A75	兜	8A95	慣	8AB5	閑	8AD5
謁	8979	汚	8999	俺	89B8	苜	89D7	悔	89F7	碑	8A56	兩	8A76	籠	8A96	懷	8AB6	閑	8AD6
越	897A	甥	899A	俺	89B9	荷	89D8	懷	89F8	蓋	8A57	革	8A77	蒲	8A97	換	8AB7	閑	8AD7
閤	897B	凹	899A	俺	899A	華	89D9	懷	89F9	街	8A58	岳	8A78	釜	8A98	敢	8AB8	閑	8AD8
樓	897C	央	899B	俺	899B	菓	89DA	戒	89FA	該	8A59	岳	8A79	釜	8A99	敢	8AB9	閑	8AD9
榎	897D	央	899C	俺	899C	蝦	89DB	拐	89FB	該	8A5A	岳	8A7A	鏢	8A9A	敢	8ABA	閑	8ADA
円	897E	央	899D	俺	899D	課	89DC	改	89FC	散	8A5B	額	8A7B	鴨	8A9B	敢	8ABB	閑	8ADB
	897F	仲	899E	俺	899E	誦	89DD		89FD	渾	8A5C	額	8A7C	茅	8A9C	款	8ABC	閑	8ADC
	8980	庇	899F	俺	899F	誦	89DE		89FE	淫	8A5D	掛	8A7D	茅	8A9D	款	8ABD	閑	8ADD
	8981	旺	89A0	俺	899F	誦	89DF		89FF	醫	8A5E	壆	8A7E	萱	8A9E	汗	8ABE	閑	8ADE
	8982	旺	89A1	俺	89C0	俄	89E0	魁	8A40	蛙	8A5F	壆	8A7F	粥	8A9F	漢	8ABF	閑	8ADF
	8983	歐	89A2	俺	89C1	俄	89E1	脛	8A41	坩	8A60	櫃	8A80	刈	8AA0	溝	8AC0	閑	8AE0
	8984	歐	89A3	俺	89C2	俄	89E2	脛	8A42	坩	8A61	櫃	8A81	刈	8AA1	溝	8AC1	閑	8AE1
	8985	王	89A4	俺	89C3	俄	89E3	脛	8A43	坩	8A62	櫃	8A82	瓦	8AA2	環	8AC2	閑	8AE2
	8986	翁	89A5	俺	89C4	俄	89E4	脛	8A44	坩	8A63	櫃	8A83	瓦	8AA3	監	8AC3	閑	8AE3
	8987	翁	89A6	俺	89C5	俄	89E5	脛	8A45	坩	8A64	櫃	8A84	瓦	8AA4	監	8AC4	閑	8AE4
	8988	翁	89A7	俺	89C6	俄	89E6	脛	8A46	坩	8A65	櫃	8A85	瓦	8AA5	管	8AC5	閑	8AE5
	8989	翁	89A8	俺	89C7	俄	89E7	脛	8A47	坩	8A66	櫃	8A86	瓦	8AA6	管	8AC6	閑	8AE6
	898A	翁	89A9	俺	89C8	俄	89E8	脛	8A48	坩	8A67	櫃	8A87	瓦	8AA7	管	8AC7	閑	8AE7
	898B	翁	89AA	俺	89C9	俄	89E9	脛	8A49	坩	8A68	櫃	8A88	瓦	8AA8	管	8AC8	閑	8AE8
	898C	翁	89AB	俺	89CA	俄	89EA	脛	8A4A	坩	8A69	櫃	8A89	瓦	8AA9	管	8AC9	閑	8AE9
	898D	翁	89AC	俺	89CB	俄	89EB	脛	8A4B	坩	8A6A	櫃	8A8A	瓦	8AAA	管	8ACA	閑	8AEA
	898E	翁	89AD	俺	89CC	俄	89EC	脛	8A4C	坩	8A6B	櫃	8A8B	瓦	8AAA	管	8ACB	閑	8AEB
	898F	翁	89AE	俺	89CD	俄	89ED	脛	8A4D	坩	8A6C	櫃	8A8C	瓦	8AAA	管	8ACC	閑	8AEC
	8990	翁	89AF	俺	89CE	俄	89EE	脛	8A4E	坩	8A6D	櫃	8A8D	瓦	8AAA	管	8ACD	閑	8AED
	8991	翁	89B0	俺	89CF	俄	89EF	脛	8A4F	坩	8A6E	櫃	8A8E	瓦	8AAA	管	8ACE	閑	8AEE
	8992	翁	89B1	俺	89D0	俄	89F0	脛	8A50	坩	8A6F	櫃	8A8F	瓦	8AAA	管	8ACF	閑	8AEF
	8993	翁	89B2	俺	89D1	俄	89F1	脛	8A50	坩	8A70	櫃	8A90	瓦	8AAA	管	8AD0	閑	8AEF

贈造 91A1 1A2 1A3 1A4 1A5 1A6 1A7 1A8 1A9 1AA 1AB 1AC 1AD 1AE 1AF 1B0 1B1 1B2 1B3 1B4 1B5 1B6 1B7 1B8 1B9 1BA 1BB 1BC 1BD 1BE 1BF	記睡 91C0 1C1 1C2 1C3 1C4 1C5 1C6 1C7 1C8 1C9 1CA 1CB 1CC 1CD 1CE 1CF 1CG 1CH 1CI 1CJ 1CK 1CL 1CM 1CN 1CO 1CP 1CQ 1CR 1CS 1CT 1CU 1CV 1CW 1CX 1CY 1CZ	隊黛 91E0 1E1 1E2 1E3 1E4 1E5 1E6 1E7 1E8 1E9 1EA 1EB 1EC 1ED 1EE 1EF 1FG 1FH 1FI 1FJ 1FK 1FL 1FM 1FN 1FO 1FP 1FQ 1FR 1FS 1FT 1FU 1FV 1FW 1FX 1FY 1FZ	胆蛋 925F 9260 9261 9262 9263 9264 9265 9266 9267 9268 9269 926A 926B 926C 926D 926E 926F 9270 9271 9272 9273 9274 9275 9276 9277 9278 9279 927A 927B 927C 927D 927E 927F	蓄 927E 927F 9280 9281 9282 9283 9284 9285 9286 9287 9288 9289 928A 928B 928C 928D 928E 928F 9290 9291 9292 9293 9294 9295 9296 9297 9298 9299 929A 929B 929C 929D	龍帖 929E 929F 92A0 92A1 92A2 92A3 92A4 92A5 92A6 92A7 92A8 92A9 92AA 92AB 92AC 92AD 92AE 92AF 92B0 92B1 92B2 92B3 92B4 92B5 92B6 92B7 92B8 92B9 92BA 92BB 92BC 92BD	沈珍 92BE 92BF 92C0 92C1 92C2 92C3 92C4 92C5 92C6 92C7 92C8 92C9 92CA 92CB 92CC 92CD 92CE 92CF 92D0 92D1 92D2 92D3 92D4 92D5 92D6 92D7 92D8 92D9 92DA 92DB 92DC	吊鈞 92DD 92DE 92DF 92E0 92E1 92E2 92E3 92E4 92E5 92E6 92E7 92E8 92E9 92EA 92EB 92EC 92ED 92EE 92EF 92F0 92F1 92F2 92F3 92F4 92F5 92F6 92F7 92F8 92F9 92FA 92FB	通 92FC 92FD 92FE 92FF 9340 9341 9342 9343 9344 9345 9346 9347 9348 9349 934A 934B 934C 934D 934E 934F 9350 9351 9352 9353 9354 9355 9356 9357 9358 9359 935A
---	--	--	---	--	---	---	---	--

甜帖 935B 935C 935D 935E 935F 9360 9361 9362 9363 9364 9365 9366 9367 9368 9369 9370 9371 9372 9373 9374 9375 9376 9377 9378 9379	奴怒 937A 937B 937C 937D 937E 937F 9380 9381 9382 9383 9384 9385 9386 9387 9388 9389 9390 9391 9392 9393 9394 9395 9396 9397 9398 9399	答簡 939A 939B 939C 939D 939E 939F 93A0 93A1 93A2 93A3 93A4 93A5 93A6 93A7 93A8 93A9 93AA 93AB 93AC 93AD 93AE 93AF 93B0 93B1 93B2 93B3 93B4 93B5 93B6 93B7 93B8 93B9	銅糖 93BA 93BB 93BC 93BD 93BE 93BF 93C0 93C1 93C2 93C3 93C4 93C5 93C6 93C7 93C8 93C9 93CA 93CB 93CC 93CD 93CE 93CF 93D0 93D1 93D2 93D3 93D4 93D5 93D6 93D7 93D8 93D9	頓舌 93DA 93DB 93DC 93DD 93DE 93DF 93E0 93E1 93E2 93E3 93E4 93E5 93E6 93E7 93E8 93E9 93EA 93EB 93EC 93ED 93EE 93EF 93F0 93F1 93F2 93F3 93F4 93F5 93F6 93F7	虹廿 93F8 93F9 93FA 93FB 93FC 93FD 93FE 93FF 9400 9401 9402 9403 9404 9405 9406 9407 9408 9409 9410 9411 9412 9413 9414 9415 9416 9417 9418 9419 9420 9421 9422 9423 9424 9425 9426 9427 9428 9429 9430 9431 9432 9433 9434 9435 9436 9437 9438 9439 9440 9441 9442 9443 9444 9445 9446 9447 9448 9449 9450 9451 9452 9453 9454 9455 9456 9457 9458 9459 9460 9461 9462 9463 9464 9465 9466 9467 9468 9469 9470 9471 9472	乃適 9454 9455 9456 9457 9458 9459 9460 9461 9462 9463 9464 9465 9466 9467 9468 9469 9470 9471 9472 9473 9474 9475 9476 9477 9478 9479 9480 9481 9482 9483 9484 9485 9486 9487 9488 9489 9490 9491 9492	敗林 9473 9474 9475 9476 9477 9478 9479 9480 9481 9482 9483 9484 9485 9486 9487 9488 9489 9490 9491 9492 9493 9494 9495 9496 9497 9498 9499 9500 9501 9502 9503 9504 9505 9506 9507 9508 9509 9510 9511 9512 9513 9514 9515 9516 9517 9518 9519 9520 9521 9522 9523 9524 9525 9526 9527 9528 9529 9530 9531 9532 9533 9534 9535 9536 9537 9538 9539 9540 9541 9542 9543 9544 9545 9546 9547 9548 9549 9550 9551 9552 9553 9554 9555 9556 9557 9558 9559 9560 9561 9562 9563 9564 9565 9566 9567 9568 9569 9570 9571 9572 9573 9574 9575 9576 9577 9578 9579 9580 9581 9582 9583 9584 9585 9586 9587 9588 9589 9590 9591 9592 9593 9594 9595 9596 9597 9598 9599	箔船 9493 9494 9495 9496 9497 9498 9499 9500 9501 9502 9503 9504 9505 9506 9507 9508 9509 9510 9511 9512 9513 9514 9515 9516 9517 9518 9519 9520 9521 9522 9523 9524 9525 9526 9527 9528 9529 9530 9531 9532 9533 9534 9535 9536 9537 9538 9539 9540 9541 9542 9543 9544 9545 9546 9547 9548 9549 9550 9551 9552 9553 9554 9555 9556 9557 9558 9559 9560 9561 9562 9563 9564 9565 9566 9567 9568 9569 9570 9571 9572 9573 9574 9575 9576 9577 9578 9579 9580 9581 9582 9583 9584 9585 9586 9587 9588 9589 9590 9591 9592 9593 9594 9595 9596 9597 9598 9599	筏聞 9483 9484 9485 9486 9487 9488 9489 9490 9491 9492 9493 9494 9495 9496 9497 9498 9499 9500 9501 9502 9503 9504 9505 9506 9507 9508 9509 9510 9511 9512 9513 9514 9515 9516 9517 9518 9519 9520 9521 9522 9523 9524 9525 9526 9527 9528 9529 9530 9531 9532 9533 9534 9535 9536 9537 9538 9539 9540 9541 9542 9543 9544 9545 9546 9547 9548 9549 9550 9551 9552 9553 9554 9555 9556 9557 9558 9559 9560 9561 9562 9563 9564 9565 9566 9567 9568 9569 9570 9571 9572 9573 9574 9575 9576 9577 9578 9579 9580 9581 9582 9583 9584 9585 9586 9587 9588 9589 9590 9591 9592 9593 9594 9595 9596 9597 9598 9599
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

蚪 E570	蟾 E590	蟻 E580	裨 E500	褙 E5F0	視 E64F	詠 E66F	謔 E68F	豈 E6AF	賺 E6CF
蚪 E571	蜻 E591	蟻 E581	裨 E501	褙 E5F1	視 E650	詠 E670	謔 E690	豈 E6B0	賺 E6D0
蚪 E572	蜻 E592	蟻 E582	裨 E502	褙 E5F2	視 E651	詠 E671	謔 E691	豈 E6B1	賺 E6D1
蚪 E573	蜻 E593	蟻 E583	裨 E503	褙 E5F3	視 E652	詠 E672	謔 E692	豈 E6B2	賺 E6D2
蚪 E574	蜻 E594	蟻 E584	裨 E504	褙 E5F4	視 E653	詠 E673	謔 E693	豈 E6B3	賺 E6D3
蚪 E575	蜻 E595	蟻 E585	裨 E505	褙 E5F5	視 E654	詠 E674	謔 E694	豈 E6B4	賺 E6D4
蚪 E576	蜻 E596	蟻 E586	裨 E506	褙 E5F6	視 E655	詠 E675	謔 E695	豈 E6B5	賺 E6D5
蚪 E577	蜻 E597	蟻 E587	裨 E507	褙 E5F7	視 E656	詠 E676	謔 E696	豈 E6B6	賺 E6D6
蚪 E578	蜻 E598	蟻 E588	裨 E508	褙 E5F8	視 E657	詠 E677	謔 E697	豈 E6B7	賺 E6D7
蚪 E579	蜻 E599	蟻 E589	裨 E509	褙 E5F9	視 E658	詠 E678	謔 E698	豈 E6B8	賺 E6D8
蚪 E57A	蜻 E59A	蟻 E58A	裨 E50A	褙 E5FA	視 E659	詠 E679	謔 E699	豈 E6B9	賺 E6D9
蚪 E57B	蜻 E59B	蟻 E58B	裨 E50B	褙 E5FB	視 E65A	詠 E67A	謔 E69A	豈 E6BA	賺 E6DA
蚪 E57C	蜻 E59C	蟻 E58C	裨 E50C	褙 E5FC	視 E65B	詠 E67B	謔 E69B	豈 E6BB	賺 E6DB
蚪 E57D	蜻 E59D	蟻 E58D	裨 E50D	褙 E5FD	視 E65C	詠 E67C	謔 E69C	豈 E6BC	賺 E6DC
蚪 E57E	蜻 E59E	蟻 E58E	裨 E50E	褙 E5FE	視 E65D	詠 E67D	謔 E69D	豈 E6BD	賺 E6DD
蚪 E57F	蜻 E59F	蟻 E58F	裨 E50F	褙 E5FF	視 E65E	詠 E67E	謔 E69E	豈 E6BE	賺 E6DE
蚪 E580	蜻 E5A0	蟻 E590	裨 E510	褙 E600	視 E660	詠 E67F	謔 E69F	豈 E6BF	賺 E6DF
蚪 E581	蜻 E5A1	蟻 E591	裨 E511	褙 E601	視 E661	詠 E680	謔 E700	豈 E6C0	賺 E6E0
蚪 E582	蜻 E5A2	蟻 E592	裨 E512	褙 E602	視 E662	詠 E681	謔 E701	豈 E6C1	賺 E6E1
蚪 E583	蜻 E5A3	蟻 E593	裨 E513	褙 E603	視 E663	詠 E682	謔 E702	豈 E6C2	賺 E6E2
蚪 E584	蜻 E5A4	蟻 E594	裨 E514	褙 E604	視 E664	詠 E683	謔 E703	豈 E6C3	賺 E6E3
蚪 E585	蜻 E5A5	蟻 E595	裨 E515	褙 E605	視 E665	詠 E684	謔 E704	豈 E6C4	賺 E6E4
蚪 E586	蜻 E5A6	蟻 E596	裨 E516	褙 E606	視 E666	詠 E685	謔 E705	豈 E6C5	賺 E6E5
蚪 E587	蜻 E5A7	蟻 E597	裨 E517	褙 E607	視 E667	詠 E686	謔 E706	豈 E6C6	賺 E6E6
蚪 E588	蜻 E5A8	蟻 E598	裨 E518	褙 E608	視 E668	詠 E687	謔 E707	豈 E6C7	賺 E6E7
蚪 E589	蜻 E5A9	蟻 E599	裨 E519	褙 E609	視 E668	詠 E688	謔 E708	豈 E6C8	賺 E6E8
蚪 E58A	蜻 E5AA	蟻 E59A	裨 E51A	褙 E60A	視 E669	詠 E689	謔 E709	豈 E6C9	賺 E6E9
蚪 E58B	蜻 E5AB	蟻 E59B	裨 E51B	褙 E60B	視 E66A	詠 E68A	謔 E70A	豈 E6CA	賺 E6EA
蚪 E58C	蜻 E5AC	蟻 E59C	裨 E51C	褙 E60C	視 E66B	詠 E68B	謔 E70B	豈 E6CB	賺 E6EB
蚪 E58D	蜻 E5AD	蟻 E59D	裨 E51D	褙 E60D	視 E66C	詠 E68C	謔 E70C	豈 E6CC	賺 E6EC
蚪 E58E	蜻 E5AE	蟻 E59E	裨 E51E	褙 E60E	視 E66D	詠 E68D	謔 E70D	豈 E6CD	賺 E6ED
蚪 E58F	蜻 E5AF	蟻 E59F	裨 E51F	褙 E60F	視 E66E	詠 E68E	謔 E70E	豈 E6CE	賺 E6EE

跣 E66F	蹀 E74E	輻 E76E	邁 E78E	避 E7AE	醫 E7CE	飽 E7EE	錫 E84D	鑄 E86D	闕 E88D
跣 E6F0	蹀 E74F	輻 E76F	邁 E78F	避 E7AF	醫 E7CF	飽 E7EF	錫 E84E	鑄 E86E	闕 E88E
跣 E6F1	蹀 E750	輻 E770	邁 E790	避 E7B0	醫 E7D0	飽 E7F0	錫 E84F	鑄 E86F	闕 E88F
跣 E6F2	蹀 E751	輻 E771	邁 E791	避 E7B1	醫 E7D1	飽 E7F1	錫 E850	鑄 E870	闕 E890
跣 E6F3	蹀 E752	輻 E772	邁 E792	避 E7B2	醫 E7D2	飽 E7F2	錫 E851	鑄 E871	闕 E891
跣 E6F4	蹀 E753	輻 E773	邁 E793	避 E7B3	醫 E7D3	飽 E7F3	錫 E852	鑄 E872	闕 E892
跣 E6F5	蹀 E754	輻 E774	邁 E794	避 E7B4	醫 E7D4	飽 E7F4	錫 E853	鑄 E873	闕 E893
跣 E6F6	蹀 E755	輻 E775	邁 E795	避 E7B5	醫 E7D5	飽 E7F5	錫 E854	鑄 E874	闕 E894
跣 E6F7	蹀 E756	輻 E776	邁 E796	避 E7B6	醫 E7D6	飽 E7F6	錫 E855	鑄 E875	闕 E895
跣 E6F8	蹀 E757	輻 E777	邁 E797	避 E7B7	醫 E7D7	飽 E7F7	錫 E856	鑄 E876	闕 E896
跣 E6F9	蹀 E758	輻 E778	邁 E798	避 E7B8	醫 E7D8	飽 E7F8	錫 E857	鑄 E877	闕 E897
跣 E6FA	蹀 E759	輻 E779	邁 E799	避 E7B9	醫 E7D9	飽 E7F9	錫 E858	鑄 E878	闕 E898
跣 E6FB	蹀 E75A	輻 E77A	邁 E79A	避 E7BA	醫 E7DA	飽 E7FA	錫 E859	鑄 E879	闕 E899
跣 E6FC	蹀 E75B	輻 E77B	邁 E79B	避 E7BB	醫 E7DB	飽 E7FB	錫 E86A	鑄 E87A	闕 E89A
跣 E6FD	蹀 E75C	輻 E77C	邁 E79C	避 E7BC	醫 E7DC	飽 E7FC	錫 E86B	鑄 E87B	闕 E89B
跣 E6FE	蹀 E75D	輻 E77D	邁 E79D	避 E7BD	醫 E7DD	飽 E7FD	錫 E86C	鑄 E87C	闕 E89C
跣 E6FF	蹀 E75E	輻 E77E	邁 E79E	避 E7BE	醫 E7DE	飽 E7FE	錫 E86D	鑄 E87D	闕 E89D
蹇 E740	輻 E75F	輻 E77F	邁 E79F	避 E7BF	醫 E7DF	飽 E7FF	錫 E86E	鑄 E87E	闕 E89E
蹇 E741	輻 E760	輻 E780	邁 E7A0	避 E7C0	醫 E7E0	飽 E7E1	錫 E86F	鑄 E87F	闕 E89F
蹇 E742	輻 E761	輻 E781	邁 E7A1	避 E7C1	醫 E7E1	飽 E7E2	錫 E870	鑄 E880	闕 E89A
蹇 E743	輻 E762	輻 E782	邁 E7A2	避 E7C2	醫 E7E2	飽 E7E3	錫 E871	鑄 E881	闕 E89B
蹇 E744	輻 E763	輻 E783	邁 E7A3	避 E7C3	醫 E7E3	飽 E7E4	錫 E872	鑄 E882	闕 E89C
蹇 E745	輻 E764	輻 E784	邁 E7A4	避 E7C4	醫 E7E4	飽 E7E5	錫 E873	鑄 E883	闕 E89D
蹇 E746	輻 E765	輻 E785	邁 E7A5	避 E7C5	醫 E7E5	飽 E7E6	錫 E874	鑄 E884	闕 E89E
蹇 E747	輻 E766	輻 E786	邁 E7A6	避 E7C6	醫 E7E6	飽 E7E7	錫 E875	鑄 E885	闕 E89F
蹇 E748	輻 E767	輻 E787	邁 E7A7	避 E7C7	醫 E7E7	飽 E7E8	錫 E876	鑄 E886	闕 E89A
蹇 E749	輻 E768	輻 E788	邁 E7A8	避 E7C8	醫 E7E8	飽 E7E9	錫 E877	鑄 E887	闕 E89B
蹇 E74A	輻 E769	輻 E789	邁 E7A9	避 E7C9	醫 E7E9	飽 E7EA	錫 E878	鑄 E888	闕 E89C
蹇 E74B	輻 E76A	輻 E78A	邁 E7AA	避 E7CA	醫 E7EA	飽 E7EB	錫 E879	鑄 E889	闕 E89D
蹇 E74C	輻 E76B	輻 E78B	邁 E7AB	避 E7CB	醫 E7EB	飽 E7EC	錫 E87A	鑄 E88A	闕 E89E
蹇 E74D	輻 E76C	輻 E78C	邁 E7AC	避 E7CC	醫 E7EC	飽 E7ED	錫 E87B	鑄 E88B	闕 E89F
蹇 E74E	輻 E76D	輻 E78D	邁 E7AD	避 E7CD	醫 E7ED	飽 E7EE	錫 E87C	鑄 E88C	闕 E89A

● 機能一覧

以下の操作で利用できる機能番号の一覧です。

待受画面で ● ▶ 機能番号を入力

発信/着信/通話 (1)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
10	イヤホン自動応答秒数	9秒	180ページ
11	累積通話時間	—	176ページ
12	通話時間目安表示	ON	176ページ
13	履歴		41ページ
131	発信履歴	—	41ページ
132	着信履歴	—	41ページ
133	不在着信履歴	—	41ページ
14	エニーキーアンサー	OFF	176ページ
15	発信者番号通知	ON	43ページ
16	着信時フォルダオープン	状態継続	177ページ
17	通信中着信	起動	173ページ
18	通信中メール受信	起動	173ページ
19	イヤホン自動応答	ON	179ページ

音/バイブ (2)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
21	音声着信		136ページ
211	音量	音量レベル3	136ページ
212	着信音	パターン1	136ページ
213	バイブレート設定	OFF	136ページ
22	Eメール受信		137ページ
221	音量	音量レベル3	137ページ
222	受信音	メール受信音1	137ページ
223	バイブレート設定	OFF	137ページ
224	メール受信音鳴動時間	1サイクル再生	137ページ
23	ライトメール受信		137ページ
231	音量	音量レベル3	137ページ
232	受信音	メール受信音2	137ページ
233	バイブレート設定	OFF	137ページ
234	メール受信音鳴動時間	1サイクル再生	137ページ
24	アラーム		138ページ
241	音量	音量レベル3	138ページ
242	バイブレート設定	OFF	138ページ

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
25	スケジュールアラーム		138ページ
251	音量	音量レベル3	138ページ
252	バイブレータ設定	OFF	138ページ
26	操作音	OFF	139ページ
27	データ再生音	音量レベル3	139ページ
28	ウェイクアップトーン	ON	139ページ
29	圏外警告音	ON	139ページ

画面／照明 (3)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
31	メインディスプレイ		140ページ
311	壁紙設定	固定画像1	140ページ
312	時計カレンダー表示	時計大 (12H)	141ページ
313	音声発信画面	固定アニメ	140ページ
314	音声着信画面	固定アニメ	140ページ
315	ライトメール送信画面	固定アニメ	140ページ
316	Eメール送信画面	固定アニメ	140ページ
317	Eメール受信画面	固定アニメ	140ページ
32	サブディスプレイ		142ページ
321	着信番号表示	ON	142ページ
322	コントラスト調節	コントラスト0	142ページ
323	照明 (LED) 点灯	ON	142ページ
324	LED色設定		142ページ
3241	通話中	なし	142ページ
3242	発信中	レインボー	142ページ
3243	音声着信中	青	142ページ
3244	ライトメール受信	緑	142ページ
3245	Eメール受信	緑	142ページ
3246	未読／不在あり	なし	142ページ
3247	アラーム鳴動中	橙	142ページ
3248	スケジュールアラーム鳴動中	濃いピンク	142ページ
3249	Opera起動中	赤	142ページ
3240	待ち受け中	グレー	142ページ
33	名前表示	ON (メイン+サブ)	142ページ
34	充電時LCD	ON	143ページ

画面／照明 (3)			
35		照明 (メインディスプレイ)	143ページ
	351	Opera照明	143ページ
		3511 照明の明るさ	明るさ3 143ページ
		3512 点灯時間	30秒 143ページ
	352	メール照明	143ページ
		3521 照明の明るさ	明るさ3 143ページ
		3522 点灯時間	30秒 143ページ
	353	その他照明	143ページ
		3531 照明の明るさ	明るさ3 143ページ
		3532 点灯時間	10秒 143ページ
36		節電画面	1分 144ページ
37		文字サイズ	小 144ページ
38		配色設定	ナイトグリーン 144ページ
39		ライト点灯	消灯 144ページ

セキュリティ (4)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
41	ダイヤルロック	OFF	158ページ
42	着信拒否		158ページ
	421 指定番号拒否	解除	158ページ
	422 指定番号一覧	—	159ページ
	423 ユーザ非通知拒否	解除	159ページ
	424 公衆電話発信拒否	解除	159ページ
	425 通知不可能拒否	解除	159ページ
	426 着信履歴保存	保存	159ページ
	427 着信拒否全解除	—	159ページ
43	操作ロック		160ページ
	431 発信先限定	解除	160ページ
	432 発信先一覧	—	161ページ
	433 ダイヤル発信	許可	160ページ
	434 アドレス帳閲覧	許可	160ページ
	435 スピードダイヤル	許可	160ページ
	436 スケジュール	許可	160ページ
	437 Opera	許可	160ページ
	438 メール	許可	160ページ
	439 データ発信	許可	160ページ
44	シークレットモード	OFF	162ページ
45	暗証番号変更	1234	162ページ
46	本体リセット		163ページ
	461 メモリリセット	—	163ページ
	462 機能リセット	—	163ページ
	463 オールリセット	—	163ページ

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
47	リモートロック		164ページ
471	着信	OFF	164ページ
472	着信番号一覧	—	167ページ
473	ライトメール	OFF	164ページ
474	ライトメール番号一覧	—	167ページ
475	パスワード変更	—	164ページ

時計/アラーム (5)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
51	日時設定	2005年01月01日 00:00	26ページ
52	アラーム	未登録	168ページ

伝言メモ設定 (6)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
61	伝言メモ設定	OFF	48ページ
62	応答メッセージ録音	—	48ページ
63	応答メッセージ選択	固定メッセージ	48ページ
64	伝言メモ応答時間	9秒	49ページ
65	安全運転モード	電話機応答	52ページ

USB設定 (7)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
71	USB充電	急速	25ページ
72	USBモード	モデム&ユーティリティ	195ページ

文字入力補助 (8)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
81	ユーザ辞書	—	58ページ
82	予測変換設定	ON	59ページ
83	学習内容リセット	—	59ページ
84	定型文/顔文字登録	—	57ページ
85	オプション辞書	—	59ページ

その他設定 (9)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
91	LI設定	OFF	180ページ
911	自動位置情報送出機能	OFF	180ページ
912	着信音設定	OFF	180ページ
913	通知許可番号	—	181ページ
92	データ通信方式	ベストエフォート型	194ページ
93	ダイヤルアップ設定		114ページ
931	接続先1		114ページ
9311	接続先名称	—	114ページ
9312	電話番号	—	114ページ
9313	ユーザーID	—	114ページ
9314	パスワード	—	114ページ
9315	分計発信	OFF	114ページ
9316	詳細設定	—	114ページ
9317	プロキシ設定	—	115ページ
932	接続先2		114ページ
933	CLUB AIR-EDGE		114ページ
9338	ヘルプ	—	115ページ
94	国際ローミング		183ページ
941	国・地域/事業者選択	日本/ウィルコム	183ページ
942	ローミング情報登録		184ページ
9421	台湾/大衆電信FITEL	—	184ページ
9422	タイ/true	—	184ページ
95	上下キー割り当て	送受信メール一覧	177ページ
96	センターキー長押し割り当て	Eメール受信	177ページ
97	ソフトウェア更新		202ページ
971	ソフトウェア更新	—	202ページ
972	接続先URL設定	https://wx.kyocera.co.jp/ota/update.php	202ページ

プロフィール (0)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
0	プロフィール	—	174ページ

● 各機能の選択項目一覧

■ 定型文一覧

Tel:***** (自番号)	今から帰るよ
E-mail:****@**.pdx.ne.jp (メールアドレス)	遅れます
いつも大変お世話になっております	もうちょっと待ってて
お疲れ様です	先にいってて
先日は大変ありがとうございました	あとで電話します
おはようございます	メール下さい
後ほど、ご連絡いたします	電話して
宜しく願います	がんばろうね
よろしくお伝え下さい	おいしいもの食べにこう
連絡下さい	どういたしまして
失礼します	今どこにいるの?
取り急ぎ、御礼まで	早く帰ってきて
これから戻ります	@pdx.ne.jp
客先に直行します	.pdx.ne.jp
本日は直帰します	@ezweb.ne.jp
電車遅延のため遅れます	@docomo.ne.jp
本日の会議は中止です	.vodafone.ne.jp
大変申し訳ございません	.co.jp
ご苦勞様でした	.ne.jp
ご検討下さい	.ac.jp
ありがとう	.or.jp
Thank you!	.jp
ごめんなさい	.com
ごちそうさまでした	http://
これからいくよ	https://

■ 顔文字一覧

(^_^)/	:-)	*< :-)	(T-T)	(@_@:
p(^_^)q	:-D	(-_-;	(/_:)	(?_?)
(^_^)b	&:-)	(_-#	(>_<)	:-O
(*^_^*)	8-)	:-P	m(_)_m	l(-_-)l
:-)	{:-)	(T^T)	(*_*	(_)Zzz



ウィルコム絵文字



Web入力用絵文字



お知らせ

- 入力モード（54ページ）が半角入力のみときは、絵文字は入力できません。
- 文字入力画面によっては、文字入力メニューを利用できない項目があります。
- 絵文字は、対応しているウィルコムの電話以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると、相手側で正しく表示されることがあります。
- Web入力用絵文字は、一般の携帯電話向けWebページの閲覧時に絵文字の入力が必要な際ご利用ください。

索引

英数

184発信	40
184分計発信	40
186発信	40
186分計発信	40
1xパケット方式	192
1画面表示	64
1行表示	64
1ヶ月表示	146
1週間表示	146
1日表示	146
32kPIAFS	192
4xパケット方式	192
64kPIAFS	192
6ヶ月表示	146
Bcc	75
BGM	99/105
BGM音量変更	113
BGM再生	110/112
Bluetooth™	186
Bluetooth™対応機器	186
CA証明書	111
Cc	75
CLUB AIR-EDGE	97
Cookie	110
DNS自動取得	33/114
DPOF	117
DPOFプリント設定	133
DUN	186
Excel	214
Exif Print	117
Eメールアドレス	28
Eメール削除設定	30/90
Eメール作成	74
Eメール自動受信機能	91
Eメール自動受信履歴	91
Eメール受信	73
Eメール受信音	137
Eメール受信音 (アドレス帳)	63
Eメール送受信	73/77
Eメール送受信設定	92
Eメールへ添付	68
Eメール保存容量	89
Flash (Opera)	110/112
Flash (アプリケーション)	205
HFP	186
HSP	186
IPアドレス	33/114
IPアドレス自動取得	33/114
JavaScript	110/113
LCDサイズ	216
LED色 (アドレス帳)	63
LED色設定	142
LI機能	180
LI設定	180
miniSDカード	9/132
miniSDデータ	132
miniSDフォーマット	134
MP4プレーヤー再生	211
Myボイスメモ登録	172
Opera (操作ロック)	160
Opera (WEB) メニュー	102
Opera照明	143
Operaブラウザ	95
P (ポーズ)	46
PDF	214
Picstel Viewer	214
POPbeforeSMTP	91
POPbeforeSMTP待ち時間	91
POPポート番号	91
PowerPoint	214
QRコードモード	121
QRコードリーダー	211/212
Referer	111
SMTP認証	91
SMTPポート番号	91
SSL	94
Sub	75
SXGA	117/120
TLS	94
To	75
TODO	154
TODO一覧	147
URL入力	103
USBケーブル	194
USB充電	25
USBマストレージ	178
USBモード	195
v Calendar	156
v Card	68
VGA	117/120
Webページ	101/104
Word	214

あ

アイコン表示エリア	18
アカウント設定	29/90
アカウント名	30/91
明るさ (カメラ)	119
空きフォルダ容量 (フォト)	121/122
空きフォルダ容量 (ムービー)	209/210
宛先一覧	84
アドレスカード	68
アドレス帳No.検索	66
アドレス帳閲覧 (操作ロック)	160
アドレス帳検索	66
アドレス帳登録	60
アドレス帳登録 (アドレスカード)	68
アドレス帳発信	66
アドレス帳へ登録 (発信履歴/着信履歴)	42
アドレス帳呼出	64

アフターサービス.....	228
アプリケーションの追加.....	204
アラーム.....	168
アラームON/OFF.....	168
アラーム音.....	138/168
アラーム画像.....	169
アラーム削除.....	170
アラーム時刻.....	168
アラーム日付.....	168
アラーム鳴動時間.....	169
アラームメッセージ.....	169
暗証番号.....	9
暗証番号変更.....	162
安全運転モード.....	52
アンテナ.....	25

い

位置情報.....	180
位置情報送要求.....	182
位置情報通知.....	181
一括送出.....	46
一括送信.....	86
移動 (Opera).....	106
移動 (PicseL Viewer).....	215
移動 (データフォルダ).....	131
イヤホン自動応答.....	179
イヤホン自動応答秒数.....	180
インターネット.....	94
インターネット接続アカウント.....	32
インタラクティブ再生.....	205/206
インデックスプリント.....	133
引用.....	56
インライン再生.....	205

う

ウィルコムEメール.....	28
ウェアアップトーン.....	139

え

Eニーキーアンサー.....	176
絵文字.....	56
絵文字一覧.....	249
遠隔操作.....	164

お

オート (フォト).....	120
オート (ムービー).....	209
オートリダイレクト.....	113
オールリセット.....	163
応答メッセージ選択.....	48
応答メッセージ録音.....	48
オプション辞書登録.....	59
オリジナルマナー編集.....	51
音声/伝言メモ再生.....	49
音声/伝言メモ削除.....	49
音声着信.....	136
音声着信音 (アドレス帳).....	62

音声メモ.....	47
オンラインサインアップ.....	28/70/94
音量.....	136

か

顔文字.....	56
顔文字一覧.....	247
顔文字編集.....	57
学習内容リセット.....	59
拡大表示/通常表示.....	209
画像サイズ.....	117/207
画像表示.....	110/112
画像変換.....	123
カット.....	57
壁紙.....	117/120
壁紙設定.....	140
壁紙表示.....	18
カレンダー.....	146
カレンダー表示.....	18
漢字コード一覧.....	229
漢字変換.....	55

き

キーワード検索.....	66
記号.....	56
記号一覧.....	248
起動.....	97
機能一覧.....	242
機能リセット.....	163
ギャランティ方式.....	192/194
行数切り替え.....	87

く

繰り返し設定.....	152
グループ検索.....	66
グループ設定.....	67

け

ケータイ.....	117/120
ケータイモード.....	96/99/110/112
蛍光灯 (フォト).....	120
蛍光灯 (ムービー).....	209
圏外警告音.....	139

こ

高画質L.....	207/209
公式サイト.....	97
公衆電話発信.....	45
公衆電話発信拒否.....	159
更新.....	104
国際電話.....	44
国際プリフィックス番号.....	184
国際ローミング.....	183
国際ローミングサービス.....	200
コピー/カット.....	57
コントラスト調節.....	142

さ

サーバー詳細設定	30/91
再生	128
再生中の操作	128
再生中のメニュー	129
最大録画時間	207
サイドキー操作無効	53
削除 (各機能の情報)	185
削除 (データフォルダ)	132
削除 (発信履歴 / 着信履歴)	42
削除 (メール)	88
差出人名称	90
撮影	116/118
撮影シーン設定	120
撮影素子	216
撮影モード	117
撮影モード設定	120
撮影ライト点灯 / 消灯	121
撮速メール	124
撮速メール送信先設定	124
サブアドレス	40/165
サブディスプレイ	20/142

し

シークレット一時設定 (アドレス帳)	65
シークレット一時設定 (カレンダー)	148/149
シークレットモード	162
自機情報	188
辞書	58
しっかりンク	40
質量	216
指定番号一覧	159
指定番号拒否	158
自動位置情報送出機能	180
自動受信回数設定	91
シャッター音設定	116/121
充電	23/24
充電器	24
充電時LCD	143
充電時間	23
修理	228
受信 (Eメール)	73
受信行数制限設定	30/90
受信行数	90
受信サーバー (POP)	30/91
受信フォルダ設定	89
受信メールアカウント	31/92
受信メール一覧	73/80
受信メール保存数 (Eメール)	71
受信メール保存数 (ライトメール)	72
受話音量	53
仕様	216
消音 / 消音解除	209
上下キー割り当て	177
詳細設定 (Opera環境設定)	111
詳細設定 (Operaダイヤルアップ設定)	33/114
照明	143

照明 (LED) 点灯	142
所在位置登録	182
署名設定	90

す

ズーム (Opera)	112
ズーム機能 (フォト)	119
ズーム機能 (ムービー)	208
スケジュール (カレンダー)	146/150
スケジュール (操作ロック)	160
スケジュールアラーム	152
スケジュールアラーム音	138
スケジュール一覧	147
スケジュールカード (v Calendar)	156
進む	104
スタンダードプリント設定	134
ステータスコード	182
スピードダイヤル	42
スピードダイヤル (操作ロック)	160
スモールスクリーンモード	96/99/110/112

せ

セカンダリDNS	33/115
セキュリティ通信	94
接続機器探索	187
接続機器登録	187
接続先 / アカウント設定	90/92
接続先URL設定	202
接続先設定	34/110
接続先名称	33/114
設定 (Bluetooth™)	188
設定 (Opera)	110/112
設定 (アドレス帳)	67
設定 (メール)	89
設定リセット	111
節電画面	144
セピア (フォト)	121
セピア (ムービー)	209
セルフタイマー	120
全員に返信	82
全画面表示	110/112
センターキー長押し割り当て	177
センタ名称設定	30/91

そ

操作音	139
操作ガイド表示エリア	18
操作ロック	160
送信 / 受信フォルダ設定	73
送受信	73
送信 (Eメール)	73
送信 (ライトメール)	78
送信サーバー (SMTP)	30/91
送信済メール	73
送信フォルダ設定	89
送信待メール	73
送信メールアカウント	92

送信メール一覧	73/77
送信メール保存数 (Eメール)	71
送信メール保存数 (ライトメール)	72
送信予約	77
その他照明	143
その他フォルター一覧	209
ソフトウェア更新	202

た

ダイヤルアップ接続待ち	188
ダイヤルアップ設定	32/114
ダイヤル発信	160
ダイヤルメモ	171/172
ダイヤルロック	158
太陽光 (フォト)	120
太陽光 (ムービー)	209
ダウンロード	99
単語登録	58
探索時間	188

ち

着信 (リモートロック)	164
着信音	136
着信音鳴動	188
着信拒否	41/158
着信拒否全解除	159
着信拒否へ登録	42
着信時フォルダオープン	177
着信設定	62
着信転送サービス	199
着信番号一覧 (リモートロック)	167
着信番号表示	142
着信履歴	41
着信履歴保存	159
長時間LL	207/209

つ

通常変換	55
通信中着信	173
通信中メール受信	173
通知許可パスワード	181
通知許可番号	181
通知不可能	45
通知不可能拒否	159
通話時間	176
通話時間目安表示	176

て

データ圧縮	33/115
データ再生音	139
データ通信	192
データ通信方式	193/194
データ発信	160
データフォルダ	126
定型文	56
定型文/顔文字登録	57

定型文一覧	247
定型文編集	57
電源	26
伝言メモ	41/47
伝言メモ応答時間	49
伝言メモ設定	48
転送 (メール)	83
電卓	178
添付ファイル	76/82
電話機応答	52
電話番号	33/114
電話番号検索	66

と

登録機器一覧	187
登録件数確認	67
特殊効果 (フォト)	121
特殊効果 (ムービー)	209
時計	26/141
時計カレンダー表示	141
時計表示	18
ドメイン	70
ドラフトメール	73
撮り直し (フォト)	118/122
録り直し (ムービー)	208/210

な

ナイトモード/ナイトモード解除	120
名前検索	66
名前表示	142
並び替え	86

に

日時設定	26
認証方式設定	91
認証要求設定	188

ね

ネットワーク応答	52
----------	----

の

ノーマル	117/120
------	---------

は

配色設定	144
バイブレータ設定 (音声着信)	136
白熱灯 (フォト)	120
白熱灯 (ムービー)	209
パスワード (Opera)	33/114
パスワード (メール)	30/91
パスワード変更	164
パソコン接続	194
バックアップ	133
発信	42
発信先一覧	161

発信先限定	160	ヘッドセット接続	187
発信先限定へ登録	42	ヘルプ	33/115
発信者番号通知	43	編集 (Eメール)	77
発信履歴	41	編集 (ライトメール)	79
バッテリー	23	返信 (Eメール)	82
バッテリー交換	216	返信 (ライトメール)	83
バッテリー質量	216	返信先アドレス	90
パッとみえる	79	返信先アドレス入力	90
貼り付け	57		
ハンズフリー接続	188		
		ほ	
ひ		ホーム	102
ピクト表示エリア	18	ホーム設定	112
非通知理由	45	保護	88
日付スタンプ設定	121/122	保証書	228/裏表紙
表示色変更	148	保存 (Eメール)	77
表示切り替え (アドレス帳)	67	保存 (Webページ)	105
表示切り替え (発信履歴/着信履歴)	42	保存 (フォト)	118/122
表示モード	96/99/110/112	保存 (ムービー)	208
平型イヤホンマイク	179/180	保存 (ライトメール)	79
平型ステレオイヤホン	10	保存先	118
		保存先選択保存 (フォト)	122
ふ		保存先選択保存 (ムービー)	210
ファイン	117/120	保存できるデータの種類の	127
フォト	116	保存ページ	106
フォト画質設定	117/120	保留 (ミュート)	45
フォト設定	121/122	本体リセット	163
フォトフォルダー一覧	121/123		
フォト編集	123	ま	
フォルダ内メール全削除	86	マイオリジナル	46
フォルダ表示	73	マクロ (接写) 撮影	120
フォルダ名変更 (Opera)	108	マストレージ	178
フォルダ名変更 (メール)	89	マナー着信	53
不在着信	41	マナートーク	52
不在着信履歴	41	マナーモード	49
ブックマーク	100/108		
ブックマーク一覧	100/108	み	
ブックマーク登録	100	ミュート (保留)	45
ブッシュ信号	46		
プライマリDNS	33/115	む	
振り分け条件設定	93	ムービー	207
フルスクリーンモード	96/99/110/112	ムービー設定	209/210
フレーム切り替え	106		
フレックスチェンジ方式	192	め	
プロキシ設定	33/115	メール (操作ロック)	160
プロバイダーのEメール	29	メール (フォト)	117/120
プロフィール	174	メールM	207/209
分計発信 (Opera)	33/114	メールS	207/209
分計発信 (音声発信)	40/41	メールアドレス	30/91
		メールサーバー設定	29/91
へ		メール削除	89
ページ自動更新	112	メール自動受信機能	91
ページ情報	104	メール受信音鳴動時間	137
ページ内検索	106	メール照明	143
ページ履歴	102/106	メール接続先	92
ベストエフォート方式	192/194	メールメニュー	73
ヘッドセット/ハンズフリー機器	190	名刺/予定	68

名刺フォルダへコピー	68
メインディスプレイ	18/140
メッセージ引用	90
メモ帳	170
メモリ消去 (リモートロック)	165
メモリリセット	163

も

文字コード	104
文字サイズ (各機能画面)	144
文字サイズ (メール)	87/89
文字入力	54
文字入力メニュー	56
文字入力モード	54
モデム	195
モノクロ (フォト)	121
モノクロ (ムービー)	209

ゆ

ユーザーID	33/114
ユーザーエージェント	113
ユーザーネーム	70
ユーザ辞書	58
ユーザ非通知	45
ユーザ非通知拒否	159
有効画素数	216

よ

曜日単位変更	150
容量	117
予測変換	55
予測変換設定	59
呼出し順変更	67

ら

ライセンスキー	204
ライト点灯	144
ライトメール (リモートロック)	164
ライトメール作成 (発信履歴/着信履歴)	42
ライトメール作成 (新規作成)	78
ライトメール受信音	137
ライトメール受信音 (アドレス帳)	63
ライトメール設定	92
ライトメール送達確認音	92
ライトメール番号一覧 (リモートロック)	167
ライトメールメッセージ引用	92

り

リセット	163
リモートロック	164
料金分計サービス	200

る

ループ再生	206
累積通話時間	176
留守番電話サービス	198

れ

連写	117/120
連写撮影	119
連続アラーム	169
連続アラームの解除	170
連続通話時間	23/216
連続待受時間	23/216

ろ

ローミング情報登録	184
ローミングモード	183
録音	47
録画	208
録画開始・終了音設定	209
録画シーン設定	209
録画モード	207
録画モード設定	209
録画ライト点灯/消灯	209

わ

ワン切り	41
------	----

お問い合わせは

下記のような内容はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

- ・ご契約内容（加入・変更・引越等）
- ・サービスエリア
- ・月額基本使用料・通話料等
- ・電話機の紛失
- ・オプションサービス
- ・その他、通信サービスについて

【ウィルコムサービスセンター】

受付時間：9:00～21:00（日・祝日を除く）

【ウィルコムの電話から】・・・局番なしの**116（無料）**

【一般加入電話・公衆電話から】・・・**0120-921-156（無料）**

（携帯電話・PHSからもかけられます）

番号をよくお確かめのうえ、おかけください

●ウィルコムのデータ通信に関するお問い合わせ

受付時間：9:00～21:00（日・祝日も受付）

【ウィルコムの電話から】・・・局番なしの**157（無料）**

【一般加入電話・公衆電話から】・・・**0120-921-157（無料）**

（携帯電話・PHSからもかけられます）

番号をよくお確かめのうえ、おかけください

●ウィルコムのホームページアドレス

<http://www.willcom-inc.com/>

■ウィルコムの電話からご覧いただけるホームページもあります。<http://willcom-inc.com/c/>

■コース変更/住所変更等はインターネット上のサービスセンター(Pic@nic)でも受付けております。
<https://picnic.willcom-inc.com/>

●京セラの製品に関するご相談、お問い合わせ

受付時間：9:00～19:00 土曜、日曜、祝日も受け付けております。

お客様相談室  **0077-78-0500（無料）**  **0077-78-0501（無料）**

修理に関するお問い合わせはウィルコムサービスセンターまたは下記にご連絡ください。

京セラテクニカルサービスセンター 営業時間：9:00～12:00 13:00～17:00（土・日・祝日定休）

東 京 〒150-8303 東京都渋谷区神宮前6-27-8（京セラ原宿ビル2F） Tel:03-3797-4723

大 阪 〒532-0003 大阪府淀川区宮原3-5-24（新大阪第一生命ビル13F） Tel:06-6399-4344

東 北 〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10（住友生命仙台青葉通ビル10F） Tel:022-223-7332

※定休日以外に年末年始・ゴールデンウィーク・夏期休暇などは休業する場合があります。

※所在地・電話番号を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のAdvanced Wnn V2を使用しています。
"Advanced Wnn V2" (c) OMRON SOFTWARE,Co.Ltd. 1999-2004 All Rights Reserved.

本製品には、NECのフォント「Font Avenue」を使用しています。

Operaは、Opera Software ASAの商標です。

本製品のTCP/IPは、株式会社エルミックシステムのKASAGO TCP/IPを搭載しています。

本製品のメールは、富士通ビー・エス・シーのBe☆Mail（ビー・スター・メール）を使用しています。

Bitfone mPROVE

BitfoneおよびmProveは、米国Bitfone社の商標です。

Bluetooth™は、Bluetooth SIG,Inc.USA の商標です。

miniSD™は、SD Card Association の商標です。

QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本製品はMacromedia,Inc.が開発したMacromedia®Flash™テクノロジーを搭載しています。
Copyright©1995-2004 Macromedia,Inc. All rights reserved.
Macromedia, Flash, Flash Lite, Macromedia Flash, Macromedia Flash Liteは、
macromedia,Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本製品はサラウンド技術（DiMAGIC VirtualizerX）を所有する株式会社ダイマジック制作のプリセットメロディを使用しています。

Picxel, Picxel Powered, Picxel Viewer, Picxel Document Viewer, またPicxelキューブ
プログラブはPicxel Technologiesの商標、または登録商標です。

Microsoftは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
Power Pointは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
Excelは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
Wordは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標又は登録商標です。

本取扱説明書に記載の会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。

京セラ株式会社

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

通信システム機器事業本部

〒224-8502 神奈川県横浜市都筑区加賀原2-1-1

<http://www.kyocera.co.jp/>

<http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/>

KTR51WISXB 1205SZ